

### 3. 主要な施策の成果

| 科目           | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |            |             |               |
|--------------|-----------------|-------------|------------|-------------|---------------|
|              |                 | 国県支出金       | 地 方 債      | そ の 他       | 一 般 財 源       |
| 2款 総 務 費     | 10,737,798,496  | 901,648,215 | 15,200,000 | 651,618,617 | 9,169,331,664 |
| 1項 総 務 管 理 費 | 5,555,436,981   | 2,877,691   | 0          | 405,523,842 | 5,147,035,448 |
| 3目 人 事 管 理 費 | 111,607,457     | 0           | 0          | 420,000     | 111,187,457   |

#### 1 人事管理事業費 81,128,410 円 (人事課)

[総 括]

「豊橋市人材育成基本方針」に基づき、有為な人材を確保するため、首都圏在住の学生等を対象に東京で採用ガイダンス並びに採用試験を実施した。職員研修では、マネジメント能力や部下育成能力を向上させる研修のほか、育児休暇中の女性職員が自身の経験をキャリアアップにつなげられるよう、「とよはし ikuiku セミナー」を実施するなど、多様な人材の育成・活用に取り組んだ。このほか、新たにマイナンバーカードを利用した出退勤管理を行い、職員の出退勤時間を適正に把握、管理することで時間管理意識を高め、働き方改革の推進を図った。今後も、職員がやりがいを持ち、前向きな姿勢で仕事に取り組めるよう、「個と組織」の強化に向けた行政体制の整備を継続的に進めていく。

[実績及び成果]

#### (1) 職員採用事務費 2,734,113 円

| 区 分           | 平成 2 9 年度 |      | 平成 3 0 年度 |      |
|---------------|-----------|------|-----------|------|
|               | 1 次試験受験者数 | 採用者数 | 1 次試験受験者数 | 採用者数 |
| 事 務 職 ・ 技 術 職 | 578人      | 58人  | 445人      | 51人  |
| 専 門 職         | 75        | 26   | 75        | 20   |
| 経 験 者 等       | 93        | 5    | 68        | 6    |
| 労 務 職         | 234       | 12   | 105       | 10   |
| 合 計           | 980       | 101  | 693       | 87   |

#### (2) 人事給与管理事務費 46,350,688 円

#### (3) 職員研修費 17,444,538 円

#### (ア) 市単独研修 13,619,747 円

[階層別研修]

| 区 分                     | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 |
|-------------------------|-----------|-----------|
| 研 修 内 容 に つ い て の 理 解 度 | 4.0       | 4.0       |
| 現 在 の 業 務 に お け る 有 益 度 | 4.2       | 4.1       |
| 将 来 の 業 務 に お け る 有 益 度 | 4.4       | 4.2       |

※研修受講者による5段階評価の平均値

例示 5：完全に理解できた→1：理解できなかった

※階層別研修は、新規採用職員から管理職までの各階層に必要とされる基本的な知識、能力を習得させることを目的として実施される研修である。

## (イ) 派遣研修 2,476,129 円

| 区 分                           | 平成 2 9 年度 |     | 平成 3 0 年度 |     |
|-------------------------------|-----------|-----|-----------|-----|
|                               | 国 内       | 海 外 | 国 内       | 海 外 |
| 研 修 内 容 に つ い て の 理 解 度       | 4.7       | —   | 4.3       | 5.0 |
| 現 在 の 業 務 に お け る 有 益 度       | 4.5       | —   | 4.6       | 5.0 |
| 自 己 の 能 力 開 発 に 対 し て の 有 益 度 | 4.6       | —   | 4.6       | 5.0 |

※研修受講者による5段階評価の平均値

例示 5：完全に理解できた→1：理解できなかった

※主な派遣先（国内）中央省庁、愛知県、田原市、日本貿易振興機構、自治体国際化協会、市町村職員中央研修所、  
全国建設研修センター、愛知県市町村振興協会研修センター、政策研究大学院大学 等

## (ウ) 自己啓発支援補助金 1,348,662 円

| 区 分             | 平成 2 9 年度 |           | 平成 3 0 年度 |            | 比 較   |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|------------|-------|
|                 | 人員またはグループ | 金 額       | 人員またはグループ | 金 額        |       |
| 通 信 教 育 補 助 金   | 23人       | 285,999円  | 115人      | 1,241,082円 | 11.7% |
| 自 己 研 修 補 助 金   | 80        | 884,438   |           |            |       |
| 自主研究グループ活動支援補助金 | 4グループ     | 152,570   | 4グループ     | 107,580    | 0.0   |
| 計               | —         | 1,323,007 | —         | 1,348,662  | —     |

※自己啓発支援補助金は、自己の能力開発を図り、行政能率の向上に資するために実施する自己研修に対する経費の補助である。

※人員は研修受講修了者の数である。

※平成 30 年度より通信教育補助金を自己研修補助金に統合した。

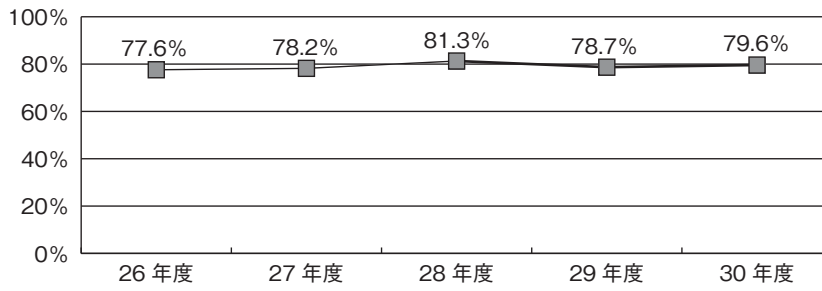
## (4) 庁内障害者ワークステーション運営事業費 14,599,071 円

| 業 務 内 容                      | 平成 2 9 年度  | 平成 3 0 年度  |
|------------------------------|------------|------------|
|                              | 依頼所属数：61 課 | 依頼所属数：61 課 |
| 印 刷、 製 本、 ホ チ キ ス 止 め        | 292件       | 273件       |
| 封 入 封 緘、 紙 折 り 作 業           | 218        | 219        |
| シ ー ル 貼 り、 ゴ ム 印 押 し         | 45         | 42         |
| 簡 易 な デ ー タ 入 力、 ス キ ャ ニ ン グ | 99         | 88         |
| シ ュ レ ッ ダ ー 作 業、 ご み 回 収     | 32         | 37         |
| そ の 他 の 簡 易 な 作 業            | 233        | 192        |
| 合 計                          | 919        | 851        |

[指 標]

指 標 名：人材育成・活用の推進に向けた職場成熟度

指標説明：職場環境に関するアンケートにおいて、職場の現状について肯定的な回答をした割合



※職場環境に関するアンケートは、階層別研修の受講者を対象に6分野（職場管理、人間関係、やりがい感、改革推進、人材育成、働きかけ度）32項目で実施し、指標は全32項目の平均割合

| 科目                                   | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |           |            |
|--------------------------------------|-----------------|-------------|-------|-----------|------------|
|                                      |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他     | 一 般 財 源    |
| 4目 広報広聴費<br>〈多様なメディアの特性を活かした情報共有の推進〉 | 96,499,019      | 841,000     | 0     | 7,331,806 | 88,326,213 |

1 広報事業費 90,071,183 円 (広報広聴課)

[総括]

市民協働を推進し、市政に対する市民の関心を促すよう、広報紙を中心にホームページやケーブルテレビ、ラジオ放送などを通じて市政情報や生活情報などを提供してきた。平成30年度は、広報紙を多言語で閲覧できるデジタルブック配信を開始し、外国人市民への情報発信力を強化した。今後も市民協働型の行政を推進するため、広報媒体の特性を活かし、迅速・正確な広報活動に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 活字等広報事業費 42,458,180 円

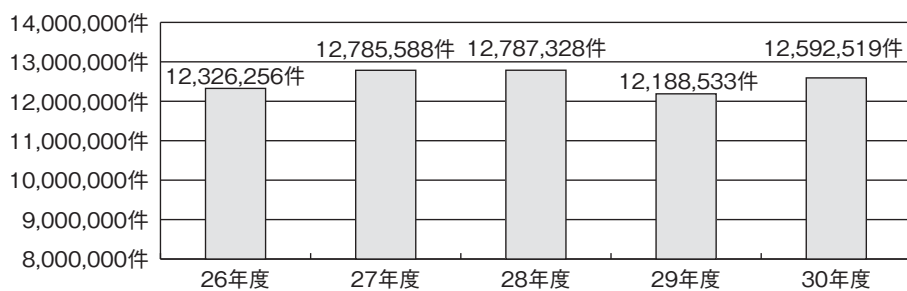
| 区 分                            | 平成29年度               | 平成30年度         |
|--------------------------------|----------------------|----------------|
| 広報とよはし<br>多言語デジタルブック配信(広報とよはし) | 月2回発行(8月以降は月1回)<br>— | 月1回発行<br>月1回配信 |
| ポルトガル語版広報とよはし                  | 年13回発行               | —              |
| 英語・スペイン語・中国語版広報とよはし            | 各年5回発行               | —              |
| 点字広報とよはし                       | 月2回発行(8月以降は月1回)      | 月1回発行          |
| 声の広報とよはし                       | 月2回発行(8月以降は月1回)      | 月1回発行          |
| ライフスタイルブック                     | 1回発行                 | 1回発行           |

(2) 電波等広報事業費 47,613,003 円

| 区 分       | 平成29年度            | 平成30年度            |
|-----------|-------------------|-------------------|
| ラジオ広報     | エフエム豊橋            | やしの実FM            |
| テレビ広報     | ティーズ              | ティーズ              |
| インターネット広報 | ホームページ・インターネットラジオ | ホームページ・インターネットラジオ |

[指標]

指標名：市ホームページ(全ページ)年間アクセス件数  
 指標説明：市ホームページ年間アクセス件数



2 広聴事業費

3,282,874 円（広報広聴課）

[総括]

平成30年度は、市民意識調査を実施したほか、各種懇談会や、市長への手紙、市民のメールボックス等により、幅広く市民の声を把握することに努めた。また、市政への理解を深め、意見をいただくためにまちづくり出前講座等を実施した。今後も市民の声を市政に反映するため、多様化する市民ニーズを的確に把握していく。

[実績及び成果]

(1) 調査広聴事業費 733,110 円

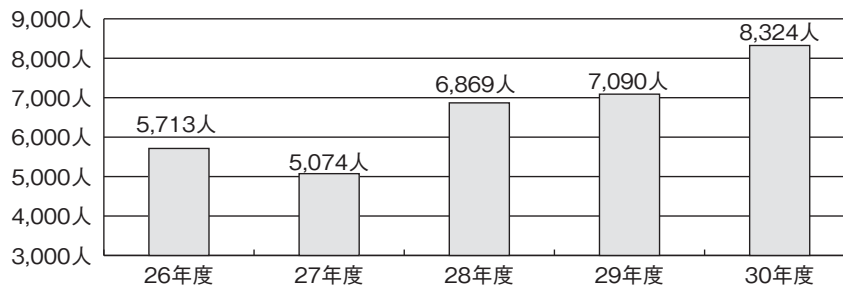
| 区 分    | 平成29年度               | 平成30年度               |
|--------|----------------------|----------------------|
| 市民意識調査 | 有効回収数2,735件 回収率54.7% | 有効回収数2,417件 回収率48.3% |

(2) 広聴活動事業費 2,549,764 円

| 区 分        | 平成29年度                        | 平成30年度                              |
|------------|-------------------------------|-------------------------------------|
| 市政懇談会      | 市長と女性の懇談会 5人参加<br>こども会議 23人参加 | 市長と女性の懇談会 6人参加<br>中学生まちづくり委員会 23人参加 |
| 地域懇談会      | 3回実施 160人参加                   | 3回実施 148人参加                         |
| 市長への手紙     | 40通、40件                       | 46通、46件                             |
| 市民のメールボックス | 533件                          | 542件                                |
| まちづくり出前講座  | 227回実施 7,090人参加               | 264回実施 8,324人参加                     |

[指標]

指標名：まちづくり出前講座の参加者数  
 指標説明：〃



| 科目        | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |            |
|-----------|-----------------|-------------|-------|-------|------------|
|           |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源    |
| 11目 企 画 費 | 17,898,712      | 0           | 0     | 0     | 17,898,712 |

1 総合計画推進事業費 641,291円 (政策企画課)

[総括]

平成27年度に策定した「第5次豊橋市総合計画後期基本計画」を推進するため、実施計画を策定した。また、総合計画の進捗を管理するため、行政評価による政策評価と細事業評価を行うとともに、事業の改革改善を行い、行政資源の効果的な配分に努めた。今後も限られた行政資源の適正な配分を行いながら、政策の推進に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 政策推進事業費 456,028円

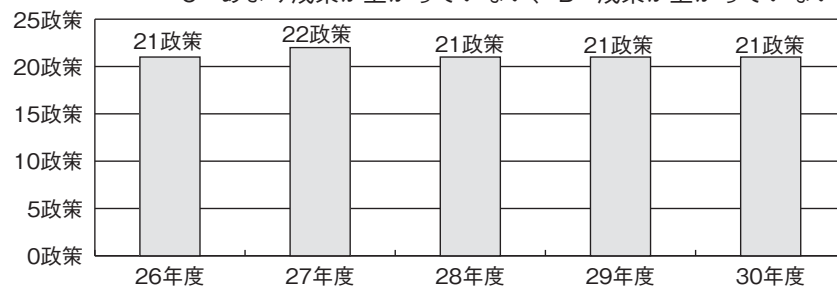
| 内 容 | 平成29年度 | 平成30年度               |
|-----|--------|----------------------|
|     |        | ・政策研究の実施<br>・実施計画の策定 |

(2) 行政評価推進事業費 185,263円

| 区 分       | 平成29年度                 | 平成30年度                 |
|-----------|------------------------|------------------------|
| 政 策 評 価   | 政策評価の実施<br>44政策        | 政策評価の実施<br>44政策        |
| 細 事 業 評 価 | 平成28年度決算評価<br>1,092細事業 | 平成29年度決算評価<br>1,085細事業 |
| 市 民 公 表   | 政策分析報告書<br>細事業PDCAシート  | 政策分析報告書<br>細事業PDCAシート  |

[指標]

指標名：44政策のうち総合評価「A」の政策数  
 指標説明：行政評価における政策分析レポートの総合評価が「A」の政策数  
 ※総合評価はA：成果が上がっている、B：概ね成果が上がっている、  
 C：あまり成果が上がっていない、D：成果が上がっていないの4段階で評価



2 地方創生推進事業費

8,525,818 円（未来創生戦略室）

[総括]

平成 27 年度に策定した「豊橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進するため、本市の行政評価の仕組みを活用し、また外部委員の意見も取り入れて評価検証を実施するとともに、検証結果に基づき既存事業の見直しや新規事業の立案を行い、アクションプランを改訂した。

[実績及び成果]

(1) 総合戦略推進事業費 3,113,557 円

| 区 分         | 平成 2 9 年度     | 平成 3 0 年度       |
|-------------|---------------|-----------------|
| 交付金採択件数     | ・地方創生推進交付金 4件 | ・地方創生推進交付金 5件   |
| 移住体験ツアー参加人数 | —             | ・移住体験ツアー 1回 25人 |

(2) 若者活躍推進事業費 512,261 円

| 区 分         | 平成 2 9 年度                                 | 平成 3 0 年度  |
|-------------|---|--|
| ワークショップ参加人数 | ・まちづくりカフェ 2回 24人<br>・学生魅力デジタルマップ製作 2回 24人 | ・まちづくりカフェ 1回 5人<br>・学生魅力デジタルマップ製作 1回 8人<br>・企業PRデザインコンテスト 1回 22人 |

(3) 大学連携推進事業費補助金 4,900,000 円

(ア) 大学連携調査研究費補助金

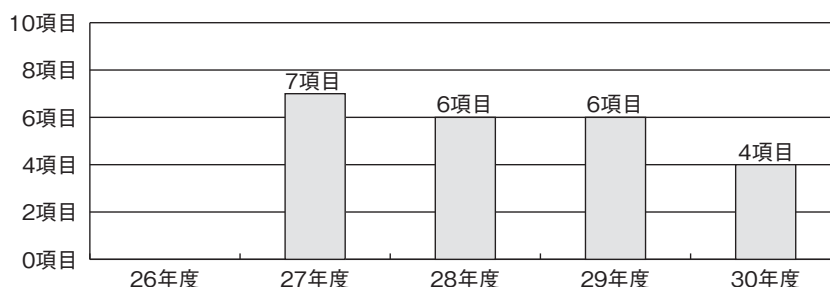
| 区 分      | 平成 2 9 年度     | 平成 3 0 年度   |
|----------|---------------|-------------|
| 豊橋技術科学大学 | 4件 2,000,000円 | 2件 900,000円 |
| 愛知大学     | 1 500,000     | 2 1,000,000 |
| 豊橋創造大学   | 3 1,000,000   | 2 1,000,000 |

(イ) 大学連携創生事業費補助金

| 区 分     | 平成 2 9 年度     | 平成 3 0 年度     |
|---------|---------------|---------------|
| 交付金採択件数 | 2件 1,840,000円 | 2件 2,000,000円 |

[指標]

指標名：基準値より向上した総合戦略の数値目標数  
 指標説明：総合戦略で設定した数値目標10項目のうち、基準値より数値が向上した数値目標の数



※ 30年度は数値が未公表の項目あり

3 未来創生戦略事業費

5,205,563 円（未来創生戦略室）

[総括]

少子高齢化などの社会環境の変化により複雑化・多様化する行政課題に迅速かつ的確に対応するとともに、庁内型シンクタンクとして各部局による政策立案を支援するため、職員による政策研究を5件、講演会を2回実施したほか、個人研究の成果をまとめた政策研究レターを1回発行した。

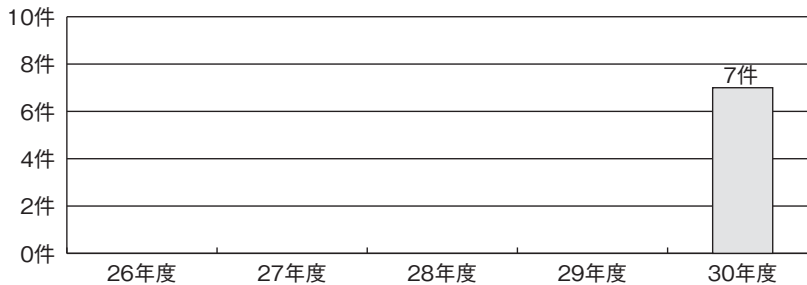
[実績及び成果]

(1) 未来創生戦略事業費 5,205,563 円

| 区 分       | 平成29年度 | 平成30年度   |
|-----------|--------|--|
| 政策研究等実施件数 | —      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人研究 1件</li> <li>  - テーマ：人口動態</li> <li>・グループ研究 4件</li> <li>  - テーマ：ICT（AI等）、</li> <li>    キャッシュレス、シェアリングエコノミー、農福連携</li> <li>・講演会 2回</li> <li>  - テーマ：自治体シンクタンク、SDGs</li> </ul> |
| 発行物       | —      | 政策研究レター 1回   |

[指標]

指標名：政策研究等実施件数  
 指標説明：個人研究、グループ研究および講演会実施件数





| 科目                              | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |        |            |
|---------------------------------|-----------------|-------------|-------|--------|------------|
|                                 |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他  | 一 般 財 源    |
| 12目 シティプロモーション費<br><観光資源の魅力づくり> | 26,428,321      | 0           | 0     | 13,640 | 26,414,681 |

1 シティプロモーション活動事業費 26,428,321 円 (シティプロモーション課)

[総括]

効果的なシティプロモーション活動に取り組むための行動計画「ええじゃないか豊橋推進計画Ⅱ」に基づき、様々なプロモーション活動を行った。東京オリンピック・パラリンピックの応援事業では、ホストタウン相手国であるドイツ連邦共和国及びリトアニア共和国の事前合宿誘致や交流の活発化を進めた。また、豊橋ふるさと大使の協力のもと「ええじゃないか とよはし映画祭」を開催したほか、福島市とともに官民で連続テレビ小説誘致活動を行った。今後も官民一体となったオール豊橋体制による効果的なシティプロモーション活動を展開していく。

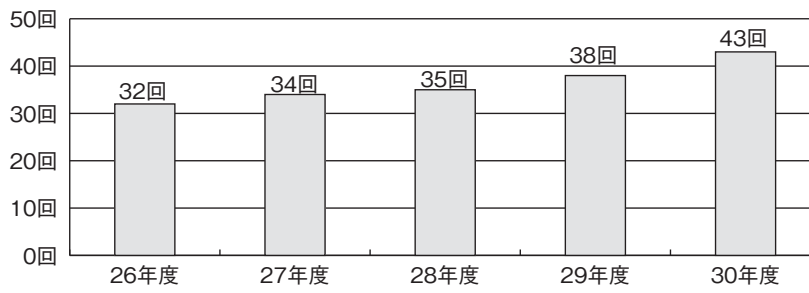
[実績及び成果]

(1) プロモーション活動事業費 26,428,321 円

| 内 容 | 平成29年度                              | 平成30年度   |
|-----|-------------------------------------|--|
|     |                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者向け豊橋PR番組「DOEE RADIO」の放送</li> <li>・ええじゃないか豊橋伝播隊DOEEの活動支援</li> <li>・首都圏の街頭ビジョン及び映画館でのプロモーションの実施</li> <li>・「私のとっておき豊橋」の実施</li> <li>・ええじゃないか とよはし映画祭の開催</li> <li>・市民を題材にした動画による魅力発信</li> <li>・映画やドラマなど豊橋ロケ作品のサポートや魅力発信</li> <li>・連続テレビ小説誘致活動の実施</li> </ul> |
|     | 東京オリンピック・パラリンピックホストタウン事業            | 東京オリンピック・パラリンピックホストタウン事業   |
|     | ええじゃないか豊橋推進会議の開催<br>開催回数 2回         | ええじゃないか豊橋推進会議の開催<br>開催回数 2回  |
|     | シティプロモーション事業補助金<br>補助件数 2件 400,000円 | シティプロモーション事業補助金<br>補助件数 1件 200,000円  |
|     | シティプロモーション認定事業<br>認定件数 15件          | シティプロモーション認定事業<br>認定件数 18件   |

[指 標]

指 標 名：市外でのシティプロモーション活動回数(物産展・イベント等)  
指標説明：



| 科目  | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |           |            |
|---|-----------------|-------------|-------|-----------|------------|
|   |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他     | 一 般 財 源    |
| 13目 首都圏活動センター費<br>〈インバウンドをはじめとした誘客・誘致の推進〉 | 15,205,757      | 0           | 0     | 1,496,684 | 13,709,073 |

1 シティプロモーション活動事業費 11,758,478円 (首都圏活動センター)

[総括]

首都圏活動センターでは、首都圏で行われる手筒花火イベントや物産展等の開催、アンテナショップ「まるごと にっぽん」への出展等において、関係課と連携したプロモーション活動に取り組んだ。また、本市を含む、東三河ゆかりの首都圏在住者で構成する「ほの国東三河応援倶楽部」会員へのメールマガジン配信等による情報発信を行った。今後も、東三河の各市町村、民間組織等とも連携して幅広いプロモーション活動を実施していく。

[実績及び成果]

(1) 首都圏プロモーション活動事業費 11,758,478円

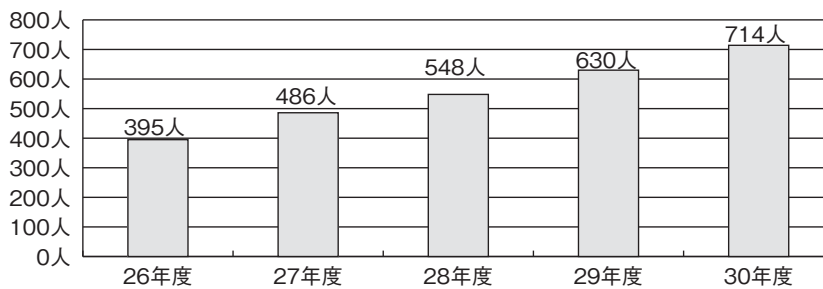
〔ほの国東三河応援倶楽部〕

| 区分            | 平成29年度  | 平成30年度   |
|---------------|---|--|
| 総会及び市政<br>報告会 | ・開催日<br>30.2.13<br>・出席者<br>ふるさと大使、愛知県選出の国会議員、<br>応援倶楽部会員など128名出席<br>※応援倶楽部会員数：630名(30.3.31現在) | ・開催日<br>31.2.8<br>・出席者<br>ふるさと大使、愛知県選出の国会議員、<br>応援倶楽部会員など129名出席<br>※応援倶楽部会員数：714名(31.3.31現在) |

[指 標]

指 標 名：「ほの国東三河応援倶楽部」の会員数

指標説明：26年度は「ええじゃないか豊橋応援倶楽部」、27～30年度は「ほの国東三河応援倶楽部」の会員数



| 科目                                     | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |            |
|--|-----------------|-------------|-------|-------|------------|
|  |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源    |
| 14目 広域連携費<br>＜東三河広域連合の充実と広域的な地域づくりの推進＞ | 82,144,505      | 499,500     | 0     | 0     | 81,645,005 |

1 広域行政推進事業費 82,019,984 円 (政策企画課)

[総括]

東三河広域連合において、「ほの国子どもパスポート事業」を引き続き行い、住民交流の更なる促進を図ったほか、東三河の認知度向上等を目的に、東海エリアで発行されている女性誌に記事広告を掲載した。今後も地方分権の流れや複雑多様化する広域的課題に対応するため、関係市町村との連携事業を実施するとともに、住民の広域連携への意識の高揚を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 広域行政推進事務費 2,377,404 円

| 区 分                   | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-----------------------|--------|--------|
| 豊川水系総合開発促進期成同盟会要望実施回数 | 3回     | 3回     |

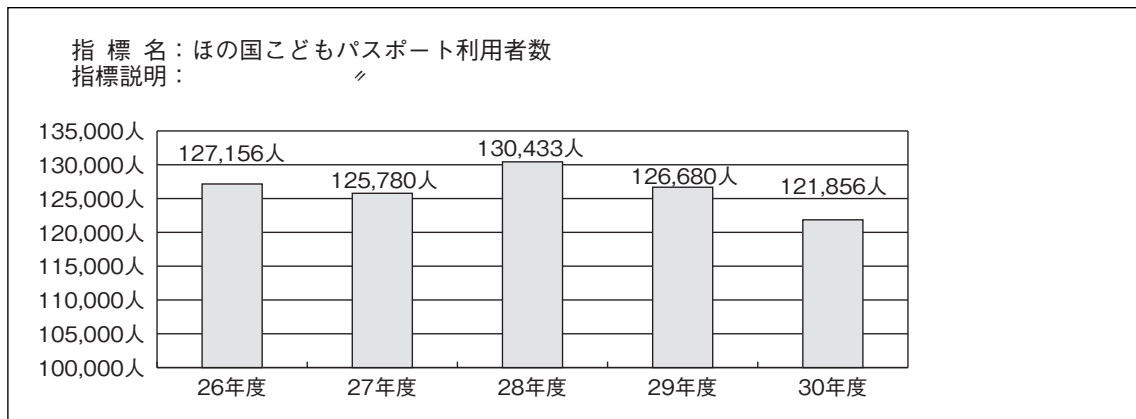
(2) 東三河広域連合管理負担金 70,939,049 円

| 負 担 金 | 平成29年度       | 平成30年度       |
|-------|--------------|--------------|
|       | 68,471,384 円 | 70,939,049 円 |

(3) 東三河広域連合広域行政推進事業負担金 8,703,531 円

| 負 担 金 | 平成29年度      | 平成30年度      |
|-------|-------------|-------------|
|       | 6,521,343 円 | 8,703,531 円 |

[指 標]



| 科目                                     | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |            |
|--|-----------------|-------------|-------|-------|------------|
|  |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源    |
| 15目 水資源対策費<br>〈水資源の保全と安定確保に向けた流域連携の促進〉 | 88,328,814      | 0           | 0     | 0     | 88,328,814 |

1 設楽ダム水源地域整備事業費 48,684,030 円 (政策企画課)

[総括]

水源地域対策特別措置法に基づく設楽ダム水源地域整備事業に対し受益者として負担した。今後も引き続き、長年渇水や洪水被害に悩む東三河下流地域の被害軽減のため、国・県・関係市町村と連携して設楽ダムの建設促進を図る。

[実績及び成果]

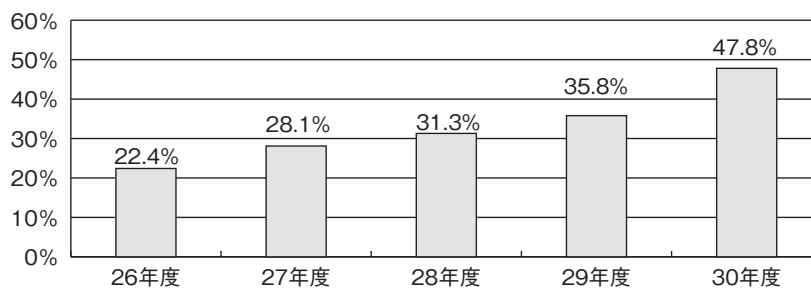
(1) 設楽ダム水源地域整備事業負担金 48,684,030 円

| 負 担 金 | 平成29年度 | 平成30年度       |
|-------|--------|--------------|
|       |        | 18,275,976 円 |

[指 標]

指 標 名：設楽ダム水源地域整備事業進捗率

指標説明：当該年度までの累計負担額／豊橋市の総負担額(平成21年度～令和2年度)



2 豊川水源基金費 39,644,784 円 (政策企画課)

[総括]

水源地域対策特別措置法に基づく設楽ダム水源地域整備事業を補完して行われる設楽ダム水源地域対策事業に対し受益者として負担した。また、豊川水系における水源林整備を推進するため「水源林対策事業第8期基本計画」(平成28年度から令和2年度)に基づき、公益財団法人豊川水源基金に対し負担した。今後も引き続き、水源地域の振興や水源林保全を図るため、国・県・関係市町村と連携した効果的な事業推進を図る。

[実績及び成果]

(1) 設楽ダム水源地域対策事業負担金 30,709,784 円

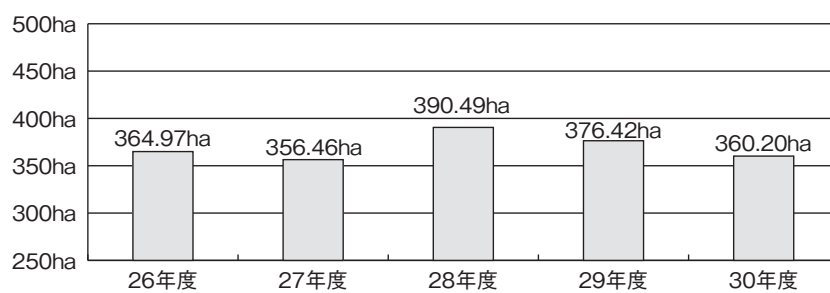
| 負 担 金 | 平成29年度 | 平成30年度       |
|-------|--------|--------------|
|       |        | 29,128,972 円 |

(2) 水源林地帯対策事業負担金 8,935,000 円

| 負 担 金 | 平成29年度 | 平成30年度      |
|-------|--------|-------------|
|       |        | 8,924,000 円 |

[指 標]

指 標 名：水源林地地域整備面積  
指 標 説 明：下刈り・除間伐面積



| 科目  | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |         |             |
|---|-----------------|-------------|-------|---------|-------------|
|   |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他   | 一 般 財 源     |
| 16目 情報システム整備拡充費<br><多様化する情報化ニーズに対応した情報システムの整備・拡充> | 695,218,764     | 1,063,000   | 0     | 632,500 | 693,523,264 |

1 行政事務情報化推進事業費 661,839,664 円 (情報企画課)

[総括]

行政サービスの維持・向上を図るため、第4次L GWANへの移行を行うとともに、改元対応の改修を行ったほか、税総合システムをはじめとする各業務システムの番号制度対応などの改修を行った。また、東三河地域の自治体とのシステム共同化の検討や県内中核市とのシステムの共同調達・共同運用及び情報セキュリティ対策強化など情報システム改革を進めており、今後も行政事務の効率化と有効性を高めるためのシステムを順次構築し、安定稼働をめざしていく。

[実績及び成果]

(1) 行政情報管理システム管理運営事業費 350,922,662 円

| 内 容     | 平成29年度 | 平成30年度 |
|---------|--------|--------|
| 行政情報端末数 | 2,055台 | 2,077台 |

(2) 住民情報システム管理運営事業費 277,359,242 円

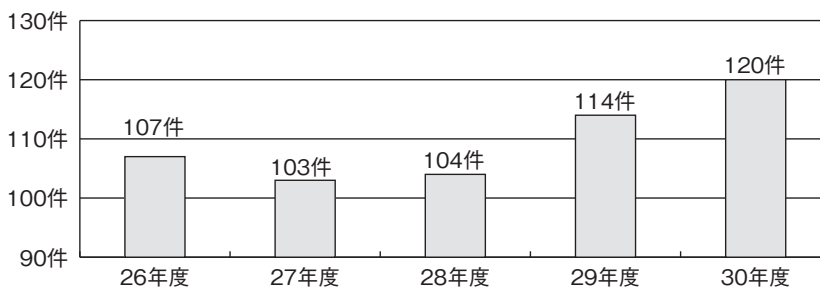
| 内 容     | 平成29年度 | 平成30年度 |
|---------|--------|--------|
| 住民情報端末数 | 127台   | 127台   |

(3) 電子計算システム開発事業費 33,557,760 円

| 内 容 | 平成29年度                 | 平成30年度                |
|-----|------------------------|-----------------------|
|     | 福祉システム、税総合システム等<br>17件 | 福祉システム、税総合システム等<br>9件 |

[指標]

指標名：稼働システム数  
指標説明：全庁で稼働しているシステム数



2 地域情報化推進事業費

22,075,900 円（情報企画課）

[総括]

地域サービス及び行政サービスの情報化を推進するため、「あいち電子自治体推進協議会」の共同化事業において、施設予約システム及び電子調達システムの安定稼働に努めたほか、公衆無線LAN及びオープンデータの整備についても検討を行った。今後も引き続き愛知県と県内市町村（名古屋市を除く）とで連携し、市民ニーズにあった情報サービスを提供できるよう電子自治体推進のための事業に取り組んでいく。

[実績及び成果]

- (1) 情報発信基盤等整備事業費 9,026,774 円

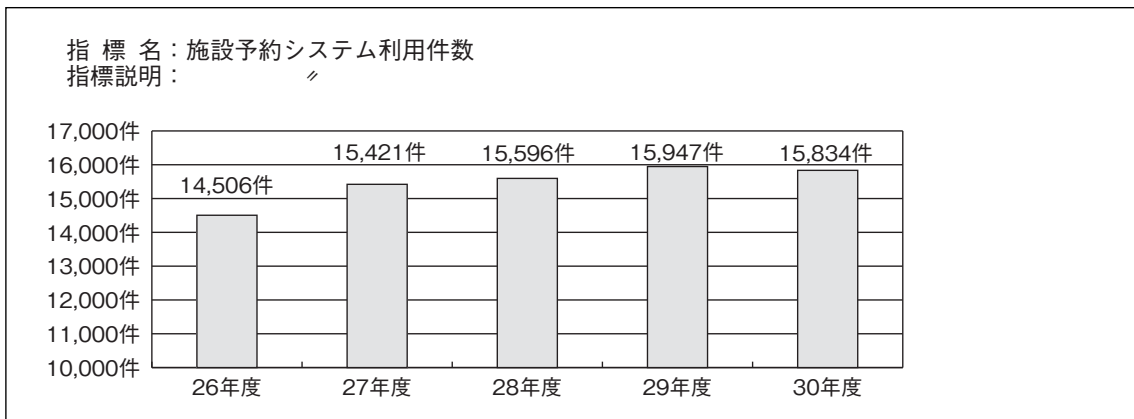
[公衆無線LAN]

| 設置箇所数 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-------|--------|--------|
|       | 17箇所   | 17箇所   |

- (2) 自治体共同情報化推進事業費 13,049,126 円

| 負担金 | 平成29年度       | 平成30年度       |
|-----|--------------|--------------|
|     | 12,660,600 円 | 12,803,546 円 |

[指標]



3 共通事務費

11,303,200 円（情報企画課）

[総括]

AI技術を活用したごみ収集ルート最適化に向けた実証実験を行うとともに、窓口におけるAI技術の活用についての検討などを実施した。今後も、業務効率・生産性が向上するようICT利活用の推進を図っていく。

[実績及び成果]

- (1) 共通事務費 11,303,200 円

| 内容 | 平成29年度 | 平成30年度   |
|----|--------|----------|
|    | —      | AI技術活用調査 |



| 科目       | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |            |             |
|----------|-----------------|-------------|-------|------------|-------------|
|          |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他      | 一 般 財 源     |
| 2項 徴 税 費 | 1,270,583,946   | 608,403,546 | 0     | 54,295,625 | 607,884,775 |
| 4目 納 税 費 | 98,072,027      | 0           | 0     | 0          | 98,072,027  |

1 納税事務費 67,662,095 円 (納税課)

[総括]

納期内納付の徹底と滞納者及び滞納額の減少を目的として、口座振替の加入推進、公平かつ的確迅速な収納整理及び滞納整理に努めたほか、休日開庁、夜間電話、市税コールセンターにおける現年度滞納者に対する催告を強化した。また、平成28年度から引き続き東三河広域連合徴収課へ職員4名を派遣するとともに徴収困難案件を移管し、積極的な滞納整理を実施した。市税全体の収入率は、対前年度比0.5ポイントの増となり、今後も収入率の向上に向け適切な徴収事務に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 啓発事業費 777,490 円

| 区 分     | 平成29年度 | 平成30年度 |
|---------|--------|--------|
| 口座振替加入率 | 37.1%  | 37.1%  |

(2) 収納整理事務費 9,067,608 円

| 区 分              | 平成29年度  | 平成30年度  |
|------------------|---------|---------|
| 督促状発付件数          | 97,366件 | 94,810件 |
| コンビニ納付件数         | 164,494 | 173,298 |
| 市税コールセンターによる架電件数 | 30,651  | 26,970  |

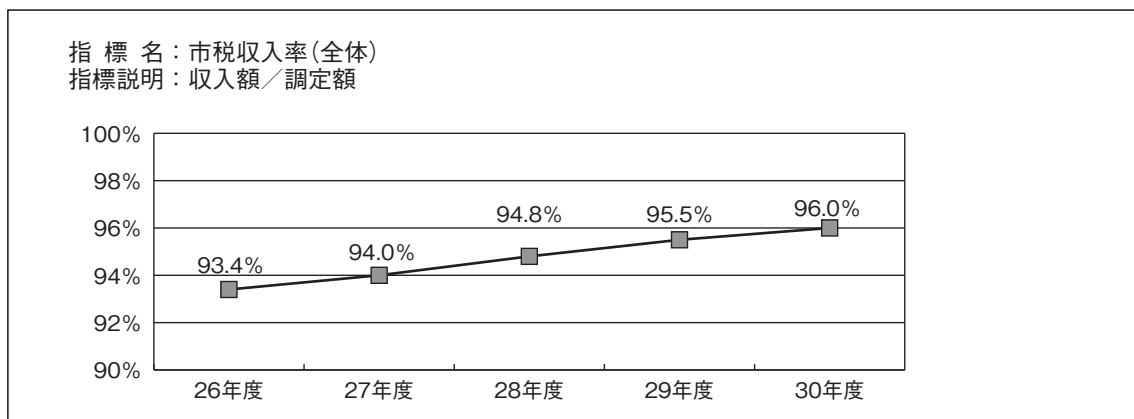
(3) 滞納整理事務費 22,859,817 円

| 区 分         | 平成29年度 |         | 平成30年度 |         |
|-------------|--------|---------|--------|---------|
| 差 押 件 数     | 1,507人 | 28,177件 | 2,017人 | 37,791件 |
| 差 押 解 除 件 数 | 1,528  | 35,489  | 1,767  | 30,725  |
| 公売による換価件数   | 24件    |         | 27件    |         |

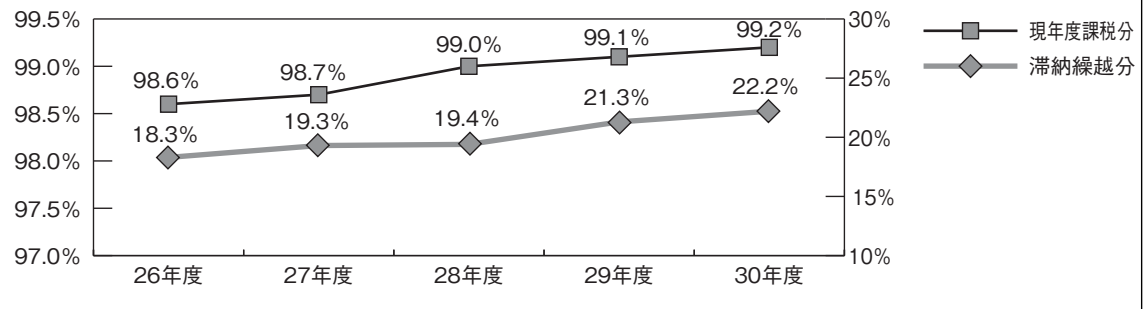
(4) 東三河広域連合滞納整理事業負担金 34,957,180 円

| 負 担 金 | 平成29年度      | 平成30年度      |
|-------|-------------|-------------|
|       | 35,383,664円 | 34,957,180円 |

[指 標]



指標名：市税収入率(現年度課税分、滞納繰越分)  
指標説明：収入額／調定額



| 科目 | 決算額等                 | 決算額 (円)     | 財 源 内 訳 (円) |       |             |             |
|----|----------------------|-------------|-------------|-------|-------------|-------------|
|    |                      |             | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他       | 一 般 財 源     |
| 3項 | 戸 籍 住 民<br>基 本 台 帳 費 | 645,427,091 | 79,382,460  | 0     | 111,301,750 | 454,742,881 |
| 1目 | 戸 籍 住 民<br>基 本 台 帳 費 | 644,826,631 | 78,782,000  | 0     | 111,301,750 | 454,742,881 |

1 戸籍住民基本台帳等サービス事務費 213,204,787円 (市民課)

[総括]

戸籍法、住民基本台帳法、印鑑条例等に基づく届出受付や証明書類の交付などの窓口事務を行った。昨年度に引き続き、証明書のコンビニ交付サービスや証明窓口の土曜開設など、市民の利便性の向上を図った。マイナンバーカードの取得促進に向け、窓口での案内の配布やここににおいて、PRイベントを実施した。また、平成30年度から豊橋市への愛着を深めて頂けるよう、とよはしオリジナル婚姻届と記念台紙を作成し、販売を開始した。今後も迅速かつ正確な事務を行うとともに、親切、丁寧な対応を心がけ、「爽やかな、親しみある窓口」を推進する。

[実績及び成果]

(1) 証明交付事務費 109,705,451円

| 実施項目            |                 | 平成29年度  | 平成30年度  | 比較    |
|-----------------|-----------------|---------|---------|-------|
| 戸 籍 関 係         |                 | 58,458件 | 62,683件 | 7.2%  |
| 住 民 基 本 台 帳 関 係 |                 | 102,336 | 103,616 | 1.3   |
| 印 鑑 登 録 関 係     |                 | 30,600  | 28,873  | △ 5.6 |
| そ の 他 証 明 関 係   |                 | 2,003   | 1,998   | △ 0.2 |
| マイナンバーカード交付関係   |                 | 5,920   | 5,781   | △ 2.3 |
| コンビニ<br>交付関係    | 戸 籍 関 係         | 315     | 641     | 2.0倍  |
|                 | 住 民 基 本 台 帳 関 係 | 1,813   | 2,930   | 61.6% |
|                 | 印 鑑 登 録 関 係     | 1,287   | 2,167   | 68.4  |
| 計               |                 | 202,732 | 208,689 | 2.9   |

(2) 台帳記録事務費 101,359,403円

| 実施項目            |  | 平成29年度  | 平成30年度  | 比較     |
|-----------------|--|---------|---------|--------|
| 戸 籍 関 係         |  | 14,204件 | 13,818件 | △ 2.7% |
| 住 民 基 本 台 帳 関 係 |  | 95,748  | 97,585  | 1.9    |
| 印 鑑 登 録 関 係     |  | 7,572   | 7,570   | 0.0    |
| 身 上 調 査 関 係     |  | 3,777   | 4,068   | 7.7    |
| 相 続 税 法 関 係     |  | 3,693   | 3,702   | 0.2    |
| 計               |  | 124,994 | 126,743 | 1.4    |

(3) 届出受付事務費 2,139,933円

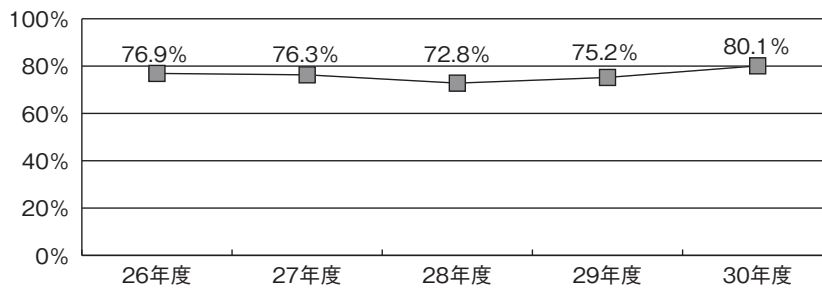
| 実施項目            |  | 平成29年度  | 平成30年度  | 比較     |
|-----------------|--|---------|---------|--------|
| 戸 籍 関 係         |  | 11,659件 | 11,496件 | △ 1.4% |
| 住 民 基 本 台 帳 関 係 |  | 23,453  | 26,836  | 14.4   |
| 印 鑑 登 録 関 係     |  | 7,571   | 7,912   | 4.5    |
| 火 埋 葬 許 可 関 係   |  | 1,749   | 1,767   | 1.0    |
| 計               |  | 44,432  | 48,011  | 8.1    |

※(1)、(2)、(3)について、平成29年度主要施策成果報告書は本庁舎及び窓口センターの取扱件数を記載していたが、平成30年度より本庁舎のみの取扱件数を記載

[指 標]

指 標 名：窓口サービス満足度

指標説明：市民課の全体的な印象について、満足及びやや満足と回答した件数／窓口サービスアンケート調査件数



2 窓口センターサービス事務費 47,012,657 円（市民課）

[総括]

市内8か所の窓口センターで、戸籍法、住民基本台帳法、印鑑条例等に基づく届出受付や証明書類の交付事務とともに、国民健康保険、国民年金関係の届出受付、税務関係証明の交付、火埋葬許可証の交付等の窓口事務を行った。今後も市民の方に「親しまれ気軽に利用できる」窓口センターをめざし一層の利用案内を行う。

[実績及び成果]

(1) 証明交付事務費 24,185,302 円

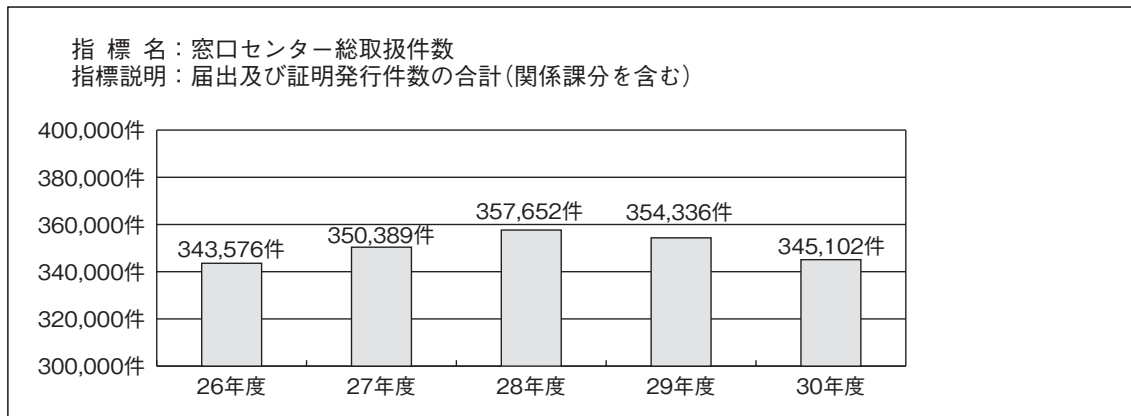
| 実施項目     | 平成29年度  | 平成30年度  | 比較     |
|----------|---------|---------|--------|
| 戸籍関係     | 44,520件 | 43,648件 | △ 2.0% |
| 住民基本台帳関係 | 110,674 | 106,517 | △ 3.8  |
| 印鑑登録関係   | 89,729  | 83,645  | △ 6.8  |
| 税務証明関係   | 58,166  | 56,203  | △ 3.4  |
| その他証明関係  | 1,786   | 1,469   | △17.7  |
| 計        | 304,875 | 291,482 | △ 4.4  |

(2) 届出受付事務費 2,971,870 円

| 実施項目       | 平成29年度 | 平成30年度 | 比較     |
|------------|--------|--------|--------|
| 戸籍関係       | 4,429件 | 4,284件 | △ 3.3% |
| 住民基本台帳関係   | 9,570  | 9,454  | △ 1.2  |
| 印鑑登録関係     | 8,775  | 8,673  | △ 1.2  |
| 火埋葬許可関係    | 2,007  | 1,992  | △ 0.7  |
| 国民健康保険関係   | 8,080  | 7,945  | △ 1.7  |
| 国民年金関係     | 4,242  | 3,898  | △ 8.1  |
| 福祉関係       | 11,161 | 15,931 | 42.7   |
| 学校関係       | 154    | 128    | △16.9  |
| 母子健康手帳交付関係 | 142    | 12     | △91.5  |
| 大きなごみ証紙関係  | 901    | 1,303  | 44.6   |
| 計          | 49,461 | 53,620 | 8.4    |

(3) 施設管理運営事業費 19,855,485 円

[指標]



| 科目                            | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |           |             |
|-------------------------------|-----------------|-------------|-------|-----------|-------------|
|                               |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他     | 一 般 財 源     |
| 6項 文化 振 興 費                   | 933,060,091     | 13,092,000  | 0     | 8,564,147 | 911,403,944 |
| 2目 芸術文化振興費<br>＜個性あふれる芸術文化の展開＞ | 162,447,064     | 12,892,000  | 0     | 8,000,000 | 141,555,064 |

1 文化創造活動事業費 156,980,673 円 (「文化のまち」づくり課)

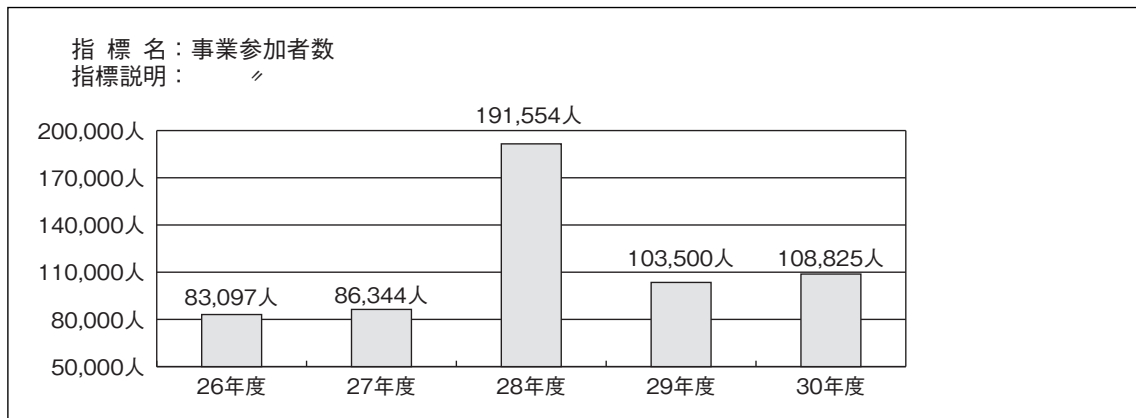
[総 括]

豊橋文化振興財団は、穂の国とよはし芸術劇場を拠点として、芸術文化の創造発信及び市民の鑑賞機会の充実を図った。平成30年度は、市民と創造する演劇「リア王－どん底から笑ってリターン！－」を制作・上演したほか、「マクガワン・トリロジー」、「ゲゲゲの先生へ」等を上演したことにより市内外から多くの来場者があった。今後も優れた芸術文化を通して、まちの魅力を高めていく。

[実績及び成果]

| 区 分                          | 平成29年度       | 平成30年度       |
|------------------------------|--------------|--------------|
| (1) 豊橋文化振興財団補助金              | 172,064,630円 | 153,780,673円 |
| (2) 豊橋青少年オーケストラキャンプ事業補助金     | 3,200,000    | 3,200,000    |
| (3) 豊橋青少年オーケストラキャンプ海外派遣事業補助金 | 0            | —            |
| 計                            | 175,264,630  | 156,980,673  |

[指 標]



2 文化がみえるまちづくり事業費 5,466,391 円 (「文化のまち」づくり課)

[総 括]

小中学生を対象にアーティストによるアウトリーチやワークショップを行う芸術文化体験普及事業を実施した。また、アーティストが一定期間豊橋市内に滞在しながら創作活動を行うアーティストインレジデンス事業を実施した。今後も教育機関などと連携・協働し、芸術文化によって感性豊かな子どもの育成を図るとともに文化がみえるまち豊橋を発信し、まちの魅力向上を図っていく。

[実績及び成果]

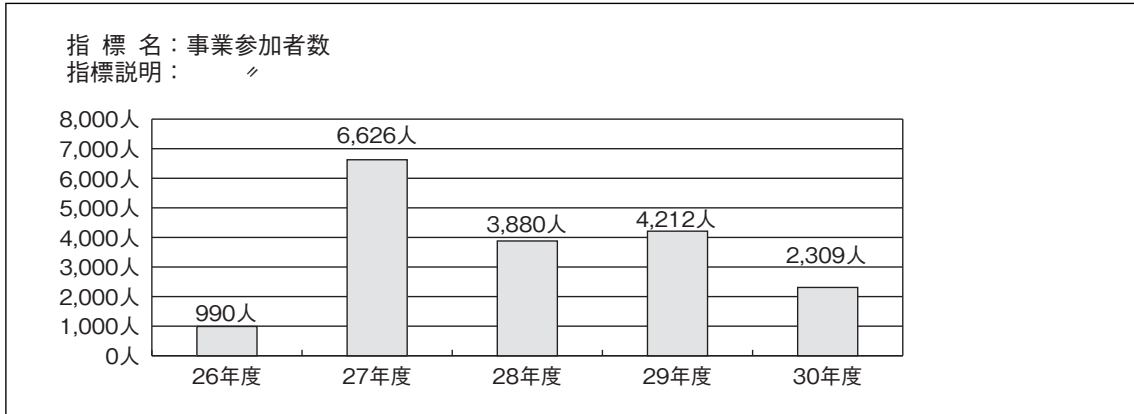
(1) 文化がみえるまちづくり事業費 2,466,391 円

| 内 容                       | 平成29年度                    | 平成30年度 |
|---------------------------|---------------------------|--------|
|                           | 芸術文化活動育成事業17回(参加者延 689人)  | —      |
| 芸術文化体験普及事業88 (参加者延3,180 ) | 芸術文化体験普及事業58回(参加者延1,933人) |        |

(2) アートによる魅力発信事業費 3,000,000 円

| 内 容 | 平成 2 9 年度                  | 平成 3 0 年度                  |
|-----|----------------------------|----------------------------|
|     | アーティストインレジデンス事業(参加者延 343人) | アーティストインレジデンス事業(参加者延 376人) |

[指 標]



※ 26 年度までは文化がみえるまちづくり事業参加者数。27 年度からは文化がみえるまちづくり事業及びアートによる魅力発信事業参加者数。

| 科目                        | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |         |             |
|---------------------------|-----------------|-------------|-------|---------|-------------|
|                           |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他   | 一 般 財 源     |
| 3目 芸術文化推進費<br><芸術文化活動の推進> | 694,596,535     | 200,000     | 0     | 564,147 | 693,832,388 |

1 文化活動支援事業費 4,800,000円 (「文化のまち」づくり課)

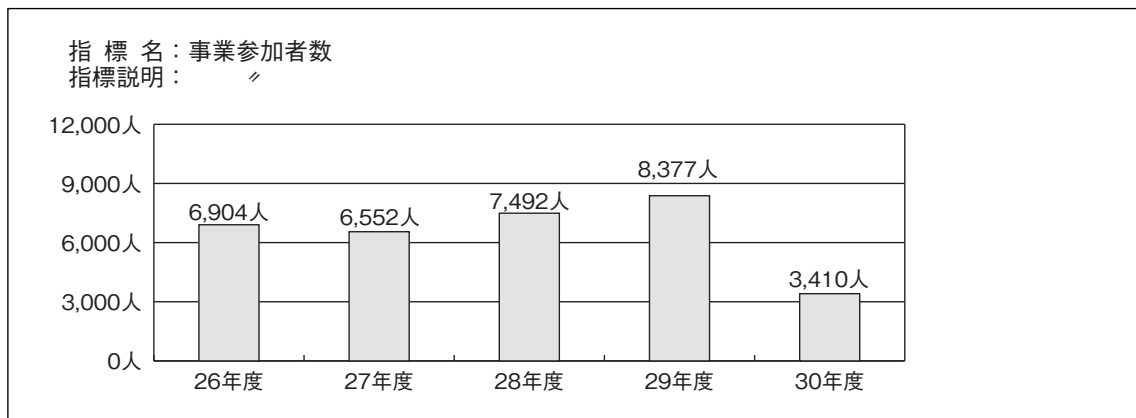
[総括]

豊橋交響楽団、豊橋素人歌舞伎保存会及び吉田文楽保存会の定期公演等を実施し、多くの市民が参加、鑑賞することにより、市民の文化活動の活性化と振興が図られた。今後も市民文化活動の振興と伝統文化の保存・継承のため、活動の周知、促進や後継者の育成に努めていく。

[実績及び成果]

| 区 分                                 | 平成29年度     | 平成30年度     |
|-------------------------------------|------------|------------|
| (1) 豊橋交響楽団補助金                       | 1,800,000円 | 1,800,000円 |
| (2) 豊橋素人歌舞伎保存会補助金                   | 1,300,000  | 1,300,000  |
| (3) 吉田文楽保存会補助金                      | 450,000    | 450,000    |
| (4) 郷土関係出版物補助金                      | 106,000    | 300,000    |
| (5) 全国凧揚げ大会開催事業補助金                  | 450,000    | 450,000    |
| (6) 三遠南信ふるさと歌舞伎交流大会負担金              | 500,000    | 500,000    |
| (7) 三河市民オペラ2017公演「イルトロヴァトーレ」開催事業補助金 | 7,000,000  | —          |
| 計                                   | 11,606,000 | 4,800,000  |

[指標]





## 2 文化施設管理事業費

682,851,880 円（「文化のまち」づくり課）

## 〔総括〕

文化施設（7施設）について、指定管理者及びPFI事業者による適正な管理運営を行った。豊橋市民文化会館では、空調設備の故障により、一部休館となり利用者が減少した。利用者が安全・快適に利用できるように維持保全を行い、指定管理者の自主的な経営努力を促すとともに、利用促進に努めていく。

## 〔実績及び成果〕

## (1) 市民文化会館管理事業費 69,445,371 円

| 利用状況  | 平成29年度         | 平成30年度         | 比較(利用人員) |
|-------|----------------|----------------|----------|
| ホール   | 202件 延 38,233人 | 129件 延 24,002人 | △37.2%   |
| 会議室   | 2,182 延 44,209 | 1,815 延 36,380 | △17.7    |
| 展示室   | 358 延 42,979   | 345 延 39,100   | △ 9.0    |
| リハール室 | 312 延 21,532   | 316 延 26,430   | 22.7     |
| 合計    | 3,054 延146,953 | 2,605 延125,912 | △14.3    |

※平成30年度は空調設備故障による部分閉館あり。

## (2) 西川芸能練習場管理事業費 1,457,998 円

| 利用状況 | 平成29年度        | 平成30年度        | 比較(利用人員) |
|------|---------------|---------------|----------|
| ホール  | 109件 延 3,639人 | 120件 延 4,430人 | 21.7%    |
| 楽屋   | 23 延 1,332    | 42 延 1,119    | △16.0    |
| 合計   | 132 延 4,971   | 162 延 5,549   | 11.6     |

## (3) 三の丸会館管理事業費 15,019,815 円

| 利用状況 | 平成29年度        | 平成30年度        | 比較(利用人員) |
|------|---------------|---------------|----------|
| 茶室   | 172件 延 4,752人 | 170件 延 5,020人 | 5.6%     |
| 和室   | 525 延15,824   | 493 延18,143   | 14.7     |
| 立礼茶席 | 延 8,075       | 延 9,498       | 17.6     |
| 合計   | 697 延28,651   | 663 延32,661   | 14.0     |

## (4) ライフポートとよはし管理事業費 142,173,077 円

| 利用状況     | 平成29年度         | 平成30年度         | 比較(利用人員) |
|----------|----------------|----------------|----------|
| コンサートホール | 177件 延 67,833人 | 166件 延 57,815人 | △14.8%   |
| 中ホール     | 297 延 39,050   | 299 延 39,712   | 1.7      |
| 合計       | 474 延106,883   | 465 延 97,527   | △ 8.8    |

## (5) 公会堂管理事業費 24,322,080 円

| 利用状況 | 平成29年度        | 平成30年度        | 比較(利用人員) |
|------|---------------|---------------|----------|
| 大ホール | 184件 延52,349人 | 190件 延53,217人 | 1.7%     |

(6) 穂の国とよはし芸術劇場管理事業費 351,734,228 円

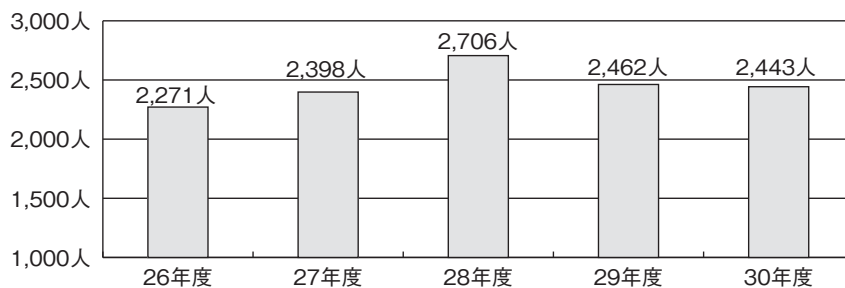
| 利用状況    | 平成29年度         | 平成30年度         | 比較(利用人員) |
|---------|----------------|----------------|----------|
| 主ホール    | 260件 延103,868人 | 255件 延110,312人 | 6.2%     |
| アートスペース | 314 延 37,037   | 288 延 37,841   | 2.2      |
| 創造活動室   | 2,696 延 26,782 | 2,829 延 26,941 | 0.6      |
| 研修室     | 755 延 16,576   | 796 延 16,906   | 2.0      |
| 交流スクエア等 | 延 57,292       | 延 61,253       | 6.9      |
| 合計      | 4,025 延241,555 | 4,168 延253,253 | 4.8      |

(7) アイプラザ豊橋管理事業費 78,699,311 円

| 利用状況         | 平成29年度          | 平成30年度          | 比較(利用人員) |
|--------------|-----------------|-----------------|----------|
| 講堂           | 116件 延105,164人  | 106件 延 96,933人  | △ 7.8%   |
| 小ホール         | 317 延 25,077    | 342 延 31,046    | 23.8     |
| 会議・和室        | 5,782 延 69,691  | 6,196 延 73,792  | 5.9      |
| 実習・調理実習・多目的室 | 3,437 延 38,251  | 3,486 延 39,923  | 4.4      |
| 体育室          | 1,214 延 15,168  | 1,322 延 17,566  | 15.8     |
| 学習・図書室       | 延 19,629        | 延 20,429        | 4.1      |
| 合計           | 10,866 延272,980 | 11,452 延279,689 | 2.5      |

[指標]

指標名：1日当たりの利用者数  
 指標説明：延べ利用者数／開館日数



| 科目                             | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |            |             |
|--------------------------------|-----------------|-------------|-------|------------|-------------|
|                                |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他      | 一 般 財 源     |
| 7項 スポーツ振興費                     | 742,713,468     | 2,862,000   | 0     | 47,684,743 | 692,166,725 |
| 2目 スポーツ活動促進費<br><スポーツ活動への参加促進> | 120,118,670     | 2,862,000   | 0     | 18,292,980 | 98,963,690  |

1 地域スポーツ推進事業費 8,214,740円 (「スポーツのまち」づくり課)

[総括]

市民一人ひとりが生涯を通じてスポーツ活動を行うための体制づくりと生涯スポーツに対する意識高揚を図った。今後もスポーツ推進委員活動、スポーツ少年団活動及び総合型地域スポーツクラブの連携を進め、地域スポーツ活動の推進を図っていく。

[実績及び成果]

(1) スポーツ推進委員活動事業費 7,404,740円

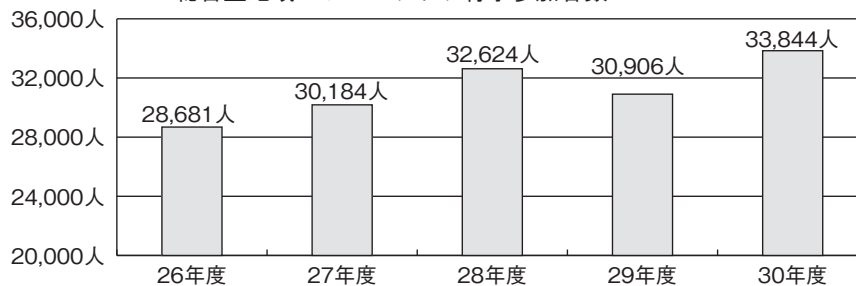
| スポーツ推進委員 | 平成29年度 |      | 平成30年度     |      |
|----------|--------|------|------------|------|
|          |        | 112名 | 6,720,000円 | 112名 |

(2) スポーツ少年団活動事業補助金 810,000円

| 補助金 | 平成29年度 |       | 平成30年度   |       |
|-----|--------|-------|----------|-------|
|     |        | 133団体 | 810,000円 | 133団体 |

[指標]

指標名：地域スポーツ行事参加者数  
 指標説明：スポーツ推進委員活動行事参加者数＋スポーツ少年団活動事業参加者数  
 ＋総合型地域スポーツクラブ行事参加者数



2 一般体育振興事業費 106,107,930 円（「スポーツのまち」づくり課）

[総括]

スポーツの普及発展を図るための各種大会の開催や学校体育施設の開放事業のほか、豊橋市体育協会への活動支援を行った。今後も各種スポーツ行事の内容を検討し、より一層のスポーツ振興を図る。

[実績及び成果]

(1) スポーツ活動推進事業費 18,325,970 円

(ア) 行事開催

| 区 分                 | 平成29年度   |                      |         | 平成30年度   |                      |         |
|---------------------|----------|----------------------|---------|----------|----------------------|---------|
|                     | 開催日      | 会 場                  | 参加人数    | 開催日      | 会 場                  | 参加人数    |
| スポーツフェスタ            | 6月～11月   | 陸上競技場ほか              | 延6,012人 | 6月～12月   | 陸上競技場ほか              | 延7,842人 |
| 体育の日記念行事<br>(ウエルネス) | 29.10.9  | 総合体育館                | 2,200   | 30.10.8  | 総合体育館                | 2,400   |
| 豊橋みなと<br>シティマラソン    | 29.11.12 | 総合スポーツ公園<br>-神野西町一丁目 | 3,198   | 30.11.11 | 総合スポーツ公園<br>-神野西町一丁目 | 3,524   |
| 渥美半島駅伝競走大会          | 30.2.4   | 田原市～豊橋市              | 561     | 31.2.10  | 田原市～豊橋市              | 548     |
| 穂の国・豊橋ハーフマラソン       | 30.3.25  | 豊橋公園発着<br>(市内周回)     | 4,721   | 31.3.24  | 豊橋公園発着<br>(市内周回)     | 4,890   |
| FUN NIGHT RUN       | 29.8.5   | 豊橋総合<br>動植物公園        | 2,111   | 30.8.4   | 豊橋総合<br>動植物公園        | 2,300   |

(イ) 生涯スポーツ推進市民会議

| 開 催 回 数 | 平成29年度 |    | 平成30年度 |    |
|---------|--------|----|--------|----|
|         |        | 1回 |        | 1回 |

(2) 市民スポーツ祭事業補助金 450,000 円

| 補 助 金 | 平成29年度 |      | 平成30年度   |      |
|-------|--------|------|----------|------|
|       |        | 32種目 | 450,000円 | 31種目 |

(3) 学校体育施設開放運営事業費 34,521,074 円

開放施設 市立小・中学校、県立高校 計 81 校

[利用状況]

| 区 分      | 平 成 2 9 年 度 |          |           | 平 成 3 0 年 度 |          |           |
|----------|-------------|----------|-----------|-------------|----------|-----------|
|          | 体育館         | 運動場      | 計         | 体育館         | 運動場      | 計         |
| バレーボール   | 延169,880人   | —人       | 169,880人  | 延185,265人   | —人       | 185,265人  |
| 剣 道      | 延 52,906    | —        | 52,906    | 延 55,828    | —        | 55,828    |
| 空 手      | 延 36,533    | —        | 36,533    | 延 33,251    | —        | 33,251    |
| 野 球      | —           | 延157,386 | 157,386   | —           | 延149,613 | 149,613   |
| ソフトボール   | —           | 延 26,161 | 26,161    | —           | 延 25,441 | 25,441    |
| 卓 球      | 延 6,928     | —        | 6,928     | 延 7,586     | —        | 7,586     |
| バドミントン   | 延 33,432    | —        | 33,432    | 延 36,031    | —        | 36,031    |
| サ ッ カ ー  | —           | 延224,263 | 224,263   | —           | 延248,145 | 248,145   |
| バスケットボール | 延122,583    | —        | 122,583   | 延129,587    | —        | 129,587   |
| ソフトバレー   | 延100,630    | —        | 100,630   | 延104,739    | —        | 104,739   |
| インディアカ   | 延 24,820    | —        | 24,820    | 延 25,723    | —        | 25,723    |
| そ の 他    | 延 95,257    | 延 28,601 | 123,858   | 延 98,918    | 延 20,642 | 119,560   |
| 計        | 642,969     | 436,411  | 1,079,380 | 676,928     | 443,841  | 1,120,769 |

(4) 豊橋市体育協会補助金 46,240,886 円

| 補 助 金 | 平成 2 9 年 度 | 平成 3 0 年 度  |
|-------|------------|-------------|
|       |            | 48,323,226円 |

(5) 日本港湾福利厚生協会補助金 6,300,000 円

| 補 助 金 | 平成 2 9 年 度 | 平成 3 0 年 度                  |
|-------|------------|-----------------------------|
|       |            | プール延利用者数 62,852人 6,300,000円 |

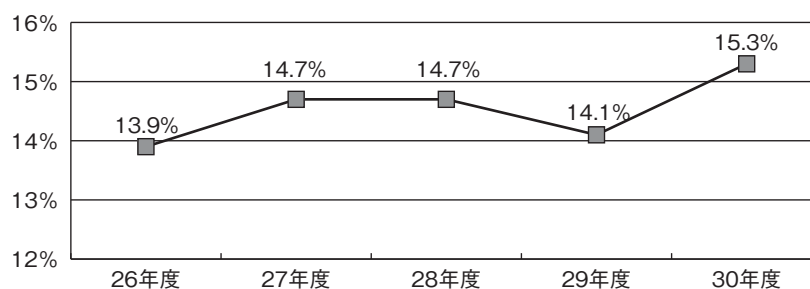
(6) 市町村対抗駅伝競走大会参加補助金 270,000 円

| 補 助 金 | 平成 2 9 年 度 | 平成 3 0 年 度 |
|-------|------------|------------|
|       |            | 270,000円   |

[指 標]

指 標 名：市・体育協会主催スポーツ活動参加率

指標説明：市・体育協会主催スポーツ活動参加者数／10月1日現在豊橋市人口



3 スポーツを活用したまちづくり事業費 5,796,000 円（「スポーツのまち」づくり課）

[総括]

スポーツのまちづくりを推進するため、まちなかの事業者や三遠ネオフェニックス、さらには若者と連携し、まちの魅力を発信するとともに新たな魅力の創出を図った。

[実績及び成果]

(1) スポーツを活用したまちの魅力発信事業費 5,796,000 円

| 内 容 | 平成29年度 | 平成30年度         |
|-----|--------|----------------|
|     | —      | スマートフォンアプリの開発等 |

| 科目                             | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |         |           |
|--------------------------------|-----------------|-------------|-------|---------|-----------|
|                                |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他   | 一 般 財 源   |
| 3目 競技スポーツ推進費<br><競技者を支える環境づくり> | 2,432,117       | 0           | 0     | 289,809 | 2,142,308 |

1 スポーツ活動顕彰事業費 1,556,214円 (「スポーツのまち」づくり課)

[総括]

スポーツの普及発展に貢献した市民を顕彰することで、スポーツへの関心や意欲を高めるとともに、観るスポーツの進展や市民の期待する好成績を収めることにも寄与している。

[実績及び成果]

| 区 分           | 平成29年度 | 平成30年度 |
|---------------|--------|--------|
| ス ポ ー ツ 賞     | 1名     | 4名     |
| ス ポ ー ツ 奨 励 賞 | 2      | 3      |
| ス ポ ー ツ 特 別 賞 | 1      | 0      |

2 競技力向上事業費 875,903円 (「スポーツのまち」づくり課)

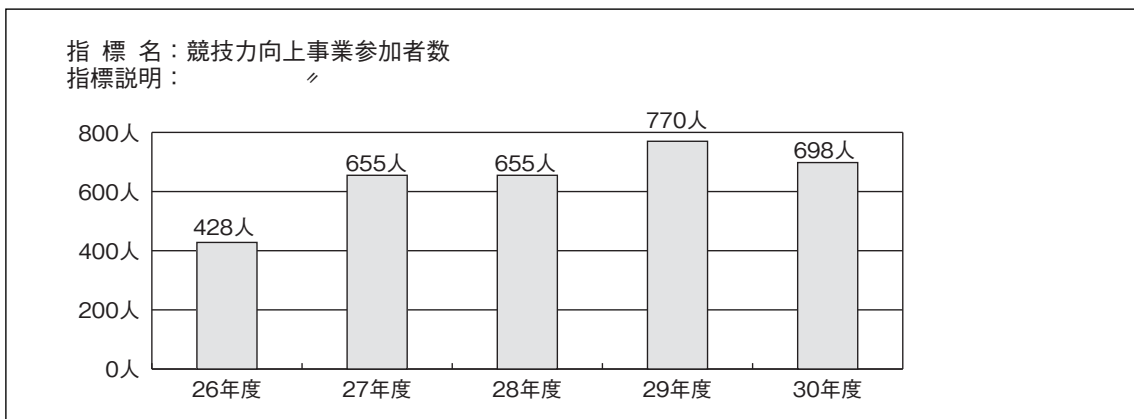
[総括]

トップアスリートや指導者を活用し、競技者の能力向上及び指導者の育成強化に努めるとともに、競技者への積極的な支援を行う。

[実績及び成果]

| 区 分              | 平成29年度   |               |      | 平成30年度   |               |      |
|------------------|----------|---------------|------|----------|---------------|------|
|                  | 開催日      | 会 場           | 参加人数 | 開催日      | 会 場           | 参加人数 |
| 三遠南信スポーツ<br>交流事業 | 29.12.23 | 武 道 館         | 419人 | 30.12.23 | 武 道 館         | 408人 |
| 競技力向上対策事業        | 29.6.25  | アクアリーナ<br>豊 橋 | 351  | 30.6.23  | アクアリーナ<br>豊 橋 | 290  |

[指 標]



| 科目                            | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |            |             |
|-------------------------------|-----------------|-------------|-------|------------|-------------|
|                               |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他      | 一 般 財 源     |
| 4目 スポーツ環境整備費<br>＜スポーツ環境の整備充実＞ | 521,635,745     | 0           | 0     | 29,101,954 | 492,533,791 |

1 スポーツ施設管理運営事業費 521,635,745円 (「スポーツのまち」づくり課)

[総括]

各スポーツ施設は指定管理者により効率的、効果的な管理運営が行われた。また、市民庭球場の人工芝の張替工事を実施するなど、施設の整備充実を図った。今後も施設の改修、整備を計画的かつ効率的に行い、市民が手軽にスポーツに親しめるよう施設の充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 総合運動場管理運営事業費 103,062,824円

[利用状況]

＜総合運動場＞

| 区 分       | 平成29年度 |         | 平成30年度 |         | 比 較<br>(延利用人員) |
|-----------|--------|---------|--------|---------|----------------|
|           | 利用日数   | 延利用人員   | 利用日数   | 延利用人員   |                |
| 豊 橋 球 場   | 272日   | 74,855人 | 273日   | 64,969人 | △13.2%         |
| 東 田 球 場   | 238    | 25,122  | 217    | 23,139  | △ 7.9          |
| 陸 上 競 技 場 | 171    | 16,625  | 311    | 135,747 | 8.2倍           |
| 硬 式 庭 球 場 | 304    | 10,829  | 299    | 10,635  | △ 1.8%         |
| 軟 式 庭 球 場 | 291    | 40,816  | 260    | 40,645  | △ 0.4          |
| 計         | —      | 168,247 | —      | 275,135 | 63.5           |

＜市民プール＞

| 区 分       | 平成29年度 |      | 平成30年度 |      | 比 較<br>(延利用人員) |
|-----------|--------|------|--------|------|----------------|
|           | 延利用人員  | 1日平均 | 延利用人員  | 1日平均 |                |
| 大 人       | 5,806人 | 87人  | 4,987人 | 74人  | △14.1%         |
| 小 ・ 中 学 生 | 6,010  | 91   | 5,050  | 75   | △16.0          |
| 幼 児       | 3,411  | 51   | 2,755  | 41   | △19.2          |
| 団 体       | 438    | —    | 315    | —    | △28.0          |
| 計         | 15,665 | 229  | 13,107 | 190  | △16.3          |

| 区 分       | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較   |
|-----------|--------|--------|-------|
| 開 場 日 数   | 66日    | 67日    | 1.5%  |
| 1日の最高入場者数 | 749人   | 726人   | △ 3.1 |



<武道館>

| 区 分           | 平成29年度 |         | 平成30年度 |         | 比 較<br>(延利用人員) |
|---------------|--------|---------|--------|---------|----------------|
|               | 利用日数   | 延利用人員   | 利用日数   | 延利用人員   |                |
| 柔 道 場         | 304日   | 23,330人 | 302日   | 20,565人 | △11.9%         |
| 剣 道 場         | 305    | 17,236  | 305    | 20,944  | 21.5           |
| 弓 道 場         | 305    | 16,779  | 306    | 19,374  | 15.5           |
| 相 撲 場         | 141    | 1,354   | 154    | 1,473   | 8.8            |
| ト レ ー ニ ン グ 室 | 305    | 28,768  | 305    | 27,001  | △ 6.1          |
| 計             | —      | 87,467  | —      | 89,357  | 2.2            |

〔施設整備〕

| 内 容 | 平成29年度  | 平成30年度        |
|-----|---|---------------|
|     | 陸上競技場本部スタンド改築工事<br>陸上競技場フィールド改修工事<br>陸上競技場クロスカントリーコース整備工事 | 東田球場夜間照明安定器移設 |

(2) 地区体育館管理運営事業費 61,702,823 円

〔利用状況〕

| 区 分   | 平成29年度 |         | 平成30年度 |         | 比 較<br>(延利用人員) |
|-------|--------|---------|--------|---------|----------------|
|       | 利用日数   | 延利用人員   | 利用日数   | 延利用人員   |                |
| 前 田 南 | 308日   | 39,190人 | 308日   | 42,337人 | 8.0%           |
| 新 栄   | 308    | 31,686  | 308    | 30,617  | △ 3.4          |
| 牛 川   | 308    | 39,968  | 308    | 35,894  | △10.2          |
| 草 間   | 308    | 43,010  | 308    | 40,814  | △ 5.1          |
| 飯 村   | 308    | 42,545  | 308    | 37,636  | △11.5          |
| 下 五 井 | 308    | 38,140  | 308    | 37,764  | △ 1.0          |
| 浜 道   | 308    | 39,556  | 308    | 39,600  | 0.1            |
| 二 川   | 308    | 36,555  | 308    | 35,592  | △ 2.6          |
| 石 巻   | 308    | 32,688  | 308    | 33,224  | 1.6            |
| 大 清 水 | 308    | 50,012  | 308    | 50,745  | 1.5            |
| 計     | —      | 393,350 | —      | 384,223 | △ 2.3          |

〔施設整備〕

| 内 容 | 平成29年度                            | 平成30年度         |
|-----|-----------------------------------|----------------|
|     | 大清水地区体育館屋根修繕<br>石巻地区体育館バスケットゴール修繕 | 二川地区体育館高所排煙窓修繕 |

## (3) トレーニングセンター管理運営事業費 8,451,923 円

〔利用状況〕

| 区 分           | 平成29年度 |         | 平成30年度 |         | 比 較<br>(延利用人員) |
|---------------|--------|---------|--------|---------|----------------|
|               | 利用日数   | 延利用人員   | 利用日数   | 延利用人員   |                |
| 競 技 場         | 229日   | 14,178人 | 303日   | 17,408人 | 22.8%          |
| ト レ ー ニ ン グ 室 | 182    | 553     | 296    | 1,080   | 95.3           |
| 和 室           | 49     | 618     | 80     | 482     | △22.0          |
| 調 理 室         | 4      | 94      | 3      | 55      | △41.5          |
| 研 修 室 ・ 集 会 室 | 205    | 4,836   | 281    | 5,807   | 20.1           |
| テ ニ ス コ ー ト 等 | 152    | 3,793   | 257    | 4,339   | 14.4           |
| 計             | —      | 24,072  | —      | 29,171  | 21.2           |

〔施設整備〕

| 内 容 | 平成29年度            | 平成30年度 |
|-----|-------------------|--------|
|     | トレーニングセンター浄化槽切替工事 |        |

## (4) グリーンスポーツセンター管理運営事業費 9,098,462 円

〔利用状況〕

| 区 分         | 平成29年度 |        | 平成30年度 |        | 比 較<br>(延利用人員) |
|-------------|--------|--------|--------|--------|----------------|
|             | 利用日数   | 延利用人員  | 利用日数   | 延利用人員  |                |
| テ ニ ス コ ー ト | 261日   | 6,081人 | 271日   | 6,399人 | 5.2%           |
| 多 目 的 広 場   | 305    | 22,872 | 303    | 17,632 | △22.9          |
| キ ャ ン プ 場   | 23     | 248    | 10     | 119    | △52.0          |
| パ タ ー ゴ ル フ | 152    | 2,045  | 307    | 1,651  | △19.3          |
| グリーンスポーツハウス | 13     | 550    | 13     | 637    | 15.8           |
| 計           | —      | 31,796 | —      | 26,438 | △16.9          |

## (5) 岩田総合球技場管理運営事業費 77,768,872 円

〔利用状況〕

| 区 分       | 平成29年度 |         | 平成30年度 |         | 比 較<br>(延利用人員) |
|-----------|--------|---------|--------|---------|----------------|
|           | 利用日数   | 延利用人員   | 利用日数   | 延利用人員   |                |
| 市 民 球 場   | 175日   | 47,728人 | 157日   | 39,105人 | △18.1%         |
| 市 民 球 技 場 | 77     | 32,118  | 83     | 29,590  | △ 7.9          |
| 市 民 庭 球 場 | 300    | 49,246  | 304    | 45,269  | △ 8.1          |
| 市民クラブハウス  | 185    | 6,361   | 172    | 6,918   | 8.8            |
| 計         | —      | 135,453 | —      | 120,882 | △10.8          |

〔施設整備〕

| 内 容 | 平成29年度         | 平成30年度 |
|-----|----------------|--------|
|     | 豊橋市民球場スコアボード修繕 |        |

## (6) 運動広場管理運営事業費 27,883,308 円

〔利用状況〕

| 区 分         | 平成29年度 |         | 平成30年度 |         | 比 較<br>(延利用人員) |
|-------------|--------|---------|--------|---------|----------------|
|             | 利用日数   | 延利用人員   | 利用日数   | 延利用人員   |                |
| 高師緑地青少年広場   | 309日   | 39,077人 | 312日   | 37,050人 | △ 5.2%         |
| 明 海 広 場     | 141    | 22,968  | 144    | 23,383  | 1.8            |
| 明 海 少 年 広 場 | 154    | 12,062  | 151    | 36,300  | 3.0倍           |
| 高 山 広 場     | 237    | 8,204   | 251    | 8,109   | △ 1.2%         |
| 向 山 運 動 広 場 | 266    | 15,964  | 270    | 17,004  | 6.5            |
| 石 巻 運 動 広 場 | 292    | 75,861  | 287    | 87,551  | 15.4           |
| 臨 海 運 動 広 場 | 200    | 22,098  | 211    | 20,081  | △ 9.1          |
| レクリエーション広場  | 266    | 22,802  | 282    | 30,380  | 33.2           |
| 計           | —      | 219,036 | —      | 259,858 | 18.6           |

〔施設整備〕

| 内 容 | 平成29年度 | 平成30年度        |
|-----|--------|---------------|
|     |        | 向山運動広場照明塔塗装修繕 |

## (7) 総合体育館管理運営事業費 90,503,327 円

〔利用状況〕

| 区 分   |      | 平成29年度 |          | 平成30年度 |          | 比 較<br>(延利用人員) |
|-------|------|--------|----------|--------|----------|----------------|
|       |      | 利用日数   | 延利用人員    | 利用日数   | 延利用人員    |                |
| 競 技 場 | スポーツ | 284日   | 173,950人 | 275日   | 191,018人 | 9.8%           |
|       | その他  | 10     | 4,780    | 17     | 25,450   | 5.3倍           |
| 卓 球 室 |      | 308    | 14,865   | 310    | 14,159   | △ 4.7%         |
| 会 議 室 |      | 122    | 4,057    | 151    | 3,805    | △ 6.2          |
| 研 修 室 |      | 123    | 3,496    | 123    | 3,596    | 2.9            |
| 計     |      | —      | 201,148  | —      | 238,028  | 18.3           |

〔施設整備〕

| 内 容 | 平成29年度 | 平成30年度                               |
|-----|--------|--------------------------------------|
|     |        | 神野新田ポンプ場汚水ポンプ封水ポンプ修繕<br>総合体育館LED照明更新 |

## (8) 万場調整池庭球場管理運営事業費 1,661,342 円

〔利用状況〕

| 区 分         | 平成29年度 |         | 平成30年度 |         | 比 較<br>(延利用人員) |
|-------------|--------|---------|--------|---------|----------------|
|             | 利用日数   | 延利用人員   | 利用日数   | 延利用人員   |                |
| テ ニ ス コ ー ト | 296日   | 14,973人 | 301日   | 15,432人 | 3.1%           |

(9) 屋内プール・アイスアリーナ管理運営事業費 133,292,044 円

〔利用状況〕

| 区 分           | 平成 2 9 年度 |         | 平成 3 0 年度 |         | 比 較<br>(延利用人員) |
|---------------|-----------|---------|-----------|---------|----------------|
|               | 利用日数      | 延利用人員   | 利用日数      | 延利用人員   |                |
| 屋 内 プ ー ル     | 110日      | 32,201人 | 115日      | 31,167人 | △ 3.2%         |
| ア イ ス ア リ ー ナ | 186       | 56,723  | 178       | 51,496  | △ 9.2          |
| ト レ ー ニ ン グ 室 | 309       | 59,197  | 314       | 60,535  | 2.3            |
| 計             | —         | 148,121 | —         | 143,198 | △ 3.3          |

〔施設整備〕

| 内 容 | 平成 2 9 年度                                | 平成 3 0 年度 |
|-----|--|-----------|
|     | 競技用リザルトシステム更新<br>屋内プール・アイスアリーナ外部鉄骨耐火被覆修繕 |           |

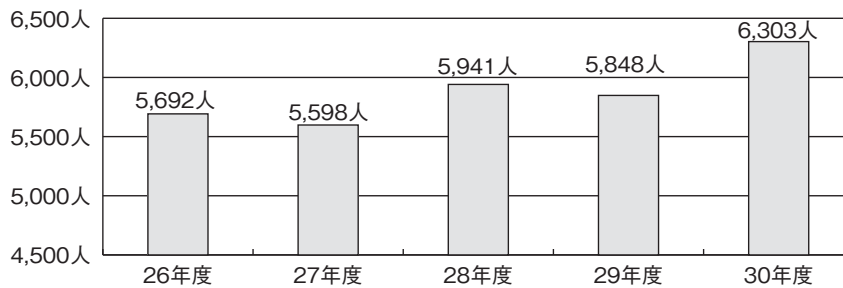
(10) 多目的屋内施設検討調査事業費 8,210,820 円

〔実績及び成果〕

| 内 容 | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 |
|-----|-----------|-----------|
|     |           | —         |

〔指 標〕

指 標 名：全スポーツ施設 1 日当たりの利用者数  
 指標説明：利用者数／開場・開館日数



| 科目                              | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |           |
|---------------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|-----------|
|                                 |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源   |
| 5目 スポーツ大会誘致事業費<br><スポーツ大会誘致の推進> | 1,498,742       | 0           | 0     | 0     | 1,498,742 |

1 スポーツ大会誘致事業費 1,498,742円 (「スポーツのまち」づくり課)

[総括]

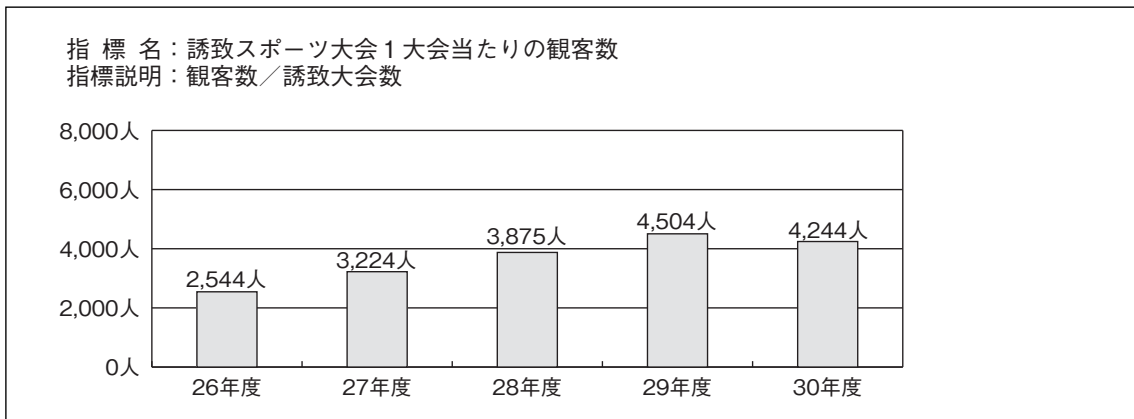
市民のスポーツへの関心を高めるとともに、競技力の向上を図るため全国規模の競技スポーツ大会を誘致した。今後も市民に感動を与えスポーツへの関心が高まる大会の積極的な誘致活動に取り組む。

[実績及び成果]

- (1) 各種スポーツ大会誘致促進事業補助金 1,498,742円
- (ア) プロ野球ウエスタンリーグ公式戦開催補助金 1,498,742円

| 補 助 金 | 平成29年度 | 平成30年度     |
|-------|--------|------------|
|       |        | 1,499,927円 |

[指標]



| 科目                                | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |            |            |               |
|-----------------------------------|-----------------|-------------|------------|------------|---------------|
|                                   |                 | 国県支出金       | 地 方 債      | そ の 他      | 一 般 財 源       |
| 9項 総務諸費                           | 1,286,720,156   | 84,407,560  | 15,200,000 | 20,797,620 | 1,166,314,976 |
| 1目 地域コミュニティ活動費<br><地域コミュニティ活動の促進> | 329,532,477     | 0           | 0          | 3,454,779  | 326,077,698   |

1 地域コミュニティ推進事業費 125,718,654 円 (市民協働推進課)

[総括]

自治会(地域)の自主性を高め、活動の活性化を図ることを目的として、従来の自治連合会業務委託をコミュニティ活動交付金に変更し、各校区及び町自治会に交付した。また、地域のまちづくりを進めていく人材を育成するため、まちづくり講習会を開催するとともに、コミュニティ活動に利用する備品整備に対し助成した。今後も地域コミュニティ活動を支援するとともに、地域の主体的なまちづくりの推進に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 自治連合会活動事業費 122,974,554 円

| 区 分                | 平成29年度       | 平成30年度      | 比 較    |
|--------------------|--------------|-------------|--------|
| コミュニティ活動交付金(校区自治会) | —            | 11,337,200円 | 皆増     |
| コミュニティ活動交付金(町自治会)  | —            | 110,464,700 | 皆増     |
| 町自治会業務委託料          | 112,518,884円 | —           | 皆減     |
| 校区自治会業務委託料         | 5,084,600    | —           | 皆減     |
| 自治連合会活動推進費         | 1,565,827    | 1,172,654   | △25.1% |
| 計                  | 119,169,311  | 122,974,554 | 3.2    |

(2) 地域コミュニティ支援事業費 244,100 円

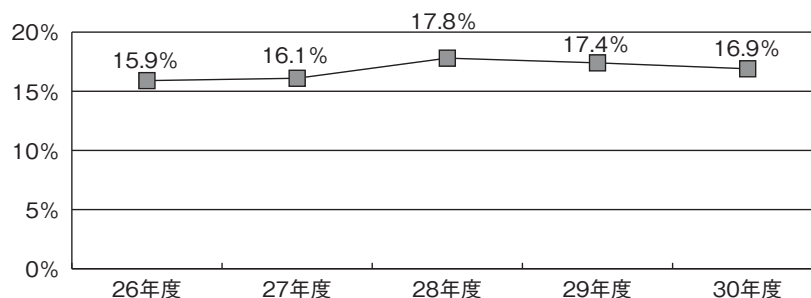
| まちづくり講習会参加者数 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|--------------|--------|--------|
|              | 300人   | 300人   |

(3) コミュニティ推進事業補助金 2,500,000 円

| 区 分   | 平成29年度     |                                | 平成30年度     |         |
|-------|------------|--------------------------------|------------|---------|
|       | 対象校区       | 事業内容                           | 対象校区       | 事業内容    |
| 内 容   | 前 芝<br>岩 西 | カラオケ音響設備、リアカー等<br>カラオケ機器、パソコン等 | 杉 山        | 物置、テント等 |
| 補 助 金 | 5,000,000円 |                                | 2,500,000円 |         |

[指 標]

指 標 名：校区市民館の地域コミュニティによる利用率  
 指標説明：自治会等地域コミュニティ利用回数／利用者別利用回数合計



2 校区市民館管理運営事業費 138,131,348 円（市民協働推進課）

[総括]

指定管理者とともに適正な維持・管理を行い、利用促進に努めた。また、揚水ポンプ修繕を6館で実施するなど施設設備の老朽化に対応したほか、施設及び周辺の防犯対策のため防犯カメラの保守点検を実施した。今後も施設の計画的改修を実施し、地域コミュニティ活動の拠点施設の整備充実に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 校区市民館管理運営事業費（50 館） 138,131,348 円

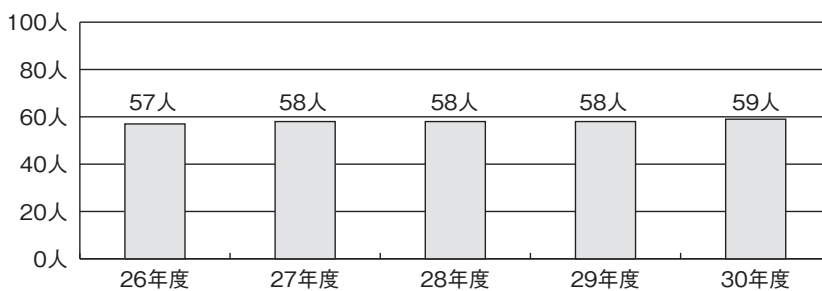
| 区 分         | 平成 2 9 年度 |        |       | 平成 3 0 年度 |        |       | 比 較<br>(延利用人員) |
|-------------|-----------|--------|-------|-----------|--------|-------|----------------|
|             | 件 数       | 延利用人員  | 図書貸出  | 件 数       | 延利用人員  | 図書貸出  |                |
| 東田校区市民館     | 1,398     | 26,835 | 439   | 1,559     | 29,724 | 653   | 10.8           |
| 松葉          | 941       | 17,710 | 74    | 895       | 18,273 | 65    | 3.2            |
| 津田          | 553       | 20,654 | 303   | 606       | 21,058 | 179   | 2.0            |
| 磯辺          | 624       | 13,596 | 30    | 622       | 13,302 | 29    | △ 2.2          |
| 大崎          | 558       | 14,389 | 55    | 580       | 14,942 | 94    | 3.8            |
| 鷹丘          | 889       | 18,843 | 37    | 818       | 16,380 | 71    | △13.1          |
| 下条          | 596       | 27,667 | 744   | 600       | 28,285 | 356   | 2.2            |
| 多米          | 1,044     | 16,663 | 132   | 858       | 17,572 | 126   | 5.5            |
| 旭           | 1,044     | 36,364 | 37    | 1,008     | 28,578 | 23    | △21.4          |
| 谷川          | 335       | 12,797 | 821   | 347       | 14,487 | 398   | 13.2           |
| 花田          | 668       | 19,967 | 0     | 835       | 19,717 | 11    | △ 1.3          |
| 高師          | 928       | 19,154 | 205   | 978       | 19,357 | 193   | 1.1            |
| 野依          | 867       | 30,592 | 43    | 858       | 31,210 | 23    | 2.0            |
| 植田          | 1,143     | 25,540 | 84    | 1,189     | 21,037 | 113   | △17.6          |
| 牛川          | 776       | 17,120 | 27    | 799       | 18,808 | 109   | 9.9            |
| 西郷          | 327       | 14,584 | 72    | 329       | 21,227 | 49    | 45.5           |
| 石巻          | 456       | 13,004 | 269   | 510       | 11,231 | 172   | △13.6          |
| 石巻校区市民館金田分館 | 620       | 15,761 | 256   | 514       | 13,066 | 219   | △17.1          |
| 小沢校区市民館     | 368       | 14,247 | 324   | 280       | 12,631 | 178   | △11.3          |
| 豊南          | 273       | 9,570  | 206   | 225       | 9,578  | 210   | 0.1            |
| 賀茂          | 382       | 16,701 | 61    | 418       | 16,162 | 196   | △ 3.2          |
| 芦原          | 637       | 18,015 | 27    | 624       | 13,894 | 11    | △22.9          |
| 岩田          | 1,050     | 22,730 | 70    | 1,048     | 24,743 | 209   | 8.9            |
| 豊           | 799       | 11,975 | 100   | 807       | 11,945 | 133   | △ 0.3          |
| 大村          | 425       | 14,694 | 85    | 476       | 15,431 | 21    | 5.0            |
| 幸           | 791       | 18,001 | 2,056 | 740       | 16,244 | 1,534 | △ 9.8          |
| 福岡          | 1,207     | 24,197 | 513   | 1,162     | 23,663 | 632   | △ 2.2          |
| 栄           | 1,545     | 28,792 | 95    | 1,409     | 26,289 | 58    | △ 8.7          |
| 嵩山          | 599       | 26,643 | 397   | 656       | 27,202 | 444   | 2.1            |
| 二川          | 1,095     | 24,853 | 177   | 1,225     | 37,259 | 251   | 49.9           |
| 高根          | 421       | 9,433  | 267   | 364       | 7,463  | 144   | △20.9          |

| 区 分     | 平成29年度 |           |        | 平成30年度 |           |        | 比 較<br>(延利用人員)<br>% |
|---------|--------|-----------|--------|--------|-----------|--------|---------------------|
|         | 件 数    | 延利用人員     | 図書貸出   | 件 数    | 延利用人員     | 図書貸出   |                     |
| 老津校区市民館 | 830    | 31,543    | 48     | 798    | 27,590    | 13     | △12.5               |
| 下地 ヶ    | 605    | 19,412    | 319    | 601    | 19,379    | 288    | △ 0.2               |
| 牟呂 ヶ    | 1,014  | 21,163    | 5      | 1,066  | 22,486    | 7      | 6.3                 |
| 吉田方 ヶ   | 978    | 18,918    | 2,714  | 998    | 19,638    | 2,945  | 3.8                 |
| 天伯 ヶ    | 694    | 23,626    | 46     | 705    | 23,464    | 66     | △ 0.7               |
| 大清水 ヶ   | 1,313  | 27,191    | 136    | 1,372  | 32,114    | 150    | 18.1                |
| 向山 ヶ    | 1,049  | 20,530    | 15     | 1,005  | 20,477    | 51     | △ 0.3               |
| 玉川 ヶ    | 678    | 17,359    | 443    | 675    | 24,964    | 384    | 43.8                |
| 細谷 ヶ    | 291    | 11,052    | 358    | 279    | 10,864    | 435    | △ 1.7               |
| 飯村 ヶ    | 1,089  | 20,980    | 209    | 1,110  | 23,371    | 376    | 11.4                |
| 富士見 ヶ   | 1,230  | 36,107    | 643    | 1,145  | 31,320    | 304    | △13.3               |
| 中野 ヶ    | 902    | 18,746    | 165    | 950    | 19,903    | 420    | 6.2                 |
| 八町 ヶ    | 821    | 23,207    | 1,208  | 861    | 22,916    | 1,459  | △ 1.3               |
| 二川南 ヶ   | 748    | 40,635    | 910    | 800    | 34,946    | 838    | △14.0               |
| 汐田 ヶ    | 1,090  | 22,423    | 10     | 963    | 27,663    | 23     | 23.4                |
| 松山 ヶ    | 703    | 19,795    | 100    | 654    | 19,376    | 111    | △ 2.1               |
| つつじが丘 ヶ | 1,020  | 24,548    | 193    | 1,027  | 23,774    | 202    | △ 3.2               |
| 新川 ヶ    | 1,389  | 31,708    | 439    | 1,281  | 29,626    | 280    | △ 6.6               |
| 前芝 ヶ    | 566    | 14,190    | 1,433  | 542    | 14,923    | 1,421  | 5.2                 |
| 計       | 40,369 | 1,044,224 | 17,400 | 40,171 | 1,049,552 | 16,677 | 0.5                 |

(ア) 揚水ポンプ修繕（東田始め6館） 1,674,000円

[指 標]

指 標 名：校区市民館1日当たりの利用者数  
 指標説明：利用者数／(開館日数×市民館数)





3 地域集会所建設支援事業費 17,426,000 円（市民協働推進課）

[総括]

地域住民の心のふれあい及び連帯意識の促進を図るため、平成30年度は4地区に対して地域集会所の建設にかかる経費の一部を助成した。今後も希望する地域に対し建設等の支援をしていく。

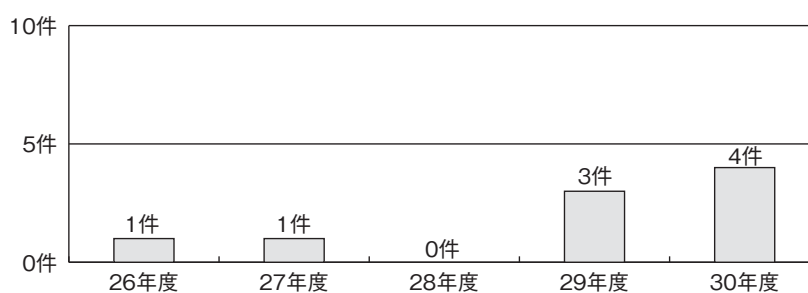
[実績及び成果]

(1) 地域集会所建設費補助金 17,426,000 円

| 助成地区 | 平成29年度            | 平成30年度                  |
|------|-------------------|-------------------------|
|      | 2地区（西小鷹野町、石巻本町高井） | 4地区（長瀬町、三本木町、橋良町、植田町三区） |

[指標]

指標名：地域集会所建設費等補助件数  
 指標説明：年度ごとの建設費及び耐震改修費の補助件数



| 科目                       | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |           |            |
|--------------------------|-----------------|-------------|-------|-----------|------------|
|                          |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他     | 一 般 財 源    |
| 2目 市民活動支援費<br>＜市民活動への支援＞ | 86,243,477      | 0           | 0     | 2,844,326 | 83,399,151 |

1 市民活動推進事業費 7,417,413 円 (市民協働推進課)

[総括]

公益的な社会貢献活動を支援するため、市民協働推進基金を活用した市民協働推進補助金を交付するとともに、市民活動中の事故を幅広く補償する市民活動総合補償制度を実施した。また、市民向けに市民活動やボランティアをPRするイベント「オレンジフェスタ」などを開催した。今後も市民協働によるまちづくりを推進するため、市民活動団体等の支援と情報発信に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 市民活動支援事業費 5,422,413 円

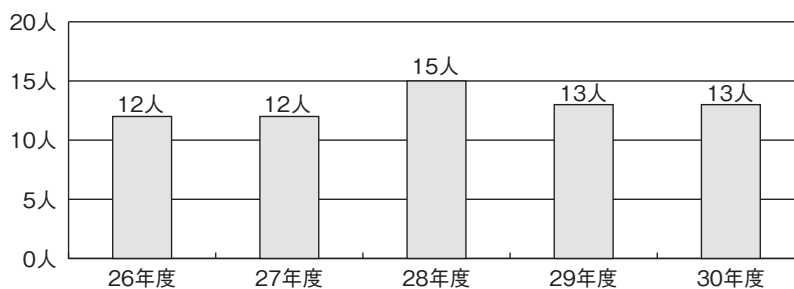
| 区 分                 | 平成29年度              | 平成30年度              |
|---------------------|---------------------|---------------------|
| 市民協働推進審議会           | 年間開催数6回             | 年間開催数5回             |
| 市民活動プラザ登録団体数        | 440団体               | 451団体               |
| 各種人材育成講座等の開催        | 16種、32講座、参加人員1,916人 | 15種、37講座、参加人員3,418人 |
| 東三河市民活動情報サイトへのアクセス数 | 17,678件             | 14,606件             |
| 市民活動総合補償制度事故対象件数    | 傷害80件 賠償3件          | 傷害81件 賠償1件          |

(2) 市民協働推進補助金 1,995,000 円

| 区 分                 | 平成29年度       | 平成30年度        |
|---------------------|--------------|---------------|
| 市民活動スタート支援(つつじ)補助金  | 3団体 150,000円 | 11団体 544,000円 |
| 市民活動ネクスト支援(くすのき)補助金 | 3 800,000    | 6 1,451,000   |

[指標]

指標名：市民活動プラザ1日当たりの利用者数  
 指標説明：利用者数／開館日数



2 市民センター管理運営事業費 33,340,874 円（市民協働推進課）

[総括]

指定管理者制度(利用料金制)により施設管理費の節減に努めるとともに、市民活動を支援するため、指定管理者の持つノウハウを活かした講座やイベントを実施したほか、各種媒体を活用した市民活動情報の発信に努めた。また、施設の老朽化が進んでおり、外壁等の修繕を行った。今後も計画的な修繕を行うとともに、市民活動の拠点施設として、講座の実施等による利用促進を図り、利用者ニーズを反映させた施設運営に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 市民センター管理運営事業費 33,340,874 円

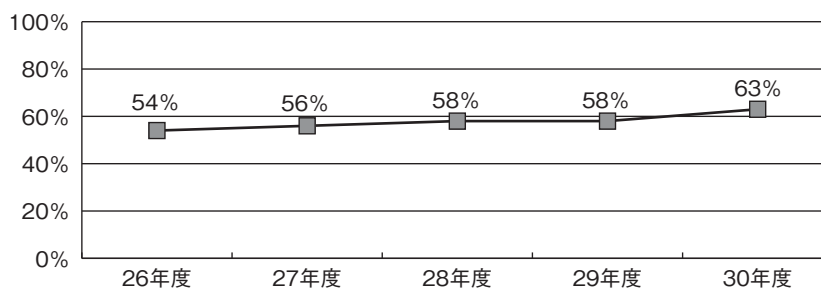
[利用状況]

| 区 分         | 平成29年度 |        | 平成30年度 |         | 比 較<br>(延利用人員) |
|-------------|--------|--------|--------|---------|----------------|
|             | 利用件数   | 延利用人員  | 利用件数   | 延利用人員   |                |
| 第1ミーティングルーム | 600件   | 4,228人 | 697件   | 5,561人  | 31.5%          |
| 第2ミーティングルーム | 611    | 4,520  | 692    | 6,000   | 32.7           |
| 第3ミーティングルーム | 439    | 2,783  | 477    | 3,411   | 22.6           |
| 第4ミーティングルーム | 536    | 4,041  | 605    | 5,103   | 26.3           |
| 小 会 議 室     | 621    | 8,897  | 667    | 11,222  | 26.1           |
| 中 会 議 室     | 558    | 16,582 | 588    | 22,818  | 37.6           |
| 大 会 議 室     | 456    | 26,415 | 488    | 32,381  | 22.6           |
| 多 目 的 ホール   | 457    | 30,703 | 460    | 34,855  | 13.5           |
| 合 計         | 4,278  | 98,169 | 4,674  | 121,351 | 23.6           |
| 開 館 日 数     | 308日   |        | 308日   |         | —              |

[指 標]

指 標 名：市民センター会議室利用率

指標説明：利用件数／(部屋数 × 利用可能日数 × 3区分) ※3区分は、貸出単位で午前、午後、夜間



| 科目                      | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |           |
|-------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|-----------|
|                         |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源   |
| 3目 国際協力費<br><国際協力活動の促進> | 4,772,961       | 0           | 0     | 0     | 4,772,961 |

1 国際協力推進事業費 4,772,961円 (多文化共生・国際課)

[総括]

教育分野で友好提携を結ぶブラジル・パラナヴァイ市から教職員を海外協力交流研修員として多米小学校で受け入れ研修を実施した。さらに、本市職員をパラナヴァイ市等の教育委員会へ国際協力職員として派遣し、ブラジルの教育制度を理解するとともに、日本の教育制度の周知や日本へ入国・本国へ帰国する児童生徒の支援を実施した。今後も在住外国人への対応強化や外国人児童生徒の教育環境の向上等を含め、国際協力活動を継続していく。

[実績及び成果]

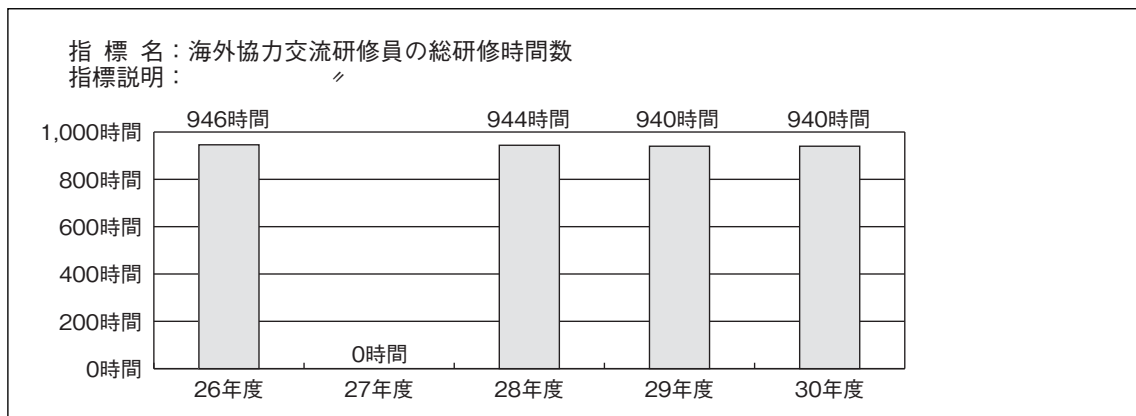
(1) 海外協力交流研修員受入事業費 2,895,712円

| 区 分        | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較  |
|------------|--------|--------|------|
| 研修員の総研修時間数 | 940時間  | 940時間  | 0.0% |

(2) 国際協力職員派遣事業費 1,877,249円

| 区 分         | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較  |
|-------------|--------|--------|------|
| 派遣職員の現地従事日数 | 43日    | 47日    | 9.3% |

[指 標]



| 科目                      | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |        |            |
|-------------------------|-----------------|-------------|-------|--------|------------|
|                         |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他  | 一 般 財 源    |
| 4目 国際交流費<br>< 国際交流の推進 > | 90,659,859      | 1,791,223   | 0     | 60,000 | 88,808,636 |

1 友好提携交流事業費 6,635,551 円 (多文化共生・国際課)

[総括]

平成30年度は、友好都市提携を結ぶ中華人民共和国南通市に専門分野訪問団を派遣するとともに、南通市より友好訪問団を受入れ友好関係の促進を図った。また、パートナーシティ提携を結ぶドイツ連邦共和国ヴォルフスブルグ市の市制施行80周年に合わせて、同市で開催される記念式典へ友好訪問団の派遣を行うとともに、国際青年会議に本市の青少年を派遣したほか、同市から招へいした料理人がドイツ料理を提供する「ドイツフェア」の開催、本市職員の交流派遣及び学生のインターンシップ受入れを実施した。今後も、友好都市や姉妹都市、パートナーシティとの交流のさらなる発展と、相互理解の促進に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 南通市交流事業費 842,010 円

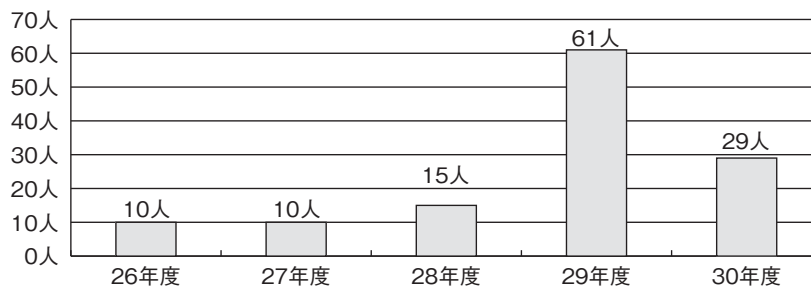
| 内 容 | 平成29年度 | 平成30年度                               |
|-----|--------|--------------------------------------|
|     |        | 友好都市提携30周年記念豊橋市友好訪問団派遣<br>南通市友好訪問団受入 |

(2) ヴォルフスブルグ市交流事業費 5,793,541 円

| 内 容 | 平成29年度 | 平成30年度  |
|-----|--------|---|
|     | —      | 市制施行80周年記念友好訪問団派遣<br>国際青年会議への青少年派遣<br>ドイツ料理人受入<br>インターン受入<br>職員交流派遣 |

[指 標]

指 標 名：交流人員数  
指 標 説 明：相互に派遣受入した人数



2 豊橋市国際交流協会補助金 48,876,314 円（多文化共生・国際課）

[総括]

広く市民の国際化意識を高めるとともに、日本文化と異文化の相互理解を深め、国際交流・協力活動に多くの市民が積極的に参加できる機会や情報の提供を行うために、高校生のアメリカ・トリード市への派遣、国際理解教育、語学講座、国際協力市民サロンの運営のほか、多文化共生の取組みとして日本語ボランティアの養成講座などに対して支援した。また、災害時に外国人被災者の支援を行う災害時通訳ボランティアの養成やインターネットラジオを活用した日系ブラジル人向け日本語講座の語学番組を実施したほか、新たな取組みとして地域FM放送を活用した豊橋在住外国人による異文化紹介コーナーをスタートした。今後も様々な機会を通じて異文化理解を深める事業を推進するため、豊橋市国際交流協会への協力支援に努めていく。

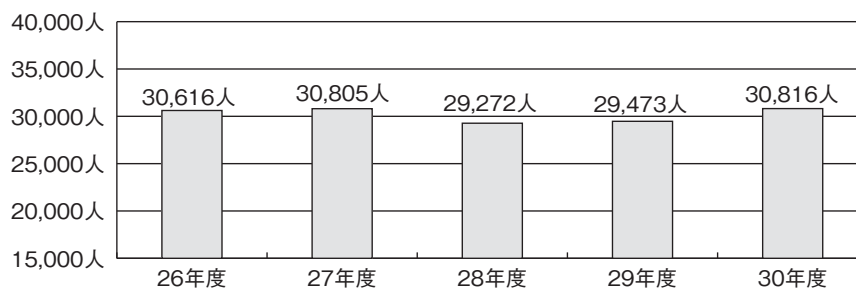
[実績及び成果]

(1) 豊橋市国際交流協会補助金 48,876,314 円

| 補助金 | 平成29年度      | 平成30年度      |
|-----|-------------|-------------|
|     | 44,194,643円 | 48,876,314円 |

[指標]

指標名：豊橋市国際交流協会事業参加者数  
 指標説明：〃



| 科目                          | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |           |            |
|-----------------------------|-----------------|-------------|-------|-----------|------------|
|                             |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他     | 一 般 財 源    |
| 5目 多文化共生費<br><定住外国人との共生の推進> | 67,581,274      | 4,564,867   | 0     | 1,000,000 | 62,016,407 |

1 多文化共生推進事業費 36,573,606 円 (多文化共生・国際課)

[総括]

平成25年度に改定した「多文化共生推進計画2014-2018」に基づき、外国人相談事業、外国人情報窓口の運営及びタガログ語通訳の配置により、多言語で情報提供をすることで来庁する外国人の利便性の向上を図るとともに、新規採用職員に「やさしい日本語マニュアル」を配布し、窓口での活用啓発を行った。さらに、外国人の子どもの就学支援としてプレスクール事業や定住外国人の子どもの就学促進事業を実施したほか、定住外国人の雇用の増大及び安定就労を図るため、定住外国人等就労支援事業を実施した。また、同計画は平成31年3月「多文化共生推進計画2019-2023」として改定しており、外国人市民とともに安心して暮らすことのできる地域づくりに取り組んでいく。

[実績及び成果]

(1) 外国人相談事業費 7,283,954 円

| 区 分           | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較   |
|---------------|--------|--------|-------|
| 相 談 件 数       | 3,195件 | 3,933件 | 23.1% |
| 相 談 開 設 日 数   | 244日   | 244日   | 0.0   |
| 文 書 等 翻 訳 件 数 | 359件   | 184件   | △48.7 |

(2) 多文化共生事業費 20,059,918 円

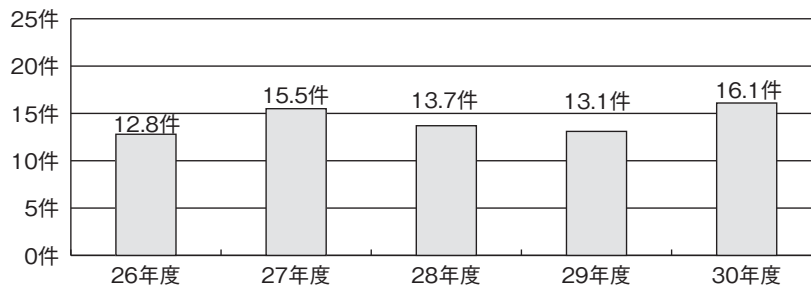
| 内 容 | 平成29年度 | 平成30年度  |
|-----|--------|---|
|     |        | 外国人情報窓口の運営<br>プレスクール事業(3か所、参加者28名)<br>多文化共生モデル地区事業(4地区)<br>外国人市民会議の開催<br>多文化共生推進連絡協議会の開催<br>定住外国人の子どもの就学促進事業<br>タガログ語通訳の配置<br>「やさしい日本語マニュアル」の配布 |

(3) 定住外国人等就労支援事業費 5,429,734 円

| 区 分         | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-------------|--------|--------|
| 定住外国人の正規雇用率 | 50%    | 50%    |

[指 標]

指 標 名：外国人相談開設1日当たりの相談件数  
指標説明：相談件数／相談開設日数





| 科目                               | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |            |
|----------------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|------------|
|                                  |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源    |
| 6目 男女共同参画費<br>＜男女がともに活躍できる機会の充実＞ | 34,572,112      | 486,420     | 0     | 0     | 34,085,692 |

1 男女共同参画推進事業費 3,286,593 円 (市民協働推進課)

[総括]

男女共同参画社会の実現を目指し、女性の活躍推進、LGBT等性的少数者への理解促進など新たな視点を盛り込んだ豊橋市男女共同参画行動計画「とよはしハーモニープラン2018-2022」に基づき、施策を実施した。また、高校生を対象としたキャリアデザインに関するワークショップを開催し、若い世代への意識啓発を図るとともに、女性を対象とした再就職に関する無料相談会や連続講座、地元企業との意見交換会を開催し、女性の就労支援を行った。男女共生フェスティバルについては、市民参画による運営を行い、子どもを含めた幅広い年代の市民に対して意識啓発を図った。今後も継続的に事業を展開することで更なる男女共同参画の推進に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 男女共同参画啓発事業費 2,237,452 円

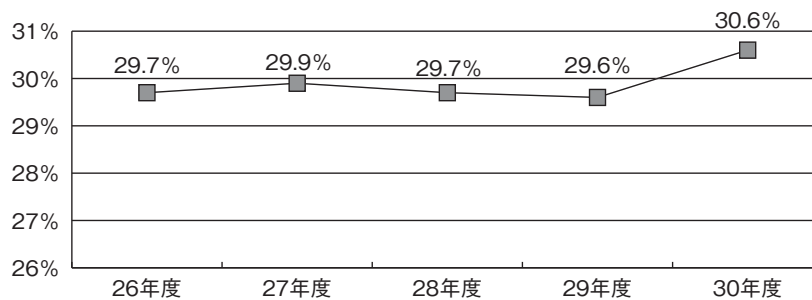
| 区 分            |                      | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較    |
|----------------|----------------------|--------|--------|--------|
| 委員会、審議会等の女性委員数 |                      | 185人   | 159人   | △14.1% |
| 一般啓発事業         | 標語応募点数               | 269点   | 294点   | 9.3    |
|                | 写真応募点数               | 64     | 35     | △45.3  |
| 研修事業参加者数       |                      | 41人    | 39人    | △4.9   |
| 女性交流事業         | 設楽町・豊橋市<br>女性交流会参加者数 | 58     | —      | 皆減     |
|                | 三遠南信地域女性<br>交流事業参加者数 | 84     | 82     | △2.4   |

(2) 男女共生フェスティバル開催事業補助金 1,049,141 円

| 参 加 者 数 | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較    |
|---------|--------|--------|--------|
|         |        | 2,760人 | 2,816人 |

[指 標]

指 標 名：委員会、審議会等の女性委員の比率  
 指標説明：女性委員数 / 全体の委員数



| 科目                      | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |           |
|-------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|-----------|
|                         |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源   |
| 7目 女性自立支援費<br><女性の自立支援> | 9,016,975       | 77,000      | 0     | 5,900 | 8,934,075 |

1 女性自立支援事業費 9,016,975円 (市民協働推進課)

[総括]

悩みを抱える女性の自立に向けた支援として、女性相談員による電話相談や面接相談のほか、弁護士による法律相談を行った。また、DV被害者への支援として専門相談員による電話相談や面接相談を行い、必要に応じ関連機関と連携して被害者支援に努めた。男女共同参画センターでは、男女共同参画の推進に取り組む団体の交流活動場所を提供したほか、図書資料の充実やポスターの掲示などにより、男女共同参画に関する情報発信を行うとともに、女性の能力発揮・社会参画を支援する講座や男性の男女共同参画意識の促進に向けた講座を実施した。今後も多様化する相談に対して相談員のスキルアップを図るなど女性の自立に向けた支援を実施するとともに、センターの利用促進に努めていく。

[実績及び成果]

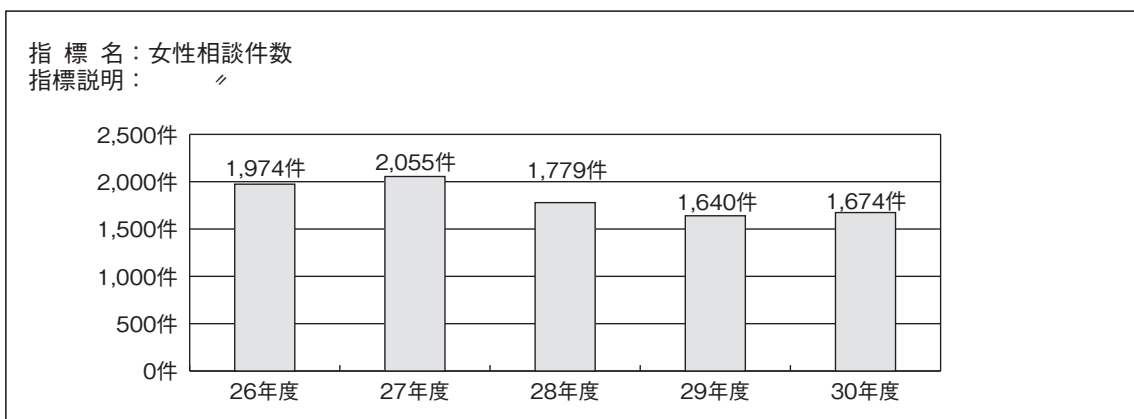
(1) 女性相談事業費 7,981,880円

| 区 分         | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較    |
|-------------|--------|--------|--------|
| 法 律 相 談 件 数 | 20件    | 18件    | △10.0% |
| 一 般 相 談 件 数 | 1,433  | 1,409  | △ 1.7  |
| D V 相 談 件 数 | 187    | 247    | 32.1   |

(2) 男女共同参画センター管理運営事業費 1,035,095円

| 区 分            | 平成29年度    | 平成30年度    | 比 較   |
|----------------|-----------|-----------|-------|
| 男女共同参画センター開館日数 | 347日      | 347日      | 0.0%  |
| 男女共同参画センター利用者数 | 延 51,845人 | 延 49,069人 | △ 5.4 |
| ライフアップセミナー参加者数 | 192(8講座)  | 199(8講座)  | 3.6   |

[指 標]



| 科目                          | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |            |
|-----------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|------------|
|                             |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源    |
| 8目 地域防災力強化費<br><地域防災力の充実強化> | 37,865,574      | 77,000      | 0     | 0     | 37,788,574 |

1 地域防災力強化推進事業費 6,421,842円 (防災危機管理課)

[総括]

防災関係機関と地域住民が連携し、南海トラフ地震を想定した総合防災訓練を実施した。また、小学校と地域が協働して災害への備えに取り組む「防災まちづくりモデル校区事業」を実施したほか、地域防災の担い手を育成する「防災リーダー養成講座」を開催した。今後も、各種訓練や防災啓発活動の実施により、市民の防災意識の向上や自主防災組織の活性化などを推進し、地域防災力の強化を図る。

[実績及び成果]

(1) 防災対策啓発事業費 5,291,907円

| 内 容          | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較   |
|--------------|--------|--------|-------|
| 防災啓発講習会の開催回数 | 251回   | 283回   | 12.7% |

(2) 自主防災組織育成事業費 902,935円

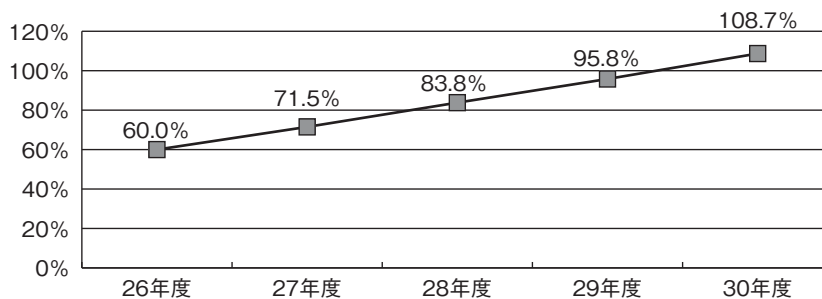
| 内 容            | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成30年度末累計 |
|----------------|--------|--------|-----------|
| 防災リーダー養成講座修了者数 | 102人   | 110人   | 924人      |

(3) 自主防災力強化事業補助金 227,000円

| 内 容               | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成30年度末累計 |
|-------------------|--------|--------|-----------|
| 自主防災力強化事業補助金活用組織数 | 6組織    | 5組織    | 35組織      |

[指標]

指標名：防災リーダー養成講座修了者目標達成率  
 指標説明：防災リーダー養成講座修了者数／防災リーダー養成目標数(850人)



| 科目                        | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |            |           |             |
|---------------------------|-----------------|-------------|------------|-----------|-------------|
|                           |                 | 国県支出金       | 地 方 債      | そ の 他     | 一 般 財 源     |
| 9目 災害対応力強化費<br><災害対応力の強化> | 294,147,402     | 28,547,000  | 15,200,000 | 8,558,386 | 241,842,016 |

1 防災対策事業費 169,031,290円 (防災危機管理課)

[総括]

豊橋ほっとメールの登録促進や豊橋防災ラジオの普及、同報系防災無線等の防災関係設備の適切な管理運営に努めるとともに、大規模災害発生時にトイレの不足が懸念される指定避難所にマンホールトイレを整備したほか、明海地区産業基地応急救護所に資機材を整備した。また、被災地支援として、宮城県南三陸町、石巻市、熊本県西原村に加え、岡山県倉敷市へ職員を長期派遣した。今後も大規模地震や風水害に備え、防災対策の強化充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 防災対策管理事務費 29,342,176円

| 内 容 | 平成29年度  | 平成30年度  |
|-----|---|---|
|     | 防災会議の開催<br>豊橋ほっとメール多言語同時配信の運用<br>被災地(宮城及び熊本)への職員派遣<br>名古屋大学への受託研究員派遣<br>豊橋防災ラジオの販売・運用管理ほか | 防災会議の開催<br>豊橋ほっとメール多言語同時配信の運用<br>被災地(宮城・熊本・岡山)への職員派遣<br>名古屋大学への受託研究員派遣<br>豊橋防災ラジオの販売・運用管理ほか |

(2) 東三河地域防災協議会負担金 2,326,000円

| 区 分           | 平成29年度  | 平成30年度   | 比 較  |
|---------------|---|--|------|
| セミナー・研修会の開催回数 | 4回  | 4回   | 0.0% |
| 調査研究テーマ数      | 4テーマ  | 4テーマ   | 0.0  |
| 調査研究成果        | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ Webサイト「つながる防災」を通じた防災コミュニティ形成</li> <li>○ 東三河地域における自主防災組織の活性化に関する研究－自主防災活動組織の実質化及び継続性の視点からの評価と手法の開発</li> <li>○ 大規模地震災害時における住民間共助を考慮した要配慮者支援策に関する研究</li> <li>○ 人間欲求の変化を組み込んだ避難所運営モデルの開発と事前復興計画</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大規模地震災害時における住民間共助を考慮した要配慮者支援策に関する研究</li> <li>○ 人間欲求の変化を組み込んだ避難所運営モデルの開発と事前復興計画</li> <li>○ 東三河地域における防災拠点のリアルタイム耐震診断技術に関する研究</li> <li>○ 避難所におけるピクトグラムの活用</li> </ul> | —    |

(3) 津波防災センター整備事業費 7,905,600円

| 内 容 | 平成29年度 | 平成30年度                            |
|-----|--------|-----------------------------------|
|     | —      | 梅藪地区津波防災センター(仮称)<br>地質調査・基本及び実施設計 |

(4) 防災備蓄品等整備事業費 85,145,978 円

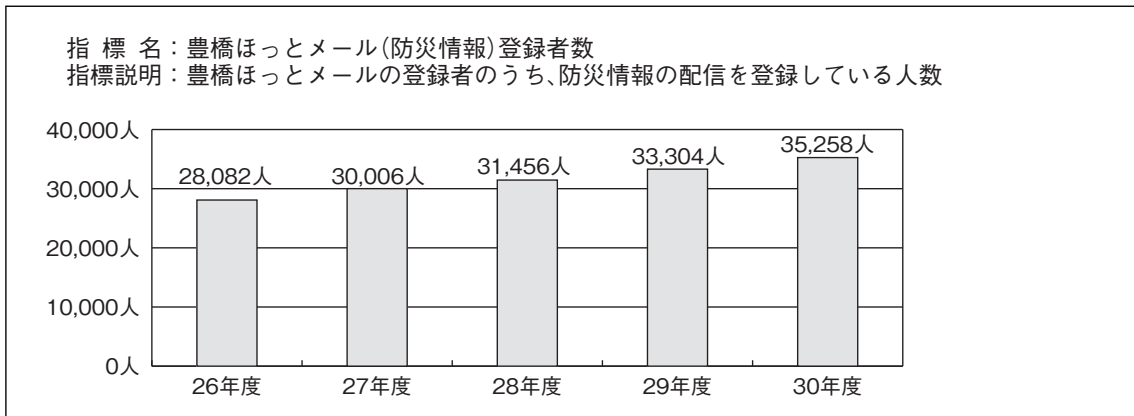
| 内 容         | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 | 比 較  |
|-------------|-----------|-----------|------|
| 非常用食料備蓄数    | 308,592食  | 308,622食  | 0.0% |
| 避難支援場所整備数   | 1か所       | 2か所       | 2.0倍 |
| マンホールトイレ整備数 | —         | 4か所       | 皆増   |

※備蓄食料目標数：308,500食 想定避難者数50,000人×1日2食×3日分＝300,000食 帰宅困難者等8,500食

(5) 防災無線維持管理事業費 36,294,868 円

| 内 容 | 平成 2 9 年度   | 平成 3 0 年度  |
|-----|---|--|
|     | 同報系防災無線の維持管理<br>デジタル防災行政無線（MCA無線）<br>の維持管理<br>無停電電源装置蓄電池取替修繕<br>同報系防災無線屋外拡声子局機器取替修繕 | 同報系防災無線の維持管理<br>デジタル防災行政無線（MCA無線）<br>の維持管理<br>同報系防災無線屋外拡声子局機器取替修繕<br>同報系防災無線更新計画の検討<br>全国瞬時警報システム（Jアラート）<br>受信機の更新 |

[指 標]



2 危機管理対策事業費 10,882,273 円（防災危機管理課）

[総 括]

東三河の自治体と合同でドローンによる訓練を実施するなど、災害時における被害状況の収集能力向上及び初動対応力強化を図った。また、災害対策本部が有効に機能するよう、機器操作研修や災害対策本部設置運営訓練を実施した。今後も機器操作研修や各種訓練を実施し、災害対策本部の機能強化に努める。

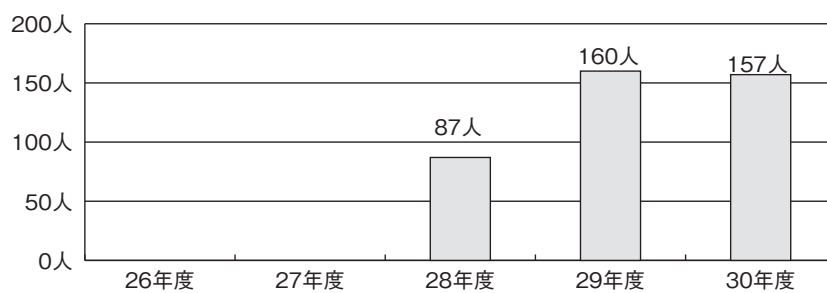
[実績及び成果]

(1) 危機管理対策事業費 10,882,273 円

| 内 容         | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 | 比 較    |
|-------------|-----------|-----------|--------|
| 操作研修の受講者数   | 160人      | 157人      | △ 1.9% |
| ドローン飛行隊出動回数 | 12回       | 18回       | 50.0   |

[指 標]

指 標 名：災害対策本部機器操作研修の受講者数  
指標説明：  
〃



| 科目                        | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |            |
|---------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|------------|
|                           |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源    |
| 10目 耐震化促進費<br><建物の耐震化の促進> | 91,835,500      | 47,864,050  | 0     | 3,400 | 43,968,050 |

1 建築物耐震促進事業費 66,547,126 円 (建築物安全推進室・建築指導課)

[総括]

発生が危惧される東海・東南海地震等南海トラフを起因とする大規模地震に備え耐震化を促進するため、民間木造住宅の無料耐震診断や民間住宅の耐震改修に対する助成等を行った。また、建物倒壊により多くの人に悪影響を与えるおそれのある危険物貯蔵・処理施設の耐震改修設計に対する助成を行った。さらに、平成30年6月に発生した大阪北部地震を受け、ブロック塀等の撤去に対する助成を開始した。今後も積極的な啓発と補助制度の活用による耐震診断及び耐震改修等のさらなる普及を図り、災害に強いまちづくりをめざす。

[実績及び成果]

(1) 木造住宅耐震診断事業費 13,612,200 円

| 区 分      | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成14年度からの累計 |
|----------|--------|--------|-------------|
| 耐震診断実施棟数 | 360棟   | 294棟   | 11,107棟     |

(2) 木造住宅耐震改修費補助金 34,203,000 円

| 区 分      | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成15年度からの累計 |
|----------|--------|--------|-------------|
| 耐震改修実施棟数 | 65棟    | 35棟    | 1,235棟      |

(3) 木造住宅段階的耐震改修費補助金 1,800,000 円

| 区 分      | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成25年度からの累計 |
|----------|--------|--------|-------------|
| 耐震改修実施棟数 | 2棟     | 3棟     | 11棟         |

(4) 非木造住宅耐震診断費補助金 0 円

| 区 分      | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成20年度からの累計 |
|----------|--------|--------|-------------|
| 耐震診断実施棟数 | 0棟     | 0棟     | 8棟(74戸)     |

(5) 非木造住宅耐震改修費補助金 0 円

| 区 分       | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成24年度からの累計 |
|-----------|--------|--------|-------------|
| 耐震改修等実施棟数 | 0棟     | 0棟     | 0棟          |

(6) 木造住宅解体工事費補助金 8,185,000 円

| 区 分      | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成22年度からの累計 |
|----------|--------|--------|-------------|
| 解体工事補助棟数 | 56棟    | 42棟    | 382棟        |

(7) 木造住宅耐震シェルター整備費補助金 900,000 円

| 区 分       | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成25年度からの累計 |
|-----------|--------|--------|-------------|
| シェルター設置棟数 | 2棟     | 3棟     | 14棟         |

(8) 要緊急安全確認大規模建築物耐震改修費補助金 5,266,000 円

| 区 分       | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成30年度からの累計 |
|-----------|--------|--------|-------------|
| 耐震改修等実施棟数 | —      | 1棟     | 1棟          |

(9) 建築物耐震促進啓発事業費 749,926 円

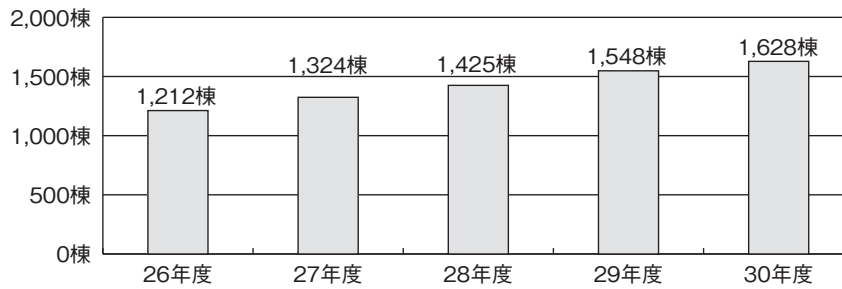
| 区 分          | 平成29年度  | 平成30年度 | 比 較    |
|--------------|---------|--------|--------|
| ダイレクトメールの発送数 | 10,551通 | 7,656通 | △27.4% |

(10) ブロック塀等撤去費補助金 1,831,000 円

| 区 分        | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成30年度からの累計 |
|------------|--------|--------|-------------|
| ブロック塀等撤去件数 | —      | 29件    | 29件         |

[指 標]

指 標 名：住宅の耐震改修・解体工事棟数(累計)  
指標説明：住宅の耐震改修棟数 + 解体工事棟数





| 科目                                 | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |            |
|------------------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|------------|
|                                    |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源    |
| 11目 防 犯 対 策 費<br>< 防 犯 対 策 の 推 進 > | 73,210,573      | 0           | 0     | 0     | 73,210,573 |

1 地域防犯活動推進事業費 46,566,662 円 (安全生活課)

[総 括]

犯罪のない安全で安心なまち「とよはし」をめざして策定された「第4次豊橋市安全で安心なまちづくり行動計画」に基づき、防犯パトロール、自主防犯活動への支援、各世代に応じた防犯教育講座を開催するとともに、警察・市民・事業者と協力して防犯キャンペーンを行った。また、自治会・商店街に対して、防犯カメラ設置に対する助成を行い、その普及を図った。今後も犯罪発生状況に応じた効果的な対策を実施し、地域の安全・安心の確保に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 豊橋市防犯協会連合会補助金 2,600,000 円

| 補 助 金 | 平成29年度 |            | 平成30年度 |            |
|-------|--------|------------|--------|------------|
|       |        | 2,600,000円 |        | 2,600,000円 |

(2) 地域防犯事業費 39,629,662 円

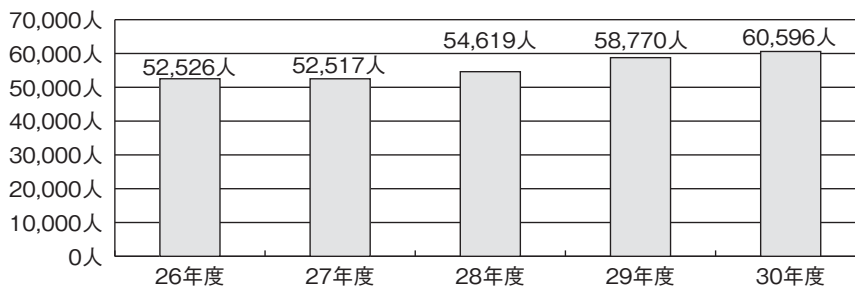
| 区 分          | 平成29年度  |             | 平成30年度  |             |
|--------------|---------|-------------|---------|-------------|
| 防 犯 教 育 講 座  | 開催数157回 | 受講者数20,349人 | 開催数135回 | 受講者数20,484人 |
| 自 主 防 犯 活 動  | 52小学校区  | 活動者数14,897人 | 52小学校区  | 活動者数14,759人 |
| 安全なまちづくり市民運動 | 実施回数 4回 |             | 実施回数 4回 |             |

(3) 防犯カメラ設置費補助金 4,337,000 円

| 設 置 補 助 台 数 | 平成29年度 |     | 平成30年度     |     |
|-------------|--------|-----|------------|-----|
|             |        | 32台 | 4,500,000円 | 23台 |

[指 標]

指 標 名：地域防犯活動に参加した市民の人数  
 指標説明：地域において防犯活動に関わった市民の人数



| 科目                         | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |           |             |
|----------------------------|-----------------|-------------|-------|-----------|-------------|
|                            |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他     | 一 般 財 源     |
| 12目 交通安全対策費<br><交通安全意識の徹底> | 109,193,861     | 1,000,000   | 0     | 1,370,000 | 106,823,861 |

1 交通安全対策推進事業費 83,280,974 円 (安全生活課)

[総括]

年間交通事故死者数 10 人以下と交通事故の削減を目標とする、高齢者及び生活道路の対策に特化した「第 10 次豊橋市交通安全計画アクションプラン」に基づき、交通安全教育の充実、先進運転支援システム普及促進に向けた啓発、交通ビッグデータを活用した潜在的な危険箇所の抽出や、「豊橋市自転車の快適で安全な利用の推進に関する条例」の制定などを実施した。また同プラン等に基づく年 4 回の交通安全市民運動や交通安全推進市民大会の実施など、市民と一体となった広報啓発活動を展開した。今後も同プラン等に基づく各種対策を推進することにより、交通事故の更なる削減に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 交通安全啓発事業費 67,016,183 円

| 区 分             | 平成 2 9 年度         | 平成 3 0 年度         |
|-----------------|-------------------|-------------------|
| 交 通 安 全 教 室     | 384回 参加者数 33,063人 | 365回 参加者数 31,841人 |
| 交 通 安 全 市 民 運 動 | 実施回数 4回           | 実施回数 4回           |

(2) 通学路標示板整備事業費 245,600 円

| 通 学 路 標 示 板 設 置 | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 |
|-----------------|-----------|-----------|
|                 | 8か所       | 8か所       |

(3) 安全安心街路灯補助金 9,563,541 円

| 区 分         | 平成 2 9 年度       | 平成 3 0 年度       |
|-------------|-----------------|-----------------|
| 設 置 補 助 灯 数 | 259灯 4,401,400円 | 252灯 3,918,900円 |
| 維 持 補 助 灯 数 | 4,313 5,138,584 | 4,436 5,644,641 |

(4) 交通安全実施団体補助金 3,700,000 円

| 区 分                               | 平成 2 9 年度  | 平成 3 0 年度  |
|-----------------------------------|------------|------------|
| 交 通 安 全 協 会 補 助 金                 | 2,000,000円 | 2,000,000円 |
| 交 通 安 全 都 市 推 進 協 議 会 補 助 金       | 1,499,922  | 1,500,000  |
| 幼 児 交 通 安 全 ク ラ ブ 連 絡 協 議 会 補 助 金 | 199,980    | 200,000    |

(5) 自転車ヘルメット購入補助金 1,219,650 円

| 区 分         | 平成 2 9 年度       | 平成 3 0 年度       |
|-------------|-----------------|-----------------|
| ヘルメット購入補助件数 | 596件 1,107,370円 | 654件 1,219,650円 |

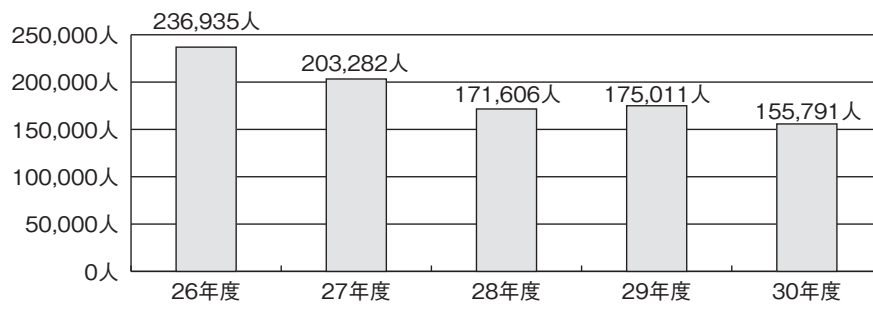
(6) 予防型交通安全対策事業費 1,536,000 円

| 区 分           | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 |
|---------------|-----------|-----------|
| 市内で発生した人身事故件数 | 2,480件    | 2,171件    |

[指 標]

指 標 名：交通安全活動に関わった市民の人数

指標説明：交通安全教育・啓発活動などに参加又は関わった市民の人数



| 科目                       | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |           |            |
|--------------------------|-----------------|-------------|-------|-----------|------------|
|                          |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他     | 一 般 財 源    |
| 13目 消費者保護費<br><消費者保護の強化> | 49,297,608      | 0           | 0     | 3,500,829 | 45,796,779 |

1 消費者行政事業費 18,053,613 円 (安全生活課)

[総括]

消費者団体と協働で消費者展を開催し、消費生活に関する啓発を行った。また、消費生活相談及び消費者啓発事業を東三河広域連合の構成市町村と共同実施した。今後も「賢い消費者」の育成に努めるとともに、消費者被害の未然防止と相談の充実に向けた消費生活相談員の育成に努めていく。

[実績及び成果]

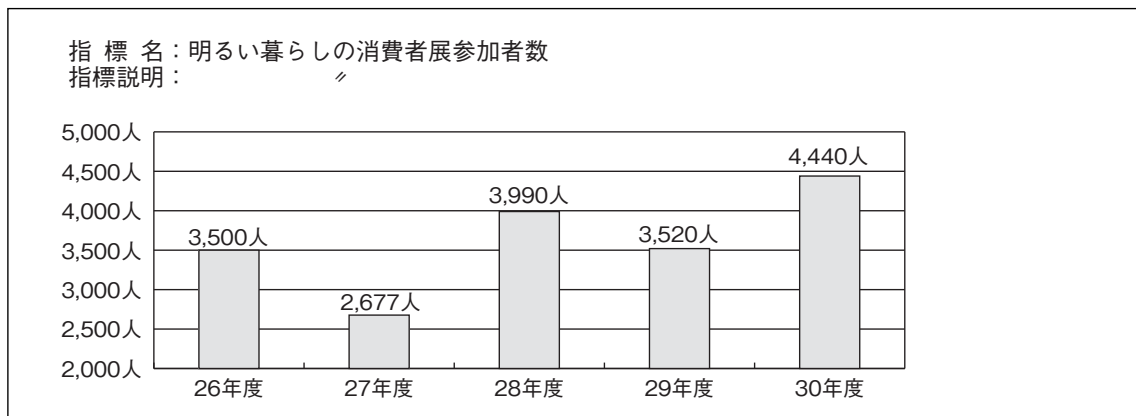
(1) 消費者行政推進事業費 412,758 円

| 区 分         | 平成 2 9 年度                | 平成 3 0 年度                   |
|-------------|--------------------------|-----------------------------|
| 明るい暮らしの消費者展 | 第47回 29.10.21 参加者数3,520人 | 第48回 30.10.20~21 参加者数4,440人 |

(2) 東三河広域連合消費生活事業負担金 17,640,855 円

| 負 担 金 | 平成 2 9 年度   | 平成 3 0 年度   |
|-------|-------------|-------------|
|       | 11,774,987円 | 17,640,855円 |

[指 標]



| 科目                           | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |           |
|------------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|-----------|
|                              |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源   |
| 14目 快適なまちづくり推進費<br><路上喫煙の防止> | 8,790,503       | 0           | 0     | 0     | 8,790,503 |

1 路上喫煙防止対策事業費 8,790,503円 (安全生活課)

[総括]

「快適なまちづくりを推進する条例」に基づき、路上喫煙を防止するため、指導員による巡回・指導や啓発活動を実施するとともに、豊橋駅前公共喫煙所の廃止に向けて関係者と調整を図った。今後も歩行喫煙者率の減少を図り、安全で快適な生活環境の整備を推進していく。

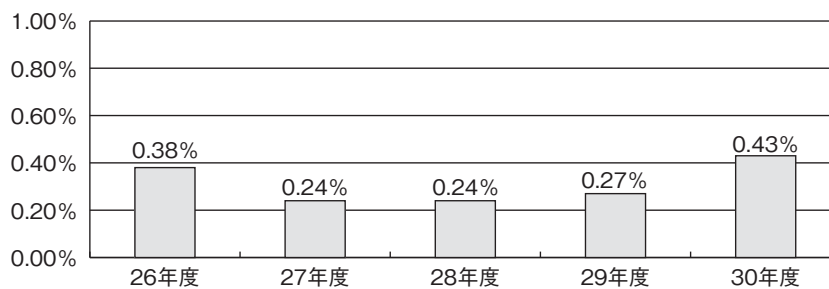
[実績及び成果]

(1) 路上喫煙防止対策事業費 8,790,503円

| 内 容 | 平成29年度                             | 平成30年度 |
|-----|------------------------------------|--------|
|     | 快適なまちづくり指導員による巡回禁止区域等啓発事業・路上喫煙実態調査 |        |

[指 標]

指 標 名：路上喫煙禁止区域内における歩行喫煙者率  
 指標説明：歩行喫煙者数／通行者数



| 科目                                     | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円)    |             |               |                |
|--|-----------------|----------------|-------------|---------------|----------------|
|  |                 | 国県支出金          | 地 方 債       | そ の 他         | 一 般 財 源        |
| 3 款 民 生 費                              | 52,532,183,407  | 21,942,244,118 | 143,400,000 | 2,606,128,864 | 27,840,410,425 |
| 1 項 社 会 福 祉 費                          | 17,814,295,639  | 8,088,880,402  | 0           | 121,475,302   | 9,603,939,935  |
| 2 目 地 域 福 祉 活 動 推 進 費<br><地域福祉拠点機能の充実> | 235,738,518     | 64,000         | 0           | 10,367,047    | 225,307,471    |

1 地域福祉推進事業費 32,270,693 円 (福祉政策課)

[総括]

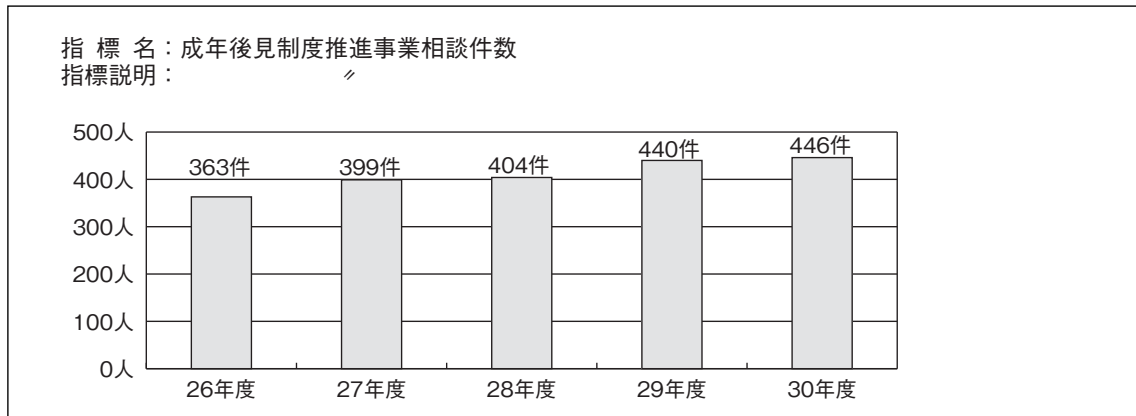
権利擁護の総合的な推進拠点となる成年後見支援センターにおいて、成年後見制度の普及啓発と相談等を実施した。今後も地域福祉を推進するため、地域福祉サービスの充実を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 成年後見制度推進事業費 18,565,200 円

| 相 談 件 数 | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 | 比 較  |
|---------|-----------|-----------|------|
|         |           | 440件      | 446件 |

[指 標]



2 更生保護会館管理運営事業費 1,028,168 円 (福祉政策課)

[総括]

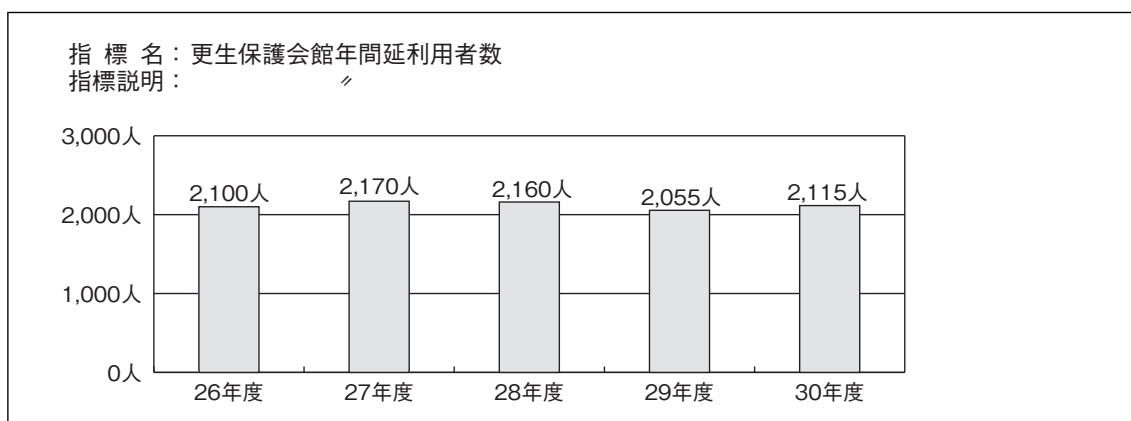
犯罪や非行をした人の立ち直り支援や犯罪・非行の予防啓発活動等を行う更生保護事業の拠点施設として、保護司会等の更生保護団体が利用する更生保護会館の管理運営を行った。今後も更生保護団体と関係機関・団体及び地域住民との連携を強化し、更生保護活動の一層の充実強化を図る拠点として、施設の利用促進を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 更生保護会館管理運営事業費 1,028,168 円

| 利 用 者 数 | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 | 比 較      |
|---------|-----------|-----------|----------|
|         |           | 延 2,055人  | 延 2,115人 |

[指 標]



3 福祉センター管理運営事業費 116,608,555 円（福祉政策課）

[総 括]

総合福祉センターをはじめとする4か所の福祉センターについて指定管理者による管理を行ったほか、つつじが丘地域福祉センターの管理運営に対し適切な補助を行った。今後も社会福祉活動の拠点として地域福祉の振興を図るため、利便性の向上や利用の促進に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 八町地域福祉センター管理運営事業費 17,553,136 円

| 区 分     | 平成29年度    | 平成30年度    | 比 較    |
|---------|-----------|-----------|--------|
| 利 用 者 数 | 延 30,944人 | 延 27,614人 | △10.8% |

(2) つつじが丘地域福祉センター管理運営事業費補助金 15,141,376 円

| 区 分     | 平成29年度    | 平成30年度    | 比 較    |
|---------|-----------|-----------|--------|
| 利 用 者 数 | 延 45,633人 | 延 40,199人 | △11.9% |

(3) 大清水地域福祉センター管理運営事業費 19,264,675 円

| 区 分     | 平成29年度    | 平成30年度    | 比 較    |
|---------|-----------|-----------|--------|
| 利 用 者 数 | 延 64,569人 | 延 60,304人 | △ 6.6% |

(4) 総合福祉センター管理運営事業費 51,493,048 円

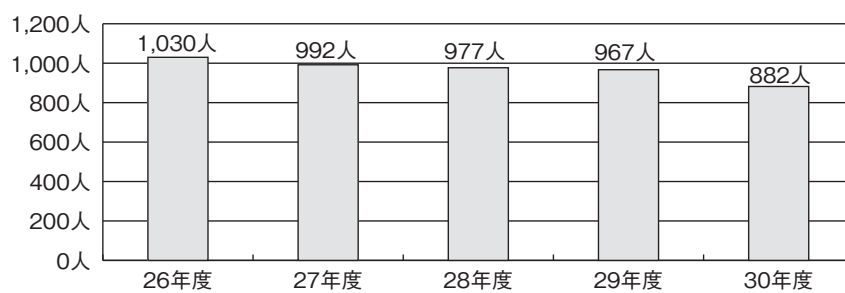
| 区 分     | 平成29年度     | 平成30年度    | 比 較    |
|---------|------------|-----------|--------|
| 利 用 者 数 | 延 101,024人 | 延 93,663人 | △ 7.3% |

(5) 牟呂地域福祉センター管理運営事業費 13,156,320 円

| 区 分     | 平成29年度    | 平成30年度    | 比 較    |
|---------|-----------|-----------|--------|
| 利 用 者 数 | 延 55,806人 | 延 49,826人 | △10.7% |

[指 標]

指 標 名：福祉センター 1 日当たりの利用者数  
指標説明：利用者数／開館日数





| 科目                             | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |         |            |
|--------------------------------|-----------------|-------------|-------|---------|------------|
|                                |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他   | 一 般 財 源    |
| 3目 地域福祉担い手育成費<br><地域福祉の担い手づくり> | 19,742,945      | 0           | 0     | 365,930 | 19,377,015 |

1 ボラントピア事業費 17,677,015 円 (福祉政策課)

[総括]

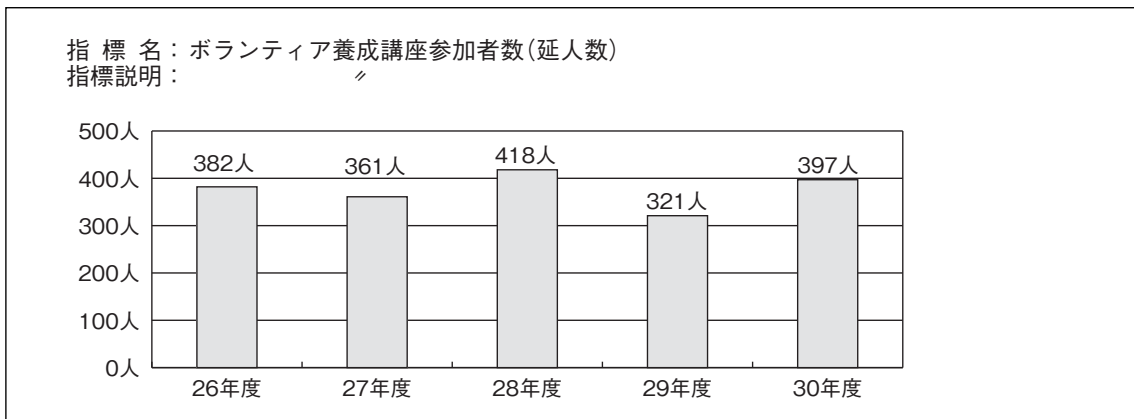
市民のボランティア活動への積極的な参加を促進するため、各種養成講座等を実施している豊橋市社会福祉協議会ボランティアセンターの運営に対し支援を行った。今後もボランティアによる「福祉のまちづくり」を推進する社会福祉協議会に対し支援を継続していく。

[実績及び成果]

(1) ボラントピア事業推進費補助金 17,677,015 円

| ボランティア養成講座 | 平成29年度 | 平成30年度 | 比較    |
|------------|--------|--------|-------|
| 参加者数       | 延 321人 | 延 397人 | 23.7% |

[指標]



| 科目                             | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |             |
|--------------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|-------------|
|                                |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源     |
| 4目 社会福祉団体等支援費<br><社会福祉団体等への支援> | 118,576,655     | 0           | 0     | 0     | 118,576,655 |

1 社会福祉施設等指導監査事業費 26,881,400円 (福祉政策課)

[総括]

質の高い社会福祉サービスを確保するため、社会福祉施設、障害福祉サービス事業者等の運営や福祉サービスの提供状況について、指導監査や実地指導を行った。また、東三河広域連合が実施する社会福祉法人に関する指導監査及び介護保険サービス事業者等に対する実地指導の事務に要した経費を負担した。今後も利用者が安心して福祉サービスを受けられるよう、適正な指導を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 社会福祉施設等指導監査事務費 134,776円

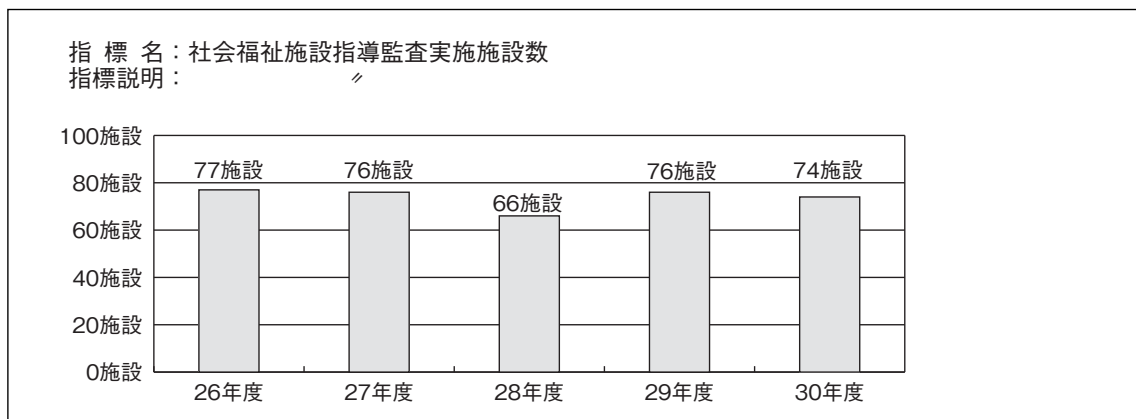
| 区 分                | 平成29年度 | 平成30年度 |
|--------------------|--------|--------|
| 社会福祉施設指導監査実施施設数    | 76施設   | 74施設   |
| 介護保険サービス事業者等実地指導件数 | 208件   | —      |
| 障害福祉サービス事業者等実地指導件数 | 86     | 120件   |

※社会福祉施設指導監査のうち、養護老人ホーム及び特別養護老人ホーム17施設は平成30年度から東三河広域連合が実施

※介護保険サービス事業者等実地指導は平成30年度から東三河広域連合が実施

(2) 東三河広域連合監査指導事業負担金 26,746,624円

[指標]



2 民間社会福祉施設運営費補助金 42,759,000円 (福祉政策課)

[総括]

民間社会福祉施設における利用者の処遇向上と健全経営を進めるため、施設運営費及び施設整備費借入金の元利償還金に対して助成した。引き続き、福祉をとりまく環境や社会状況の変化を勘案しながら、適正な補助制度のあり方を検討していく。

[実績及び成果]

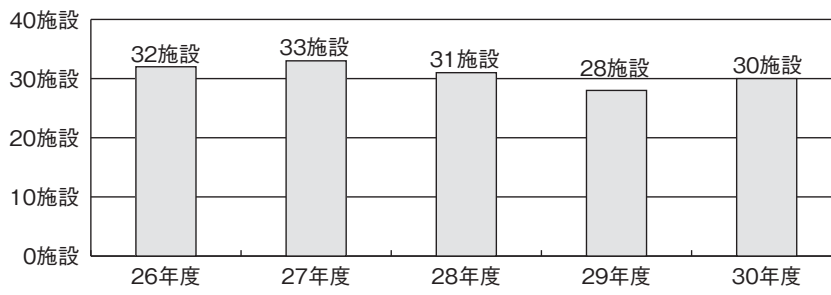
(1) 民間社会福祉施設運営費補助金 42,759,000円

| 区 分              | 平成29年度 | 平成30年度 |
|------------------|--------|--------|
| 施設運営費補助          | 20施設   | 22施設   |
| 施設整備費借入金の元利償還金補助 | 8      | 8      |

[指 標]

指 標 名：補助対象施設数

指標説明：／



| 科目                              | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円)   |       |            |               |
|---------------------------------|-----------------|---------------|-------|------------|---------------|
|                                 |                 | 国県支出金         | 地 方 債 | そ の 他      | 一 般 財 源       |
| 5目 障害者総合支援費<br>＜障害者の自立と社会参加の促進＞ | 8,607,021,924   | 5,799,125,253 | 0     | 54,520,275 | 2,753,376,396 |

1 障害者社会参加促進事業費 73,301,580 円 (障害福祉課)

[総括]

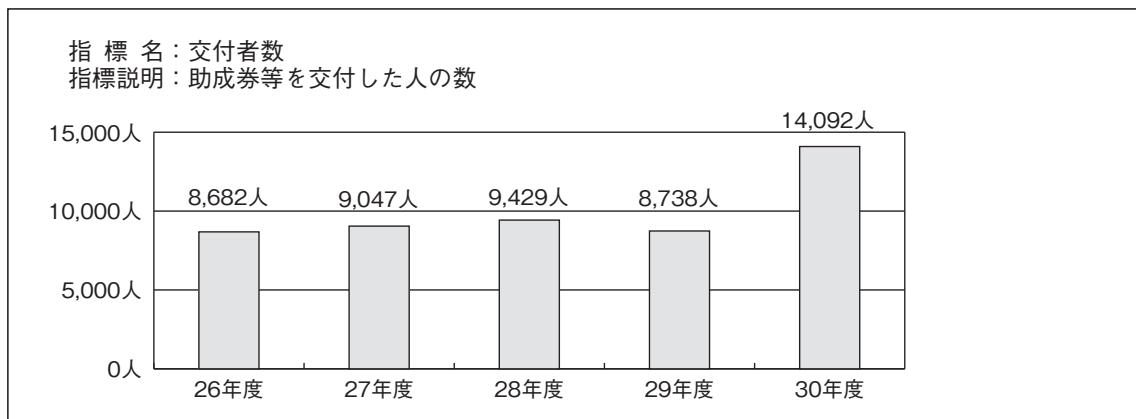
障害者の社会参加を促進するため、タクシー料金助成券、電車料金助成券、コミュニティバス料金助成券及び65歳以上の方の元気バス購入助成券のうち、希望する券の交付を行った。今後も社会情勢等を考慮しながら、効果的な社会参加の促進を図る。

[実績及び成果]

(1) 障害者社会参加促進事業費 73,301,580 円

| 区 分     | 平成29年度 | 平成30年度  |
|---------|--------|---------|
| 交 付 者 数 | 8,738人 | 14,092人 |

[指標]



※ 30年度より、高齢者の交付対象者の見直しに伴い、70歳以上の障害者の一部を対象とした。

2 障害福祉サービス等給付事業費 6,164,382,832 円 (障害福祉課)

[総括]

障害者総合支援法に基づく介護給付、訓練等給付などの障害福祉サービス等の給付事業を実施し、障害者福祉の向上を図った。今後も制度改正に対応し、障害者の自立、社会参加に向けた支援を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 介護給付事業費 3,581,180,335 円

| 区 分         | 平成29年度         | 平成30年度         |
|-------------|----------------|----------------|
| 居 宅 介 護     | 延 134,706時間    | 延 135,245時間    |
| 重 度 訪 問 介 護 | 延 18,363       | 延 17,483       |
| 同 行 援 護     | 延 9,464        | 延 9,106        |
| 行 動 援 護     | 延 2,241        | 延 1,918        |
| 生 活 介 護     | 延 199,128日     | 延 197,827日     |
| 療 養 介 護     | 延 7,363        | 延 8,237        |
| 短 期 入 所     | 延 11,397       | 延 11,732       |
| 施 設 入 所 支 援 | 25施設 延 90,142人 | 26施設 延 86,894人 |

## (2) 訓練等給付事業費 1,977,423,444 円

| 区 分                 | 平成 2 9 年度 |          | 平成 3 0 年度 |          |
|---------------------|-----------|----------|-----------|----------|
| 就 労 移 行 支 援         | 19事業所     | 延 1,363人 | 21事業所     | 延 1,407人 |
| 就 労 継 続 支 援 ( A 型 ) | 19        | 延 1,705  | 15        | 延 1,696  |
| 就 労 継 続 支 援 ( B 型 ) | 59        | 延 7,657  | 59        | 延 8,303  |
| 共 同 生 活 援 助         | 130ホーム    | 延 3,366  | 150ホーム    | 延 3,479  |
| 自 立 訓 練             | 9事業所      | 延 245    | 10事業所     | 延 244    |

## (3) 自立支援医療給付事業費 251,114,915 円

| 区 分             | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 | 比 較    |
|-----------------|-----------|-----------|--------|
| 腎 臓 病 人 工 透 析 等 | 延 4,149件  | 延 3,695件  | △10.9% |
| そ の 他           | 延 364     | 延 263     | △27.7  |

## (4) 補装具給付事業費 67,504,912 円

| 区 分         | 平成 2 9 年度 |     | 平成 3 0 年度 |     |
|-------------|-----------|-----|-----------|-----|
|             | 交 付       | 修 理 | 交 付       | 修 理 |
| 義 肢         | 13件       | 19件 | 25件       | 22件 |
| 装 具         | 59        | 13  | 86        | 16  |
| 車 椅 子       | 41        | 118 | 49        | 98  |
| 補 聴 器       | 78        | 41  | 94        | 55  |
| 盲 人 安 全 つ え | 13        | 0   | 16        | 0   |
| 歩 行 補 助 つ え | 7         | 0   | 12        | 0   |
| そ の 他       | 67        | 56  | 42        | 44  |
| 計           | 278       | 247 | 324       | 235 |

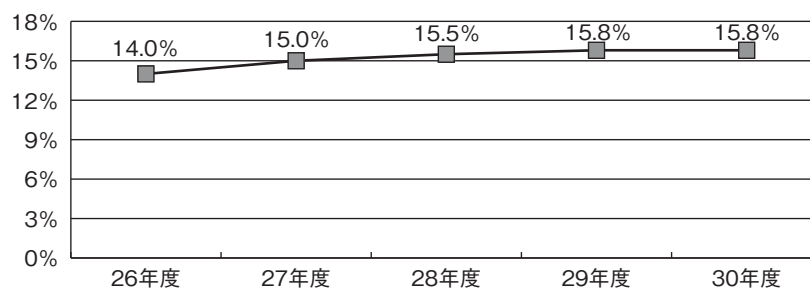
## (5) 東三河広域連合障害福祉事業負担金 3,816,886 円

| 障害支援区分審査件数<br>(8市町村) | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 | 比 較   |
|----------------------|-----------|-----------|-------|
|                      | 1,248件    | 1,776件    | 42.3% |

## [指 標]

指 標 名：障害福祉サービス利用率

指 標 説 明：介護給付事業・訓練等給付事業決定者数／身体・知的・精神手帳所持者数



3 障害児支援等給付事業費 1,104,043,973 円（障害福祉課）

[総括]

児童福祉法に基づく障害児通所支援給付事業などを実施し、障害児支援の充実を図った。また、障害児相談支援給付事業を実施し、障害児の相談支援体制の充実を図った。今後も制度改正に対応し、障害児の自立に向けた支援に努めていく。

[実績及び成果]

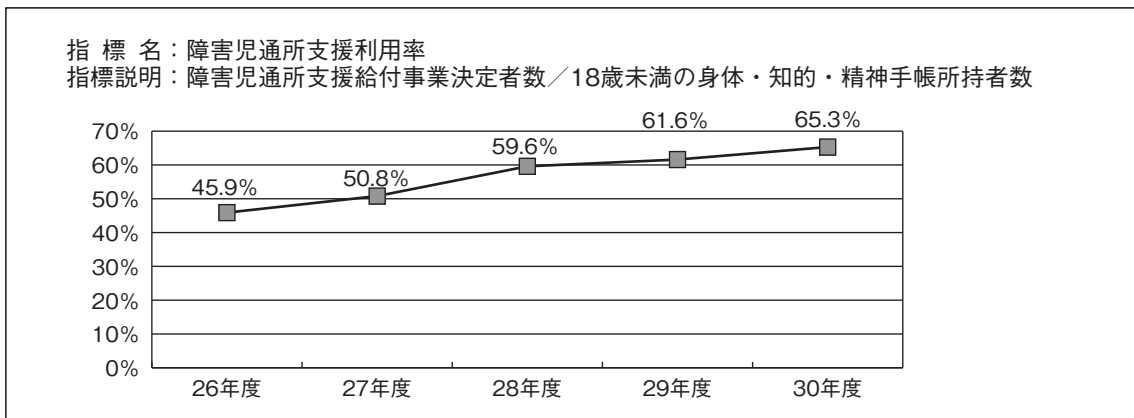
(1) 障害児通所支援給付事業費 1,063,525,163 円

| 区 分                 | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 |
|---------------------|-----------|-----------|
| 児 童 発 達 支 援         | 延 30,002日 | 延 29,039日 |
| 放 課 後 等 デ イ サ ー ビ ス | 延 93,266  | 延 103,629 |
| 保 育 所 等 訪 問 支 援     | 延 4       | 延 17      |

(2) 肢体不自由児通所医療給付事業費 0 円

| 受 給 者 数 | 平成 2 9 年度 |     | 平成 3 0 年度 |     |
|---------|-----------|-----|-----------|-----|
|         |           | 1施設 | 延 1人      | 0施設 |

[指標]



4 障害者地域生活支援事業費 395,427,617 円（障害福祉課）

[総括]

障害者が自立した日常生活・社会生活を送るため、障害者総合支援法に基づく相談支援、移動支援などの地域生活支援事業を実施し、障害者福祉の向上を図った。今後も障害者が地域において自立した生活を送ることができるよう必要な支援を着実に進める。

[実績及び成果]

(1) 相談支援事業費 96,062,464 円

| 区 分                 | 平成 2 9 年度     | 平成 3 0 年度     |
|---------------------|---------------|---------------|
| 地 域 自 立 支 援 協 議 会 費 | 開催数 82回       | 開催数 84回       |
| 相 談 支 援 事 業 委 託     | 7施設 延 24,154件 | 7施設 延 22,623件 |
| 安 心 生 活 支 援 事 業 費   | 1 延 9         | 2 延 6         |

(2) 意思疎通支援事業費 12,979,939 円

(ア) 手話通訳者活動費 11,782,507 円

| 活 動 回 数 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 比 較    |
|---------|----------|----------|--------|
|         |          | 912回     | 1,043回 |

(イ) 要約筆記者活動費 714,198 円

| 活 動 回 数 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 比 較  |
|---------|----------|----------|------|
|         |          | 137回     | 111回 |

(ウ) 点字プリンター維持管理費 471,774 円

| 区 分         | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 比 較    |
|-------------|----------|----------|--------|
| 点字プリンター利用件数 | 8件       | 5件       | △37.5% |

(エ) 音訳業務委託料 11,460 円

| 区 分     | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 比 較 |
|---------|----------|----------|-----|
| 音 訳 件 数 | —        | 1件       | 皆増  |

(3) 日常生活用具給付事業費 105,157,670 円

| 区 分         | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 比 較  |
|-------------|----------|----------|------|
| 介護・訓練支援用具   | 13件      | 40件      | 3.1倍 |
| 自立生活支援用具    | 51       | 51       | 0.0% |
| 在宅療養等支援用具   | 52       | 59       | 13.5 |
| 情報・意思疎通支援用具 | 34       | 61       | 79.4 |
| 排泄管理支援用具    | 9,177    | 9,574    | 4.3  |
| 居宅生活動作補助用具  | 8        | 12       | 50.0 |
| 計           | 9,335    | 9,797    | 4.9  |

(4) 移動支援事業費 75,153,773 円

| 内 容 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度         |
|-----|----------|------------------|
|     |          | 44事業所 延 30,061時間 |

(5) 障害者理解啓発事業費 988,990 円

| パンフレット等<br>配布枚数 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 |
|-----------------|----------|----------|
|                 |          | 1,000枚   |

[指 標]

指 標 名：生活支援件数

指標説明：意思疎通支援件数+日常生活用具給付件数+訪問入浴派遣件数+自動車改造・  
運転免許取得費助成件数



5 医療的ケア児等支援事業費 791,800 円（障害福祉課）

[総括]

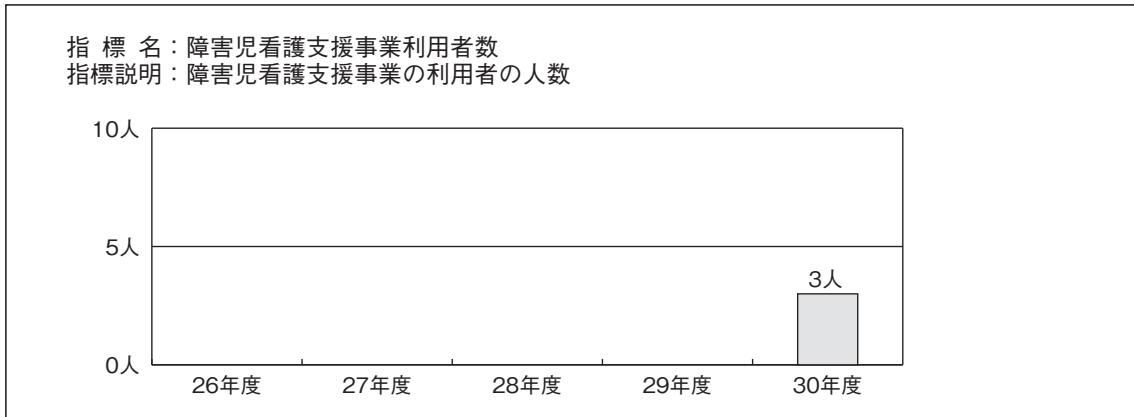
保育園、幼稚園、認定こども園、学校又は児童発達支援事業所（以下「保育園等」という。）に通う医療的ケアを必要とする障害児の保護者の負担を軽減するために、保育園等に訪問看護ステーション等の看護師を派遣し、訪問看護を実施した。

[実績及び成果]

(1) 障害児看護支援事業費 791,800 円

| 利用者 | 平成29年度 | 平成30年度           |
|-----|--------|------------------|
|     | —      | 小学生2人、認定こども園園児1人 |

[指標]



6 障害者福祉会館管理運営事業費 43,429,430 円（障害福祉課）

[総括]

指定管理者により、各種教室や避難所体験をはじめとする特色ある事業を展開するなど、施設の適正な管理運営に努めた。今後も利用者のニーズに応じたイベントや講座の実施に努めるとともに、利用者が安全・快適に過ごせるよう施設の維持・保全を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 障害者福祉会館管理運営事業費 43,429,430 円

[施設利用者]

| 区分   | 平成29年度    | 平成30年度    | 比較   |
|------|-----------|-----------|------|
| 開館日数 | 293日      | 293日      | 0.0% |
| 利用者数 | 延 54,343人 | 延 54,575人 | 0.4  |

[活動内容]

| 区分          | 平成29年度      |          | 平成30年度      |          |
|-------------|-------------|----------|-------------|----------|
| ピアカウンセリング事業 | 相談人数        | 延 1,519人 | 相談人数        | 延 1,642人 |
| 障害児余暇支援事業   | 参加人員        | 500      | 参加人員        | 462      |
| スポーツ・文化教室   | 水泳等17教室参加人員 | 延 1,044  | 水泳等17教室参加人員 | 延 973    |
| パソコン教室事業    | 参加人員        | 延 1,216  | 参加人員        | 延 1,189  |
| 避難所体験事業     | 参加人員        | 892      | 参加人員        | 975      |

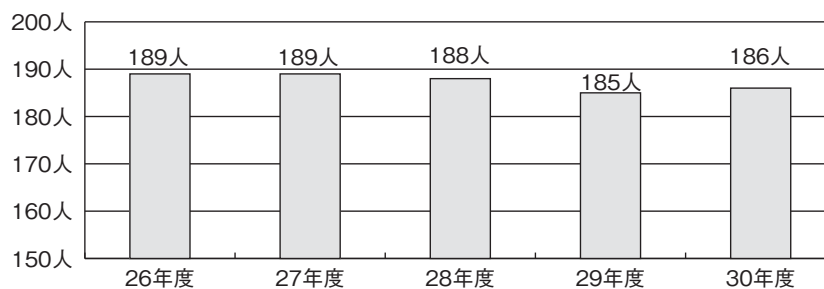


〔施設整備〕

| 内 容 | 平成29年度                                  | 平成30年度                                   |
|-----|---|--|
|     | プールろ過装置取替修繕<br>自家発用蓄電池等取替修繕<br>空調設備取替修繕 | ダンパ機器取替修繕<br>プールろ過機吐出し配管修繕<br>体育館大型鏡設置工事 |

〔指 標〕

指 標 名：障害者福祉会館一日当たりの利用者数  
指標説明：利用者数／開館日数



7 障害者(児)施設整備助成事業費 161,279,000円 (障害福祉課)

〔総 括〕

障害者の地域生活を支援するため、共同生活援助施設等の整備に係る経費の一部を助成した。

〔実績及び成果〕

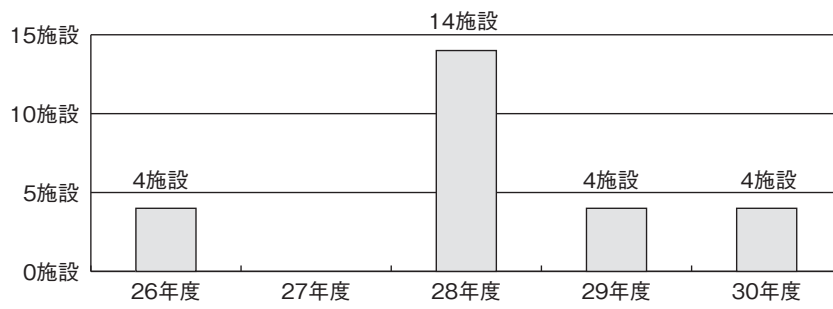
(1) 共同生活援助等施設整備事業費補助金 161,279,000円

| 施設区分            | 実施内容                | 平成29年度                | 平成30年度                            |
|-----------------|---------------------|-----------------------|-----------------------------------|
| 生活介護            | 創設                  | —                     | あさひLAB                            |
| 共同生活援助          |                     | 童里夢ホーム                | 昂の家                               |
| 共同生活援助<br>・短期入所 |                     | —                     | グループホーム「ナイス」<br>グループホーム愛saku 宮本乃郷 |
| 短期入所            | 改修整備<br>(スプリンクラー設置) | 地域生活支援センター<br>すたあと    | —                                 |
| 共同生活援助          |                     | 改修整備<br>(自動火災報知設備設置等) | ひまわりハウス                           |
|                 | あかね荘                |                       | —                                 |

[指 標]

指 標 名：障害者施設整備数

指標説明：国庫補助を活用し整備した障害者施設数



| 科目                      | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |             |
|-------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|-------------|
|                         |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源     |
| 6目 障害者医療費<br><医療費助成の推進> | 1,046,735,754   | 404,634,000 | 0     | 0     | 642,101,754 |

1 障害者医療費助成事業費 713,085,058 円 (障害福祉課)

[総括]

障害者の医療費について、保険診療費の自己負担額を助成することにより、障害者やその家族の経済的な負担を軽減し生活の安定を図った。

[実績及び成果]

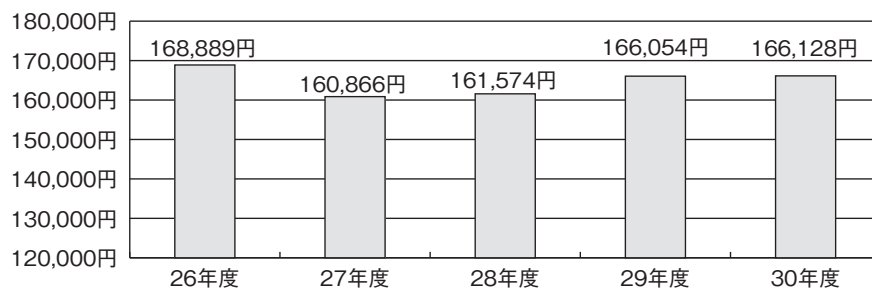
(1) 障害者医療費助成事業費 713,085,058 円

(ア) 医療助成費 709,202,388 円

| 区 分     | 平成29年度     | 平成30年度     | 比 較     |
|---------|------------|------------|---------|
| 受 給 者 数 | 延 51,197人  | 延 51,231人  | 0.1%    |
| 受 診 件 数 | 延 108,592件 | 延 110,349件 | 1.6     |
| 受 診 率   | 212.1%     | 215.4%     | 3.3ポイント |

[指標]

指標名：障害者医療費1人当たりの助成費  
 指標説明：障害者医療助成費／受給者数



| 科目                                     | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |             |               |
|--|-----------------|-------------|-------|-------------|---------------|
|  |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他       | 一 般 財 源       |
| 2項 老人福祉費                               | 8,598,348,505   | 341,402,955 | 0     | 824,917,311 | 7,432,028,239 |
| 2目 高齢者社会参加費<br><高齢者の健康づくりと<br>介護予防の推進> | 141,423,356     | 7,225,000   | 0     | 307,143     | 133,891,213   |

1 敬老事業費 6,517,528 円 (長寿介護課)

[総括]

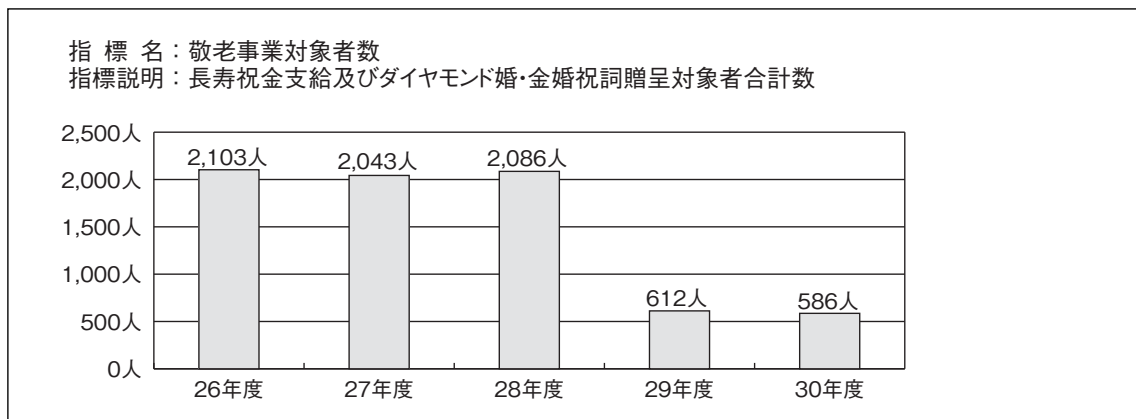
多年にわたり社会に貢献してきた高齢者を敬愛し祝福するため、長寿祝金の支給及びダイヤモンド婚・金婚を迎えたご夫婦への祝詞の贈呈を行った。今後も高齢者のニーズや社会情勢などを考慮しながら事業を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 敬老事業費 6,517,528 円

| 区 分          | 対 象     | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 | 比 較   |
|--------------|---------|-----------|-----------|-------|
| 長 寿 祝 金      | 100歳以上  | 192人      | 208人      | 8.3%  |
| ダイヤモンド婚、金婚祝品 | ダイヤモンド婚 | 76組       | 78組       | 2.6   |
|              | 金婚      | 134       | 111       | △17.2 |

[指 標]



※「長寿祝金」の対象者は、平成 29 年度から変更しており、平成 28 年度までは 88 歳と 100 歳以上を対象としていた。

※平成 30 年度よりシルバー優待カードを廃止したため、指標を再計算

2 高齢者交流活動促進事業費 22,342,783 円 (長寿介護課)

[総括]

高齢者の交流活動を促進するため、老人クラブ会員が昔遊びなどを通じて地域の子ども、その親とのふれあい交流を行う「三世代交流事業」など、老人クラブ活動に対する支援を行った。また、人と人とのつながりをつくる「まちの居場所活動」や「助け合い活動」の啓発等のため、情報紙「アクティ」を配布した。今後も高齢者が自らの能力を発揮し、健康で生きがいを持った生活を送れるよう事業を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 老人クラブ活動事業費 21,473,489 円

| 区 分                     |                | 平成 2 9 年度  |             | 平成 3 0 年度  |             |
|-------------------------|----------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 老人クラブ運営費補助金             |                | 218クラブ     | 15,355,200円 | 209クラブ     | 14,481,600円 |
| 一声運動事業費補助金              |                | 延 2,858人   | 2,180,000   | 延 2,747人   | 2,090,000   |
| 老人クラブ<br>連 合 会<br>補 助 金 | 友愛訪問事業費        | 延 667世帯    | 417,470     | 延 570世帯    | 364,270     |
|                         | 三世代交流事業費       | 参加人員7,144人 | 830,291     | 参加人員7,398人 | 799,612     |
|                         | ウォーキング・体力測定事業費 | 参加人員1,966  | 718,667     | 参加人員1,898  | 714,618     |
| 計                       |                | —          | 19,501,628  | —          | 18,450,100  |

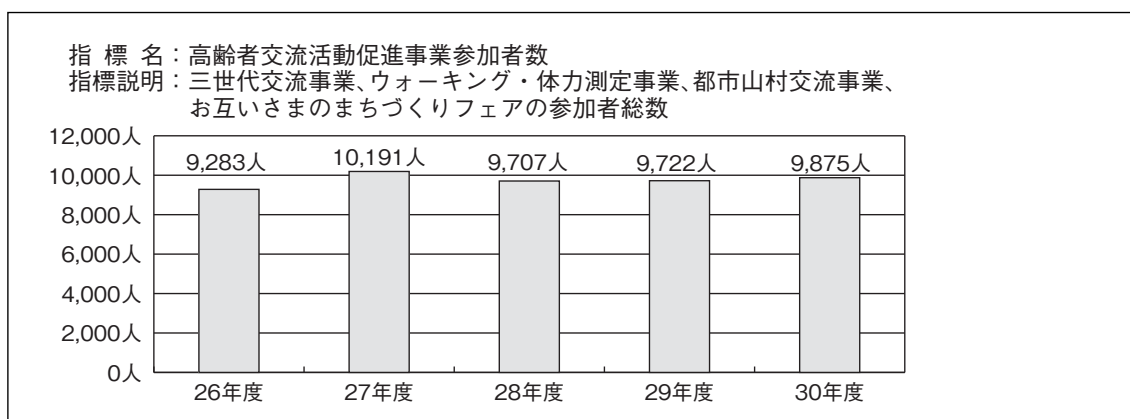
(2) 都市山村交流促進事業費 120,194 円

| 内 容 | 平成 2 9 年度 |          | 平成 3 0 年度 |          |
|-----|-----------|----------|-----------|----------|
|     |           | 参加人員115人 | 121,692円  | 参加人員114人 |

(3) アクティブシニア活動促進事業費 749,100 円

| 区 分                   | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 |
|-----------------------|-----------|-----------|
| アクティブシニア情報紙「アクティ」配布部数 | 30,000冊   | 30,000冊   |
| お互いさまのまちづくりフェア参加者数    | 497人      | 465人      |

[指 標]



3 老人福祉センター等施設管理運営事業費 91,122,348 円（長寿介護課）

[総 括]

指定管理者により、老人福祉センターをはじめとする 10 か所の老人福祉施設の適切な管理運営を行った。今後も引き続き適切な管理運営に努めるとともに、各施設の老朽化が進んでいるため、計画的な修繕を行っていく。

[実績及び成果]

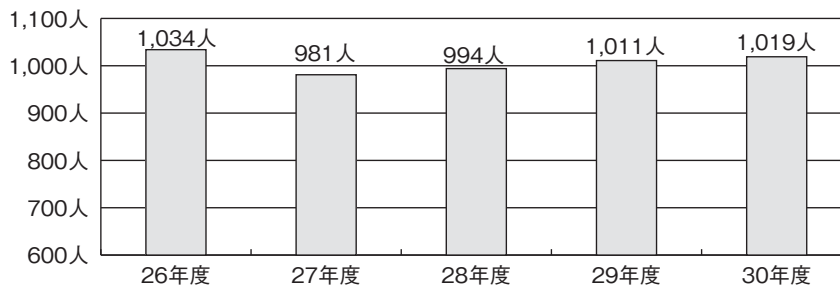
(1) 老人福祉センター等施設管理運営事業費 91,122,348 円

[利用状況]

| 区 分         | 平成29年度  | 平成30年度  | 比 較    |
|-------------|---------|---------|--------|
|             | 延利用者数   | 延利用者数   |        |
| 仁連木老人福祉センター | 55,391人 | 53,799人 | △ 2.9% |
| 下 地 ヶ       | 38,963  | 39,909  | 2.4    |
| 高 師 ヶ       | 64,059  | 63,494  | △ 0.9  |
| 石 巻 ヶ       | 36,809  | 36,403  | △ 1.1  |
| 大 岩 ヶ       | 54,871  | 56,185  | 2.4    |
| 小 計         | 250,093 | 249,790 | △ 0.1  |
| 牟呂高齢者活動センター | 12,790  | 12,954  | 1.3    |
| 石巻 ヶ        | 3,319   | 3,841   | 15.7   |
| 小 計         | 16,109  | 16,795  | 4.3    |
| 西川老人憩の家     | 8,880   | 9,620   | 8.3    |
| 東細谷 ヶ       | 14,099  | 14,213  | 0.8    |
| 城 下 ヶ       | 7,961   | 8,042   | 1.0    |
| 小 計         | 30,940  | 31,875  | 3.0    |
| 合 計         | 297,142 | 298,460 | 0.4    |

[指 標]

指 標 名：老人福祉センター等1日当たりの利用者数  
 指標説明：利用者数／開館日数



※牟呂高齢者活動センター利用者数の算定方法変更のため、指標を再計算

| 科目                               | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |            |             |
|----------------------------------|-----------------|-------------|-------|------------|-------------|
|                                  |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他      | 一 般 財 源     |
| 3目 高齢者生活支援費<br><高齢者の生活支援サービスの充実> | 1,111,036,122   | 332,590,000 | 0     | 14,241,510 | 764,204,612 |

1 養護老人ホーム管理運営事業費 116,459,736円 (総合老人ホーム)

[総括]

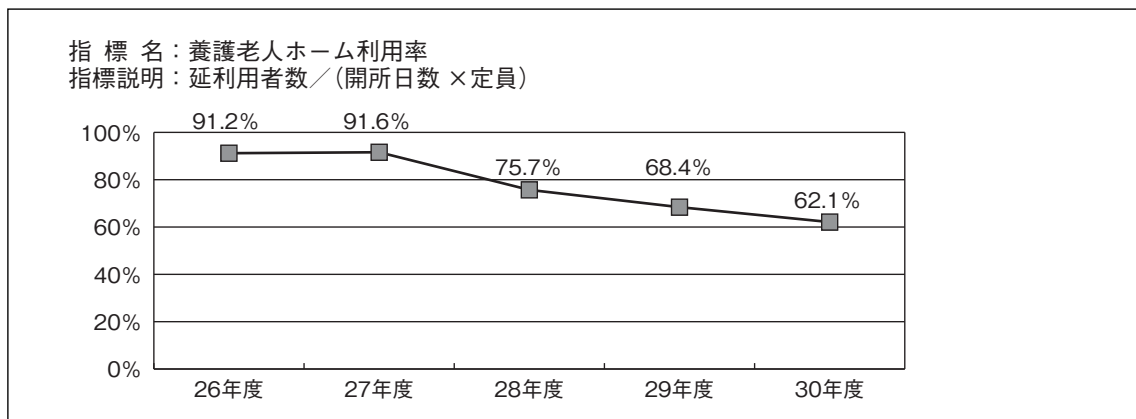
環境上の理由及び経済的理由により、居宅において生活することが困難な65歳以上の方が、安心して健康的な生活を送れるように養護した。平成30年度は入所者が利用する洗濯室を改修し、バリアフリー化することで、入所者の安全を確保するなど、住環境の向上を図った。今後もセーフティネット機能を担う市内唯一の施設として、高齢者の養護の充実に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 管理運営事業費 62,297,449円

| 区 分           | 平成29年度  | 平成30年度  | 比 較    |
|---------------|---------|---------|--------|
| 年 間 延 利 用 者 数 | 14,973人 | 13,599人 | △ 9.2% |
| 1日当たりの利用者数    | 41.0    | 37.3    | △ 9.0  |

[指標]



2 高齢者福祉サービス事業費 75,200,688円 (長寿介護課)

[総括]

高齢者が地域で安心して暮らせるようにするため、電車、タクシー等の利用料金を助成する高齢者移動支援事業等各種サービスを実施した。今後も、高齢者のニーズや社会情勢を考慮しながら高齢者の生活支援を継続していく。

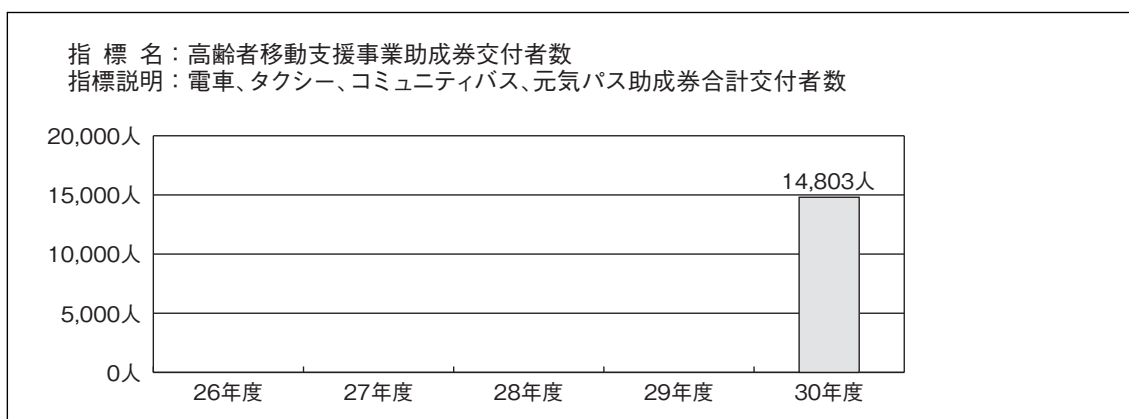
[実績及び成果]

(1) 高齢者福祉サービス事業費 75,200,688円

(ア) 高齢者移動支援事業費 58,267,158円

| 区 分     | 平成29年度 | 平成30年度  |
|---------|--------|---------|
| 交 付 者 数 | —      | 14,803人 |

[指 標]



3 後期高齢者福祉医療費助成事業費 740,104,161 円（国保年金課）

[総 括]

後期高齢者医療制度に加入している障害者など後期高齢者福祉医療費助成対象者の療養に係る医療費の自己負担分を助成した。受給者数は減少したが、1人当たりの助成費は増加したため、医療助成費は増加した。今後も福祉医療費の適正な助成に努めていく。

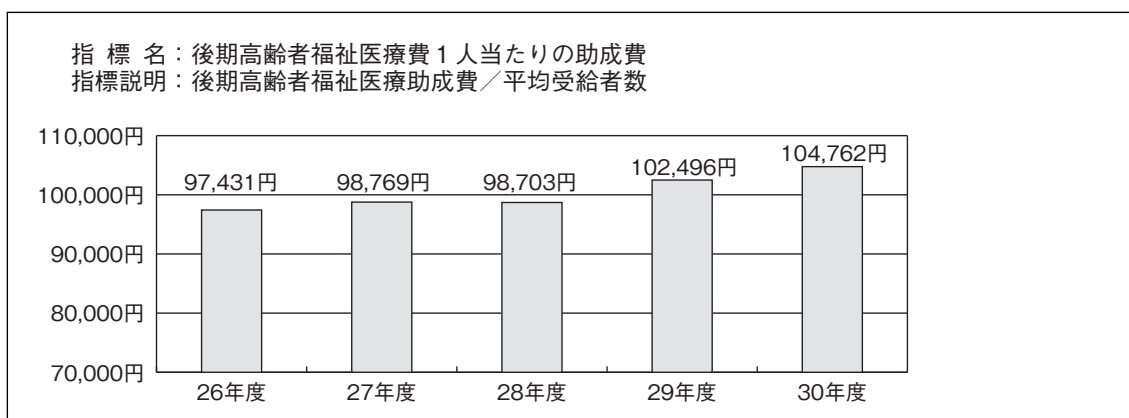
[実績及び成果]

(1) 後期高齢者福祉医療費助成事業費 740,104,161 円

(ア) 医療助成費 733,125,554 円

| 区 分     |     | 平成29年度    | 平成30年度    | 比 較     |
|---------|-----|-----------|-----------|---------|
| 受 給 者 数 |     | 延 84,579人 | 延 83,979人 | △ 0.7%  |
| 支 給 件 数 | 入 院 | 延 13,873件 | 延 13,514件 | △ 2.6   |
|         | 外 来 | 延 200,710 | 延 202,302 | 0.8     |
|         | 計   | 延 214,583 | 延 215,816 | 0.6     |
| 受 診 率   |     | 253.7%    | 257.0%    | 3.3ポイント |

[指 標]





| 科目                                   | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |             |            |
|--------------------------------------|-----------------|-------------|-------|-------------|------------|
|                                      |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他       | 一 般 財 源    |
| 4目 介護保険サービス費<br>〈住環境の整備と介護保険サービスの充実〉 | 299,151,565     | 944,000     | 0     | 212,146,807 | 86,060,758 |

1 デイサービスセンター管理運営事業費 43,902,018円 (総合老人ホーム)

[総括]

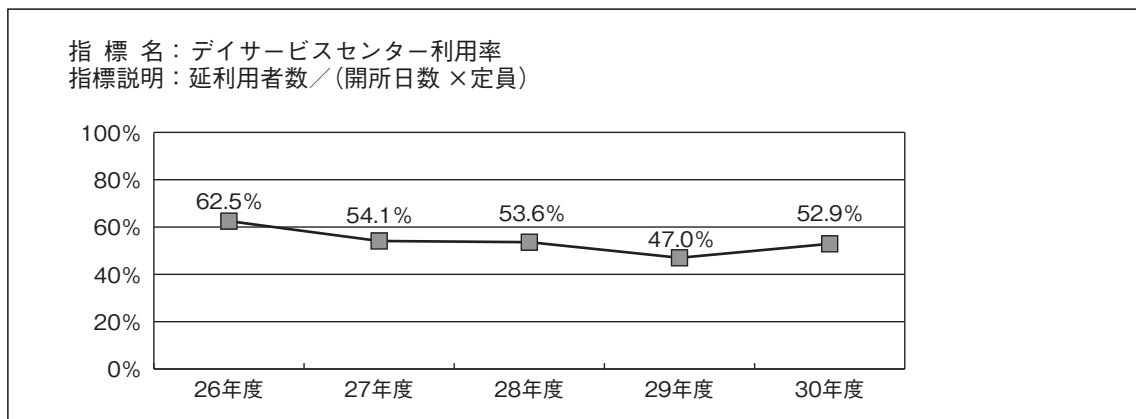
介護保険で要介護又は要支援と認定され、居宅において介護を受けている方をリフトバスで送迎し、入浴の介助及び食事の提供を行い、日常生活の自立支援を行った。平成30年度は、広報活動等により、新規利用者の受入れ促進を実施し、年間延利用者数を前年度比12.5%増とすることができた。今後もサービスの向上を図り、利用者の確保に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 管理運営事業費 26,346,973円

| 区 分           | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較   |
|---------------|--------|--------|-------|
| 年 間 延 利 用 者 数 | 2,165人 | 2,436人 | 12.5% |
| 1日当たりの利用者数    | 8.5    | 9.5    | 11.8  |

[指標]



2 特別養護老人ホーム管理運営事業費 253,833,547円 (総合老人ホーム)

[総括]

65歳以上で、身体上又は精神上常時の介護を必要とし、居宅において介護を受けることが困難な方に、入浴・食事等の日常生活の介護サービスを提供し、自立した生活ができるよう支援するとともに、家族の介護負担の軽減を図った。平成30年度は入所手続きをほとんど切れ間なく行うことができ、契約率を100%にすることができた。今後も介護サービスの向上と迅速な対応に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 管理運営事業費 75,326,645円

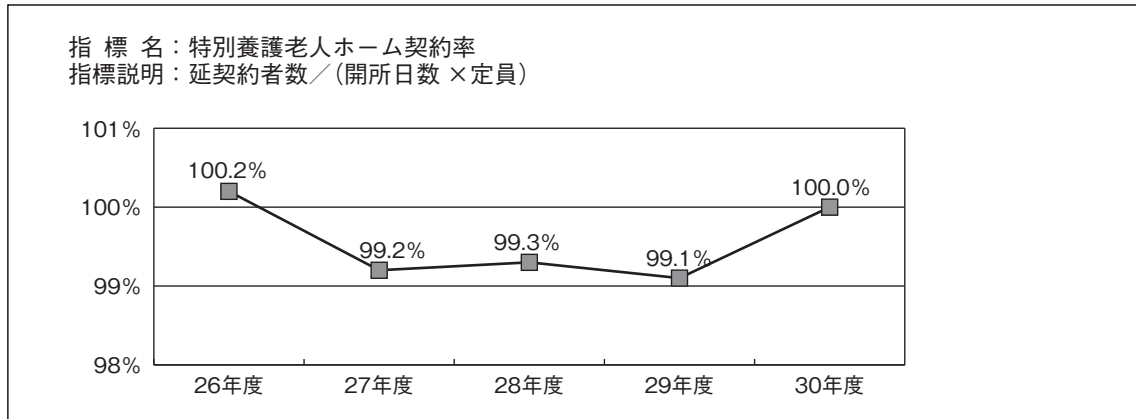
(ア) 特別養護老人ホーム

| 区 分           | 平成29年度  | 平成30年度  | 比 較  |
|---------------|---------|---------|------|
| 年 間 延 契 約 者 数 | 18,079人 | 18,247人 | 0.9% |
| 1日当たりの契約者数    | 49.5    | 50.0    | 1.0  |

(イ) ショートステイ

| 区 分                 | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較    |
|---------------------|--------|--------|--------|
| 年 間 延 利 用 者 数       | 1,201人 | 1,136人 | △ 5.4% |
| 1 日 当 た り の 利 用 者 数 | 3.3    | 3.1    | △ 6.1  |

[指 標]



3 介護保険施設等整備事業補助金 1,416,000円 (長寿介護課)

[総 括]

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう、介護サービス提供事業者に対して施設整備費等の助成を行った。平成30年度は、既存高齢者施設等防犯対策強化事業として、ブロック塀の改修工事費等、防災・減災対策強化のための整備費の助成を行うことで、入所者・利用者等の安全性の向上を図った。

[実績及び成果]

(1) 介護保険施設等整備事業補助金 1,416,000円

特別養護老人ホーム整備事業費補助金、介護施設等整備事業費補助金

| 施 設 区 分                     | 平成29年度     | 平成30年度 |
|-----------------------------|------------|--------|
| 特 別 養 護 老 人 ホ ー ム           | 1施設 定員 71人 | —      |
| 介 護 施 設 内 保 育 施 設           | 1          | —      |
| 地 域 密 着 型 特 別 養 護 老 人 ホ ー ム | 1 29       | —      |
| グ ル ー プ ホ ー ム               | 1 18       | —      |
| 小 規 模 多 機 能 型 居 宅 介 護       | 1 29       | —      |

スプリンクラー設備等整備事業補助金

| 区 分       | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-----------|--------|--------|
| 整 備 施 設 数 | 1施設    | —      |

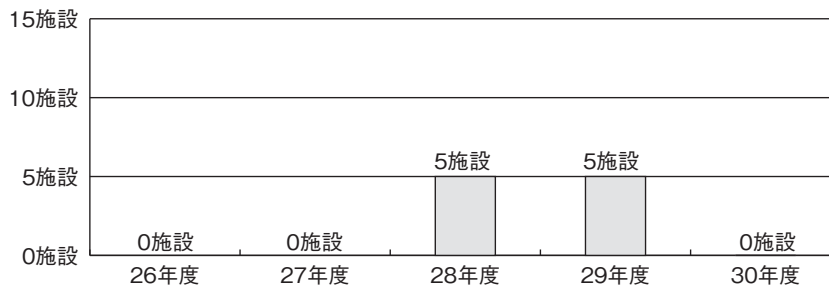
既存高齢者施設等防犯対策強化事業補助金

| 区 分       | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-----------|--------|--------|
| 整 備 施 設 数 | 22施設   | 2施設    |

[指 標]

指 標 名：介護施設整備数

指標説明：補助を活用した介護施設整備数(設備に対する整備は除く)



| 科目                           | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |             |               |
|------------------------------|-----------------|-------------|-------|-------------|---------------|
|                              |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他       | 一 般 財 源       |
| 5目 介護保険事業費<br><介護保険制度の円滑な運営> | 6,700,045,045   | 643,955     | 0     | 509,583,545 | 6,189,817,545 |

1 認定調査事務費 112,095,324 円 (長寿介護課)

[総括]

平成30年度より東三河広域連合による介護保険事業の運営が開始され、構成市町村として窓口事務、要介護認定のための調査及び審査を行った。平成29年度に要介護認定の更新申請時における有効期間が12か月から24か月に延長されたことに伴い、平成30年度は申請数が減少した。また、認定調査員に対して、的確な調査の実施のため、県や広域連合が主催する研修内容の周知を行った。

[実績及び成果]

(1) 認定調査事務費 112,095,324 円

[被保険者数]

| 区 分     |            | 平成29年度  | 平成30年度  | 比 較   |
|---------|------------|---------|---------|-------|
| 第1号被保険者 | 65歳以上75歳未満 | 49,166人 | 48,482人 | △1.4% |
|         | 75歳以上      | 44,587  | 46,285  | 3.8   |
| 第2号被保険者 |            | 医療保険加入者 | 医療保険加入者 | —     |

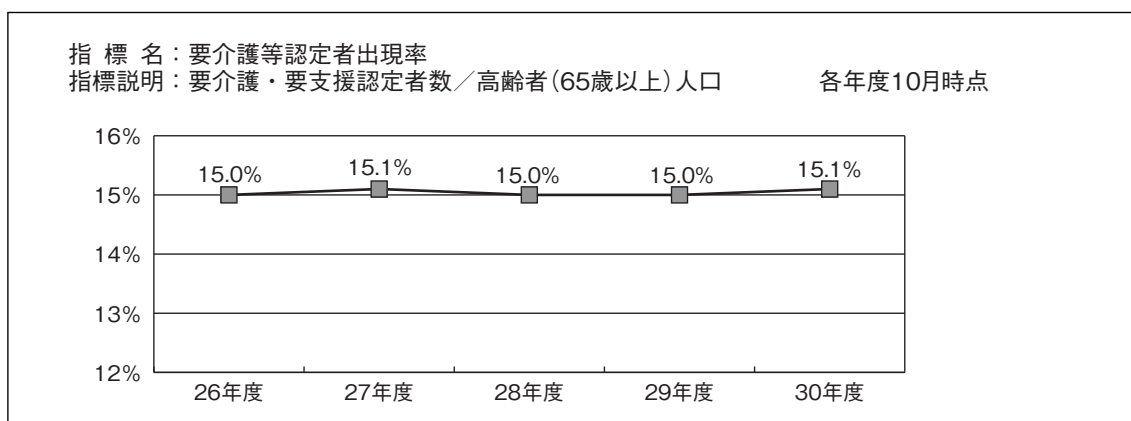
[要介護等認定申請受付件数]

| 区 分  |  | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較   |
|------|--|--------|--------|-------|
| 新規申請 |  | 3,667件 | 3,631件 | △1.0% |
| 更新申請 |  | 8,706  | 6,254  | △28.2 |
| 変更申請 |  | 1,755  | 1,859  | 5.9   |
| 合 計  |  | 14,128 | 11,744 | △16.9 |

[要介護等認定状況]

| 区 分        |      | 平成29年度  | 平成30年度  | 比 較    |
|------------|------|---------|---------|--------|
| 要介護等認定調査件数 |      | 13,891件 | 11,349件 | △18.3% |
| 要介護等認定審査件数 |      | 13,625  | 10,475  | △23.1  |
| 要介護等認定状況   | 要支援1 | 2,132人  | 2,335人  | 9.5    |
|            | 要支援2 | 2,251   | 2,340   | 4.0    |
|            | 要介護1 | 2,722   | 2,902   | 6.6    |
|            | 要介護2 | 2,394   | 2,194   | △8.4   |
|            | 要介護3 | 1,712   | 1,747   | 2.0    |
|            | 要介護4 | 1,683   | 1,632   | △3.0   |
|            | 要介護5 | 1,175   | 1,108   | △5.7   |
|            | 合 計  | 14,069  | 14,258  | 1.3    |

[指 標]



2 一般介護予防事業費 10,939,637 円（長寿介護課）

[総 括]

地域包括支援センターが実施する介護予防活動の充実に伴い、市主催の介護予防教室を見直し、市民が日常的に介護予防に取り組めるよう運動自主グループの立ち上げや継続支援に重点を置いた支援を行った。また、高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、シニアスポーツの振興を図るとともに、趣味活動等の支援を行った。今後も高齢者が健康で生きがいを持った生活を送ることができるよう、高齢者のニーズに合った事業を実施し、社会参加の促進を図る。

[実績及び成果]

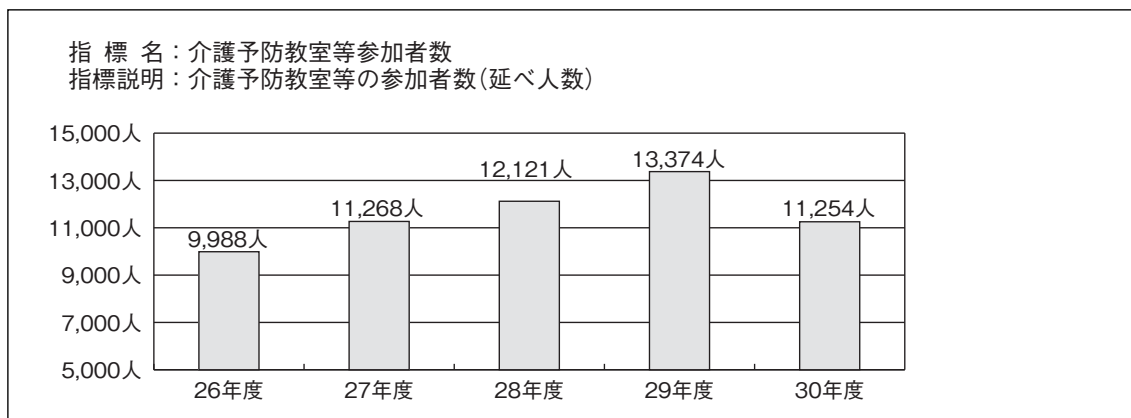
(1) 介護予防普及啓発事業費 3,841,519 円

| 区 分    | 平成29年度 | 平成30年度  |
|--------|--------|---------|
| 介護予防教室 | 実施回数   | 670回    |
|        | 延人員    | 13,374人 |
|        | 実施回数   | 480回    |
|        | 延人員    | 11,254人 |

(2) 地域介護予防活動支援事業費 7,098,118 円

| 区 分          | 平成29年度 | 平成30年度 |
|--------------|--------|--------|
| シルバースポーツ中央大会 | 参加者数   | 325人   |
|              | 参加者数   | 312人   |

[指 標]



3 包括的支援事業費

313,313,186 円（長寿介護課）

[総括]

高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターにおいて、介護・福祉に関する総合相談、権利擁護、介護予防の推進など、地域団体や関係機関と連携して高齢者の支援を行った。また、医療と介護の連携を図る在宅医療・介護連携推進事業、地域の互助の体制づくりを推進する生活支援体制整備事業、認知症の方を総合的に支援する認知症総合支援事業、個人や地域の課題を抽出し解決に向けて検討する地域ケア会議推進事業を引き続き実施した。今後も高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていくための総合的な支援を行う。

[実績及び成果]

(1) 地域包括支援センター運営事業費 279,626,031 円

| 区 分                     | 平成 29 年度 |         | 平成 30 年度 |         |
|-------------------------|----------|---------|----------|---------|
| 地域包括支援センター<br>運 営 事 業 費 | 委託先      | 18施設    | 委託先      | 18施設    |
|                         | 相談受付件数   | 18,269件 | 相談受付件数   | 20,777件 |

(2) 在宅医療・介護連携推進事業費 12,199,816 円

| 区 分                  | 平成 29 年度 |      | 平成 30 年度 |      |
|----------------------|----------|------|----------|------|
| 東三河ほいっふ<br>ネットワーク登録者 | 登録者数     | 594人 | 登録者数     | 702人 |

(3) 生活支援体制整備事業費 1,116,178 円

| 区 分                | 平成 29 年度 |    | 平成 30 年度 |    |
|--------------------|----------|----|----------|----|
| お互いさまの<br>まちづくり協議会 | 実施回数     | 3回 | 実施回数     | 3回 |

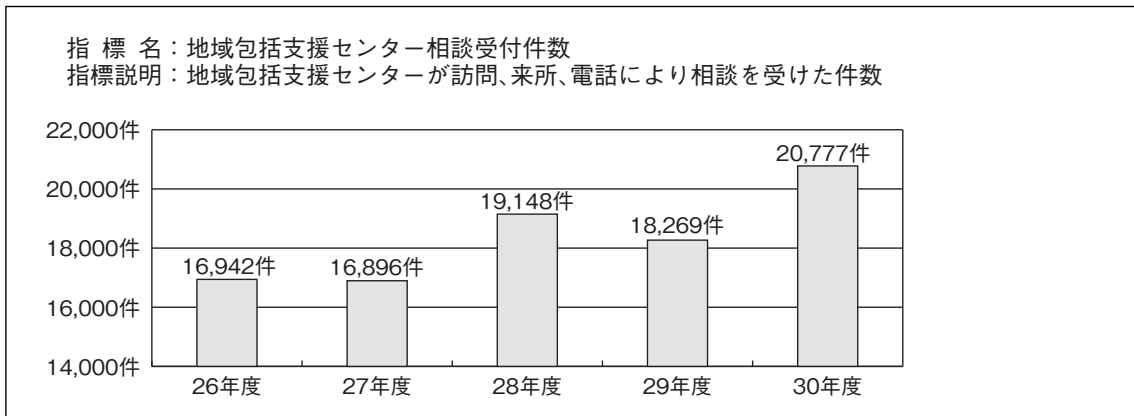
(4) 認知症総合支援事業費 19,541,161 円

| 区 分            | 平成 29 年度 |        | 平成 30 年度 |        |
|----------------|----------|--------|----------|--------|
| 認知症地域<br>支援推進員 | 相談件数     | 1,387件 | 相談件数     | 1,373件 |

(5) 地域ケア会議推進事業費 830,000 円

| 区 分    | 平成 29 年度 |     | 平成 30 年度 |     |
|--------|----------|-----|----------|-----|
| 地域ケア会議 | 開催数      | 96回 | 開催数      | 97回 |

[指標]



4 AIを活用した自立支援促進事業費 589,729円（長寿介護課）

[総括]

要支援・要介護者の自立支援及び重度化の防止、介護保険給付費の適正化を図るとともに、人材不足が深刻な介護業界においてケアマネジャーの業務負担を軽減するため、要支援・要介護者に最適なケアプランを提案するAIを本市の介護現場へ導入した。今後もAIの活用が普及するよう努める。

[実績及び成果]

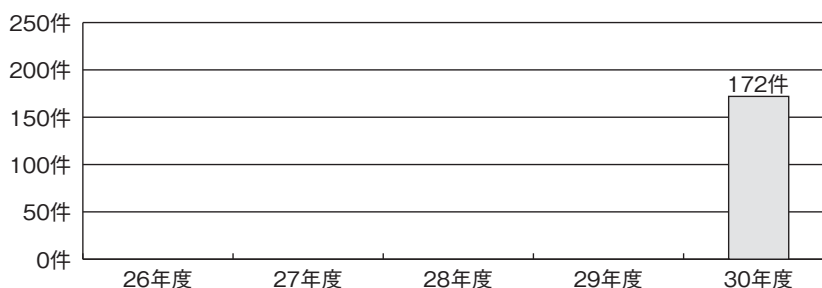
(1) AIを活用した自立支援促進事業費 589,729円

| 区分              | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-----------------|--------|--------|
| AIを活用したケアマネジャー数 | —      | 41人    |
| 作成したケアプラン数      | —      | 172件   |

[指標]

指標名：作成したケアプラン数

指標説明：ケアマネジャーがAIを活用して作成したケアプラン数



| 科目                                    | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円)    |             |               |               |
|---------------------------------------|-----------------|----------------|-------------|---------------|---------------|
|                                       |                 | 国県支出金          | 地 方 債       | そ の 他         | 一 般 財 源       |
| 3項 児 童 福 祉 費                          | 22,264,514,099  | 10,736,662,013 | 143,400,000 | 1,580,861,205 | 9,803,590,881 |
| 2目 切れ目のない子育て支援費<br><ライフステージに応じた支援の充実> | 8,026,993,657   | 5,824,715,023  | 0           | 110,000       | 2,202,168,634 |

1 切れ目のない子育て支援事業費 5,227,823 円 (こども未来政策課・こども家庭課)

[総括]

妊娠から出産、育児期までを切れ目なく支援するため、夜間や休日などの児童の一時預かりのほか、子育て支援情報ポータルサイトや母子健康手帳アプリによる情報発信の充実に取り組んだ。また、子育て支援の取組みを積極的に進める「子育て応援企業」の認定や、少子化対策のため、結婚を希望する男女を対象としたセミナーや相談会などを開催した。さらに、子どもの居場所づくりをはじめ困難に直面する子どもたちを支援するため各種事業を実施した。今後も結婚から妊娠・出産・育児期における多様な課題に対応するため、ライフステージに応じたきめ細かい支援に取り組んでいく。

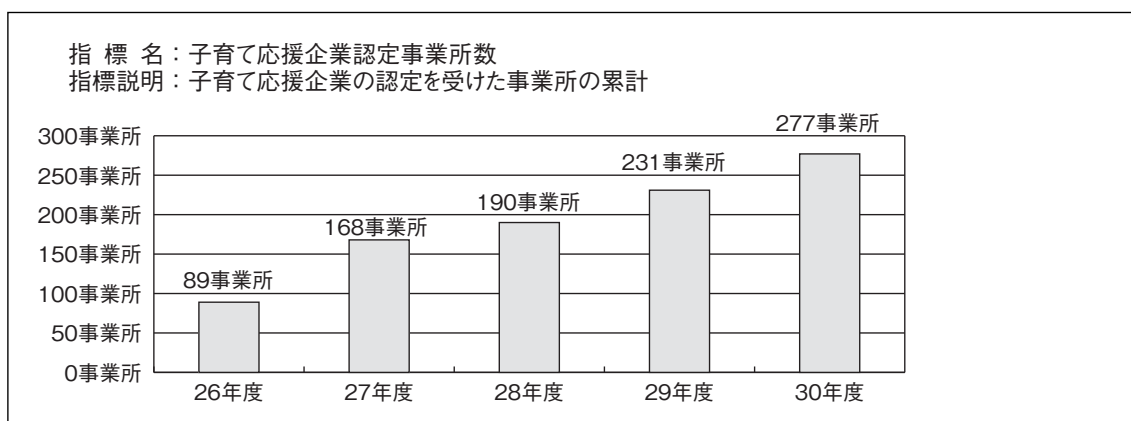
[実績及び成果]

(1) 切れ目のない子育て支援事業費 5,227,823 円

| 区 分                 | 平成29年度  | 平成30年度   |
|---------------------|---|--|
| 児 童 福 祉 週 間 行 事     | 9施設 332人  | 9施設 330人   |
| 子育て支援ショートステイ事業委託    | 4施設 延 60人   | 4施設 延 58人  |
| 子育て支援ワイルドステイ事業委託    | 3施設 延 69人   | 3施設 延 34人  |
| 子 育 て 情 報 紙 発 行 事 業 | ハンドブック 8,000部<br>すくすく(年1回) 延12,000  | ハンドブック 8,000部  |
| 子育て支援プラットフォーム事業     | 子育て支援情報ポータルサイト<br>及び母子健康手帳アプリの運営  | 子育て支援情報ポータルサイト<br>及び母子健康手帳アプリの運営   |
| 子育て応援企業認定・表彰事業      | 認定企業数 97社(231事業所)   | 認定企業数 123社(277事業所)   |
| 結 婚 支 援 事 業         | 結婚・ライフデザインセミナー開催回数 1回<br>結婚相談会開催回数 12<br>婚活サポーター登録者数 38人<br>親向け、大学生向けセミナーの開催 2回 | 結婚・ライフデザインセミナー開催回数 1回<br>結婚相談会開催回数 6<br>婚活サポーター登録者数 53人<br>親向け、大学生向けセミナーの開催 2回 |
| 子 ども の 未 来 応 援 事 業  | 豊橋市子ども調査集計結果報告書の作成  | 子どもの居場所づくり<br>学生服等リユース事業支援<br>フードバンク設置支援<br>自立応援                               |



[指 標]



2 児童手当給付事業費 6,441,884,818 円 (こども家庭課)

[総 括]

中学校修了前までの児童を養育している家庭等の生活の安定に寄与し、次代の社会を担う児童の健やかな育ちの支援を目的として児童手当を支給した。今後も受給者への通知や広報等により制度の周知を図り、手当の適正な支給を行っていく。

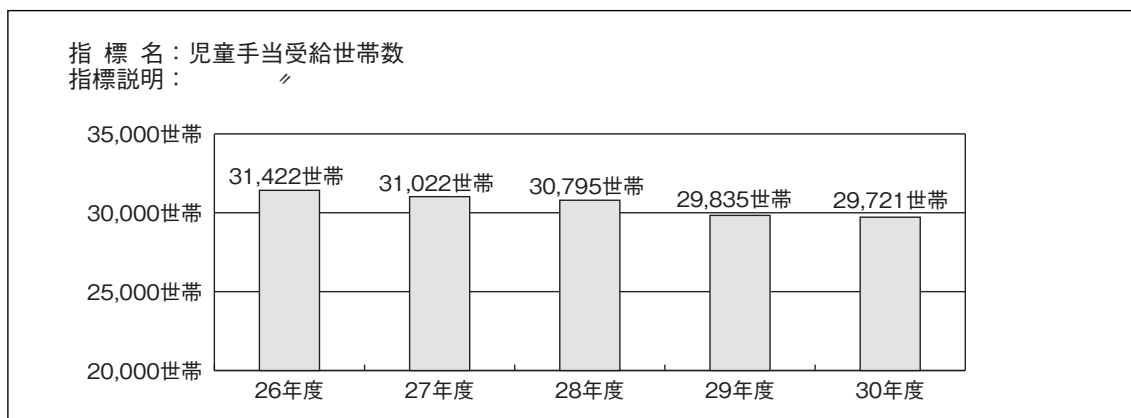
[実績及び成果]

(1) 児童手当給付事業費 6,441,884,818 円

(ア) 手当費 6,434,740,000 円

| 区 分     | 平成29年度           |                       |                | 平成30年度           |                       |                |
|---------|------------------|-----------------------|----------------|------------------|-----------------------|----------------|
|         | 月 額              | 対象児童数                 | 支 給 額          | 月 額              | 対象児童数                 | 支 給 額          |
| 小学生以下   | 10,000円又は15,000円 | 38,343人<br>(延448,355) | 5,228,790,000円 | 10,000円又は15,000円 | 37,645人<br>(延440,357) | 5,124,305,000円 |
| 中 学 生   | 10,000円          | 9,420<br>(延113,078)   | 1,130,780,000  | 10,000円          | 9,144<br>(延109,942)   | 1,099,420,000  |
| 特 例 給 付 | 5,000円           | 3,509<br>(延 40,562)   | 202,810,000    | 5,000円           | 3,704<br>(延 42,203)   | 211,015,000    |
| 計       | —                | 51,272<br>(延601,995)  | 6,562,380,000  | —                | 50,493<br>(延592,502)  | 6,434,740,000  |

[指 標]



3 子ども医療費助成事業費 1,579,881,016 円（国保年金課・こども家庭課）

[総括]

安心して子育てができる環境づくりの一環として、中学校修了前までの子どもの医療費について保険診療分の自己負担額を全額助成することにより、保護者の経済的な負担を軽減した。今後もさらなる制度の周知に努めるとともに、適正な医療費の助成を行い、子育て環境の一層の充実に努める。

[実績及び成果]

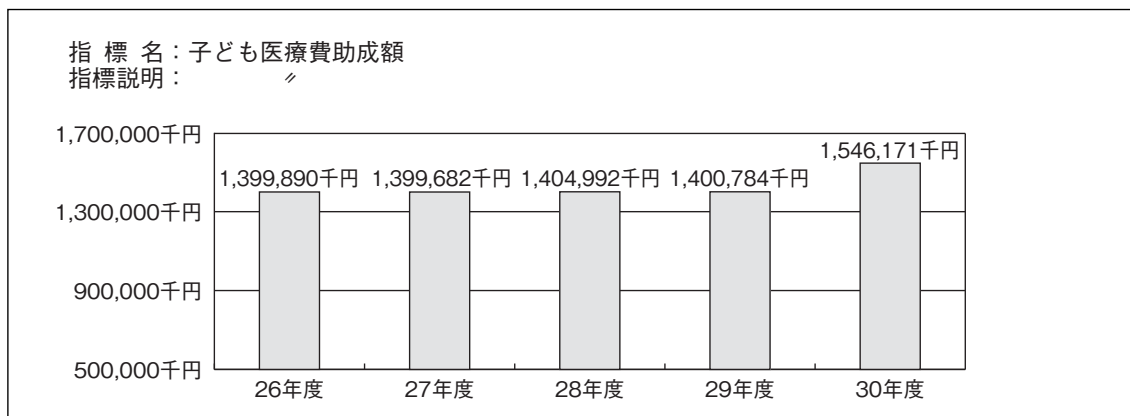
(1) 子ども医療費助成事業費 1,579,881,016 円

(ア) 医療助成費 1,546,171,435 円

| 区 分       | 平成29年度     | 平成30年度     | 比 較     |
|-----------|------------|------------|---------|
| 対 象 児 童 数 | 延 606,692人 | 延 600,434人 | △ 1.0%  |
| 受 診 件 数   | 延 727,518件 | 延 768,448件 | 5.6     |
| 受 診 率     | 119.9%     | 128.0%     | 8.1ポイント |

※平成29年12月より中学生の通院医療費について半額償還払いから全額現物給付に変更

[指 標]



| 科目                          | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |            |
|-----------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|------------|
|                             |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源    |
| 3目 子どもの権利擁護費<br><子どもの権利の擁護> | 24,117,083      | 5,424,000   | 0     | 0     | 18,693,083 |

1 児童相談事業費 24,117,083円 (こども若者総合相談支援センター)

[総括]

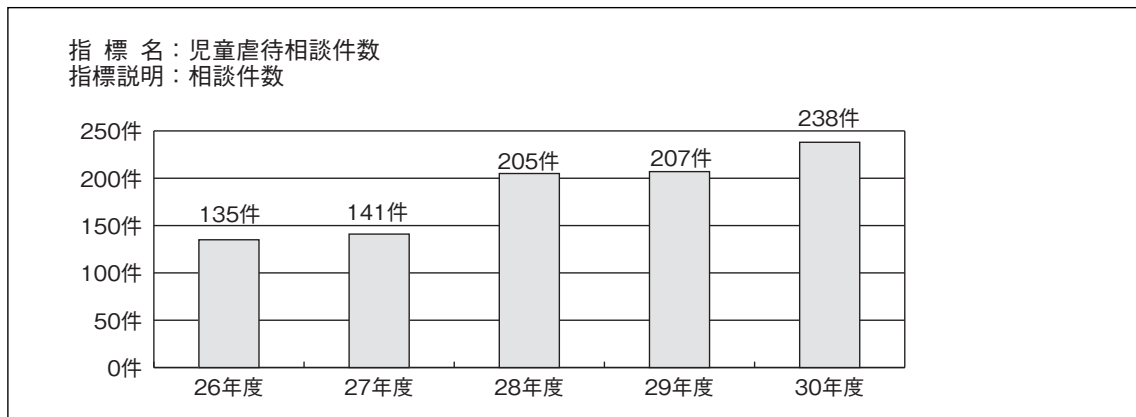
すべての子ども・若者及びその家族を対象に相談・支援を行う拠点として、保護者や関係機関から寄せられる相談への対応や、養育に不安がある家庭等への訪問支援を実施するとともに、特に児童虐待については、要保護児童対策ネットワーク協議会を中心に、保健・福祉・医療・教育等の関係機関と連携し、子どもとその保護者等への支援を行った。平成30年度は、新たに臨床心理士による発達検査等を実施したほか、養育支援を必要とする家庭を対象に、NPO法人と協働して支援を行うとともに、小学4年生から高校3年生までを対象に、こども専用相談ダイヤルの啓発カードを配付した。また、相談者の利便性向上のため、土曜日も開館し、相談しやすい体制を整備した。今後も関係機関と連携し、一人ひとりの困りごとに寄り添った支援を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 児童相談支援事業費 24,117,083円

| 区 分      | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較   |
|----------|--------|--------|-------|
| 児童家庭相談件数 | 1,188件 | 1,306件 | 9.9%  |
| 養育支援訪問件数 | 延 174  | 延 150  | △13.8 |

[指 標]



| 科目                            | 決算額 (円)        | 財 源 内 訳 (円)   |             |               |               |
|-------------------------------|----------------|---------------|-------------|---------------|---------------|
|                               |                | 国県支出金         | 地 方 債       | そ の 他         | 一 般 財 源       |
| 4目 幼児期教育保育費<br>＜幼児期の教育・保育の充実＞ | 10,640,842,613 | 3,936,762,207 | 143,400,000 | 1,232,329,096 | 5,328,351,310 |

1 公立保育所等管理運営事業費 897,462,903 円 (保育課)

[総括]

公立の保育所4園と幼保連携型認定こども園1園で教育・保育の提供を行った。多様化する保育ニーズに応えるため、全園で延長保育、2園で休日保育を実施するとともに、こじかこども園において地域子育て支援センター事業、病児保育事業を実施し、子育て家庭に対する支援を行った。また、平成30年度は保育士の業務の効率化により保育士が「保育に専念できる環境」を構築することをめざして、くるみ保育園においてICTを活用した保育士支援システムの実証運用を行った。今後も保育所等の利用希望に応えるとともに、多様化する保育ニーズに適応する保育事業の充実に努める。

[実績及び成果]

(1) 管理運営事業費 235,567,578 円

(ア) 通常保育事業費

[児童数]

| 区 分     | 定 員  | 延定員    | 平成29年度      | 平成30年度      | 比 較   |
|---------|------|--------|-------------|-------------|-------|
| 津田保育園   | 120人 | 1,440人 | 児童数 延1,288人 | 児童数 延1,311人 | 1.8%  |
| 新吉 〃    | 80   | 960    | 823         | 877         | 6.6   |
| 牛川東 〃   | 170  | 2,040  | 2,045       | 1,999       | △ 2.2 |
| くるみ 〃   | 140  | 1,680  | 1,775       | 1,736       | △ 2.2 |
| こじかこども園 | 165  | 1,980  | 1,982       | 1,971       | △ 0.6 |
| 計       | 675  | 8,100  | 7,913       | 7,894       | △ 0.2 |

[障害児保育事業]

| 区 分     | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較   |
|---------|--------|--------|-------|
| 施 設 数   | 4園     | 4園     | 0.0%  |
| 利 用 人 員 | 51人    | 48人    | △ 5.9 |

[施設整備費]

| 内 容 | 平成29年度  | 平成30年度  |
|-----|---|---|
|     | 幼児保育室空調機器設置(津田・牛川東・くるみ)<br>防犯用監視カメラシステム(津田・新吉)<br>プール上開閉式遮光シート取付(くるみ) | 園庭散水設備設置(こじか)<br>来園者用駐輪場前障壁取替(くるみ)<br>ベランダ人工芝取替(津田) |

(イ) 延長保育事業費

| 区 分     | 平成29年度   | 平成30年度   | 比 較   |
|---------|----------|----------|-------|
| 施 設 数   | 5園       | 5園       | 0.0%  |
| 利 用 人 員 | 延 1,813人 | 延 1,645人 | △ 9.3 |

(ウ) 一時預かり事業費

[一般型]

| 区 分     | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較  |
|---------|--------|--------|------|
| 施 設 数   | 1園     | 1園     | 0.0% |
| 利 用 人 員 | 延 916人 | 延 951人 | 3.8  |

## 〔幼稚園型〕

| 区 分     | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較  |
|---------|--------|--------|------|
| 施 設 数   | 1園     | 1園     | 0.0% |
| 利 用 人 員 | 延 188人 | 延 229人 | 21.8 |

## (エ) 子育て支援事業費

| 施 設 数 | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較  |
|-------|--------|--------|------|
|       | 5園     | 5園     | 0.0% |

## (オ) 地域子育て支援センター事業費

| 区 分     | 平成29年度   | 平成30年度   | 比 較  |
|---------|----------|----------|------|
| 施 設 数   | 1園       | 1園       | 0.0% |
| 利 用 組 数 | 延 3,293組 | 延 3,802組 | 15.5 |

## (カ) 休日保育事業費

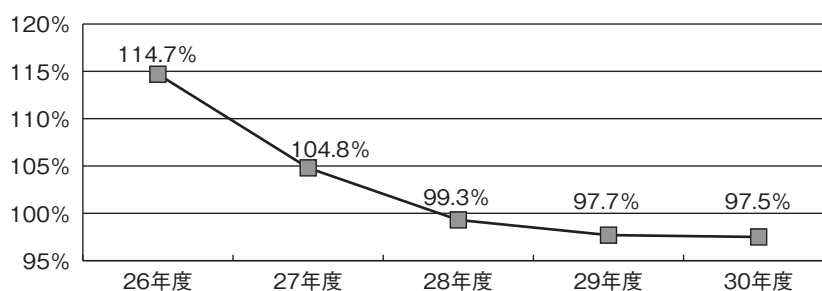
| 区 分     | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較    |
|---------|--------|--------|--------|
| 施 設 数   | 2園     | 2園     | 0.0%   |
| 利 用 人 員 | 延 637人 | 延 493人 | △ 22.6 |

## (キ) 病児保育事業費

| 区 分     | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較  |
|---------|--------|--------|------|
| 施 設 数   | 1園     | 1園     | 0.0% |
| 利 用 人 員 | 延 83人  | 延 85人  | 2.4  |

## 〔指 標〕

指 標 名：公立保育所等児童数充足率  
 指標説明：延利用児童数／延定員



## 2 法人保育所等子どものための教育・保育給付事業費 7,003,069,670 円 (保育課)

## 〔総 括〕

子ども・子育て支援新制度に基づき、保育所、認定こども園を通じた共通の給付を実施し、教育・保育の提供を行った。平成30年度は、「豊橋市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、保育所から2園、幼稚園から2園が幼保連携型認定こども園へ移行した。今後も、一人ひとりの子どもの健やかな育ちを支えるために、幼児期の教育・保育サービスを安定的に提供し、子どもの発達段階に応じて必要な時期に質の高い教育・保育を受けられる環境を整えるよう努める。

[実績及び成果]

(1) 法人保育所等子どものための教育・保育給付事業費 7,003,069,670 円

(ア) 保育所運営委託料 4,703,733,220 円

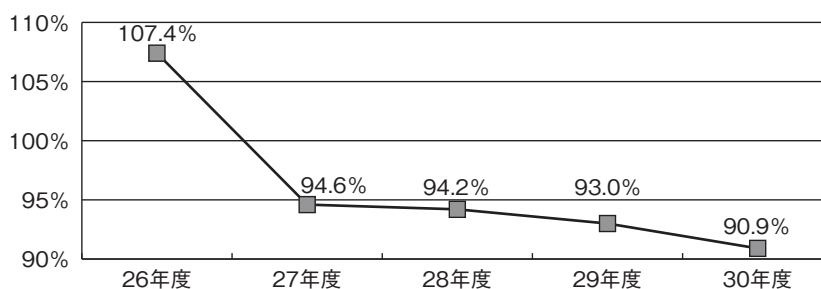
| 区 分        | 平成 2 9 年度     | 平成 3 0 年度     | 比 較    |
|------------|---------------|---------------|--------|
| 保育所 児童数    | 41園 延 76,505人 | 39園 延 70,931人 | △ 7.3% |
| 〃 (広域利用) 〃 | 5 延 29        | 8 延 29        | —      |

(イ) 施設型給付費 2,299,336,450 円

| 区 分        | 平成 2 9 年度     | 平成 3 0 年度     | 比 較   |
|------------|---------------|---------------|-------|
| 認定こども園 児童数 | 13園 延 33,893人 | 17園 延 39,823人 | 17.5% |
| 〃 (広域利用) 〃 | 5 延 108       | 3 延 64        | —     |
| 幼稚園        | 2 延 1,645     | —             | 皆減    |

[指 標]

指 標 名：法人保育所等児童数充足率  
 指標説明：延利用児童数／延定員



※平成 27 年度より、施設型給付を行う認定こども園及び幼稚園を含む

3 法人保育所・認定こども園運営支援事業費 2,315,204,862 円 (保育課)

[総 括]

平成 30 年度は、老朽化した園舎の大規模改修を行う 3 園及び幼稚園から認定こども園へ移行するための改築を行う 1 園に対して整備費の助成を行った。加えて、コンクリートブロック塀等整備事業として 2 園に対し安全性に問題があるブロック塀等の緊急的な整備に対する助成を行った。また、認定こども園及び認定こども園への移行予定の園に勤める保育士・幼稚園教諭を対象とした幼稚園教諭免許状更新講習を実施した。さらに、保育士確保に向けた新しい取組みとして、専任の保育士を配置し、潜在保育士の掘り起こし、求職保育士と求人保育所のマッチングのほか、保育士再就職研修や相談支援を実施する保育士・保育所支援窓口を設置するとともに、保育士が本来の保育業務に専念できるように保育体制強化事業を開始した。今後も、教育・保育内容の充実及び施設の運営改善を図るとともに、良好な教育・保育環境を整備し、将来を担う子どもの健全な育成を促進するよう努める。

[実績及び成果]

(1) 法人保育所・認定こども園通常保育事業費 1,644,358,862円

(ア) 法人保育所・認定こども園運営費補助金 1,642,683,680円

| 区 分          | 平成29年度 |                | 平成30年度 |                |
|--------------|--------|----------------|--------|----------------|
|              | 園数     | 金額             | 園数     | 金額             |
| 人件費（障害児保育含む） | 54園    | 1,500,298,931円 | 56園    | 1,559,874,804円 |
| 管理費（障害児保育含む） | 46     | 13,193,000     | 46     | 15,254,000     |
| 施設補修工事費      | 11     | 41,032,000     | 8      | 11,828,000     |
| 元利償還金        | 11     | 19,681,930     | 7      | 14,600,550     |
| 土地賃借料        | 17     | 30,453,809     | 17     | 30,180,673     |
| 職員研修事業費      | 54     | 3,200,000      | 56     | 3,200,000      |
| 資格取得支援事業費    | 2      | 158,900        | 4      | 167,200        |
| 保育体制強化事業費    | —      | —              | 15     | 7,578,453      |
| 計            | —      | 1,608,018,570  | —      | 1,642,683,680  |

(イ) 幼稚園教諭免許状更新講習事業費 134,710円

| 受講者数 | 平成29年度 | 平成30年度 | 比較   |
|------|--------|--------|------|
|      |        | 79人    | 109人 |

(2) 法人保育所・認定こども園整備費補助金 670,846,000円

(ア) 建設費 667,272,000円

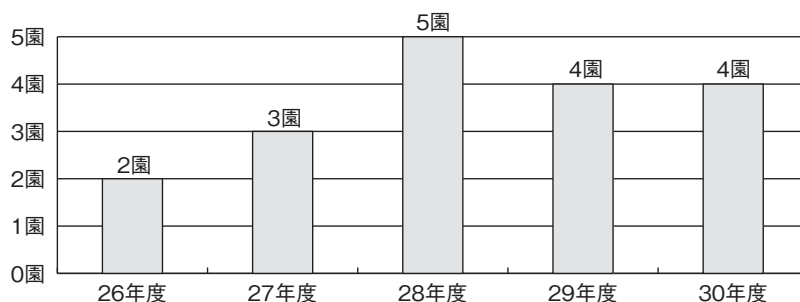
| 内 容 | 平成29年度   | 平成30年度  |
|-----|--|---|
|     | 三宝こども園 大規模改修<br>定員225人<br>鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）2階建<br>おおさきこども園 大規模改修<br>定員125人 鉄筋コンクリート造<br>鉄骨造 2階建<br>恵日幼稚園 認定こども園新設 園舎改築<br>定員150人 鉄筋コンクリート造 2階建<br>鉄骨造 平家建<br>希望が丘第二幼稚園 認定こども園新設 園舎改築<br>定員105人<br>鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）3階建 | 春日保育園 大規模改修・一部増築<br>定員185人<br>鉄筋コンクリート造 2階建<br>東部保育園 大規模改修<br>定員215人 鉄骨造 2階建<br>昭和保育園 大規模改修<br>（30年度～令和元年度2か年事業）<br>定員220人 鉄筋コンクリート造 3階建<br>豊橋旭幼稚園 認定こども園新設 園舎改築<br>定員105人<br>鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）2階建 |

(イ) コンクリートブロック塀等整備費 3,574,000円

| 施設数 | 平成29年度 | 平成30年度 | 比較 |
|-----|--------|--------|----|
|     |        | —      | 2園 |

[指 標]

指 標 名：法人保育所・認定こども園大規模改修等実施園数  
 指標説明：



4 私立幼稚園運営事業費 409,662,789 円（保育課）

[総括]

平成30年度は、私立幼稚園就園奨励費について、市町村民税所得割非課税世帯を対象とした完全無料化に加え、年収360万円未満相当の世帯の保護者負担軽減の拡充を図った。また、年2回に分けて交付することで、保護者の保育料負担を平準化した。私立幼稚園運営費補助金については、園児の健康維持を図るため、健康診断に対する助成を行い、幼稚園の運営支援を実施した。今後も保育所・認定こども園と併せ、幼稚園の子育てに関する専門的機能の活用と幼児教育環境の向上に努める。

[実績及び成果]

(1) 私立幼稚園運営費補助金 27,203,939 円

[私立幼稚園運営費補助金]

| 区 分     | 平成29年度      | 平成30年度      | 比 較    |
|---------|-------------|-------------|--------|
| 施 設 数   | 24園         | 22園         | △ 8.3% |
| 利 用 人 員 | 3,275人      | 2,948人      | △10.0  |
| 補 助 額   | 26,783,750円 | 24,505,800円 | △ 8.5  |

[園児健康診断補助金]

| 区 分     | 平成29年度     | 平成30年度     | 比 較    |       |
|---------|------------|------------|--------|-------|
| 施 設 数   | 20園        | 20園        | 0.0%   |       |
| 実 施 人 員 | 内 科        | 2,912人     | 2,789人 | △ 4.2 |
|         | 歯 科        | 2,587      | 2,787  | 7.7   |
| 補 助 額   | 2,636,098円 | 2,698,139円 | 2.4    |       |

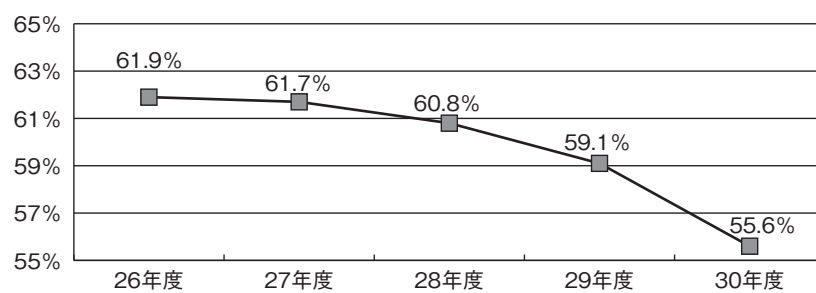
(2) 私立幼稚園就園奨励費補助金 382,458,850 円

| 区 分     | 平成29年度       | 平成30年度       | 比 較    |
|---------|--------------|--------------|--------|
| 利 用 人 員 | 3,220人       | 3,015人       | △ 6.4% |
| 補 助 額   | 397,766,550円 | 382,458,850円 | △ 3.8  |



[指 標]

指 標 名：私立幼稚園児童数充足率  
指 標 説 明：入園児童数 / 定員



| 科目                              | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |           |             |
|---------------------------------|-----------------|-------------|-------|-----------|-------------|
|                                 |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他     | 一 般 財 源     |
| 5目 地域子育て支援費<br><地域における子育て支援の充実> | 363,408,772     | 82,557,000  | 0     | 3,094,907 | 277,756,865 |

1 交通児童館運営事業費 28,499,963円 (こども未来館)

[総括]

指定管理者による自主事業として、なつまつりなど季節毎のイベントをはじめとする各種行事の充実に努めたほか、自転車の乗り方教室や交通安全教室を開催し、児童の交通安全意識の醸成を図った。また、夏休み期間、春休み期間の月曜閉館を継続して実施した。さらに、雨天時や中高生の利用促進のために室内ゲームの充実を図るとともに、夏休み期間中に中高生を対象としたナイト児童館で学習スペースの提供を行った。今後も児童が健康で豊かな情操を育む魅力ある遊び場となるよう、行事や施設の充実に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 管理運営事業費 28,499,963円

[施設利用者]

| 区 分   | 平成29年度 |          | 平成30年度 |          |
|-------|--------|----------|--------|----------|
| 個人利用者 | 延      | 223,206人 | 延      | 232,239人 |
| 団体利用者 | 90団体   | 延 2,779  | 96団体   | 延 3,096  |
| 計     | 延      | 225,985  | 延      | 235,335  |

※個人利用者の算出方法を見直し

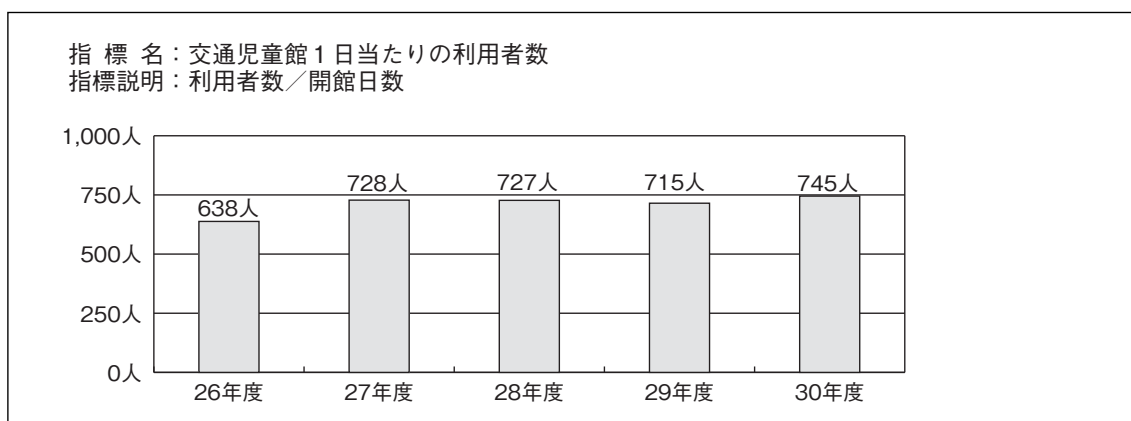
[遊具利用者]

| 区 分     | 平成29年度 |         | 平成30年度 |         |
|---------|--------|---------|--------|---------|
| バッテリーカー | 延      | 29,866人 | 延      | 31,113人 |
| 自転車     | 延      | 33,040  | 延      | 31,620  |
| 一輪車     | 延      | 3,931   | 延      | 3,534   |

[行事参加者]

| 区 分       | 平成29年度 |       | 平成30年度 |       |
|-----------|--------|-------|--------|-------|
|           | 実施回数   | 延参加者数 | 実施回数   | 延参加者数 |
| おやこの広場    | 10回    | 220人  | 12回    | 267人  |
| リトミックあそび  | 12     | 195   | 12     | 207   |
| おやこ造形あそび  | 12     | 177   | 12     | 229   |
| 親子ふれあい体操  | 12     | 190   | 11     | 190   |
| めざせ!わっぱなし | 10     | 90    | 9      | 81    |
| 運動あそび     | 24     | 868   | 22     | 748   |
| 交通安全教室    | 38     | 1,868 | 35     | 1,524 |
| つどいの広場    | 144    | 8,574 | 144    | 9,208 |

[指標]



※個人利用者の算出方法を見直したため再算定

2 こども未来館管理運営事業費 201,260,224 円（こども未来館）

[総括]

子どもを中心として様々な世代の人々がふれあう場及び機会を提供し、子どもの健やかな成長及び市民の交流を目的に年間を通して多彩なイベントを開催した。行政が子育てプラザの運営と市民協働の推進、指定管理者が体験・発見プラザと集いプラザの運営及び施設全体の維持管理と特性を活かした効率的な運営を行った。平成30年度は、開館10周年を記念して関連イベントを開催したほか、子育て支援の拠点施設としてチャイルドサポートプランを10月から開始し、総合相談窓口の充実を図った。今後も引き続き、地域と連携したイベントの企画・実施及び市民協働による運営を推進するとともに、新たな利用者及びリピーターの確保に努めていく。

[実績及び成果]

[主なイベント開催状況]

| 内 容 | 平成29年度   | 平成30年度   |
|-----|--|--|
|     | 笑顔のまちづくり事業<br>ここにこ9周年イベント<br>ここにこスマイルタウン<br>納涼おばけ横丁<br>まち・ひと・ぬくもり～コータロー展～<br>ここにこ劇場 人形劇がいっぱい<br>とよはし☆お菓子まつり<br>三河トコトン豚祭り<br>おはなしおばさんのゆかいな世界展 | ここにこ10周年記念セレモニー<br>ここにこキャンドルナイト<br>ここにこ芝生シアター～星空映画会～<br>影絵であそぼう<br>100%ORANGEの世界展<br>もくもくひろば<br>似っ展inここにこ<br>ここにこ劇場 人形劇<br>紙の動物園 |

(1) 施設管理事業費 115,401,527 円

| 区 分      | 平成29年度   | 平成30年度   | 比 較      |       |
|----------|----------|----------|----------|-------|
| 開 館 日 数  | 314日     | 318日     | 1.3%     |       |
| 延利用者数    | 子育てプラザ   | 154,080人 | 153,206人 | △ 0.6 |
|          | 体験・発見プラザ | 270,180  | 279,905  | 3.6   |
|          | 集いプラザ    | 272,819  | 250,885  | △ 8.0 |
|          | 計        | 697,079  | 683,996  | △ 1.9 |
| 1日平均利用者数 | 2,220    | 2,151    | △ 3.1    |       |

※平成30年度の開館日数は、子育てプラザのみ314日

(2) 子育てプラザ活動事業費 31,347,199 円

| 区 分                 | 平成29年度      |              | 平成30年度      |              |
|---------------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
| 子育てプラザ開催講座          | 62回         | 参加者 延 1,394人 | 70回         | 参加者 延 1,433人 |
| 子育てサポーター養成講座        | 12          | 参加者 335      | 11          | 参加者 218      |
| ここにこサークル            | 37か所        | 参加者 延 10,656 | 38か所        | 参加者 延 10,098 |
| 妊娠・出産・子育て総合相談窓口相談件数 | 710件        |              | 650件        |              |
| 母子健康手帳の交付           | 541<br>543冊 |              | 551<br>553冊 |              |

(3) 体験・発見プラザ活動事業費 2,610,088 円

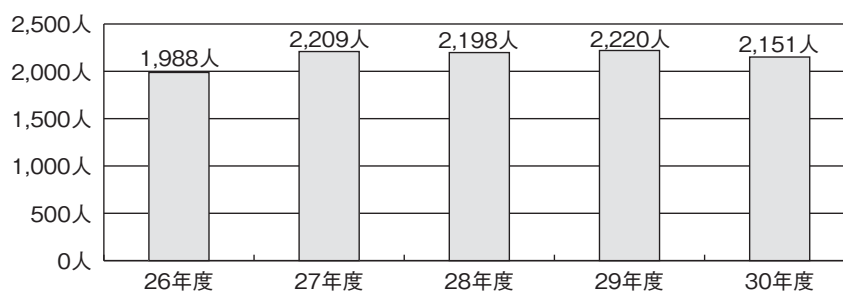
| 区 分      | 平成29年度 |            | 平成30年度 |            |
|----------|--------|------------|--------|------------|
| 体験セット貸出数 | 108セット | 90,081件    | 128セット | 111,178件   |
| 体験プログラム  | 148回   | 参加者 2,386人 | 146回   | 参加者 2,121人 |

(4) 企画活動事業費 5,500,000 円

| 実行委員会開催イベント | 平成29年度 |              | 平成30年度 |             |
|-------------|--------|--------------|--------|-------------|
|             | 29回    | 参加者 105,944人 | 21回    | 参加者 61,160人 |

[指 標]

指 標 名：こども未来館1日当たりの利用者数  
 指標説明：利用者数／開館日数



3 児童育成事業費 54,162,300 円 (こども未来政策課)

[総 括]

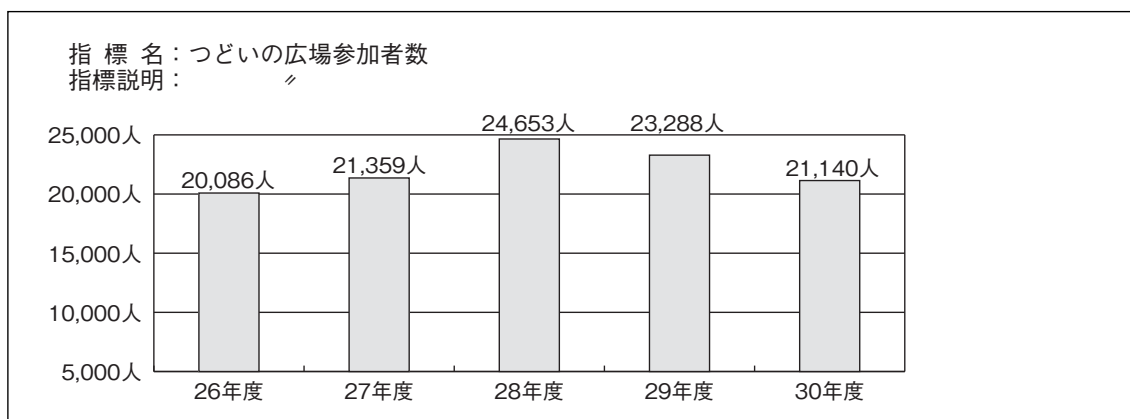
核家族化や共働きなどにより子育てに不安や負担を抱える家庭を支援するため、つどいの広場の開催やファミリーサポートセンター事業を実施したほか、親子のふれあいの充実を目指した幼児ふれあい教室や父親参加型のパパママ子育て講座を開催した。また、ひとり親世帯等や多子世帯を対象にファミリーサポートセンター利用料の助成を行ったほか、赤ちゃんの駅の普及拡大に努めた。今後も子育てしやすい環境づくりのため、多様な子育てニーズに対応できるよう、各事業を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 児童育成事業費 54,162,300 円

| 区 分             | 平成29年度                    | 平成30年度                    |
|-----------------|---------------------------|---------------------------|
| つどいの広場開催委託      | 3か所438回 参加者延23,288人       | 3か所431回 参加者延21,140人       |
| ファミリーサポートセンター事業 | 会員数 1,862人<br>活動回数 7,064回 | 会員数 1,937人<br>活動回数 5,478回 |
| 幼児ふれあい教室開催事業    | 27講座 参加者 3,482人           | 39講座 参加者 3,480人           |
| パパママ子育て講座開催事業   | 5講座 参加者 264人              | 3講座 参加者 174人              |
| 赤ちゃんの駅登録施設数     | 217施設                     | 234施設                     |

[指 標]



4 法人保育所等地域子ども・子育て支援事業費 77,599,011 円（保育課）

[総括]

子ども・子育て支援新制度に基づき、核家族化、就労形態の多様化、共働き家庭の一般化などによる様々な子育てニーズに応えるため、教育・保育施設を利用する保護者だけでなく、全ての子育て家庭を対象とする事業を実施した。今後も地域の実情に応じ、多様な子育てニーズを的確に把握し、児童の健やかな成長のため、教育・保育施設等が持つ専門的機能を活用した子育て支援事業の拡充に努める。

[実績及び成果]

(1) 法人保育所等地域子ども・子育て支援事業費 77,599,011 円

(ア) 延長保育事業費補助金 7,626,000 円

| 区 分     | 平成29年度    | 平成30年度    | 比 較    |
|---------|-----------|-----------|--------|
| 施 設 数   | 16園       | 15園       | △ 6.3% |
| 利 用 人 員 | 延 19,197人 | 延 12,580人 | △34.5  |

(イ) 一時預かり事業費補助金 25,375,830 円

[一般型]

| 区 分     | 平成29年度   | 平成30年度   | 比 較  |
|---------|----------|----------|------|
| 施 設 数   | 3園       | 3園       | 0.0% |
| 利 用 人 員 | 延 1,751人 | 延 1,853人 | 5.8  |

[幼稚園型]

| 区 分     | 平成29年度   | 平成30年度   | 比 較   |
|---------|----------|----------|-------|
| 施 設 数   | 9園       | 11園      | 22.2% |
| 利 用 人 員 | 延 6,297人 | 延 7,397人 | 17.5  |

(ウ) 地域子育て支援センター事業委託料 31,368,000 円

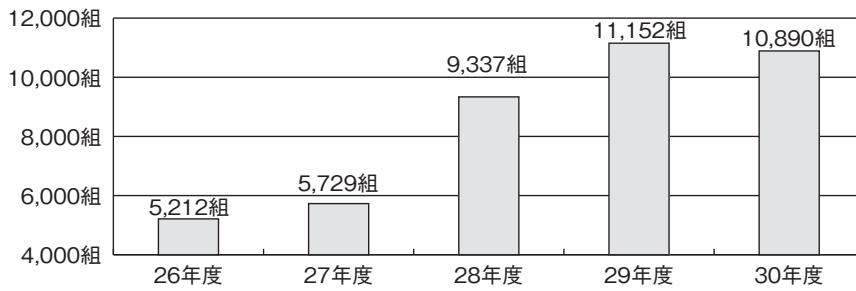
| 区 分     | 平成29年度    | 平成30年度    | 比 較   |
|---------|-----------|-----------|-------|
| 施 設 数   | 4園        | 4園        | 0.0%  |
| 利 用 組 数 | 延 11,152組 | 延 10,890組 | △ 2.3 |

(エ) 病児保育事業費 13,229,181 円

| 区 分     | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較   |
|---------|--------|--------|-------|
| 施 設 数   | 2施設    | 2施設    | 0.0%  |
| 利 用 人 員 | 延 476人 | 延 473人 | △ 0.6 |

[指 標]

指 標 名：地域子育て支援センター利用組数  
 指標説明：利用組数



| 科目                          | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |             |             |
|-----------------------------|-----------------|-------------|-------|-------------|-------------|
|                             |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他       | 一 般 財 源     |
| 6目 放課後児童対策費<br><放課後児童対策の充実> | 656,418,594     | 348,419,000 | 0     | 125,815,000 | 182,184,594 |

1 放課後児童対策事業費 656,418,594円 (こども家庭課)

[総括]

放課後児童クラブ利用者のニーズに応えるため、公営児童クラブを新たに1か所開設したほか、民営児童クラブの施設整備に対し助成を行うとともに、地域に根付いた包括的な子育て支援の実現に向けて公設民営化モデル事業を実施した。また、民営児童クラブで働く児童クラブ支援員等の賃金改善のため、処遇改善等補助金の充実を図った。放課後子ども教室では、引き続き地域スタッフの協力を得ながら、地域の実情に合わせた運営を行った。今後も学校や地域との連携を図りながら、放課後児童対策の充実に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 公営児童クラブ運営事業費 336,252,714円

| 区 分    | 平成29年度   |              | 平成30年度   |              |
|--------|----------|--------------|----------|--------------|
| 事業費    | 49クラブ    | 323,241,318円 | 50クラブ    | 336,252,714円 |
| 年間利用者数 | 延19,009人 |              | 延19,830人 |              |

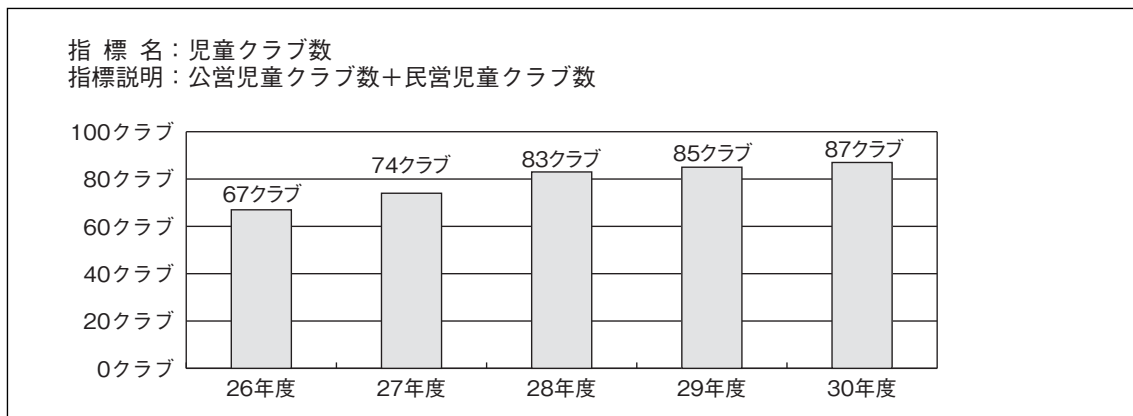
(2) 民営児童クラブ運営事業費 310,036,350円

| 区 分             | 平成29年度 |              | 平成30年度  |              |
|-----------------|--------|--------------|---------|--------------|
| 民営児童クラブ運営費補助金   | 36クラブ  | 258,315,500円 | 37クラブ   | 300,198,000円 |
| 民営児童クラブ施設整備費補助金 | 1      | 3,000,000    | 1       | 500,000      |
| 民営児童クラブ利用料助成費   | 延997人  | 9,232,900    | 延1,049人 | 9,338,350    |

(3) 放課後子ども教室運営事業費 10,129,530円

| 内 容 | 平成29年度 |        | 平成30年度 |        |
|-----|--------|--------|--------|--------|
|     |        | 6教室の開設 |        | 6教室の開設 |

[指標]



| 科目                              | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |         |             |
|---------------------------------|-----------------|-------------|-------|---------|-------------|
|                                 |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他   | 一 般 財 源     |
| 7目 ひとり親家庭等支援費<br><ひとり親家庭等の自立支援> | 1,515,979,821   | 530,677,783 | 0     | 332,500 | 984,969,538 |

1 ひとり親家庭等支援事業費 1,273,107,590円 (こども家庭課)

[総括]

援護の必要な母子家庭について施設入所など必要な措置を行うとともに、ひとり親家庭の就業支援のため、知識及び技能の習得に対し支援を行った。また、ひとり親家庭等への経済的支援のため、国の制度である児童扶養手当や市の制度である母子父子福祉手当を支給した。今後も支援を必要とするひとり親家庭等の生活の安定を図り、自立に向けた支援の充実に努める。

[実績及び成果]

(1) ひとり親家庭等自立支援事業費 23,002,214円

(ア) ひとり親家庭高等職業訓練促進事業費 11,777,000円

| 支 給 人 数 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|---------|--------|--------|
|         |        | 12人    |

(2) 児童扶養手当給付事業費 1,183,874,972円

(ア) 手当費 1,181,823,200円

| 区 分         | 平成29年度  |               | 平成30年度  |               |
|-------------|---------|---------------|---------|---------------|
|             | 延人数     | 支給額           | 延人数     | 支給額           |
| 全 部 支 給     | 15,059人 | 636,492,780円  | 14,797人 | 627,175,560円  |
| 一 部 支 給     | 16,314  | 467,235,650   | 15,133  | 432,172,370   |
| 加 算 額       |         |               |         |               |
| 2 子 加 算     | 12,169  | 111,525,700   | 11,328  | 104,950,770   |
| 3 子 以 降 加 算 | 3,325   | 18,853,010    | 3,041   | 17,524,500    |
| 計           | —       | 1,234,107,140 | —       | 1,181,823,200 |

(3) 母子父子福祉手当給付事業費 49,627,617円

(ア) 手当費 49,369,700円

| 対 象 児 童 数 | 平成29年度 | 平成30年度  |
|-----------|--------|---|
|           |        | 支給開始<br>1～3年目 月額2,300円<br>4～5年目 月額1,200円 2,182人 |

(4) 母子生活支援施設入所事業費 15,858,327円

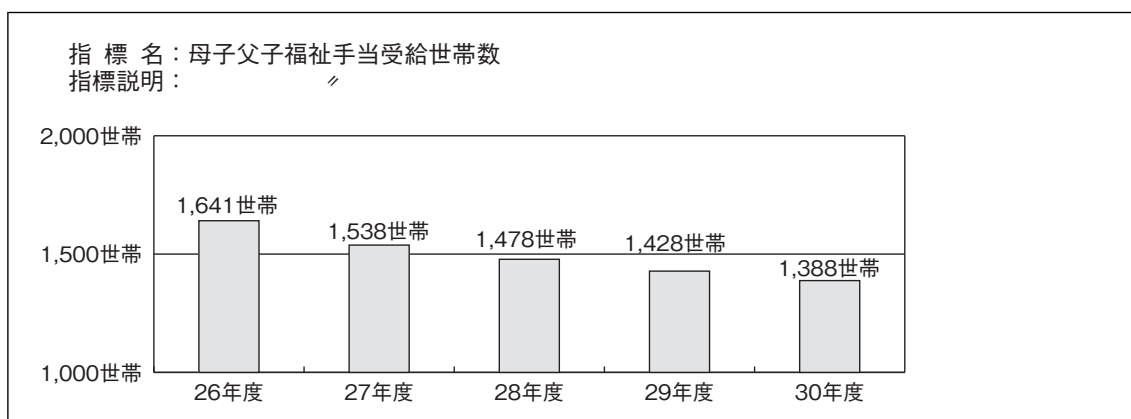
| 利 用 世 帯 数 | 平成29年度 | 平成30年度     |
|-----------|--------|------------|
|           |        | 5施設 延 55世帯 |

(5) 助産施設入所事業費 744,460円

| 利 用 人 数 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|---------|--------|--------|
|         |        | 2人     |



[指 標]



2 母子父子家庭等医療費助成事業費 242,872,231 円（国保年金課・こども家庭課）

[総 括]

18歳に達した日の属する年度の末日までの子どもを扶養しているひとり親家庭の医療費について、保険診療分の自己負担額を助成することにより、経済的な負担の軽減及び生活の安定に寄与した。今後も適正な医療費の助成を行い、ひとり親家庭に対する支援の充実を図る。

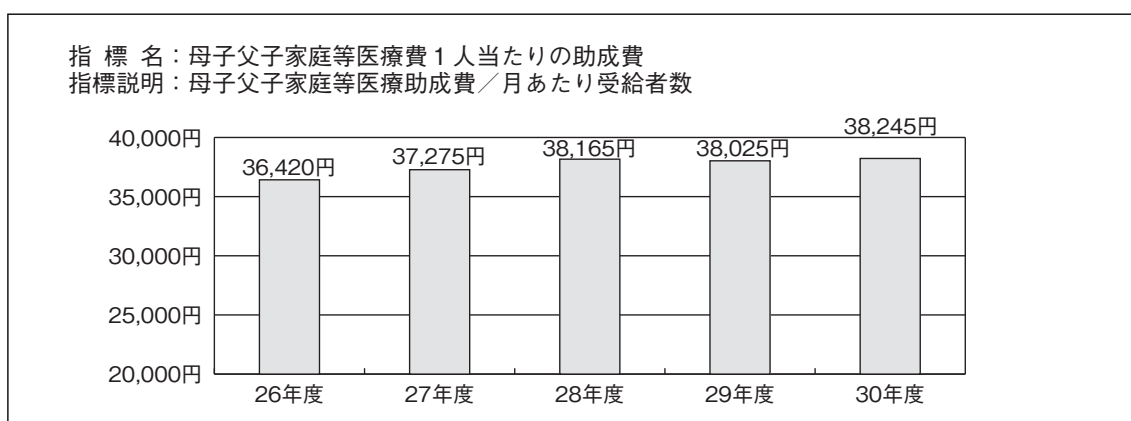
[実績及び成果]

(1) 母子父子家庭等医療費助成事業費 242,872,231 円

(ア) 医療助成費 239,376,124 円

| 区 分     | 平成29年度    | 平成30年度    | 比 較     |
|---------|-----------|-----------|---------|
| 受 給 者 数 | 延 78,421人 | 延 75,102人 | △ 4.2%  |
| 受 診 件 数 | 延 87,682件 | 延 85,254件 | △ 2.8   |
| 受 診 率   | 111.8%    | 113.5%    | 1.7ポイント |

[指 標]



| 科目                    | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |             |             |
|-----------------------|-----------------|-------------|-------|-------------|-------------|
|                       |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他       | 一 般 財 源     |
| 8目 療育支援費<br>＜療育支援の推進＞ | 610,057,288     | 3,727,000   | 0     | 215,979,302 | 390,350,986 |

1 高山学園運営事業費 137,548,181円 (保育課)

[総括]

児童発達支援センターとして、心身の発達促進と障害の軽減のための療育を実施するとともに、保護者への養育援助を行った。平成30年度は老朽化していた園庭西側ネットフェンスの取替修繕を行い、園庭環境の向上を図った。今後も良好な環境のもとで児童の成長を促すよう療育体制の充実に努める。

[実績及び成果]

(1) 管理運営事業費 35,348,788円

[児童数]

| 通園児童数 | 平成29年度 | 平成30年度 | 比較     |
|-------|--------|--------|--------|
|       |        | 延 480人 | 延 474人 |

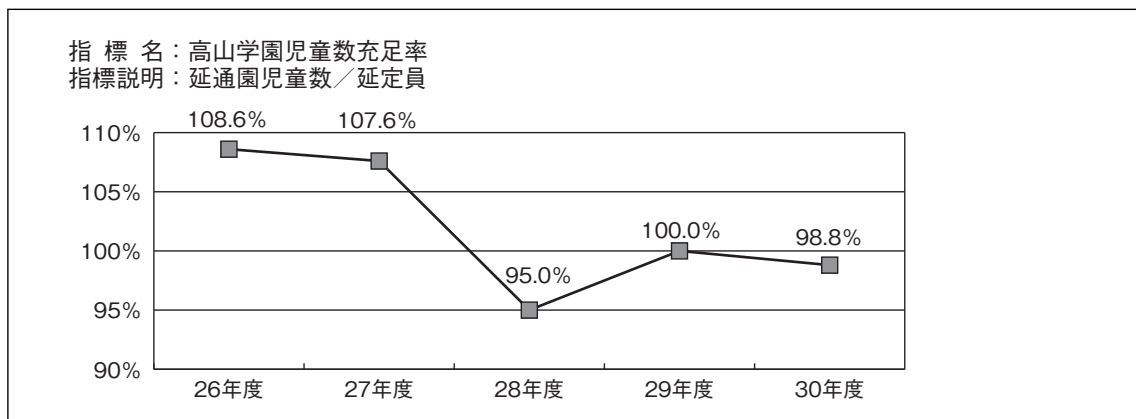
[相談支援数]

| 相談支援数 | 平成29年度 | 平成30年度 | 比較     |
|-------|--------|--------|--------|
|       |        | 延 252人 | 延 318人 |

[施設整備費]

| 内 容 | 平成29年度 | 平成30年度                 |
|-----|--------|------------------------|
|     |        | 防犯カメラ設置工事<br>通園用バス2台更新 |

[指標]



2 こども発達センター管理運営事業費 466,319,058円 (こども発達センター)

[総括]

医師をはじめとした専門スタッフを配置し、相談・診療・通園の各種事業を実施した。また、講演会・研修会や夏休みイベントを実施するなど、障害児支援につながる取組みを行った。今後も、保健・医療・福祉・教育などの関係機関と連携しながら、総合的な療育支援を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 施設管理事業費 143,747,256 円

| 区 分        | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 | 比 較   |
|------------|-----------|-----------|-------|
| 開 館 日 数    | 247日      | 249日      | 0.8%  |
| 相 談 件 数    | 延 1,558件  | 延 1,710件  | 9.8   |
| 診 療・リハビリ人数 | 延21,298人  | 延20,434人  | △ 4.1 |
| 通園事業利用者数   | 7,400     | 7,655     | 3.4   |

(2) 相談事業費 19,371,152 円

| 区 分        | 平成 2 9 年度      | 平成 3 0 年度      |
|------------|----------------|----------------|
| 障害児等療育支援事業 | 3 施設 延1,862件   | 3 施設 延1,868件   |
| 講演会・研修会    | 48件 参加者 1,471人 | 50件 参加者 1,543人 |
| プレイルーム支援事業 | 延7,399         | 延7,476         |

(3) 診療事業費 105,670,837 円

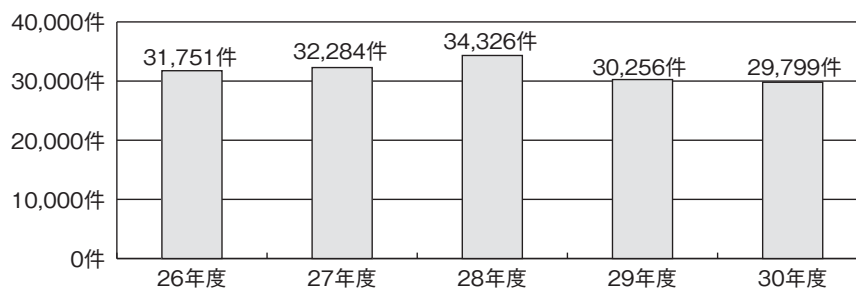
| 区 分            | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 | 比 較    |
|----------------|-----------|-----------|--------|
| 小 児 科          | 延3,097人   | 延3,024人   | △ 2.4% |
| 児 童 精 神 科      | 6,604     | 6,655     | 0.8    |
| 整形外科（水曜日）      | 599       | 488       | △18.5  |
| 耳鼻いんこう科（火・金曜日） | 1,033     | 983       | △ 4.8  |
| 歯 科（木曜日午前）     | 751       | 662       | △11.9  |
| リハビリテーション      | 9,214     | 8,622     | △ 6.4  |

(4) 通園事業費 32,470,867 円

| 区 分                | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 | 比 較   |
|--------------------|-----------|-----------|-------|
| 外来グループ療育事業         | 延6,381人   | 延6,812人   | 6.8%  |
| 重症心身障害児通園事業        | 744       | 604       | △18.8 |
| 重症心身障害児(者)日中一時支援事業 | 275       | 239       | △13.1 |

[指 標]

指 標 名：こども発達センター利用件数  
 指標説明：相談件数＋診療・リハビリ人数＋通園事業利用者数



| 科目                                | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |            |
|-----------------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|------------|
|                                   |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源    |
| 9目 青少年健全育成費<br>＜子ども・若者の健全育成活動の推進＞ | 11,692,300      | 0           | 0     | 0     | 11,692,300 |

1 子ども・若者健全育成事業費 3,580,519円 (こども未来政策課)

[総括]

青少年育成団体活動の支援、市民への多面的な意識啓発をはじめ、各小中学校区青少年健全育成会への支援を通じ、小中学生への健全育成活動を積極的に実施した。今後も青少年健全育成のつどいや明るい家庭づくり推進大会の開催のほか、青少年だより「ちぎりの子ども」を発行し、地域で活躍する青少年や青少年育成団体の紹介を行うとともに、少年愛護センターでは地域に密着した街頭活動により非行防止に努め、健全育成に対する意識啓発を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 子ども・若者育成事業費 920,519円

(ア) 青少年問題協議会委員 63,000円

| 区 分         | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-------------|--------|--------|
| 青少年問題協議会開催数 | 1回     | 1回     |

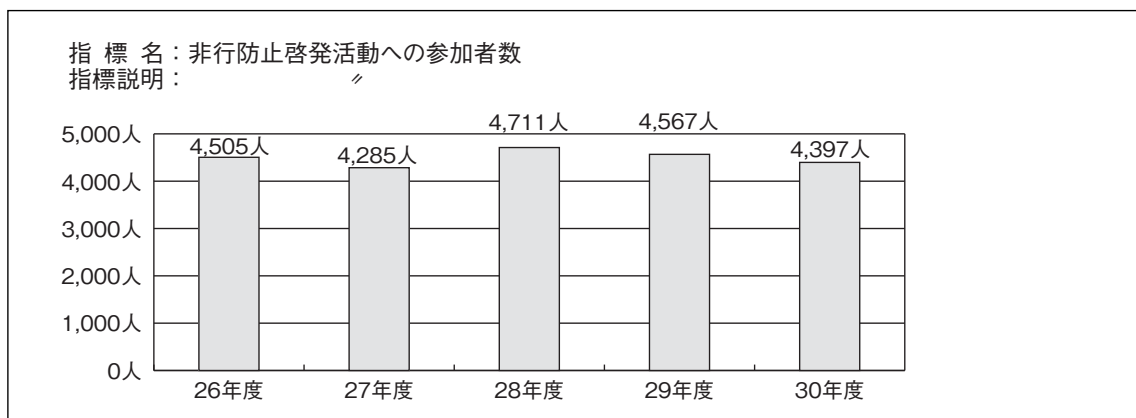
(イ) 子ども・若者健全育成啓発費 857,519円

| 区 分                     | 平成29年度  | 平成30年度  |
|-------------------------|---------|---------|
| 青少年だより<br>「ちぎりの子ども」発行部数 | 31,000部 | 31,000部 |

(2) 青少年健全育成事業補助金 2,660,000円

| 区 分      | 平成29年度           | 平成30年度           |
|----------|------------------|------------------|
| 青少年健全育成会 | 22中学校区<br>52小学校区 | 22中学校区<br>52小学校区 |
| 補助金      | 2,660,000円       | 2,660,000円       |

[指標]



| 科目                                       | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |           |            |
|--|-----------------|-------------|-------|-----------|------------|
|  |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他     | 一 般 財 源    |
| 10目 子ども・若者自立支援費<br>〈困難を抱える子ども・若者への支援の充実〉 | 18,321,534      | 4,380,000   | 0     | 3,200,000 | 10,741,534 |

1 子ども・若者自立支援事業費 18,321,534円 (こども若者総合相談支援センター)

[総括]

民間の支援団体に子ども・若者総合相談窓口の運営を委託し、子ども・若者及びその家族を対象に不登校、ひきこもりなどの相談・支援を行った。また、定時制・通信制高等学校合同説明会を開催し、不登校やひきこもりの理由から進路に悩む中高生への進路選択の支援を行った。今後も関係機関と連携し、一人ひとりの困りごとに寄り添った支援を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 子ども・若者自立支援事業費 18,321,534円

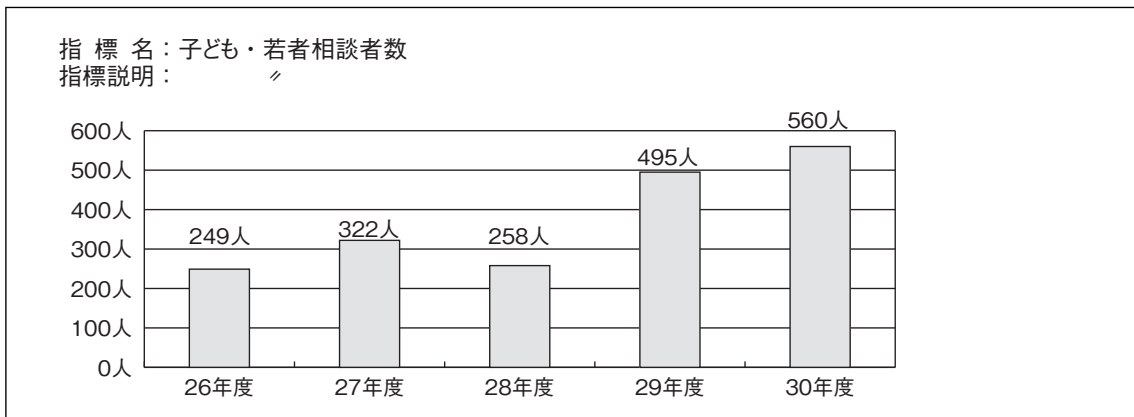
(ア) 子ども・若者総合相談窓口運営事業費 18,235,000円

| 子ども・若者相談者数 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|------------|--------|--------|
|            |        | 495人   |

(イ) 子ども・若者支援地域協議会運営費 86,534円

| 定時制・通信制高等学校<br>合同説明会参加者数 | 平成29年度 | 平成30年度    |
|--------------------------|--------|-----------|
|                          |        | 297人(年2回) |

[指標]



| 科目                                  | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円)   |       |            |               |
|-------------------------------------|-----------------|---------------|-------|------------|---------------|
|                                     |                 | 国県支出金         | 地 方 債 | そ の 他      | 一 般 財 源       |
| 4項 生活保護費                            | 3,855,025,164   | 2,775,298,748 | 0     | 78,875,046 | 1,000,851,370 |
| 2目 生活保護者等自立支援費<br><生活保護者への継続的な自立支援> | 3,619,283,539   | 2,751,452,652 | 0     | 78,875,046 | 788,955,841   |

1 生活保護者等援護事業費 3,615,258,539円 (生活福祉課)

[総括]

生活保護法に基づき、最低限度の生活を保障し、自立を助長するため世帯の状況に合わせた就労、生活支援を行った。それに加え、平成30年度に創設された進学準備給付金の支給により生活保護世帯の大学進学への支援を開始した。また、生活保護受給世帯が緊急時に必要な貸付を行う夏期・越年資金等貸付事業や中国残留邦人に対する生活支援を行った。こうした取組みにより、生活保護受給者数は減少傾向にあるが、今後は就労、生活支援のみならず健康管理に対する支援を行い生活と医療の両面から生活保護受給者の自立を助長していく。

[実績及び成果]

(1) 夏期・越年資金等貸付金 1,500,000円

| 貸付状況    | 平成29年度 | 平成30年度 | 比較   |
|---------|--------|--------|------|
| 夏 期     | 0世帯    | 0世帯    | 0.0% |
| 越 年     | 0      | 0      | 0.0  |
| 緊 急 貸 付 | 169    | 191    | 13.0 |
| 計       | 169    | 191    | 13.0 |

(2) 生活保護扶助事業費 3,612,269,179円

| 区 分     | 平成29年度  |        |                | 平成30年度  |        |                |
|---------|---------|--------|----------------|---------|--------|----------------|
|         | 世 帯     | 人 員    | 金 額            | 世 帯     | 人 員    | 金 額            |
| 生活扶助    | 1,538世帯 | 1,876人 | 1,200,337,994円 | 1,478世帯 | 1,770人 | 1,051,419,226円 |
| 住宅扶助    | 1,516   | 1,842  | 542,773,516    | 1,456   | 1,727  | 523,386,283    |
| 教育扶助    | 56      | 92     | 11,815,269     | 49      | 80     | 9,145,645      |
| 介護扶助    | 398     | 408    | 90,454,689     | 392     | 403    | 95,087,938     |
| 医療扶助    | 1,511   | 1,775  | 1,982,027,622  | 1,468   | 1,707  | 1,880,189,055  |
| 出産扶助    | 年間1     | 1      | 188,560        | 年間0     | 0      | 0              |
| 生業扶助    | 22      | 24     | 4,184,139      | 21      | 25     | 3,255,199      |
| 葬祭扶助    | 年間57    | 57     | 6,383,350      | 年間60    | 60     | 5,513,122      |
| 保護施設事務費 | 月平均2    | 2      | 4,869,133      | 月平均4    | 4      | 6,231,990      |
| 就労自立給付金 | 年間12    | 12     | 845,332        | 年間11    | 11     | 605,263        |
| 進学準備給付金 | —       | —      | —              | 年間1     | 1      | 100,000        |
| 計       | —       | —      | 3,843,879,604  | —       | —      | 3,574,933,721  |

※「世帯」、「人員」の実績は当該年度末現在の数値とする。(「出産扶助」、「葬祭扶助」、「保護施設事務費」、「就労自立給付金」及び「進学準備給付金」は除く)

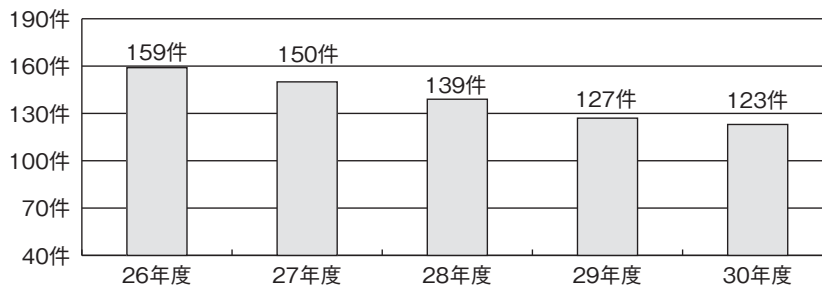
(3) 中国残留邦人生活支援事業費 1,489,360円

| 受給世帯数 | 平成29年度 | 平成30年度 | 比較   |
|-------|--------|--------|------|
|       | 1世帯 2人 | 1世帯 2人 | 0.0% |

[指 標]

指 標 名：自立件数

指標説明：保護廃止世帯数－死亡・失踪による廃止世帯数



| 科目                                   | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |           |
|--------------------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|-----------|
|                                      |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源   |
| 3目 生活困窮者等自立支援費<br>＜生活困窮者に対する支援体制の整備＞ | 29,215,436      | 23,846,096  | 0     | 0     | 5,369,340 |

1 生活困窮者等援護事業費 29,215,436円 (生活福祉課)

[総括]

生活困窮者自立支援法に基づき、自立相談による就労支援、居住地のない者の自立に向けた一時生活支援等を行うとともに、中学・高校生への学習支援事業として、学習のみならず居場所づくりの「学習教室ステップ」を市内4会場に拡大し実施した。今後も包括的な相談支援を行うとともに、生活保護に至る前の生活困窮世帯への支援を継続していく。

[実績及び成果]

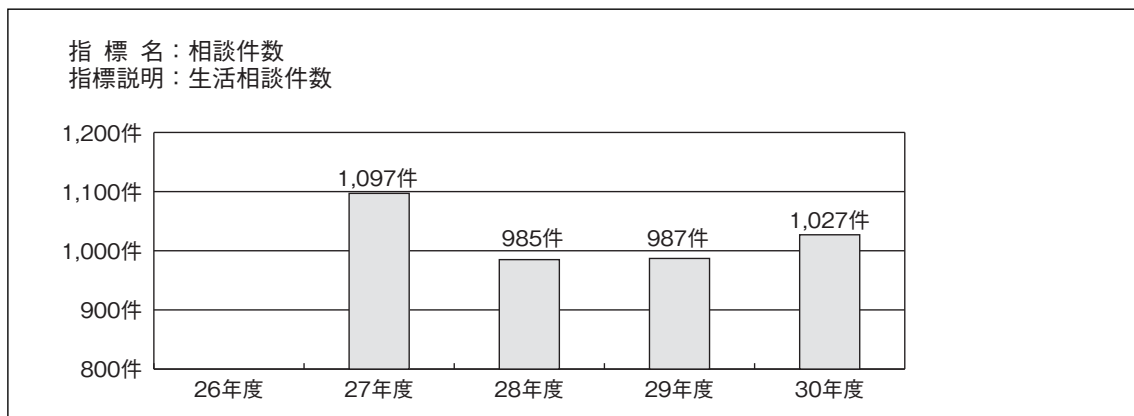
(1) 生活困窮者自立支援事業費 27,352,855円

| 区 分    | 平成29年度 |             | 平成30年度 |             |
|--------|--------|-------------|--------|-------------|
|        | 人 員    | 金 額         | 人 員    | 金 額         |
| 自立相談支援 | 95人    | 21,719,100円 | 113人   | 21,637,178円 |
| 住居確保給付 | 9      | 781,600     | 2      | 198,000     |
| 一時生活支援 | 55     | 1,405,657   | 59     | 1,598,020   |
| 学習支援   | 56     | 1,077,890   | 101    | 760,657     |
| 就労準備支援 | 14     | 3,456,000   | 10     | 3,159,000   |

(2) 旅費欠乏者移送費等事業費 1,862,581円

| 区 分   | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較   |
|-------|--------|--------|-------|
| 移送人数  | 95人    | 110人   | 15.8% |
| 行旅死亡人 | 0      | 4      | 皆増    |

[指標]





| 科目                              | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |            |               |                |
|---------------------------------|-----------------|-------------|------------|---------------|----------------|
|                                 |                 | 国県支出金       | 地 方 債      | そ の 他         | 一 般 財 源        |
| 4 款 衛 生 費                       | 14,003,871,860  | 215,627,019 | 27,700,000 | 1,216,089,150 | 12,544,455,691 |
| 1 項 保 健 衛 生 費                   | 4,601,564,753   | 166,843,019 | 0          | 560,658,200   | 3,874,063,534  |
| 2 目 健 康 づ くり 費<br><健康を支える環境づくり> | 504,456,377     | 2,182,598   | 0          | 72,630,409    | 429,643,370    |

1 保健所・保健センター管理運営事業費 268,941,267 円 (健康政策課)

[総括]

保健・医療・福祉の総合拠点「ほいっふ」の中核施設として、こども発達センターや休日夜間急病診療所を含め、PFI事業契約に基づき施設の維持管理・運営を行った。今後も市民の健康と安全を守るため、施設の適正な維持管理・運営に努めるとともに、医師会、歯科医師会及び薬剤師会との連携強化を図りながら、機能の充実と施設の利用促進を図っていく。

[実績及び成果]

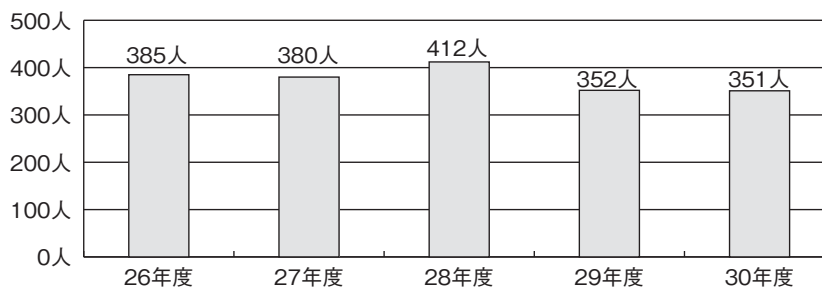
(1) 保健所・保健センター管理運営事業費 268,941,267 円

[利用状況]

| 区 分     | 平成29年度    | 平成30年度    | 比 較    |
|---------|-----------|-----------|--------|
| 開 館 日 数 | 244日      | 244日      | —      |
| 利 用 者 数 | 延 85,894人 | 延 85,628人 | △ 0.3% |

[指 標]

指 標 名：保健所・保健センター1日当たりの利用者数  
 指標説明：利用者数／開館日数



2 健康なまちづくり推進事業費

6,754,559 円（健康政策課・健康増進課）

[総括]

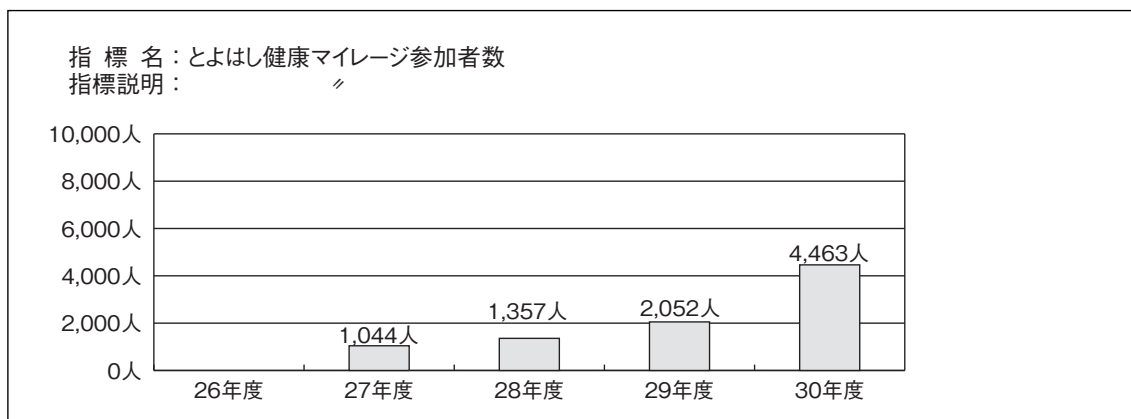
誰もが健やかで幸せに暮らすことのできる「健幸なまち」（スマートウェルネスシティ）を目指し、「豊橋市健幸なまちづくり条例」を制定した。誰でも気軽に参加できる市民の健康づくりを応援するとよはし健康マイレージ事業では、スマートフォン用アプリをリリースし、多くの参加者を得ることができた。豊橋市健康づくり推進プロジェクトでは、働き盛り世代をターゲットとした健康セミナーの開催、ウォーキングイベントの協働実施等、協定企業と広く活動を行った。今後は、とよはし健康マイレージを健康経営のツールの1つとし、働き盛り世代へのアプローチをさらに推進していく。

[実績及び成果]

(1) 健康なまちづくり推進事業費 6,754,559 円

| 区 分                   | 平成29年度  | 平成30年度  |
|-----------------------|---------|---------|
| とよはし健康マイレージ参加者数       | 2,052人  | 4,463人  |
| ウォーキングイベント            | 2回 640人 | 2回 213人 |
| 豊橋市健康づくり推進プロジェクト講演会   | 1 93    | 1 74    |
| スマートウェルネスシティ首長研究会参加回数 | 2回      | 2回      |

[指標]



3 健康づくり事業費

4,781,365 円（健康増進課・こども保健課）

[総括]

市民が健康について考える機会として、国等が定めた啓発週（月）間や市が実施するイベントを活用し、幅広い層の市民に対し啓発活動を行った。健康増進法の改正を機に受動喫煙防止対策をより一層推進していくため、「豊橋市受動喫煙防止条例」を制定した。また、命の大切さを学び父母性を養うきっかけづくりとなる「赤ちゃんふれあい体験」を拡大した。今後も様々な機会を活用し、市民への健康に関する動機づけとなるような取組みを進めていく。

[実績及び成果]

(1) 健康づくり啓発事業費 167,602 円

| 区 分           | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 |
|---------------|----------|----------|
| イベントで啓発を受けた人数 | 2,583人   | 2,144人   |

(2) 禁煙・防煙事業費 229,380 円

| 区 分              | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 |
|------------------|----------|----------|
| 禁煙・防煙啓発リーフレット配布数 | 18,009部  | 16,869部  |
| 受動喫煙防止対策実施施設数    | 1,299施設  | 1,355施設  |

(3) 学校保健連携事業費 305,953 円

| 区 分             | 平成 29 年度   | 平成 30 年度    |
|-----------------|------------|-------------|
| 学校保健委員会参加者数     | 1,858人     | 3,035人      |
| 訪問授業参加者数        | 2,413      | 2,318       |
| 食生活について考えよう受講者数 | 165        | 335         |
| 赤ちゃんふれあい体験      | 6校 参加者 471 | 10校 参加者 743 |

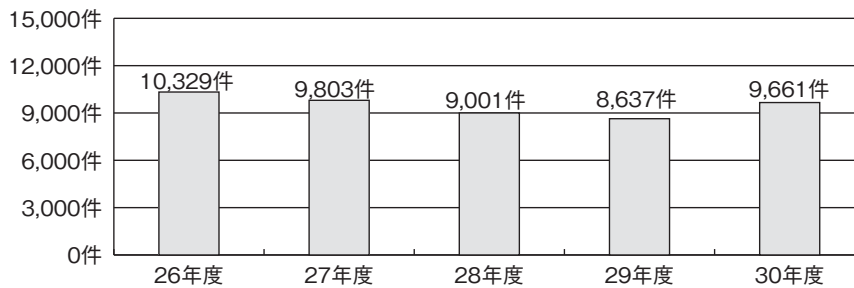
(4) 地域活動事業費 4,078,430 円

| 区 分        | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 |
|------------|----------|----------|
| 健康のまちづくり事業 |          |          |
| 地域活動支援参加者数 | 1,147人   | 1,086人   |

[指標]

指標名：健康づくり事業への参加件数

指標説明：健康づくり啓発事業参加者数+学校保健連携事業参加者数+地域活動事業参加者数



4 余熱利用施設管理運営事業費 218,507,342 円（健康増進課）

〔総括〕

健康増進と交流促進の場として幅広い市民の利用に供するとともに、省資源・省エネルギーに対する市民意識の向上を促すため、PFI事業契約に基づき、資源化センターの余熱利用施設（りすば豊橋）の維持管理・運営を行った。今後も施設の適正な維持管理・運営に努め、利用者の増加を図っていく。

〔実績及び成果〕

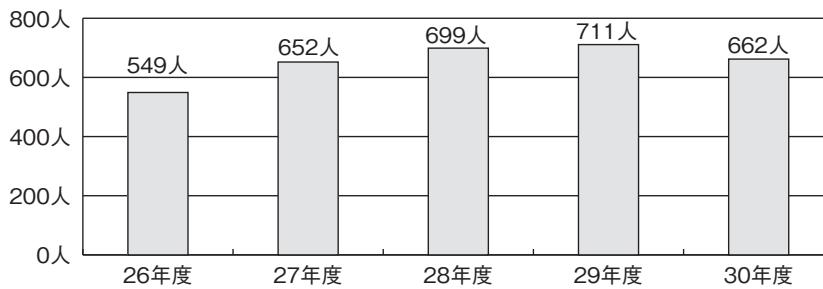
(1) 余熱利用施設管理運営事業費 218,507,342 円

〔利用状況〕

| 区 分               | 平成29年度    | 平成30年度    |
|-------------------|-----------|-----------|
| 温 水 プ ー ル         | 延 65,705人 | 延 66,228人 |
| ト レ ー ニ ン グ ル ー ム | 延 50,566  | 延 49,007  |
| 浴 場               | 延 91,717  | 延 78,769  |
| 無 料 開 放 ス ペ ー ス   | 延 2,519   | 延 1,826   |
| 計                 | 延 210,507 | 延 195,830 |

〔指 標〕

指 標 名：余熱利用施設1日当たりの利用者数  
 指標説明：利用者数／開館日数(296日)



5 歯科口腔保健推進事業費

660,047 円（健康増進課）

[総括]

平成 29 年度に策定した「豊橋市歯科口腔保健推進計画」に基づき、若い世代の意識の向上、生涯を通じた歯と口の健康のために、20 歳から定期的な歯科検診の受診とかかりつけ医を推奨するとともに、口腔保健推進のため歯科医療関係者に対する情報提供、研修を実施した。

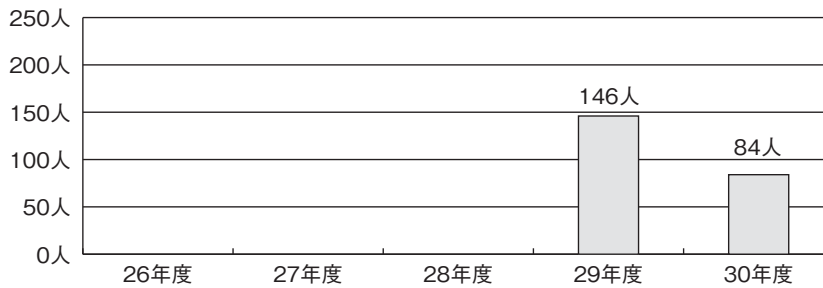
[実績及び成果]

(1) 口腔保健支援センター運営事業費 660,047 円

| 内 容     | 平成 29 年度 |         | 平成 30 年度 |    |
|---------|----------|---------|----------|----|
|         | 研修会の開催   | 2回      | 研修会の開催   | 2回 |
| 運営会議の開催 | 1回       | 運営会議の開催 | 2回       |    |

[指標]

指標名：豊橋市口腔保健支援センター研修会参加者数  
 指標説明：〃



| 科目                    | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |            |             |
|-----------------------|-----------------|-------------|-------|------------|-------------|
|                       |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他      | 一 般 財 源     |
| 3目 疾病対策費<br><疾病対策の推進> | 414,024,569     | 13,028,208  | 0     | 12,543,461 | 388,452,900 |

1 成人保健予防事業費 383,731,582円 (健康増進課)

[総括]

生活習慣病を早期に発見し、健康寿命の延伸を図るため、各種がん検診と骨粗しょう症検診・歯周病検診等を実施した。がん検診を特定健康診査と同時に実施するなど、利便性を高めることで受診率の向上に努めたほか、若い世代の歯周病対策のため、対象年齢や性別を拡大し、20歳・30歳の男女を新たに加えた。2歳児の母親を対象とした成人歯科健康診査は対象が重複するため、平成30年度で終了とした。今後も検診体制の充実や検診の精度管理に努め、病気の早期発見や生活習慣の改善を目指して保健事業を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 生活習慣病予防事業費 38,833,643円

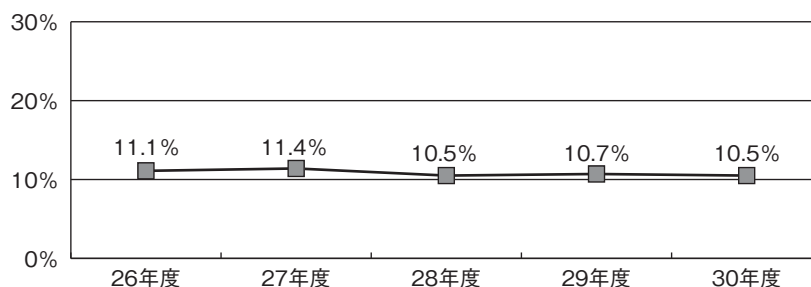
| 区 分            | 平成29年度 | 平成30年度 |
|----------------|--------|--------|
| 健康診査(生活保護受給者等) | 94人    | 97人    |
| 骨粗しょう症検診       | 1,862  | 2,137  |
| 歯周病検診          | 2,297  | 2,226  |
| 成人歯科健康診査       | 981    | 214    |
| 眼科検診           | 1,346  | 1,448  |
| 肝炎ウイルス検査       | 767    | 838    |
| 集団健康教育         | 17コース  | 21コース  |

(2) がん予防事業費 344,897,939円

| 区 分                 | 平成29年度            | 平成30年度            |
|---------------------|-------------------|-------------------|
| 胃がん検診<br>(内:胃内視鏡検診) | 8,976人<br>(2,916) | 8,825人<br>(3,352) |
| 大腸がん検診              | 20,059            | 20,765            |
| 肺検診(結核・肺がん)         | 23,163            | 23,882            |
| 子宮頸がん検診             | 7,345             | 9,883             |
| 子宮頸・体がん検診           | 1,014             | 1,082             |
| 乳がん検診               | 8,015             | 9,746             |
| 前立腺がん検診             | 1,135             | 1,318             |
| がんセット検診(再掲)         | 10日間 702          | 15日間 1,039        |

[指標]

指標名：がん検診受診率(肺がん、胃がん、大腸がん、子宮がん、乳がん検診分)  
 指標説明：がん検診受診者数／市の住民全体



2 精神保健対策事業費 2,108,771 円 (健康増進課)

[総括]

市民や地域の支援者への研修会を実施し、精神障害に対する理解を深めた。また、こころの不調で悩んでいる方とその家族が地域で安定した生活を送ることができるように、医師や保健師等による相談や教室を実施した。さらに平成28年の自殺対策基本法の改正を踏まえ、本市の自殺対策を推進するための豊橋市自殺対策計画を策定した。

[実績及び成果]

(1) 精神保健相談事業費 1,977,244 円

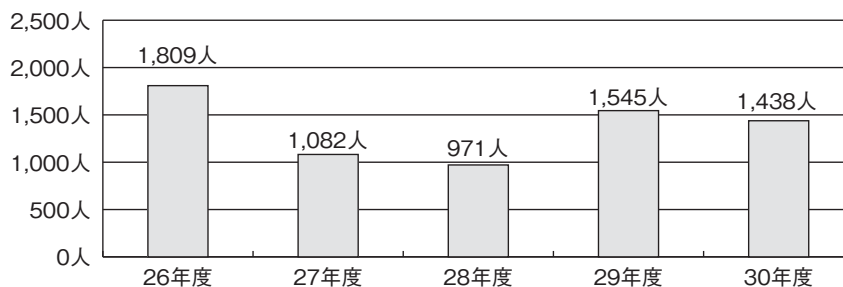
| 区分         | 平成29年度 | 平成30年度 |
|------------|--------|--------|
| 研修等を実施した回数 | 72回    | 63回    |
| 研修等を受けた人数  | 1,545人 | 1,438人 |

(2) 自殺対策推進計画策定事業費 131,527 円

| 内容 | 平成29年度 | 平成30年度  |
|----|--------|---|
|    | —      | 豊橋市自殺対策計画策定専門委員会の開催<br>豊橋市自殺対策計画策定会議の開催<br>豊橋市自殺対策計画幹事会の開催<br>策定作業チームによるワーキング<br>パブリックコメントの実施<br>自殺対策計画(概要版)の作成 |

[指標]

指標名：啓発のための研修等を受けた人数  
 指標説明：〃



| 科目                      | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |               |
|-------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|---------------|
|                         |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源       |
| 4目 感染症対策費<br><感染症対策の推進> | 1,134,254,364   | 15,855,899  | 0     | 1,200 | 1,118,397,265 |

1 予防接種事業費 1,096,772,947円 (健康政策課)

[総括]

感染のおそれのある疾病の発生及びまん延を防止し、公衆衛生の向上を図るため、予防接種未接種者への個別通知を行うなど、接種を勧奨し抗体保有率(接種率)の向上に努めた。また、骨髄移植手術等の理由で、接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断された方に対する再接種費用の助成を開始した。今後も予防接種法の改正や感染症発生の動向に正確かつ迅速に対応するとともに、周知を図っていく。

[実績及び成果]

- (1) 予防接種事業費 1,096,772,947円  
 (ア) 予防接種委託料等 1,096,719,307円

| 区 分 |               | 平成29年度            | 平成30年度    |           |
|-----|---------------|-------------------|-----------|-----------|
|     |               | 接 種 人 員           | 接 種 人 員   |           |
| 定 期 | A 類           | 4 種 混 合           | 延 12,057人 | 延 11,917人 |
|     |               | D P T (3種混合)      | 延 0       | 延 1       |
|     |               | D T 2 期           | 2,811     | 2,965     |
|     |               | 不 活 化 ポ リ オ       | 延 128     | 延 50      |
|     |               | 麻 し ん ・ 風 し ん 混 合 | 6,491     | 6,149     |
|     |               | 日 本 脳 炎           | 延 13,786  | 延 15,263  |
|     |               | B C G             | 2,949     | 2,864     |
|     | B 類           | ヒ ブ               | 延 12,046  | 延 11,838  |
|     |               | 小 児 用 肺 炎 球 菌     | 延 12,020  | 延 11,844  |
|     |               | 子 宮 頸 が ん         | 延 9       | 延 37      |
|     |               | 水 痘               | 延 6,317   | 延 5,897   |
|     |               | B 型 肝 炎           | 延 8,868   | 延 8,744   |
|     |               | イ ン フ ル エ ン ザ     | 55,542    | 57,516    |
|     |               | 高 齢 者 用 肺 炎 球 菌   | 10,236    | 9,939     |
| 任 意 | ロ タ ウ イ ル ス   | 延 6,221           | 延 6,473   |           |
|     | お た ふ く か ぜ   | 2,905             | 2,719     |           |
|     | 風 し ん ( 成 人 ) | 574               | 1,047     |           |

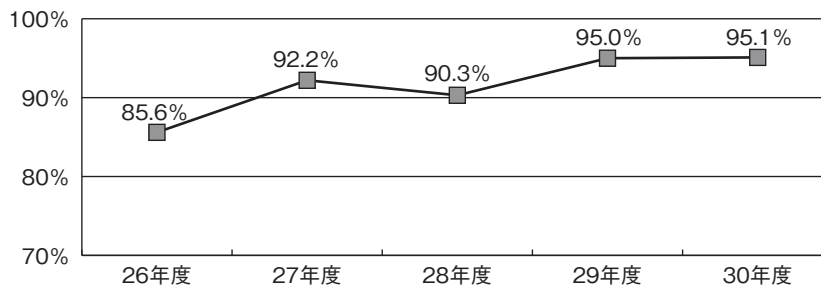
(イ) 特別の理由による任意予防接種費補助金 53,640円

| 補 助 金 | 平成29年度 | 平成30年度      |
|-------|--------|-------------|
|       | —      | 延6人 53,640円 |



[指 標]

指 標 名：定期 A 類予防接種率  
指 標 説 明：接種人員 / 接種対象者数



| 科目                      | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |         |             |
|-------------------------|-----------------|-------------|-------|---------|-------------|
|                         |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他   | 一 般 財 源     |
| 5目 母子保健推進費<br>＜母子保健の推進＞ | 635,434,314     | 123,727,855 | 0     | 117,900 | 511,588,559 |

1 母子保健対策事業費 519,882,995 円 (こども保健課)

[総括]

平成30年度は産後うつなどにつながる産婦の心身の不調を早期にキャッチするための「産婦健康診査」と、支援が必要と判断された方を対象に心身のケア等を行う「産後ケア事業」を開始し、健やかな育児ができるようサポートを行った。今後も、安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくりのため、母子保健事業の充実を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 妊産婦保健事業費 345,712,191 円

| 区 分             |    | 平成29年度    | 平成30年度    |
|-----------------|----|-----------|-----------|
| 母子健康手帳の交付       |    | 3,263件    | 3,190件    |
| 妊婦健康診査          |    | 延36,772人  | 延34,733人  |
| 妊産婦歯科健康診査       |    | 1,407     | 1,429     |
| 産婦健康診査          |    | —         | 2,182     |
| 産前・産後サポート事業     | 訪問 | 延 224     | 延 474     |
|                 | 集団 | 10回 延 175 | 10回 延 160 |
| 女性の健康支援教室・講演会   |    | 28 1,368  | 20 2,316  |
| 妊娠・出産・子育て総合相談窓口 |    | 3,290     | 3,492     |
| 産後ケア事業          |    | —         | 延 165件    |

(2) 乳幼児保健事業費 112,053,858 円

| 区 分              |  | 平成29年度       | 平成30年度     |
|------------------|--|--------------|------------|
| 乳児健康診査           |  | 延 5,757人     | 延 5,608人   |
| 4か月児健康診査         |  | 48回 2,965    | 46回 2,942  |
| 1歳6か月児健康診査       |  | 47 3,116     | 46 2,983   |
| 3歳児健康診査          |  | 47 3,098     | 47 3,251   |
| 2歳児歯科健康診査        |  | 1,828        | 1,828      |
| 産婦・新生児訪問指導       |  | 78件          | 89件        |
| 未熟児・ハイリスク児等訪問指導  |  | 延 4,307人     | 延 3,800人   |
| 養育支援訪問指導         |  | 延 1,127      | 延 1,088    |
| 乳児家庭全戸訪問         |  | 2,200件       | 2,147件     |
| 乳幼児健診事後相談        |  | 49回 延 1,115人 | 50回 延 947人 |
| 健診事後教室           |  | 40 延 707件    | 40 延 666件  |
| 離乳食講習会           |  | 36 延 875人    | 48 延 752人  |
| 乳幼児期からの食育活動      |  | 8 延 139      | 3 延 40     |
| 小児慢性特定疾病児童等自立支援員 |  | 1            | 1          |

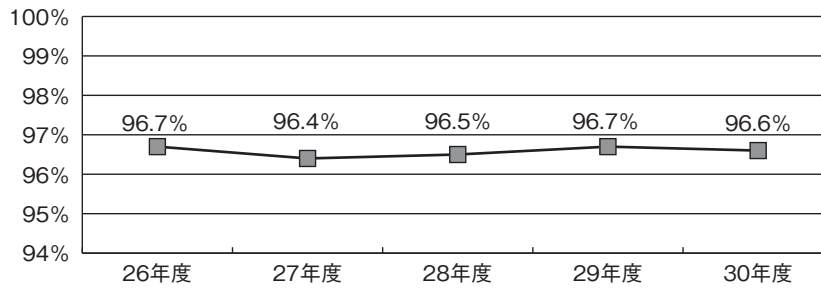
(3) 不妊治療費補助金 62,116,946 円

| 区 分        | 平成 2 9 年度 |             | 平成 3 0 年度 |             |
|------------|-----------|-------------|-----------|-------------|
| 特定不妊治療費補助金 | 延 406件    | 67,314,622円 | 延 359件    | 59,901,650円 |
| 一般不妊治療費補助金 | 延 117     | 2,698,850   | 延 94      | 2,215,296   |

[指 標]

指 標 名：健診受診率

指標説明：4か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査の受診者数／4か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査の対象者数



| 科目                        | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |             |             |
|---------------------------|-----------------|-------------|-------|-------------|-------------|
|                           |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他       | 一 般 財 源     |
| 6目 地域医療体制費<br><地域医療体制の充実> | 690,333,009     | 0           | 0     | 315,522,205 | 374,810,804 |

1 看護専門学校事業費 270,348,762 円 (健康政策課)

[総括]

地域医療サービスを推進するため、看護師の養成を目的に学生指導の充実に努めた。また平成30年度は、図書室に情報検索用コンピュータを導入し、専門的、学術的な事項の検索を可能にするなど、教育環境の充実を図った。今後も地域医療の推進のため、看護師資格取得者数の増加をめざす。

[実績及び成果]

(1) 看護専門学校管理運営事業費 38,177,649 円

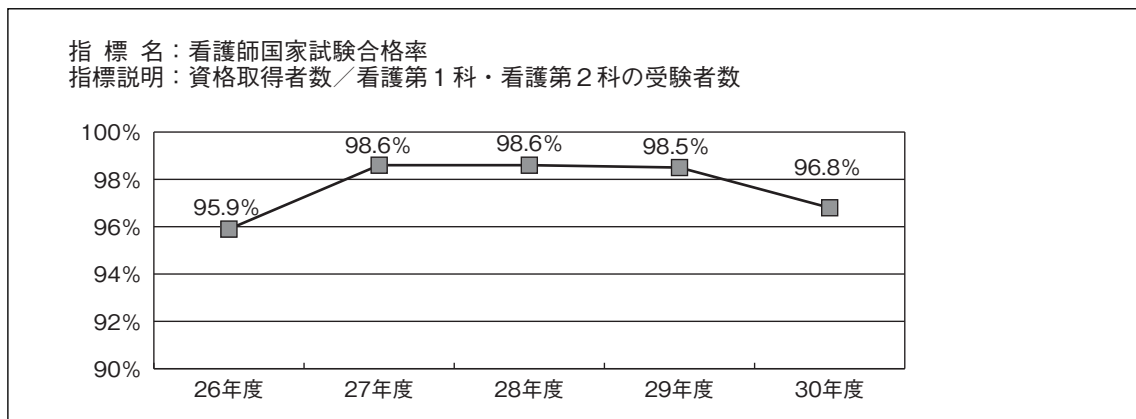
[運営状況]

| 区 分   |         | 平成29年度        | 平成30年度        |
|-------|---------|---------------|---------------|
| 看護第1科 | 学 生 数   | 117人 (定員120人) | 121人 (定員120人) |
|       | 課 程     | 3年課程全日制       | 3年課程全日制       |
|       | 修 業 年 限 | 3年            | 3年            |
| 看護第2科 | 学 生 数   | 117人 (定員120人) | 114人 (定員120人) |
|       | 課 程     | 2年課程定時制       | 2年課程定時制       |
|       | 修 業 年 限 | 3年            | 3年            |

(ア) 非常勤講師報酬 4,590,000 円

(イ) 管理運営費 33,587,649 円

[指 標]



2 地域医療対策事業費 3,198,720 円（健康政策課）

[総括]

病院と診療所の機能分担を考慮した迅速かつ適切な医療サービスの提供を図るため、医師会の事業に対し助成を行った。今後も医師会と基幹病院との連携を深め地域医療体制の充実に努めていく。

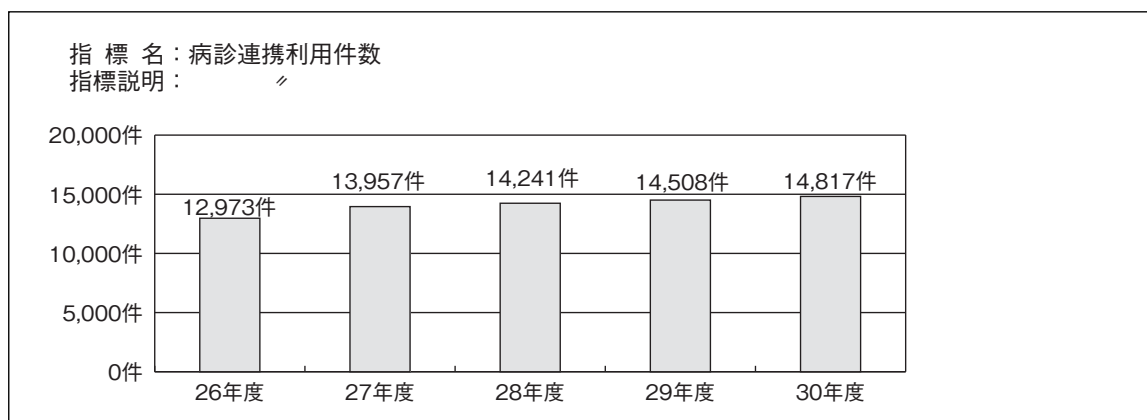
[実績及び成果]

(1) 地域医療対策事業補助金 3,000,000 円

| 補助金 | 平成29年度      | 平成30年度      |
|-----|-------------|-------------|
|     | 3,000,000 円 | 3,000,000 円 |

(2) 在宅医療推進事業費 198,720 円

[指標]



3 休日夜間診療対策事業費 409,881,508 円（健康政策課）

[総括]

第1次救急医療として、休日夜間急病診療所で疾病の初期医療に対応し、休日夜間・障害者歯科診療所で歯科の初期医療等に対応するとともに、医師会等に助成することにより在宅輪番による緊急医制度を実施した。また、第2次救急医療として、東三河平坦部（4市）の病院群輪番により重症患者を受け入れた。さらに、休日・夜間における急病等に対応できるよう救急医療情報の照会、医療の確保に努めた。今後も第1次及び第2次救急医療体制を確保するため、医療機関との連携強化を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 休日夜間急病診療所管理運営事業費 325,183,947 円

[診療状況]

| 区分  |     | 平成29年度  | 平成30年度  |
|-----|-----|---------|---------|
| 患者数 |     | 20,656人 | 19,839人 |
| 内訳  | 内科  | 9,762   | 9,764   |
|     | 小児科 | 10,894  | 10,075  |

## 〔時間帯別診療状況〕

| 区 分       |           | 平成29年度  | 平成30年度  |
|-----------|-----------|---------|---------|
| 昼<br>(休日) | 診 療 日 数   | 71日     | 72日     |
|           | 患 者 数     | 8,233人  | 7,820人  |
|           | 1日当たりの患者数 | 116     | 109     |
| 夜<br>(毎日) | 診 療 日 数   | 365日    | 365日    |
|           | 患 者 数     | 12,423人 | 12,019人 |
|           | 1日当たりの患者数 | 34      | 33      |

(ア) 指定管理料 322,941,617円

(イ) 施設管理費 2,242,330円

(2) 休日夜間・障害者歯科診療所管理運営事業費 36,567,893円

## 〔診療状況〕

| 区 分   |           | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-------|-----------|--------|--------|
| 休日・夜間 | 診 療 日 数   | 365日   | 365日   |
|       | 患 者 数     | 1,521人 | 1,389人 |
|       | 1日当たりの患者数 | 4      | 4      |
| 障害者   | 診 療 日 数   | 50日    | 49日    |
|       | 患 者 数     | 436人   | 431人   |
|       | 1日当たりの患者数 | 9      | 9      |

(ア) 指定管理料 36,530,309円

(イ) 施設管理費 37,584円

(3) 休日夜間診療対策事業費 9,728,260円

(ア) 休日夜間診療対策推進費補助金 9,683,260円

| 区 分         | 平成29年度  |            | 平成30年度  |            |
|-------------|---------|------------|---------|------------|
|             | 患者数     | 補助金        | 患者数     | 補助金        |
| 医 師 会       | 30,083人 | 9,475,740円 | 29,736人 | 9,541,260円 |
| 柔 道 整 復 師 会 | 258     | 138,000    | 242     | 142,000    |
| 計           | 30,341  | 9,613,740  | 29,978  | 9,683,260  |

(イ) 休日夜間診療対策事務費 45,000円

(4) 愛知県救急医療情報システム運営事業費 104,148円

| 運 営 費 負 担 金 | 平成29年度   | 平成30年度   |
|-------------|----------|----------|
|             | 104,160円 | 104,148円 |

(5) 救急医療第2次病院運営事業費 37,986,340円

## 〔救急医療第2次病院の診療状況〕

| 区 分       | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-----------|--------|--------|
| 医 療 機 関 数 | 8機関    | 8機関    |
| 回 数       | 427回   | 438回   |
| 患 者 数     | 6,508人 | 6,300人 |
| 1回当たりの患者数 | 15     | 14     |

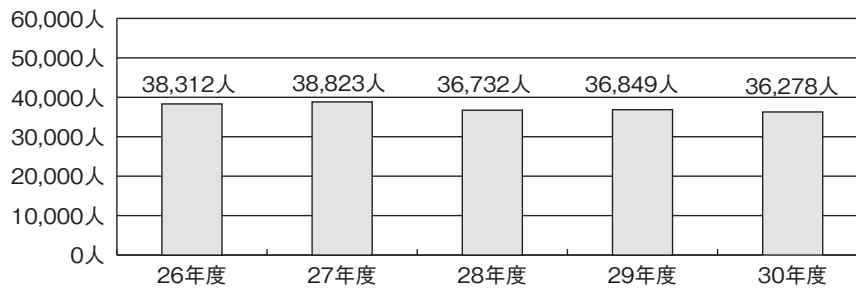
(6) 適正受診普及啓発事業費

310,920 円

| 内 容 | 平成 2 9 年度  | 平成 3 0 年度                                    |
|-----|--|--|
|     | まちづくり出前講座の開催 16回<br>啓発グッズ（クリアファイル、小児<br>救急ガイドブック）の作成 | まちづくり出前講座の開催 20回<br>啓発グッズ（小児救急ガイドブック）<br>の作成 |

[指 標]

指 標 名：第 1 次・第 2 次救急医療利用者数  
指 標 説 明：第 1 次救急医療患者数 + 第 2 次救急医療患者数



| 科目                          | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |           |
|-----------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|-----------|
|                             |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源   |
| 7目 災害時医療体制費<br><災害時医療体制の充実> | 1,326,028       | 0           | 0     | 0     | 1,326,028 |

1 医療救護活動事業費 1,326,028円 (健康政策課)

[総括]

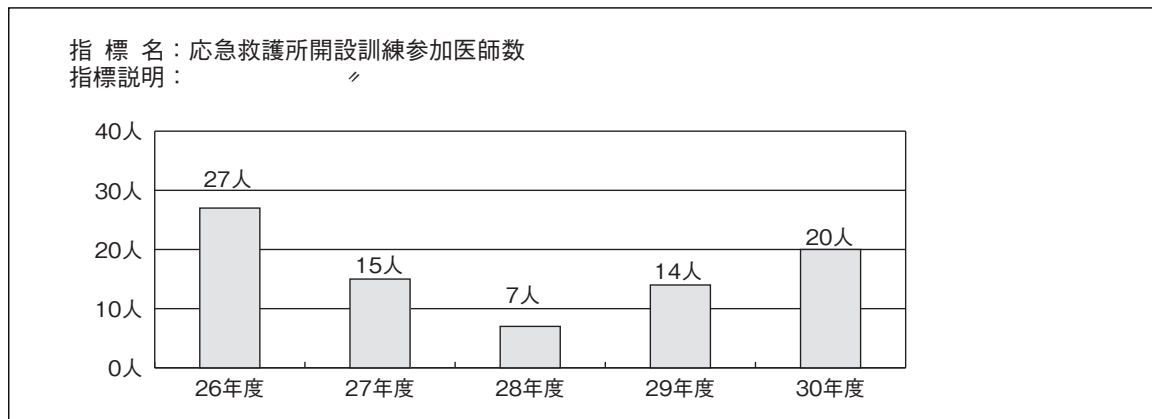
大規模災害時に迅速な医療救護活動を行うため、医師会、歯科医師会及び薬剤師会を始めとした関係機関との連携・協力のもと、住民参加の応急救護所開設訓練、本市独自で作成した災害用カルテを使用した避難所での巡回診療訓練やEMIS・MCA無線を使用した後方収容病院との情報連絡訓練などを実施し、災害時の医療救護活動の機能強化に努めた。今後も大規模災害時の初動体制の確立のため、情報収集・連絡体制の強化に努める。

[実績及び成果]

(1) 医療救護活動事業費 1,326,028円

| 内 容               | 平成29年度       |                  | 平成30年度       |    |
|-------------------|--------------|------------------|--------------|----|
|                   | 応急救護所開設訓練の実施 | 2回               | 応急救護所開設訓練の実施 | 5回 |
| 校区防災訓練での啓発        | 3回           | 校区防災訓練等での啓発      | 3回           |    |
| 臨時救護基幹センター設置訓練の実施 | 1回           | 臨時救護基幹センター設置訓練   | 5回           |    |
| 後方収容病院との情報連絡訓練の実施 | 1回           | 後方収容病院との情報連絡訓練   | 1回           |    |
| 災害用カルテの作成         |              | 災害用カルテの仕様変更      |              |    |
|                   |              | 明海地区産業基地応急救護所資機材 |              |    |
|                   |              | 医療品整備、協定締結等      |              |    |
|                   |              | 保健医療衛生班検討会議及び多職種 |              |    |
|                   |              | ワーキンググループ設置      |              |    |

[指標]





| 科目                      | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |            |
|-------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|------------|
|                         |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源    |
| 8目 生活衛生費<br><生活衛生対策の推進> | 13,184,829      | 0           | 0     | 0     | 13,184,829 |

1 環境衛生指導事業費 8,175,829円 (生活衛生課)

[総括]

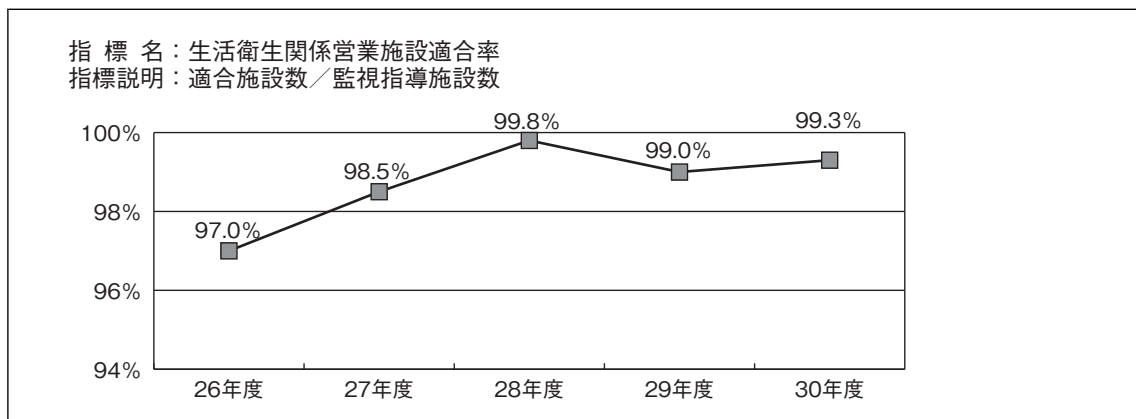
衛生的な生活環境を確保するため、生活衛生関係営業施設等の監視指導を実施し衛生水準の向上を図った結果、衛生状態が良好な適合施設の割合は、高い水準を維持した。今後も重点的な監視指導に努め生活衛生の確保を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 営業施設等指導事業費 8,175,829円

| 区 分     | 平成29年度 | 平成30年度 |
|---------|--------|--------|
| 監視指導施設数 | 626件   | 584件   |
| 施設適合率   | 99.0%  | 99.3%  |

[指標]



| 科目                      | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |            |            |
|-------------------------|-----------------|-------------|-------|------------|------------|
|                         |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他      | 一 般 財 源    |
| 9日 斎 場 費<br><斎場の利用環境向上> | 109,850,619     | 0           | 0     | 33,932,142 | 75,918,477 |

1 斎場事業費 109,850,619円 (福祉政策課)

[総括]

火葬の需要に応えるため、施設の適正な維持管理に努めた。斎場利用者が快適に利用できるよう、引き続き効率的な運営や接遇の向上を図っていく。また、斎場の再整備にあたり、落札者を決定し事業契約の締結に至った。今後も施設の設計及び建設工事を着実に進めていく。

[実績及び成果]

(1) 斎場管理運営事業費 75,404,953円

[斎場使用状況]

| 区 分       |         | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-----------|---------|--------|--------|
| 火 葬       | 大 人     | 3,656体 | 3,587体 |
|           | 小 人     | 4      | 10     |
|           | 計       | 3,660  | 3,597  |
|           | 死 産 児   | 49     | 55     |
|           | 愛 玩 動 物 | 1,644件 | 1,610件 |
| 葬 儀 場     | 市 内     | 1      | 1      |
|           | 市 外     | 0      | 0      |
|           | 計       | 1      | 1      |
| 遺 体 安 置 室 | 市 内     | 25     | 13     |
|           | 市 外     | 5      | 1      |
|           | 計       | 30     | 14     |
| 白ヶ池会館     | 市 内     | 0      | 0      |
|           | 市 外     | 0      | 0      |
|           | 計       | 0      | 0      |

[施設整備]

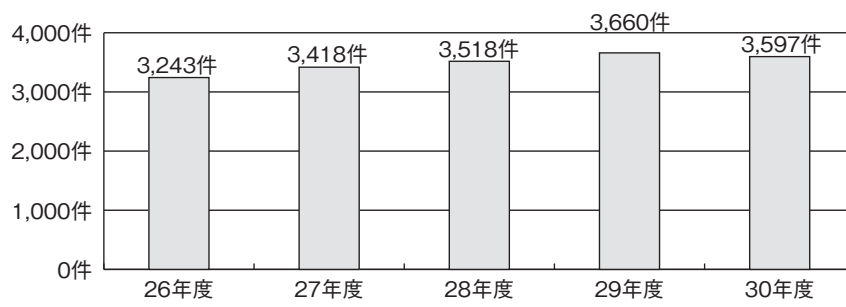
| 内 容 | 平成29年度    | 平成30年度    |
|-----|-----------|-----------|
|     | 主燃室耐火物等補修 | 主燃室耐火物等補修 |

(2) 斎場整備事業費 5,395,660円

| 内 容 | 平成29年度                 | 平成30年度                 |
|-----|------------------------|------------------------|
|     | 斎場再整備民間資金等活用事業<br>調査業務 | 斎場再整備民間資金等活用事業<br>調査業務 |

[指 標]

指 標 名：斎場火葬件数  
指標説明：大人及び小人の火葬件数の合計



| 科目                     | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |        |            |
|------------------------|-----------------|-------------|-------|--------|------------|
|                        |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他  | 一 般 財 源    |
| 10目 墓 苑 費<br><墓苑の安定確保> | 35,817,007      | 0           | 0     | 82,553 | 35,734,454 |

1 墓苑事業費 35,817,007円 (福祉政策課)

[総括]

向山霊苑をはじめ市営墓地5か所の適正な維持管理に努めた。今後も墓地需要の把握と、利用者が快適に使用できるよう適正な維持管理に努めていく。

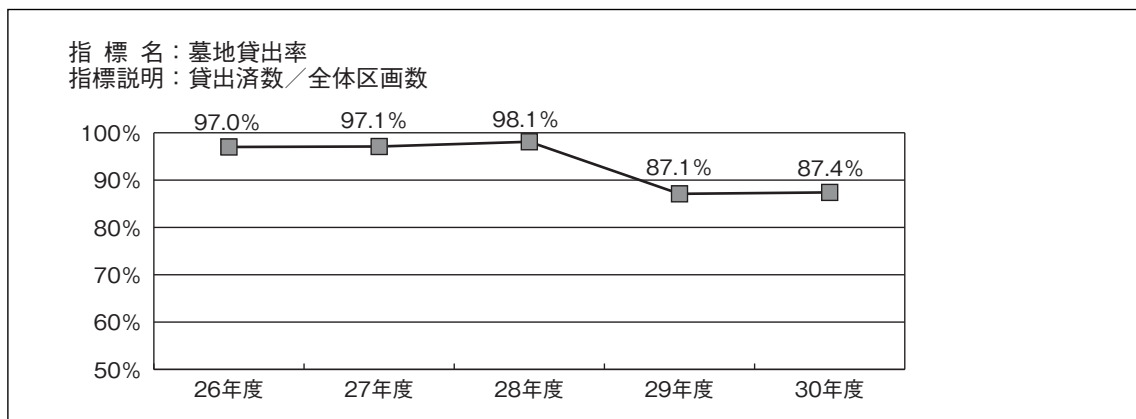
[実績及び成果]

(1) 市営墓地管理運営事業費 (墓地区画数 12,171区画) 35,817,007円

[墓地使用許可状況]

| 区 分   |           | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-------|-----------|--------|--------|
| 向山霊苑  | 普通墓地(再貸出) | 0区画    | 0区画    |
| 梅田川霊苑 | 普通墓地      | 134    | 51     |
| 飯村墓地  | 普通墓地(再貸出) | 0      | 0      |
|       | 修景墓地(再貸出) | 0      | 0      |
|       | 納骨堂       | 1年許可   | 24室    |
| 3年許可  |           | 20     | 22     |
| 野依台墓地 | 普通墓地(再貸出) | 0区画    | 0区画    |
| 東細谷墓地 | 普通墓地(再貸出) | 0      | 0      |

[指標]



| 科目                           | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |         |            |
|------------------------------|-----------------|-------------|-------|---------|------------|
|                              |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他   | 一 般 財 源    |
| 11目 動物愛護費<br><ペットの愛護管理対策の推進> | 28,431,320      | 0           | 0     | 159,600 | 28,271,720 |

1 動物管理指導事業費 28,431,320円 (生活衛生課)

[総括]

狂犬病の予防、まん延防止を図るため、狂犬病予防集合注射を実施したほか、地域猫不妊去勢手術費用に対して助成し、飼い主のいない猫の増加の抑制を図った。また、ペット防災対策を推進するため、防災訓練に参加し周知啓発を行った。今後も狂犬病予防注射実施率の向上を図るとともに、ペット動物の飼い主への指導啓発に努めていく。

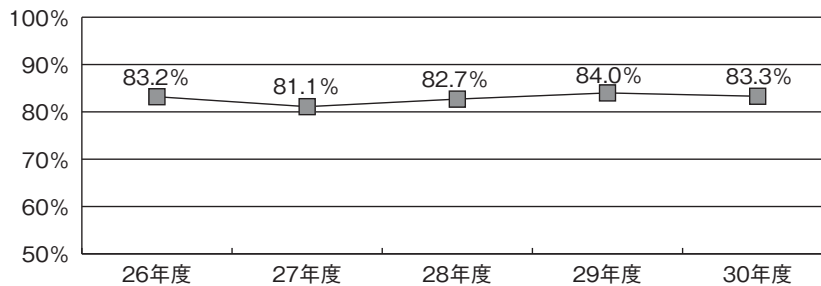
[実績及び成果]

(1) 動物管理指導事業費 28,431,320円

| 区 分                     |      | 平成29年度       | 平成30年度       |
|-------------------------|------|--------------|--------------|
| 犬 登 録 頭 数               |      | 23,730頭      | 23,611頭      |
| 狂犬病予防注射実施頭数             | 集合注射 | 1,888        | 1,743        |
|                         | 診療施設 | 18,052       | 17,936       |
| 狂 犬 病 予 防 注 射 実 施 率     |      | 84.0%        | 83.3%        |
| 地 域 猫 不 妊 去 勢 手 術 補 助 金 |      | 62頭 500,000円 | 55頭 500,000円 |
| 譲 渡 率                   | 犬    | 97.5%        | 69.2%        |
|                         | 猫    | 73.1         | 58.8         |

[指標]

指標名：狂犬病予防注射実施率  
 指標説明：狂犬病予防注射実施頭数／犬登録頭数



| 科目                            | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |            |
|-------------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|------------|
|                               |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源    |
| 12目 食 品 衛 生 費<br><食品の安全対策の推進> | 55,076,262      | 0           | 0     | 0     | 55,076,262 |

1 食品衛生指導事業費 12,296,174 円 (生活衛生課)

[総括]

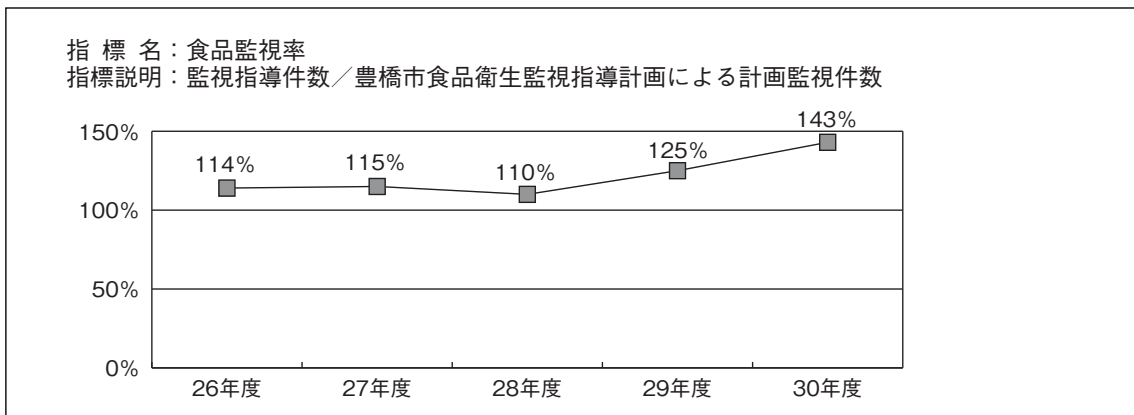
食中毒や異物混入の発生防止を図るため、「豊橋市食品衛生監視指導計画」に基づき、食品等取扱施設に対して監視指導を実施した。また、豊橋市ええじゃないか HACCP 推進事業として、食品等事業者に対する HACCP の導入支援を行った。今後も市民の健康保護の観点から効率的かつ重点的な監視指導を実施していく。

[実績及び成果]

(1) 食品衛生指導事業費 12,296,174 円

| 区 分                      |         | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 |
|--------------------------|---------|-----------|-----------|
| 食 中 毒 発 生 件 数            |         | 1件        | 5件        |
| 監 視 指 導 件 数              |         | 4,131     | 4,684     |
| 食 品 監 視 率                |         | 125%      | 143%      |
| 豊橋市ええじゃないか<br>HACCP 推進事業 | 講習会開催数  | 6回        | 6回        |
|                          | 講習会受講者数 | 280人      | 183人      |
|                          | 導入確認施設数 | 2施設       | 7施設       |

[指 標]



| 科目                         | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |            |            |
|----------------------------|-----------------|-------------|-------|------------|------------|
|                            |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他      | 一 般 財 源    |
| 13目 食肉検査費<br><食肉衛生検査体制の充実> | 176,235,885     | 129,000     | 0     | 81,295,140 | 94,811,745 |

1 食肉衛生検査指導事業費 163,637,901 円 (食肉衛生検査所)

[総括]

株式会社東三河食肉流通センターに搬入される獣畜のと畜検査、食肉中の残留動物用医薬品検査を実施した。また、健康な家畜生産のため、と畜検査情報の生産現場への還元に努めた。今後も検査体制の充実を図るとともに、HACCP方式に基づく高度な自主衛生管理を実施するために必要なサポートを行うことで、と畜場内における衛生水準を高め、市民が安心して消費することができる安全で衛生的な食肉の供給を図る。

[実績及び成果]

(1) 食肉安全管理事業費 49,116,261 円

| 区 分        |      | 平成29年度   | 平成30年度   |         |
|------------|------|----------|----------|---------|
| と畜検査       | 検査頭数 | 200,591頭 | 192,851頭 |         |
|            | 内訳   | 牛        | 8,468    | 8,575   |
|            |      | 馬        | 0        | 0       |
|            |      | 豚        | 192,123  | 184,269 |
|            |      | めん羊      | 0        | 7       |
|            |      | 山羊       | 0        | 0       |
| 残留動物用医薬品検査 | 検査件数 | 25,034件  | 20,849件  |         |

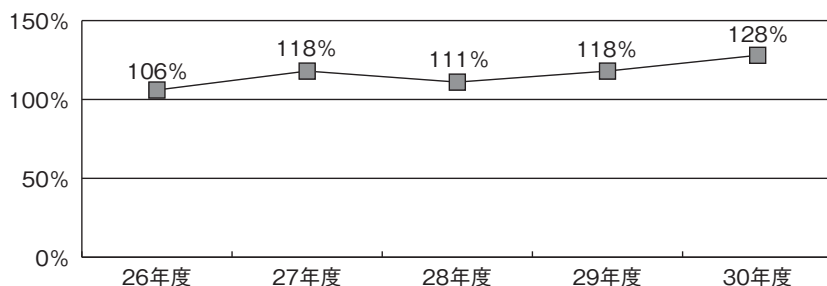
(2) と畜場衛生指導事業費 1,898,959 円

| 区 分       | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-----------|--------|--------|
| 微生物等検査件数  | 1,162件 | 896件   |
| と畜場衛生監視回数 | 242回   | 240回   |

[指標]

指標名：豊橋市食品衛生監視指導計画達成率(食肉衛生検査所分)

指標説明：豊橋市食品衛生監視指導計画に基づく実施件数／同計画件数(食肉衛生検査所分)



| 科目                                | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |            |             |               |
|-----------------------------------|-----------------|-------------|------------|-------------|---------------|
|                                   |                 | 国県支出金       | 地 方 債      | そ の 他       | 一 般 財 源       |
| 2 項 環 境 費                         | 6,549,215,107   | 48,784,000  | 27,700,000 | 655,430,950 | 5,817,300,157 |
| 2 目 省エネルギー推進費<br><節電・省エネの実践行動の推進> | 14,264,961      | 0           | 0          | 4,714,560   | 9,550,401     |

1 地球温暖化対策推進事業費 14,211,189 円 (温暖化対策推進室)

[総括]

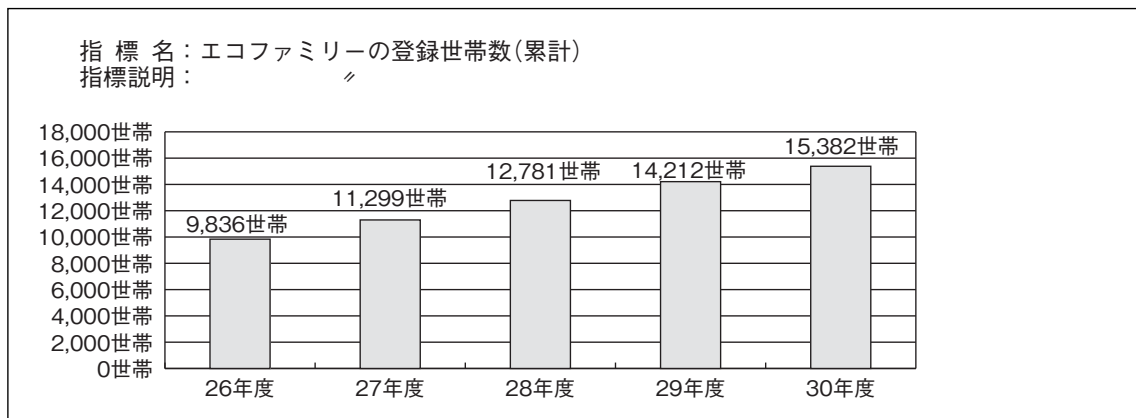
地球温暖化対策推進のため、エコファミリー制度による節電・省エネ実践行動への支援を実施したほか、三遠ネオフェニックスなどと協力して「とよはし版クールチョイス」の取組みを市民・事業者にも広く周知し、省エネ意識の向上を図るとともに、公共施設においても緑のカーテンの設置など節電・省エネ対策に取り組んだ。

[実績及び成果]

| 区 分                       | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 |
|---------------------------|-----------|-----------|
| エコファミリー登録世帯数              | 1,431世帯   | 1,170世帯   |
| 節電・省エネチャレンジ<br>キャンペーン参加件数 | 492件      | 501件      |
| 公共施設における緑のカーテン設置箇所数       | 131施設     | 134施設     |

- (1) 地球温暖化対策管理事務費 3,040,757 円
- (2) 地球温暖化対策活動事業費 11,170,432 円

[指 標]





| 科目                                     | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |            |
|--|-----------------|-------------|-------|-------|------------|
|  |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源    |
| 3目 新エネルギー等利活用推進費<br>＜再生可能エネルギーの利活用の推進＞ | 63,152,337      | 8,996,000   | 0     | 0     | 54,156,337 |

1 新エネルギー導入促進事業費 56,978,000円 (温暖化対策推進室)

[総括]

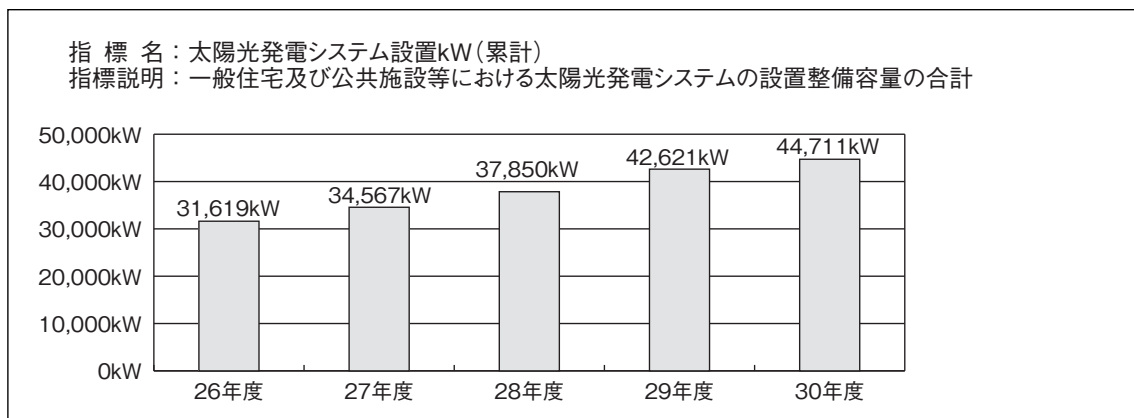
環境に負荷の少ない循環型社会の構築に向けて、太陽光発電システム、燃料電池、ホームエネルギーマネジメントシステム等の設置者に対する助成を継続して行った。平成30年度は太陽光発電システムの申請件数は減少したが、電力の自家消費に寄与するリチウムイオン蓄電池や住宅全体でのゼロエネルギー化を図る複合設備の申請件数が増加し、住宅のスマートハウス化が普及してきている。今後も新エネルギーの普及を促進し、地域における地球温暖化防止を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 家庭用エネルギー設備等導入費補助金 56,978,000円

| 区 分                |       | 平成29年度 |             | 平成30年度 |             |
|--------------------|-------|--------|-------------|--------|-------------|
| 太陽光発電システム          | 住宅用   | 544件   | 64,704,000円 | 405件   | 40,554,000円 |
|                    | 保育所等用 | 0      | 0           | —      | —           |
| 燃料電池               |       | 136    | 6,800,000   | 125    | 5,000,000   |
| ホームエネルギーマネジメントシステム |       | 171    | 3,312,000   | 159    | 3,024,000   |
| リチウムイオン蓄電池         |       | 137    | 6,850,000   | 161    | 6,440,000   |
| ペレットストーブ           |       | 2      | 100,000     | 0      | 0           |
| 太陽熱利用設備            | 自然循環型 | 24     | 720,000     | 19     | 570,000     |
|                    | 強制循環型 | 3      | 150,000     | 6      | 300,000     |
| 地中熱利用設備            | 掘削型   | 0      | 0           | 0      | 0           |
|                    | 熱伝導型  | 9      | 900,000     | 5      | 500,000     |
| 複合設備加算             |       | 42     | 420,000     | 59     | 590,000     |

[指標]



| 科目                              | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |            |
|---------------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|------------|
|                                 |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源    |
| 4目 次世代自動車利用促進費<br><次世代自動車の利用促進> | 14,555,000      | 0           | 0     | 0     | 14,555,000 |

1 次世代自動車等普及促進事業費 14,555,000円 (温暖化対策推進室)

[総括]

次世代自動車等の普及を促進するため、電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車、電動バイク、電動アシスト自転車等の購入に対して助成を実施し、順調に次世代自動車等の普及を図ることができている。

[実績及び成果]

(1) 次世代自動車購入等補助金 4,811,000円

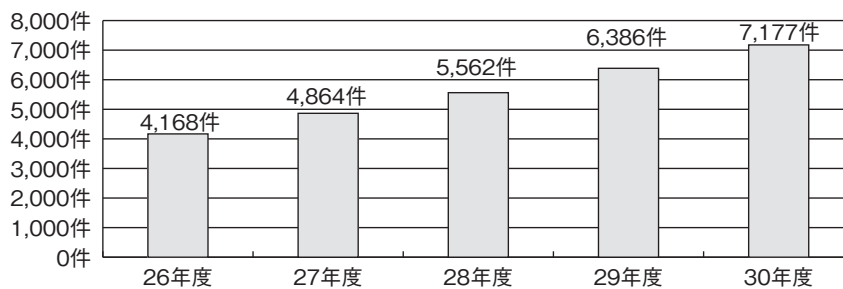
| 区 分             | 平成29年度 |            | 平成30年度 |            |
|-----------------|--------|------------|--------|------------|
| 電 気 自 動 車       | 42件    | 2,940,000円 | 43件    | 2,580,000円 |
| プラグインハイブリッド自動車  | 103    | 4,120,000  | 52     | 1,560,000  |
| 燃 料 電 池 自 動 車   | 4      | 800,000    | 1      | 200,000    |
| 急 速 充 電 設 備     | 0      | 0          | —      | —          |
| 普 通 充 電 設 備     | 0      | 0          | —      | —          |
| 住 宅 用 充 電 設 備   | 24     | 325,000    | 24     | 321,000    |
| 住 宅 用 充 給 電 設 備 | 0      | 0          | 0      | 0          |
| 電 動 バ イ ク       | 1      | 30,000     | 5      | 150,000    |
| 電動バイク用充電設備      | 0      | 0          | —      | —          |

(2) 電動アシスト自転車購入補助金 9,744,000円

| 補 助 金 | 平成29年度 |      | 平成30年度     |      |
|-------|--------|------|------------|------|
|       |        | 650件 | 9,747,800円 | 666件 |

[指 標]

指 標 名：電気自動車、電動バイク、電動アシスト自転車購入等への助成件数(累計)  
 指標説明： /



| 科目                        | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |           |
|---------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|-----------|
|                           |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源   |
| 5目 生物多様性保全費<br><生物多様性の保全> | 2,640,851       | 0           | 0     | 0     | 2,640,851 |

1 自然環境保全対策事業費 2,640,851円 (環境保全課)

[総括]

表浜海岸に上陸・産卵するアカウミガメの実態調査を継続するとともに、表浜自然観察会などの保護啓発事業を実施した。また、自然環境啓発冊子の頒布やとよはしネイチャースポット保全マニュアルのリニューアル、広報とよはしへの記事掲載などにより自然環境保全の啓発を行ったほか、アルゼンチンアリなどの外来種駆除活動を行った。汐川干潟の保全に関しては、田原市と連絡会や自然観察会を開催したほか、地元中学校や自然保護団体などとともに汐川干潟の保全実践活動を実施した。今後も効果的な啓発を行い、自然環境の保全に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 自然環境保全推進事業費 2,640,851円

(ア) アカウミガメ保護対策等事業費 707,134円

| 区 分        | 平成29年度  | 平成30年度  |
|------------|---|---|
| アカウミガメ実態調査 | 上陸期間 29.5.15～29.8.16<br>上陸頭数 延68頭<br>産卵巣数(産卵成功率) 48巣(71%) | 上陸期間 30.5.13～30.8.15<br>上陸頭数 延62頭<br>産卵巣数(産卵成功率) 34巣(55%) |
| 表浜自然観察会    | 開催2回 参加者数101人   | 開催3回 参加者数143人   |
| 竜宮探検       | 1回 参加者数 7   | 荒天中止  |

(イ) 生態系ネットワーク推進事業費 63,650円

| 生態系ネットワークづくり懇話会 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-----------------|--------|--------|
|                 | 開催2回   | 開催1回   |

(ウ) 鳥獣保護管理事業費 64,800円

| 区 分      | 平成29年度 | 平成30年度 |
|----------|--------|--------|
| 有害鳥獣捕獲許可 | 45件    | 73件    |
| 愛がん飼養登録  | 1      | 1      |

(エ) 汐川干潟保全実践事業費 88,497円

| 区 分        | 平成29年度                              | 平成30年度                              |
|------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 汐川干潟自然観察会  | 開催1回 参加者数60人                        | 開催2回 参加者数102人                       |
| 汐川干潟保全連絡会  | 1回                                  | 1回                                  |
| 汐川干潟保全実践活動 | 地元中学校や地元保護団体との協働による干潟保全実践活動及び連携サポート | 地元中学校や地元保護団体との協働による干潟保全実践活動及び連携サポート |

(オ) 自然環境保全啓発等事業費 70,439円

| 内 容 | 平成29年度                     | 平成30年度                                 |
|-----|----------------------------|--|
|     | 自然環境啓発冊子頒布、アカウミガメ動画などの情報発信 | 自然環境啓発冊子頒布、とよはしネイチャースポット保全マニュアルのリニューアル |

(カ) 外来種駆除対策

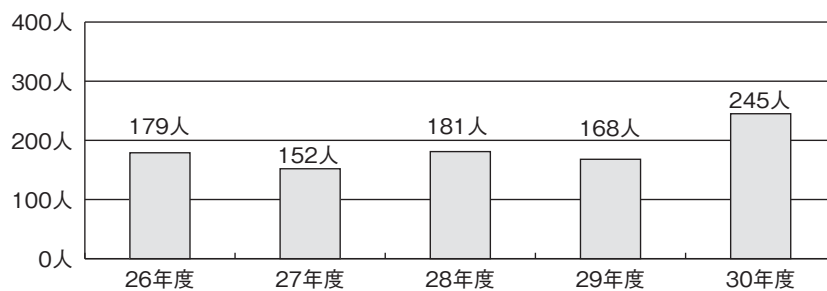
1,646,331 円

| 内 容 | 平成 2 9 年度                            | 平成 3 0 年度       |
|-----|--------------------------------------|-----------------|
|     | アルゼンチンアリ薬剤駆除<br>広報とよはし特集等を通じた注意喚起・啓発 | アルゼンチンアリ調査・薬剤駆除 |

[指 標]

指 標 名：自然環境保全啓発活動参加者数

指標説明：汐川干潟自然観察会参加者数＋表浜自然観察会参加者数＋竜宮探検参加者数



| 科目                          | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |            |
|-----------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|------------|
|                             |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源    |
| 6目 環境汚染対策費<br><環境汚染防止対策の推進> | 60,176,678      | 1,430,000   | 0     | 400   | 58,746,278 |

1 発生源対策推進事業費 4,042,061 円 (環境保全課)

[総括]

大気汚染防止法、水質汚濁防止法等に基づく規制対象工場・事業場に対し立入検査を実施し、規制基準の遵守状況の確認と基準超過の工場・事業場への指導を行った。今後も工場・事業場に対し、規制基準を遵守するよう指導・啓発を行っていく。

[実績及び成果]

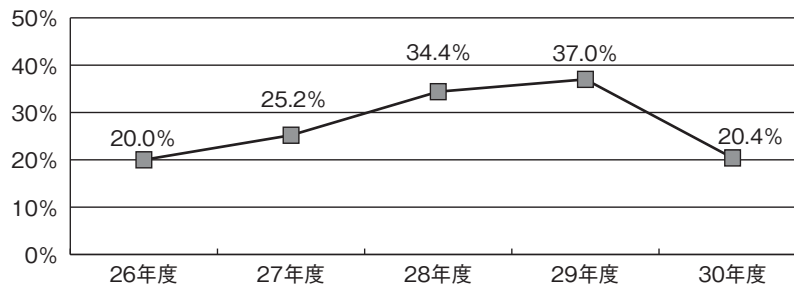
(1) 事業場監視指導事業費 4,042,061 円

| 区 分     | 平成29年度  |      | 平成30年度  |     |
|---------|---------|------|---------|-----|
| 立 入 件 数 | 大気関係    | 172件 | 大気関係    | 77件 |
|         | 悪臭関係    | 38   | 悪臭関係    | 23  |
|         | 騒音・振動関係 | 60   | 騒音・振動関係 | 46  |
|         | 水質関係    | 202  | 水質関係    | 117 |
|         | 土壌関係    | 17   | 土壌関係    | 5   |

[指 標]

指 標 名：立入検査実施率

指標説明：立入検査実施工場・事業場数／前年度末の大気汚染防止法、水質汚濁防止法等の届出工場・事業場件数



## 2 環境調査事業費

54,254,617 円（環境保全課）

## 〔総括〕

生活環境の保全と健康の保護を図るため、環境汚染物質の調査測定を実施した。今後も複雑、多様化する環境汚染物質への対応を図るとともに、環境監視体制を精査し、効率的かつ効果的な調査測定に努めていく。

## 〔実績及び成果〕

## (1) 大気環境調査事業費

30,198,675 円

| 区 分         | 平成 29 年度                |  | 平成 30 年度                |  |
|-------------|-------------------------|--|-------------------------|--|
|             | 調査場所                    | 調査項目   | 調査場所                    | 調査項目   |
| 大気汚染常時監視測定  | 今 橋 町<br>始め7か所          | 二酸化硫黄(4か所)、二酸化窒素(5か所)、浮遊粒子状物質(7か所)、光化学オキシダント(5か所)、一酸化炭素(1か所)、風向・風速(7か所)、微小粒子状物質(5か所)、微小粒子状物質成分(1か所)等 | 今 橋 町<br>始め7か所          | 二酸化硫黄(4か所)、二酸化窒素(5か所)、浮遊粒子状物質(7か所)、光化学オキシダント(5か所)、一酸化炭素(1か所)、風向・風速(7か所)、微小粒子状物質(5か所)、微小粒子状物質成分(1か所)等 |
| 有害大気汚染物質調査  | 今 橋 町<br>大 崎 町<br>大 岩 町 | ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、水銀、ニッケル等   | 今 橋 町<br>大 崎 町<br>大 岩 町 | ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、水銀、ニッケル等   |
| ダイオキシン類環境調査 | 今 橋 町<br>大 崎 町<br>原 町   | ダイオキシン類  | 今 橋 町<br>大 崎 町<br>原 町   | ダイオキシン類  |

| 備品購入 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度               |
|------|----------|------------------------|
|      | —        | 微風向風速計発信器 1台<br>水位計 一式 |

## (2) 水環境調査事業費

19,109,542 円

| 区 分         | 平成 29 年度         |               | 平成 30 年度         |               |
|-------------|------------------|---------------|------------------|---------------|
|             | 調査場所             | 調査項目          | 調査場所             | 調査項目          |
| 河 川         | 28 河 川<br>33 か 所 | pH、DO、BOD、SS等 | 28 河 川<br>33 か 所 | pH、DO、BOD、SS等 |
| 海 域         | 新 西 浜 沖<br>始め4か所 | pH、DO、COD等    | 新 西 浜 沖<br>始め4か所 | pH、DO、COD等    |
| 地 下 水       | 向山大池町<br>始め6か所   | カドミウム、全シアン等   | 向山大池町<br>始め6か所   | カドミウム、全シアン等   |
| ダイオキシン類環境調査 | 水質6か所<br>土壌2か所   | ダイオキシン類       | 水質6か所<br>土壌2か所   | ダイオキシン類       |

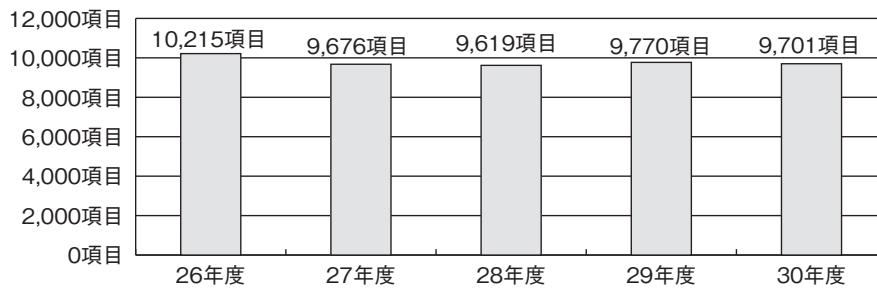
(3) 生活環境調査事業費 4,946,400 円

| 区 分          | 平成29年度                   |                         | 平成30年度                   |                         |
|--------------|--------------------------|-------------------------|--------------------------|-------------------------|
|              | 調査場所                     | 調査項目                    | 調査場所                     | 調査項目                    |
| 自動車騒音<br>等測定 | 環境基準の調査9か所<br>要請限度の調査4か所 | 自動車騒音レベル、<br>道路交通振動レベル等 | 環境基準の調査9か所<br>要請限度の調査4か所 | 自動車騒音レベル、<br>道路交通振動レベル等 |

[指 標]

指 標 名：環境調査延項目数

指標説明：大気、水質、騒音・振動に係る延項目数(地点数×測定回数×項目数)



| 科目                        | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |           |
|---------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|-----------|
|                           |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源   |
| 7目 環境保全費<br><環境保全実践行動の促進> | 5,936,166       | 0           | 0     | 0     | 5,936,166 |

1 環境保全推進事業費 1,093,250円 (環境保全課)

[総括]

大気環境の保全のため、協定締結事業者を中心にエコドライブなどの大気汚染防止に関する啓発を行うとともに、市内のドライバーを対象にエコドライブ講習会を行った。また、三河湾を含めた水環境を保全するために、環境イベント等において、日常生活における排水対策の必要性を啓発した。今後も市民や企業などが、主体的に環境保全対策に取り組み、大気・水質浄化意識がより浸透するよう事業を推進していく。

[実績及び成果]

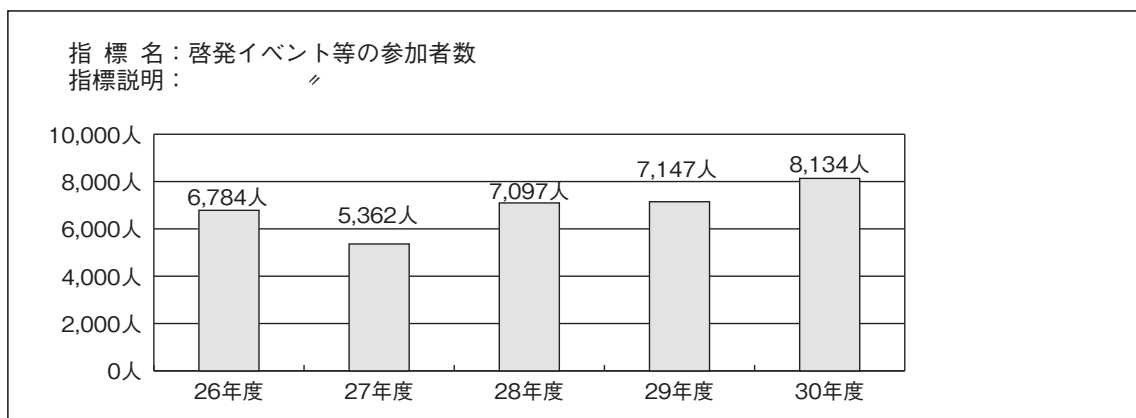
(1) 大気環境保全啓発事業費 83,875円

| 内 容 | 平成29年度   | 平成30年度  |
|-----|--|---|
|     | 啓発事業所数 120事業所<br>エコドライブの推進<br>講習会参加者数 17人<br>エコドライブ講習会 | 啓発事業所数 120事業所<br>エコドライブの推進<br>講習会参加者数 8人<br>エコドライブ講習会 |

(2) 水環境保全啓発事業費 1,009,375円

| 内 容 | 平成29年度  | 平成30年度  |
|-----|---|---|
|     | 参加者数 7,147人<br>みなとフェスティバル<br>530のまち環境フェスタ<br>その他講習会ほか | 参加者数 8,134人<br>みなとフェスティバル<br>530のまち環境フェスタ<br>その他講習会ほか |

[指 標]





| 科目                         | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |           |           |
|----------------------------|-----------------|-------------|-------|-----------|-----------|
|                            |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他     | 一 般 財 源   |
| 8目 浄化槽対策推進費<br><生活排水対策の推進> | 18,616,753      | 11,452,000  | 0     | 1,100,000 | 6,064,753 |

1 浄化槽対策事業費 18,616,753円 (廃棄物対策課)

[総括]

水環境の保全の観点から生活排水の適正処理を図るため、単独処理浄化槽及び汲み取り槽から合併処理浄化槽への転換者に対して設置費の一部を助成した。また、法定検査受検率等の向上を図るなど浄化槽の適正な維持管理を推進するため、関係事業者と連携し、市民への周知、個別訪問、文書指導等の取組みを行った。

[実績及び成果]

(1) 浄化槽指導事業費 2,433,753円

| 区 分     | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較    |
|---------|--------|--------|--------|
| 浄化槽設置届等 | 705件   | 594件   | △15.7% |
| 法定検査指導  | 260    | 278    | 6.9    |

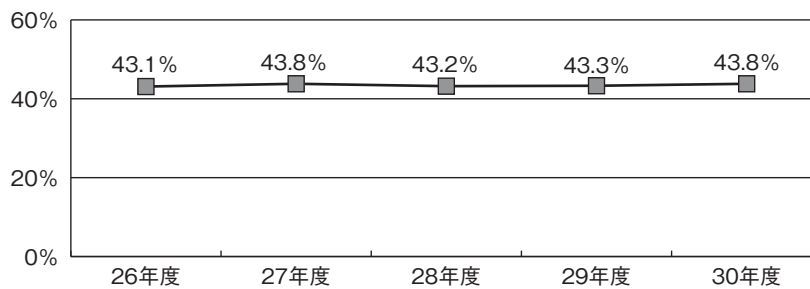
(2) 浄化槽設置費補助金 16,183,000円

| 区 分          |    | 平成29年度      | 平成30年度      |
|--------------|----|-------------|-------------|
| 浄化槽設置費補助     | 基数 | 40基         | 31基         |
|              | 金額 | 17,986,000円 | 14,023,000円 |
| 単独処理浄化槽撤去費補助 | 基数 | 23基         | 24基         |
|              | 金額 | 2,070,000円  | 2,160,000円  |

[指標]

指標名：浄化槽適正管理率

指標説明：(清掃実施基数+保守点検実施基数+法定検査実施基数) / (設置基数×3)



| 科目                            | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |           |            |
|-------------------------------|-----------------|-------------|-------|-----------|------------|
|                               |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他     | 一 般 財 源    |
| 9目 ごみ減量推進費<br><ごみ減量・リサイクルの推進> | 65,938,420      | 0           | 0     | 8,953,389 | 56,985,031 |

1 ごみ減量推進事業費 64,661,536円 (環境政策課)

[総括]

地域資源回収の実施を参加要件とした雑がみグランプリの開催、雑がみ分別袋の配布を行い、貴重な資源である古紙の分別と資源化のPRを行ったほか、ごみ減量啓発チラシの配布により、ごみ減量意識の向上を図った。また、530運動環境協議会ではMANGAコンテストの開催等により、幅広い層・大勢の人に環境啓発を行うことができた。今後もごみ減量及び資源化を推進し、資源循環型社会の構築をめざす。

[実績及び成果]

(1) 地域資源回収事業費 53,860,395円

| 区 分                             |      | 平成29年度  | 平成30年度  | 比 較   |
|---------------------------------|------|---------|---------|-------|
| 地域資源回収団体奨励金                     | 実施団体 | 311団体   | 321団体   | 3.2%  |
|                                 | 実施回数 | 2,346回  | 2,401回  | 2.3   |
|                                 | 回収量  | 7,215 t | 6,984 t | △ 3.2 |
| リサイクルステーション                     | 回収量  | 741     | 732     | △ 1.2 |
| 雑がみグランプリ実施期間中<br>(7～12月)の雑誌・雑がみ | 回収量  | 721     | 776     | 7.6   |

(2) ごみ減量啓発事業費 5,682,141円

| 区 分        | 平成29年度 | 平成30年度 |
|------------|--------|--------|
| 啓発事業への参加者数 | 2,395人 | 2,056人 |

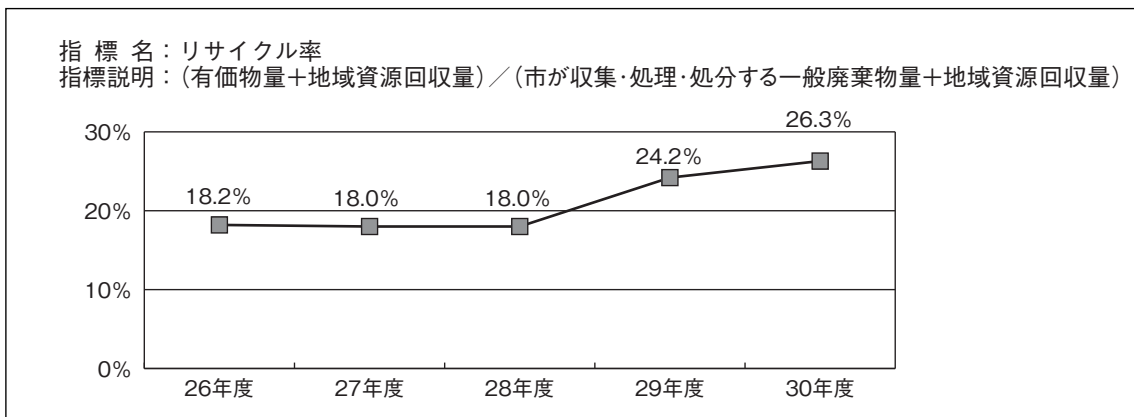
(3) 生ごみ減量容器購入補助金 119,000円

| 区 分 | 平成29年度       | 平成30年度       |
|-----|--------------|--------------|
| 補助金 | 78基 188,800円 | 46基 119,000円 |

(4) 530運動環境協議会補助金 5,000,000円

| 補 助 金 | 平成29年度     | 平成30年度     |
|-------|------------|------------|
|       | 5,000,000円 | 5,000,000円 |

[指標]



| 科目                           | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |            |            |             |
|------------------------------|-----------------|-------------|------------|------------|-------------|
|                              |                 | 国県支出金       | 地 方 債      | そ の 他      | 一 般 財 源     |
| 10目 ごみ収集費<br><効率的なごみ収集体系の充実> | 538,018,226     | 0           | 19,000,000 | 14,185,104 | 504,833,122 |

1 家庭廃棄物収集事業費 538,018,226円 (収集業務課)

[総括]

地域環境の保全及び資源の有効利用を図るため、ごみステーションの適正管理に努めるとともに、家庭ごみ収集業務の委託範囲の拡大を実施した。また、プラマークごみ、ペットボトルの収集日を隔週から毎週に変更するなどし、市民の利便性を高めた。資源物の持ち去り行為に対しては巡回パトロールを行い、併せて問題のあるごみステーションについては廃止するなど地域の生活環境の向上に努めた。今後ごみの分別精度を高めるための指導・啓発や問題の多いごみステーションの適正化を進め、効率的かつ効果的な家庭ごみ収集体制の確保に努めていく。

[実績及び成果]

| 区 分         |            | 平成29年度   | 平成30年度   | 比 較    | 備 考      |
|-------------|------------|----------|----------|--------|----------|
| 家庭ごみ収集量     | も や す ご み  | 47,789 t | 46,903 t | △ 1.9% | 週 2 回 収集 |
|             | 生 ご み      | 14,663   | 14,783   | 0.8    | 週 2 回 収集 |
|             | プラマークごみ    | 3,190    | 4,244    | 33.0   | 週 1 回 収集 |
|             | こ わ す ご み  | 3,757    | 4,025    | 7.1    | 4 週 毎 収集 |
|             | 危 険 ご み    | 211      | 174      | △17.5  | 4 週 毎 収集 |
|             | う め る ご み  | 790      | 1,001    | 26.7   | 8 週 毎 収集 |
|             | 大 き な ご み  | 323      | 268      | △17.0  | 戸 別 収集   |
|             | 資源 (びん・カン) | 3,637    | 3,493    | △ 4.0  | 週 1 回 収集 |
|             | 〃 (ペットボトル) | 717      | 449      | △37.4  | 週 1 回 収集 |
|             | 〃 (布類)     | 806      | 999      | 23.9   | 8 週 毎 収集 |
|             | 計          | 75,883   | 76,338   | 0.6    |          |
| ステーション数     |            | 5,210か所  | 5,271か所  | 1.2    |          |
| 死体処理数       | 犬          | 160匹     | 119匹     | △25.6  |          |
|             | 猫 等        | 1,989    | 1,959    | △ 1.5  |          |
|             | 計          | 2,149    | 2,078    | △ 3.3  |          |
| ふれあい収集実施世帯数 |            | 396世帯    | 428世帯    | 8.1    |          |

※大きなごみ：家電4品目分を含む数値に変更

(1) ごみ収集事業費 518,154,313円

(ア) 収集業務費 433,516,283円

| 内 容 | 平成29年度                      | 平成30年度 |
|-----|-----------------------------|--------|
|     | 西部地域もやすごみ等収集運搬<br>業務委託 10校区 |        |

(イ) 施設整備費 17,843,652円

(ウ) 車両管理費 64,913,375円

| 車 両 購 入 | 平成29年度  | 平成30年度 |
|---------|---------|--------|
|         | ごみ収集車6台 |        |

(エ) 仮埋立関連費 1,881,003円

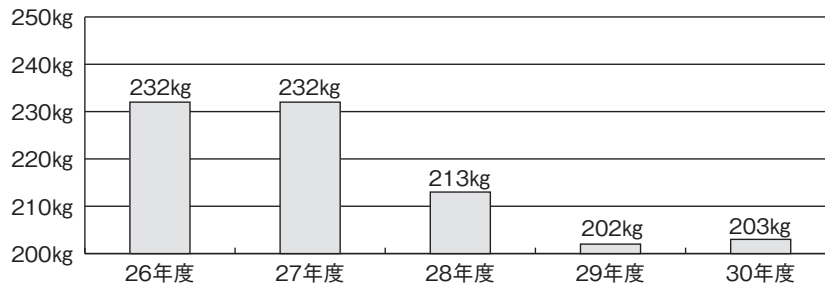
(2) ごみ収集指導啓発事業費 10,212,477 円

|         |           |           |
|---------|-----------|-----------|
| 車 両 購 入 | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 |
|         | —         | 電気自動車 1 台 |

(3) 大きなごみ戸別収集事業費 9,651,436 円

[指 標]

指 標 名：1 人当たりの家庭ごみ収集量  
指標説明：家庭ごみ収集量／年度末豊橋市人口



| 科目                                      | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |           |             |               |
|---|-----------------|-------------|-----------|-------------|---------------|
|   |                 | 国県支出金       | 地 方 債     | そ の 他       | 一 般 財 源       |
| 11目 廃棄物処理処分費<br>〈安全で安定した廃棄物処理施設等の整備・運営〉 | 4,464,715,134   | 20,905,000  | 8,700,000 | 621,144,601 | 3,813,965,533 |

1 資源化センター事業費 3,646,367,563 円 (資源化センター)

[総括]

市民が排出した「こわすごみ、大きなごみ、びん・カン、ペットボトル、プラマークごみ」と市内業者から排出された「紙くず、木くず、繊維くず」等を適正に処理した。「もやすごみ」は、焼却炉1基が故障により長期間停止したため、処理できない一部の「もやすごみ」を最終処分場に仮埋立したことから焼却処理量が大幅に減少した。今後は、仮埋立した「もやすごみ」の焼却処理を適正に行うとともに、リサイクルや溶融スラグ等の有効利用を促進し、ごみの安定処理に努めていく。

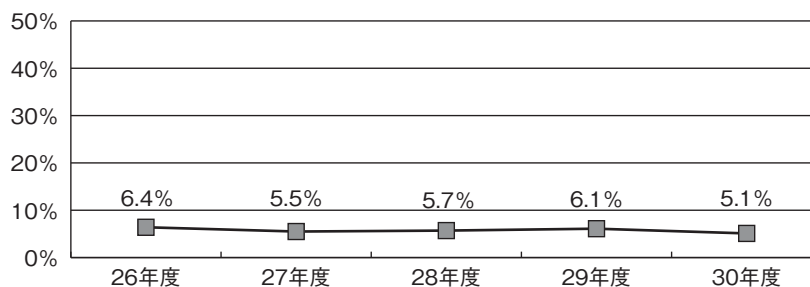
[実績及び成果]

| 区 分                        | 平成29年度            | 平成30年度            | 比 較            |
|----------------------------|-------------------|-------------------|----------------|
| ごみ焼却処理量                    | 111,860 t         | 88,683 t          | △20.7%         |
| ごみ再利用処理量<br>(内：剪定枝チップ等生産量) | 13,072<br>(1,376) | 13,178<br>(1,326) | 0.8<br>(△ 3.6) |
| こわすごみ(西部)処理量               | 3,754             | 4,025             | 7.2            |
| びん・カン等処理量                  | 3,637             | 3,493             | △ 4.0          |
| ペットボトル処理量                  | 717               | 449               | △37.4          |
| プラスチック等処理量                 | 3,907             | 4,694             | 20.1           |

- (1) ごみ焼却処理事業費 2,639,020,563 円  
ア) 1号炉復旧工事等
- (2) ごみ再利用事業費 227,884,313 円
- (3) 資源ごみ処理事業費 97,667,912 円
- (4) プラスチックごみ処理事業費 90,714,237 円

[指 標]

指 標 名：資源化センター施設の残さ率  
 指標説明：埋立処理する焼却処理施設・再利用処理施設・資源リサイクルセンターの残さ率



2 資源化センター施設整備事業費 82,218,755 円 (施設建設室)

[総括]

豊橋田原ごみ処理施設の整備事業を推進するため、「豊橋田原ごみ処理施設整備計画」の作成を行うとともに、「環境影響評価準備書」及び「都市計画の案」を公表した。また、施設整備に向けた測量及び地質調査を実施した。今後も新施設の整備事業を順次推進していく。

[実績及び成果]

(1) 資源化センター施設整備事業費 82,218,755 円

3 埋立処理事業費 137,292,202 円 (埋立処理課)

[総括]

日常生活に伴って排出される廃棄物の適正な処理を行ったほか、資源化センターの焼却炉の故障に伴うもやすごみの仮埋立を行った。また、分別精度の向上やスラグの有効利用等により、残容量率の減少抑制に努めた。今後も、既に埋め立てられた廃棄物を掘り起こして分別し、溶融や再埋立をするなど減容に取り組み、最終処分場の延命を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 埋立処理事業費 137,292,202 円

(ア) 埋立関連工事費 8,742,276 円

| 内 容    | 平成 2 9 年度 |        | 平成 3 0 年度 |    |
|--------|-----------|--------|-----------|----|
|        | 施設整備工事    | 2件     | 施設整備工事    | 2件 |
| 農地補修工事 | 1         | 農地補修工事 | 1         |    |

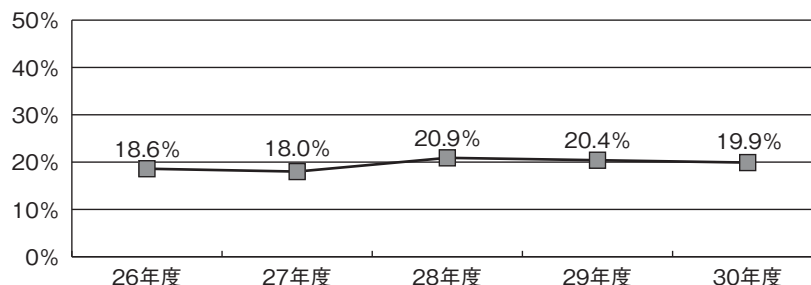
(イ) 管理運営費 83,816,233 円

| 区 分             | 平成 2 9 年度                       | 平成 3 0 年度                       | 比 較             |
|-----------------|---------------------------------|---------------------------------|-----------------|
| 一般廃棄物処分量        | 9,957 t ( 8,223m <sup>3</sup> ) | 7,600 t ( 6,819m <sup>3</sup> ) | △23.7% (△17.1%) |
| 産業廃棄物処分量(公共)    | 634 ( 1,057 )                   | 342 ( 570 )                     | △46.1 (△46.1 )  |
| 処分実績量(( )内覆土含む) | 10,591 (10,426 )                | 7,942 ( 9,324 )                 | △25.0 (△10.6 )  |

(ウ) 仮埋立関連費 44,733,693 円

[指 標]

指 標 名：最終処分場残容量率  
 指標説明：残容量／全体容量(全体容量 1,850,000m<sup>3</sup>)



※平成 28 年度の残容量率は、残容量を埋立容量の累計値から現況測定値に置き換えて算出

| 科目                              | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |           |            |
|---------------------------------|-----------------|-------------|-------|-----------|------------|
|                                 |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他     | 一 般 財 源    |
| 12目 廃棄物適正処理対策費<br><廃棄物の適正処理の促進> | 35,089,501      | 6,000,000   | 0     | 4,261,434 | 24,828,067 |

1 一般廃棄物対策事業費 8,583,225 円 (廃棄物対策課)

[総括]

一般廃棄物処理業の許可事務、廃棄物投入許可証の交付事務のほか、不法投棄対策や事業系ごみ対策を行った。不法投棄対策としては、監視カメラや看板の設置により未然防止を図るとともに、警備会社による市内全域の休日、夜間、早朝の監視を行い、早期発見・早期対応に努めた。事業系ごみ対策としては、市内の事業者向けに「事業系ごみ適正処理セミナー」の開催や、事業者を対象とした「事業系ごみ適正処理啓発事業」を実施するなど事業系ごみの処理方法等について周知した。今後も一般廃棄物の適正処理推進に向けた取組みを進める。

[実績及び成果]

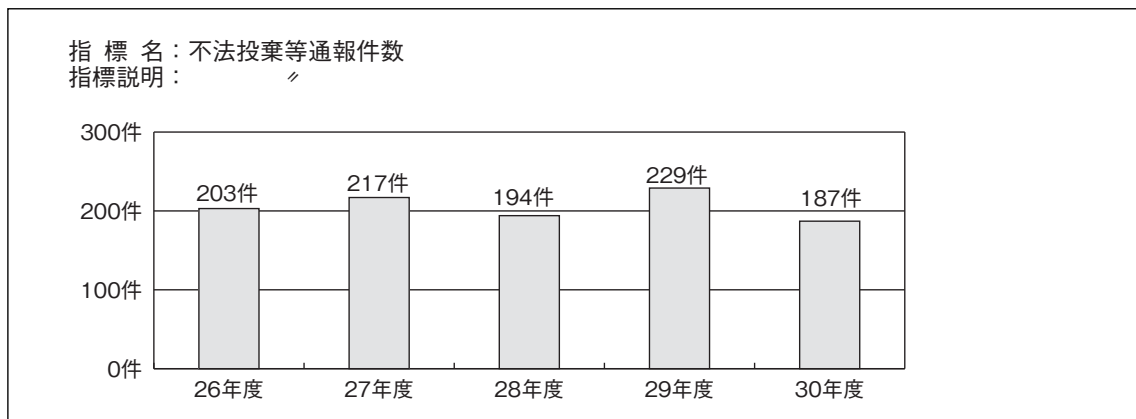
(1) 一般廃棄物指導監督事務費 8,453,225 円

| 区 分          | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較    |
|--------------|--------|--------|--------|
| 不法投棄等通報      | 229件   | 187件   | △18.3% |
| 一般廃棄物収集運搬業許可 | 18     | 0      | 皆減     |
| 廃棄物投入許可      | 3,359  | 3,754  | 11.8%  |

(2) し尿対策交付金 130,000 円

| 区 分          | 平成29年度   | 平成30年度   |
|--------------|----------|----------|
| 生活保護世帯等料金交付金 | 142,930円 | 130,000円 |
| 災害被災世帯料金交付金  | 0        | 0        |

[指標]



2 産業廃棄物対策事業費

26,506,276 円（廃棄物対策課）

[総括]

産業廃棄物の適正処理を推進するため、苦情対応や立入記録を庁内型GISで管理し、効率的、統一的な指導・監視を強化するとともに、産業廃棄物処理施設について、職員による監視が困難な夜間の監視を警備会社に委託し、監視体制の強化を図った。また、廃棄物を多量に排出する事業者に対しても、重点的に立入調査を行い、廃棄物の適正処理の啓発を行った。「豊橋市産業廃棄物処理施設及び汚染土壌処理施設の設置に係る紛争の予防及び調整に関する条例」については、事業者の事業計画に係る手続きの進捗状況を市ホームページで公開し、広く情報提供を行うことにより、産業廃棄物処理施設等に対する住民理解の向上を図ることで紛争の予防に努めた。平成30年度は、平成28年8月から施行された改正PCB特別措置法を踏まえ、昨年度に引き続きPCB含有機器等を所有する疑いのある事業所等への立入をさらに強化し、処理期限内の適正処理指導を実施した。

[実績及び成果]

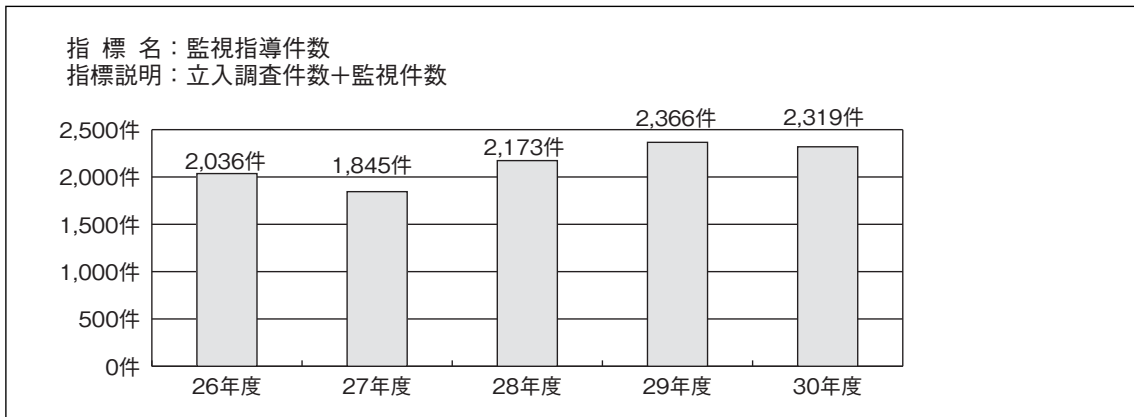
(1) 産業廃棄物処理等許可事務費 118,937 円

| 区 分            | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較    |
|----------------|--------|--------|--------|
| 産業廃棄物関係申請書等の受付 | 5,587件 | 5,393件 | △ 3.5% |

(2) 産業廃棄物指導監督事務費 26,387,339 円

| 区 分       | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較    |
|-----------|--------|--------|--------|
| 監視指導件数    | 2,366件 | 2,319件 | △ 2.0% |
| 立 入 調 査   | 1,418  | 1,599  | 12.8   |
| 施 設 等 監 視 | 948    | 720    | △24.1  |

[指 標]





| 科目                                 | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |             |            |
|------------------------------------|-----------------|-------------|-------|-------------|------------|
|                                    |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他       | 一 般 財 源    |
| 5 款 労 働 費                          | 203,383,772     | 2,411,110   | 0     | 150,594,910 | 50,377,752 |
| 1 項 労 働 費                          | 203,383,772     | 2,411,110   | 0     | 150,594,910 | 50,377,752 |
| 2 目 就 業 促 進 費<br>< 就 業 の 促 進 支 援 > | 19,809,546      | 2,411,110   | 0     | 577,910     | 16,820,526 |

1 職業訓練センター事業費 5,555,288 円 (商工業振興課)

[総括]

職業訓練センターでは、円滑な職業訓練のため適正な運営管理を行った。今後も技能労働者の訓練の充実と利用者数の増加をめざしていく。

[実績及び成果]

(1) 職業訓練センター管理運営事業費 4,355,288 円

[施設利用者]

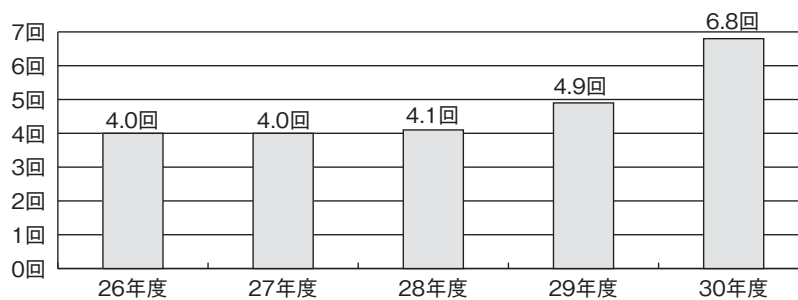
| 区 分     | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 | 比 較  |
|---------|-----------|-----------|------|
| 開 館 日 数 | 296日      | 318日      | 7.4% |
| 利 用 者 数 | 延 15,284人 | 延 22,453人 | 46.9 |

[普通職業訓練の普通課程訓練生数]

| 内 容 | 科 目       | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 | 比 較   |
|-----|-----------|-----------|-----------|-------|
|     |           | 木 造 建 築 科 | 8人        | 5人    |
|     | 建 築 板 金 科 | 6         | 7         | 16.7  |
|     | 造 園 科     | 5         | 6         | 20.0  |
|     | 木 工 科     | 0         | 3         | 皆増    |
|     | 計         | 19        | 21        | 10.5% |

[指 標]

指 標 名：職業訓練センター1日当たりの教室利用回数  
指 標 説 明：教室利用回数／開館日数



2 就業促進事業費

14,254,258 円（商工業振興課）

[総括]

就職活動スケジュールの早期化に合わせ、若者就職サポート塾 in 豊橋の実施を合同企業説明会以外にも拡大し、新規学卒者などへの就労支援を行ったほか、新規高卒者を対象とした企業説明会、市内高校生とその保護者を対象とした企業訪問を開催した。また、自動車運送業者を対象に従業員の大型運転免許等の取得費用を助成したほか、中小企業の首都圏での求人活動支援、企業と一体となった奨学金返還支援、企業と学生のマッチング機会の向上に対する支援を行った。さらに、女性の雇用・定着に必要な職場環境づくりを支援した。今後も若年者への就労支援及び企業の人材確保に向けた支援を効果的に行っていく。

[実績及び成果]

(1) 若年者就職支援事業費 46,320 円

| 内 容      | 平成 29 年度      |             | 平成 30 年度          |                      |
|----------|---------------|-------------|-------------------|----------------------|
|          | 若者就職サポート塾in豊橋 |             |                   | 若者就職サポート塾in豊橋        |
| 第1回      | 29.5.16       | 第2回 29.6.15 | 第1回               | 30.5.18 第2回 30.6.20  |
| 第3回      | 29.8.3        | 第4回 29.10.4 | 第3回               | 30.8.2 第4回 30.10.5   |
|          |               |             | 第5回               | 30.12.26 第6回 31.2.15 |
|          |               |             | 第7回               | 31.3.14              |
| 高校生企業説明会 |               |             | 高校生企業説明会          |                      |
| 開催日      | 29.12.14、15   |             | 開催日 30.11.29、30   |                      |
| 高校生企業訪問  |               |             | 高校生企業訪問           |                      |
| 開催日      | 30.3.27、28    |             | 開催日 31.3.27、28、29 |                      |
| 参加延      | 745人          |             | 参加延 953人          |                      |

(2) 雇用確保安定事業費 12,907,938 円

(ア) 大型運転免許等取得支援補助金 3,103,000 円

| 補 助 金 | 平成 29 年度 |      | 平成 30 年度    |      |
|-------|----------|------|-------------|------|
|       |          | 45 件 | 3,681,000 円 | 34 件 |

(イ) U I J ターン就業促進補助金 1,137,000 円

| 補 助 金 | 平成 29 年度 |      | 平成 30 年度    |     |
|-------|----------|------|-------------|-----|
|       |          | 20 件 | 2,918,000 円 | 8 件 |

(ウ) 女性雇用環境整備事業費 7,732,838 円

[女性雇用環境整備補助金] 7,313,000 円

| 補 助 金 | 平成 29 年度 |     | 平成 30 年度    |      |
|-------|----------|-----|-------------|------|
|       |          | 6 件 | 3,138,000 円 | 12 件 |

[女性雇用支援制度活用普及事業費] 354,838 円

| 内 容        | 平成 29 年度      |              | 平成 30 年度   |                       |
|------------|---------------|--------------|------------|-----------------------|
|            | 女性を活かす職場づくり講座 |              |            | 働きやすい職場へ 対応&発信力UPセミナー |
| 参加企業       | 7 社           |              | 参加企業 18 社  |                       |
| 第1回        | 29.9.21       | 第2回 29.10.27 | 第1回        | 30.9.5 第2回 30.10.4    |
| 第3回        | 29.11.28      |              | 第3回        | 30.11.8               |
| 講座参加企業個別相談 |               |              | 講座参加企業個別相談 |                       |
|            | 2 社 5 件       |              | 2 社 6 件    |                       |

〔女性スキルアップ支援補助金〕 65,000円

| 補 助 金 | 平成29年度 |    | 平成30年度  |    |
|-------|--------|----|---------|----|
|       |        | 3件 | 14,000円 | 4件 |

(エ) 若者を呼び込むための奨学金返還支援事業費 573,100円

| 補 助 金 | 平成29年度 |   | 平成30年度 |    |
|-------|--------|---|--------|----|
|       |        | — |        | 6件 |

(オ) 中小企業採用戦略支援事業費 362,000円

〔インターンシップ導入支援事業費〕 216,000円

| セミナー受講者数 | 平成29年度 |   | 平成30年度 |     |
|----------|--------|---|--------|-----|
|          |        | — |        | 36人 |

〔インターンシップ支援補助金〕 96,000円

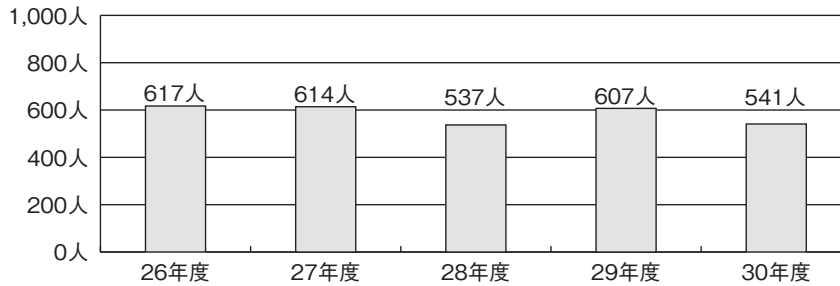
| 補 助 金 | 平成29年度 |   | 平成30年度 |    |
|-------|--------|---|--------|----|
|       |        | — |        | 1件 |

〔採用ホームページ改善補助金〕 50,000円

| 補 助 金 | 平成29年度 |   | 平成30年度 |    |
|-------|--------|---|--------|----|
|       |        | — |        | 1件 |

〔指 標〕

指 標 名：中学、高校卒業就職者数  
 指標説明：中学、高校を卒業し、市内事業所に就職した人数



| 科目                           | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |             |           |
|------------------------------|-----------------|-------------|-------|-------------|-----------|
|                              |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他       | 一 般 財 源   |
| 3目 勤 労 者 福 祉 費<br>＜勤労者福祉の充実＞ | 159,226,492     | 0           | 0     | 150,017,000 | 9,209,492 |

1 勤労者会館管理運営事業費 516,242 円 (商工業振興課)

[総括]

勤労青少年福祉法が「青少年の雇用の促進に関する法律」へと改正され、人口減少により勤労青少年福祉施策の見直しと雇用促進施策の充実が求められるようになったことを背景に、平成30年度から勤労青少年ホームを廃止、労働会館と統合して勤労者会館に改め、勤労者の福祉の増進及び文化の向上並びに雇用の促進を図る施設として、適正な管理運営を行った。

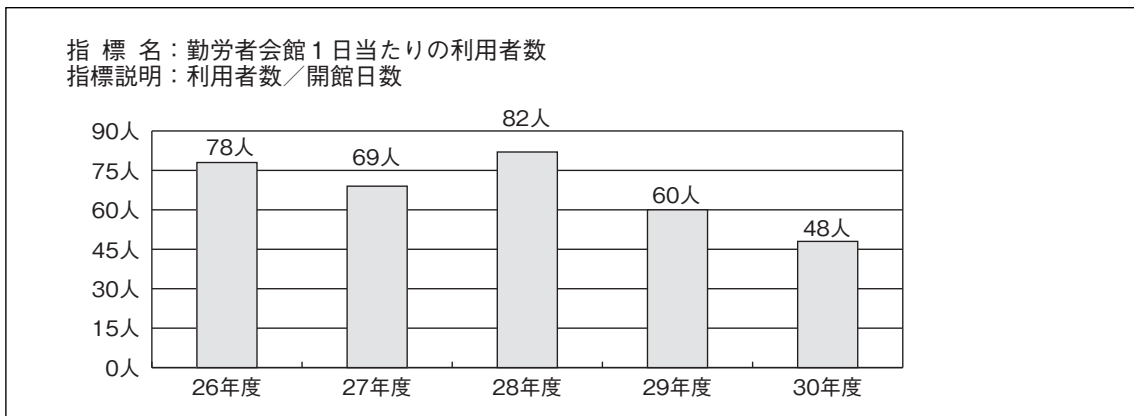
[実績及び成果]

(1) 勤労者会館管理運営事業費 516,242 円

[施設利用者]

| 区 分     | 平成29年度    | 平成30年度    | 比 較   |
|---------|-----------|-----------|-------|
| 開 館 日 数 | 347日      | 347日      | 0.0%  |
| 利 用 者 数 | 延 20,707人 | 延 16,793人 | △18.9 |

[指 標]



※平成26年度から29年度は勤労青少年ホームと労働会館の1日当たりの利用者数を足したもの

2 勤労者対策事業費

8,395,450 円（商工業振興課）

[総括]

勤労者が安心して働くための相談窓口の設置や、勤労者福祉を充実させるための活動に対し支援を行った。今後も勤労者福祉において有意義な事業を行っていく。

[実績及び成果]

- (1) 勤労者文化体育事業費補助金 5,130,000 円

| 補助金 | 平成29年度     | 平成30年度     |
|-----|------------|------------|
|     | 5,130,000円 | 5,130,000円 |

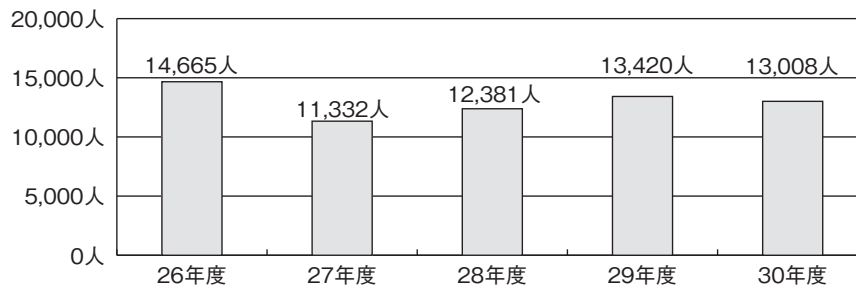
- (2) 勤労者福祉サービスセンター事業費補助金 2,035,450 円

| 補助金 | 平成29年度     | 平成30年度     |
|-----|------------|------------|
|     | 2,032,500円 | 2,035,450円 |

[指標]

指標名：文化・体育事業等への参加延人数

指標説明：勤労者文化体育事業参加者延人数＋労働福祉団体事業参加者延人数



| 科目                                      | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円)   |             |           |               |
|---|-----------------|---------------|-------------|-----------|---------------|
|   |                 | 国県支出金         | 地 方 債       | そ の 他     | 一 般 財 源       |
| 6 款 農 林 水 産 業 費                         | 2,827,056,938   | 1,368,290,543 | 139,400,000 | 7,528,456 | 1,311,837,939 |
| 1 項 農 林 水 産 業 費                         | 1,725,629,981   | 1,207,619,643 | 0           | 4,284,485 | 513,725,853   |
| 3 目 農 業 推 進 強 化 費<br><農業者の確保・育成と経営力の強化> | 59,329,482      | 25,917,443    | 0           | 158,950   | 33,253,089    |

1 農業人材確保育成事業費 25,073,411 円 (農業企画課・農業支援課・農業委員会)

[総括]

農業人材の確保・育成を図るため、認定農業者や認定新規就農者制度の普及啓発を行うとともに、関係団体と連携して、農業者向けの研修会や、女性農業者の活動支援、とよはし農業サポーター人材バンクのPRに取り組んだ。また、平成30年度は農業後継者育成支援事業補助金と農業者等法人化支援事業補助金を合わせた農業経営発展支援事業補助金を創設し、IoTやAIなどを活用した設備投資等に対する助成を行い、農業のIT化を推進した。従事者の大型特殊免許取得支援、女性農業者向けの農業機械操作研修を継続実施し、女性農業者の活躍支援や農業経営の効率化を推進した。農業者の高齢化に伴い、農家数が減少する中、今後も中心経営体をはじめとした担い手の確保・育成と農地集積の推進に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 農業経営基盤強化促進対策事業費 1,133,466 円

| 区 分             | 平成29年度  | 平成30年度  | 比 較  |
|-----------------|---------|---------|------|
| 中心経営体への農地利用集積面積 | 1,191ha | 1,256ha | 5.5% |
| 中心経営体数          | 373人    | 396人    | 6.2  |

(2) 研修事業費 96,716 円

| 区 分    | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較    |
|--------|--------|--------|--------|
| 研修受講者数 | 98人    | 81人    | △17.3% |

(3) 女性農業者育成研修事業費 77,820 円

| 区 分           | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較   |
|---------------|--------|--------|-------|
| 講演会や懇談会等の実施回数 | 12回    | 14回    | 16.7% |

(4) 農業後継者花嫁対策推進事業補助金 513,616 円

| 区 分 | 平成29年度                 | 平成30年度                 |
|-----|------------------------|------------------------|
| 内 容 | 結婚相談会、婚活セミナー、男女交流会等の開催 | 結婚相談会、婚活セミナー、男女交流会等の開催 |
| 補助金 | 529,090円               | 513,616円               |

(5) とよはし農業援農人材確保事業費 12,393 円

| 区 分       | 平成29年度 | 平成30年度 | 比 較  |
|-----------|--------|--------|------|
| サポーター登録者数 | 50人    | 51人    | 2.0% |

(6) 農業人材力強化総合支援事業費補助金 13,500,000 円

| 区 分 | 平成29年度             | 平成30年度             |
|-----|--------------------|--------------------|
| 内 容 | 経営開始直後の新規就農者に対する助成 | 経営開始直後の新規就農者に対する助成 |
| 補助金 | 15,000,000円        | 13,500,000円        |

## (7) 農業者等法人化支援事業補助金 0円

| 区 分   | 平成29年度         | 平成30年度         |
|-------|----------------|----------------|
| 内 容   | 農業者等の法人化に対する助成 | 農業者等の法人化に対する助成 |
| 補 助 金 | 400,000円       | 0円             |

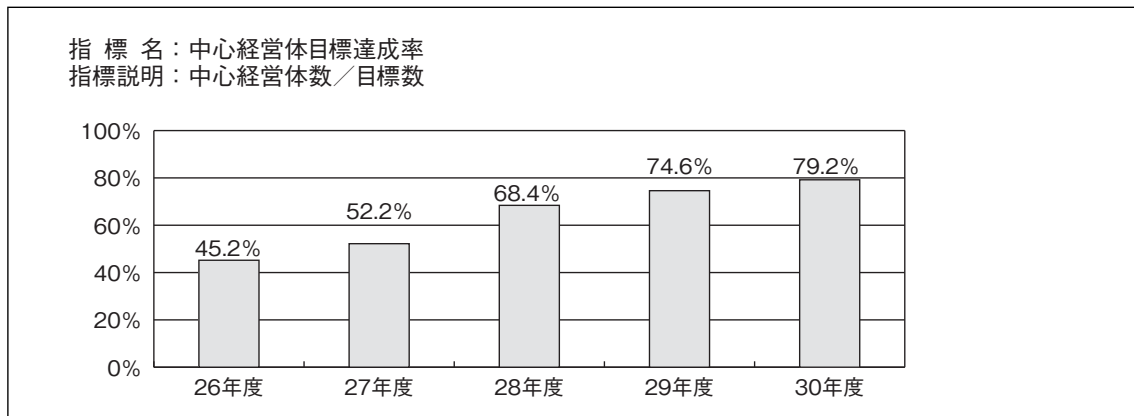
## (8) 大型特殊免許取得支援事業補助金 38,400円

| 区 分   | 平成29年度  | 平成30年度  |
|-------|---|---|
| 内 容   | 認定農業者の家族や従業員、女性農業者等が大型特殊免許を取得する際に要する経費の一部に対する助成 | 認定農業者の家族や従業員、女性農業者等が大型特殊免許を取得する際に要する経費の一部に対する助成 |
| 補 助 金 | 23,300円   | 38,400円   |

## (9) 農業経営発展支援事業補助金 9,701,000円

| 区 分   | 平成29年度 | 平成30年度                              |
|-------|--------|-------------------------------------|
| 内 容   | —      | 認定農業者の後継者が就農する際又は法人化する際の設備投資等に対する助成 |
| 補 助 金 | —      | 9,701,000円                          |

## [指 標]



## 2 農業生産流通事業費 20,546,459円（農業支援課）

## [総 括]

有害鳥獣による農産物被害の拡大を防ぐため、地域住民が主体となった駆除団体の組織化を進め、適切で安全な駆除活動が実施できるよう支援を行った。また、農家の経営安定を図るため、各種の助成を行った。今後も、農家の健全な経営に資するよう支援に努めていく。

## [実績及び成果]

## (1) 水田農業経営所得安定対策推進費補助金 3,824,000円

| 区 分   | 平成29年度                             | 平成30年度                             |
|-------|------------------------------------|------------------------------------|
| 内 容   | 豊橋市地域農業再生協議会が行う経営所得安定対策の推進事務に対する助成 | 豊橋市地域農業再生協議会が行う経営所得安定対策の推進事務に対する助成 |
| 補 助 金 | 3,457,560円                         | 3,824,000円                         |

(2) 農作物鳥獣被害防止事業費 9,145,987 円

| 区 分      | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 |
|----------|-----------|-----------|
| 地域駆除団体数  | 8団体       | 8団体       |
| 安全講習会の開催 | 4回        | 1回        |

(3) 野菜生産出荷安定事業補助金 0 円

| 区 分   | 平成 2 9 年度           | 平成 3 0 年度           |
|-------|---------------------|---------------------|
| 内 容   | 生産者が負担する経費の一部に対する助成 | 生産者が負担する経費の一部に対する助成 |
| 補 助 金 | 0円                  | 0円                  |

(4) 畜産共進会費 18,292 円

| 区 分         | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 |
|-------------|-----------|-----------|
| 共 進 会 の 開 催 | 2回        | 2回        |

(5) 鶏卵生産者経営安定対策事業補助金 6,416,208 円

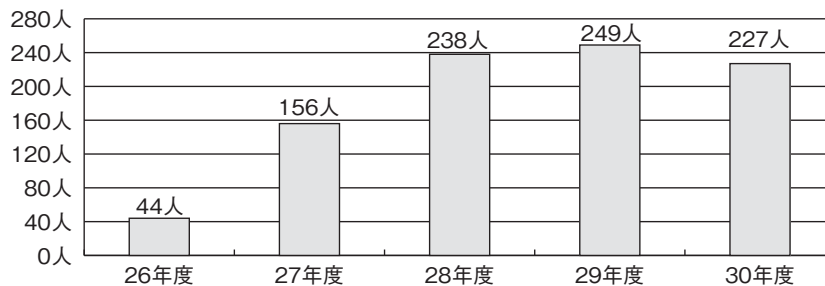
| 区 分   | 平成 2 9 年度           | 平成 3 0 年度           |
|-------|---------------------|---------------------|
| 内 容   | 生産者が負担する経費の一部に対する助成 | 生産者が負担する経費の一部に対する助成 |
| 補 助 金 | 6,279,408円          | 6,416,208円          |

(6) 養豚経営安定対策事業補助金 1,141,972 円

| 区 分   | 平成 2 9 年度           | 平成 3 0 年度           |
|-------|---------------------|---------------------|
| 内 容   | 生産者が負担する経費の一部に対する助成 | 生産者が負担する経費の一部に対する助成 |
| 補 助 金 | 1,461,876円          | 1,141,972円          |

[指 標]

指 標 名：地域駆除団体参加者数  
 指標説明： //





| 科目                                      | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |           |            |
|---|-----------------|-------------|-------|-----------|------------|
|   |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他     | 一 般 財 源    |
| 4目 農漁業発信力強化費<br><とよはし農漁業の発信力強化と海外輸出の促進> | 65,221,911      | 500,000     | 0     | 1,321,380 | 63,400,531 |

1 農産物ブランド化推進事業費 8,168,897円 (農業企画課・農業支援課)

[総括]

豊橋産農産物の需要や消費の拡大を図るため、首都圏においてPRを実施したほか消費宣伝事業等に対する助成を行った。また、前年度に引き続き、道の駅とよはしで「売れる商品」をコンセプトに、農業者と異業種が連携した6次産業化商品の開発を進め、試食会やセミナーなどを実施した。今後も本市農産物の特長をわかりやすく消費者に伝えながら、より効果的なプロモーションを継続して行っていく。

[実績及び成果]

(1) 農産物プロモーション事業費 5,498,510円

| 内 容 | 平成29年度                                      | 平成30年度 |
|-----|---|--------|
|     | 首都圏における駅貼り広告と連動した豊橋フェアの開催、交通会館マルシェの定期的な実施など |        |

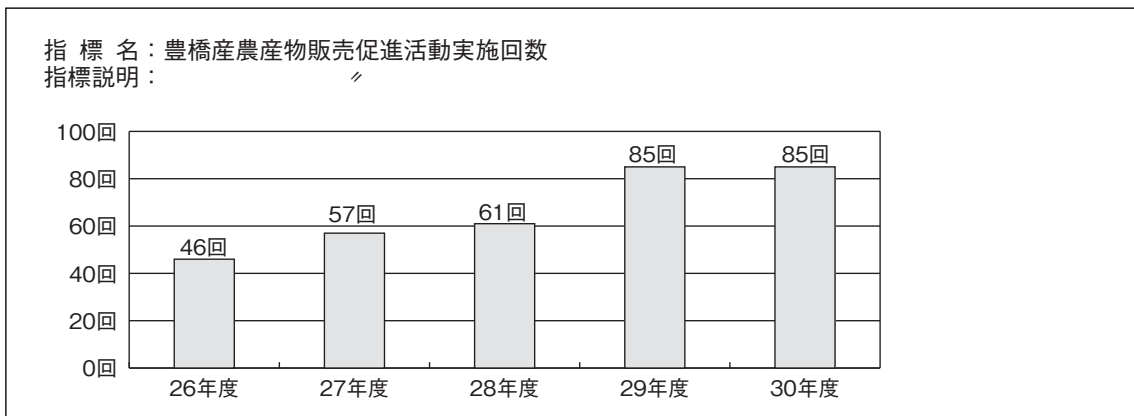
(2) 豊橋産農産物販売促進事業補助金 1,800,000円

| 区 分   | 平成29年度                      | 平成30年度                      |
|-------|-----------------------------|-----------------------------|
| 内 容   | 産地交流事業、販売促進事業、消費宣伝事業、商品開発事業 | 産地交流事業、販売促進事業、消費宣伝事業、商品開発事業 |
| 事 業 費 | 3,734,006円                  | 3,733,328円                  |
| 補 助 金 | 1,800,000                   | 1,800,000                   |

(3) 6次産業化支援事業補助金 870,387円

| 内 容 | 平成29年度   | 平成30年度 |
|-----|--|--------|
|     | 農業者と異業種が連携した6次産業化商品の開発支援、6次産業化専門家によるセミナー及び試食会の実施 |        |

[指 標]



2 豊橋田原広域農業推進事業費

3,817,312 円（農業企画課）

[総括]

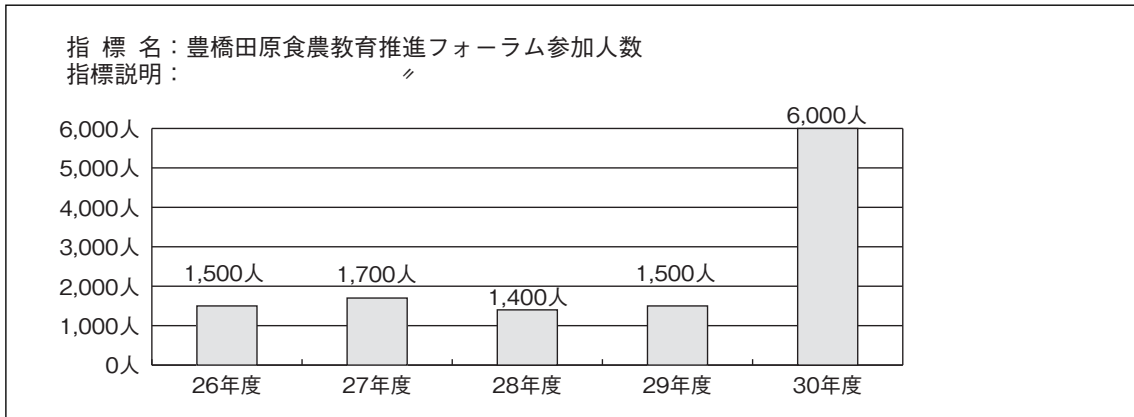
豊橋田原地域における農業の活性化を目的として、農産物輸出と食農教育を推進するとともに、ファーマーズマーケットの活動を推進した。また、次世代農業人材育成事業では愛知大学地域政策学部新しく開設された食農環境コースに対する支援を行った。今後も広域連携に基づく各種事業を継続的に実施することにより地域農業の活性化を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 豊橋田原広域農業推進会議負担金 3,817,312 円

| 区分   | 平成29年度  | 平成30年度  |
|------|---|---|
| 事業主体 | 豊橋田原広域農業推進会議  | 豊橋田原広域農業推進会議  |
| 内容   | 食育体験講座、花育講座の実施、食農教育推進フォーラムの開催、産直・農業体験スタンプラリーの開催、ファーマーズマーケットの活動推進、香港の常設店舗における販売促進活動、輸出のための国内商談及び情報収集、次世代農業人材育成に向けたシンポジウム開催など | 食育体験講座、花育講座の実施、食農教育推進フォーラムの開催、産直・農業体験スタンプラリーの開催、ファーマーズマーケットの活動推進、香港の常設店舗における販売促進活動、輸出のための国内商談及び情報収集、愛知大学地域政策学部食農環境コースに対する支援など |
| 事業費  | 9,567,672円  | 9,511,500円  |
| 負担金  | 4,163,731   | 3,817,312   |

[指標]



※平成26年度から29年度はこども未来館で開催

※平成30年度は豊橋駅南口駅前広場で開催

3 食農産業クラスター推進事業費 6,725,000 円（産業政策課）

[総括]

地元農産物に付加価値を加え消費者のもとに届ける「ローカルバリューチェーン」の考えに基づき、地域の農産物や加工食品の付加価値を高めるための取組みを支援したほか、豊橋産農産物の知名度向上等を図るため、女性農業者を中心に起業した「彩えんずキッチン」の商品開発等に対して助成した。

[実績及び成果]

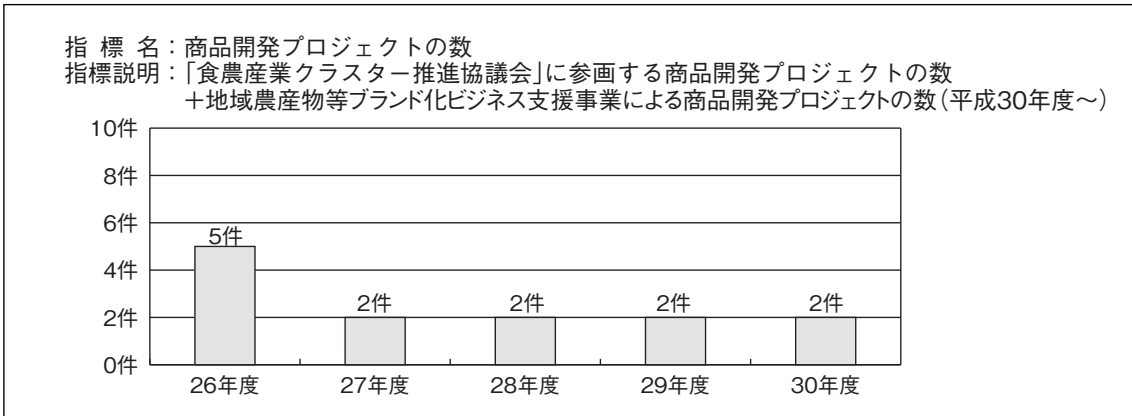
(1) 食品等高付加価値化推進事業補助金 6,240,000 円

| 内 容 | 平成29年度 | 平成30年度                                 |
|-----|--------|--|
|     | —      | 機能性表示や地理的表示等の制度活用及びHACCP等の取得のための取組みを支援 |

(2) 地域農産物等ブランド化ビジネス支援事業補助金 485,000 円

| 内 容 | 平成29年度 | 平成30年度                                 |
|-----|--------|--|
|     | —      | 「彩えんずキッチン」の行う豊橋産農産物の付加価値向上に資する商品開発等を支援 |

[指標]



4 海外販路開拓推進事業費 21,962,654 円（産業政策課、農業企画課）

〔総括〕

加工食品や農産物の海外販路を開拓するため、見本市への出展や常設店舗での販売等を行った。また、前年度に引き続き、田原市、浜松市、飯田市の三遠南信連携によりマレーシアにて販売促進プロモーションを実施したほか、現地バイヤーを招へいし、商談会の開催や農場見学などを通して産地の魅力などのPRを行った。海外販路の開拓には継続的な取り組みが必要となるため、今後も引き続き効果的に事業の推進に努めていく。

〔実績及び成果〕

(1) 加工食品海外販路開拓事業補助金 273,000 円

| 内 容 | 平成29年度                  | 平成30年度                  |
|-----|-------------------------|-------------------------|
|     | 市内事業者グループの海外展示商談会への出展支援 | 市内事業者グループの海外展示商談会への出展支援 |

(2) 海外販路拠点設置可能性調査事業費 6,039,430 円

| 内 容 | 平成29年度                   | 平成30年度                            |
|-----|--------------------------|-----------------------------------|
|     | 日本貿易振興機構クアラルンプール事務所派遣 1名 | 日本貿易振興機構クアラルンプール事務所及び名古屋事務所派遣 各1名 |

(3) 海外販路拠点設置事業費 4,663,447 円

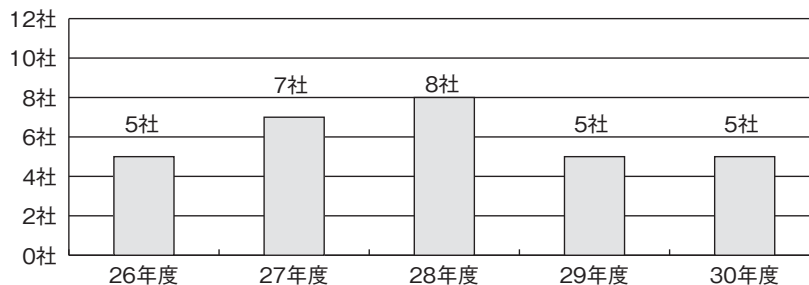
| 内 容 | 平成29年度  | 平成30年度  |
|-----|---|---|
|     | 香港「味の誘惑」及びシンガポール「CHOCO EXPRESS」における常設販売コーナーの設置<br>・販売商品数 129点<br>・販売企業数 19社 | 香港「味の誘惑」及びシンガポール「CHOCO EXPRESS」における常設販売コーナーの設置<br>・販売商品数 101点<br>・販売企業数 15社 |

(4) 豊橋産農産物海外販路開拓事業費 10,986,777 円

| 内 容 | 平成29年度   | 平成30年度   |
|-----|--|--|
|     | マレーシア、タイ、シンガポールの常設店舗における試食販売、マレーシアのバイヤー招へいの実施、香港でのシェフ向けセミナーの実施など | マレーシア、タイ、シンガポールの常設店舗における試食販売、マレーシアのバイヤー招へいの実施、香港でのシェフ向けセミナーの実施など |

〔指標〕

指標名：展示会等参加企業数  
 指標説明：展示会の参加企業数＋物産展の参加企業数



5 株式会社道の駅とよはし(仮称)出資金 19,500,000 円 (農業企画課)

[総括]

地域の振興に寄与する株式会社道の駅とよはしの設立に際し、出資した。

[実績及び成果]

(1) 株式会社道の駅とよはし(仮称)出資金 19,500,000 円

| 出 資 金 | 平成29年度 | 平成30年度      |
|-------|--------|-------------|
|       | —      | 19,500,000円 |

| 科目                        | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円)   |       |       |            |
|---------------------------|-----------------|---------------|-------|-------|------------|
|                           |                 | 国県支出金         | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源    |
| 5目 次世代農業推進費<br>＜次世代農業の推進＞ | 1,220,707,492   | 1,161,653,000 | 0     | 0     | 59,054,492 |

1 農業経営高度化事業費 935,264,400円（農業支援課）

[総括]

栽培技術の高度化と経営規模の拡大を促進することを目的に、次世代施設園芸愛知県拠点のほか、農業者が行う複合型環境制御機能を備えた園芸施設や低コスト耐候性ハウスの整備等に対して支援した。今後も農業経営の近代化を促し、産地競争力の強化を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 次世代施設園芸導入加速化支援事業補助金 16,675,400円

| 区 分   | 平成29年度                  | 平成30年度                  |
|-------|-------------------------|-------------------------|
| 内 容   | 次世代施設園芸愛知県拠点の管理運営に対する助成 | 次世代施設園芸愛知県拠点の管理運営に対する助成 |
| 補 助 金 | 16,675,400円             | 16,675,400円             |

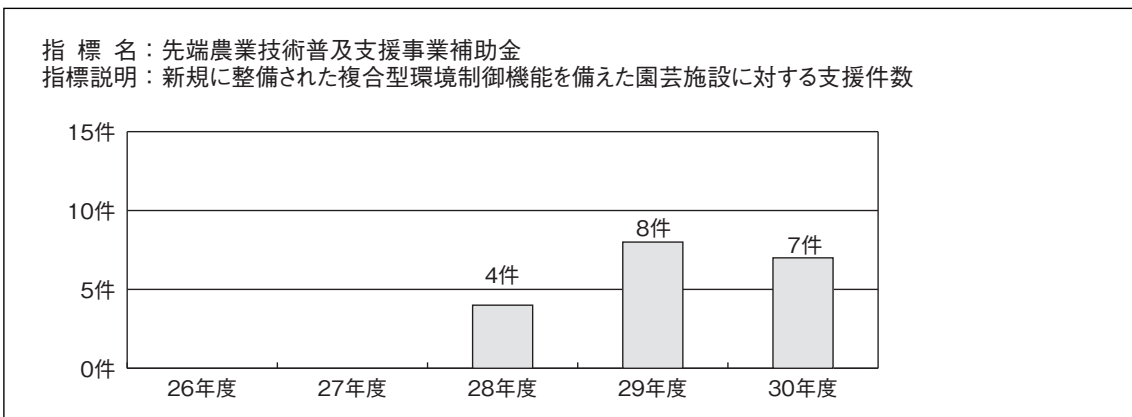
(2) 先端農業技術普及支援事業補助金 29,360,000円

| 区 分   | 平成29年度                     | 平成30年度                     |
|-------|----------------------------|----------------------------|
| 内 容   | 複合型環境制御機能を備えた園芸施設の整備に対する助成 | 複合型環境制御機能を備えた園芸施設の整備に対する助成 |
| 補 助 金 | 28,319,000円                | 29,360,000円                |

(3) 産地パワーアップ事業補助金 889,229,000円

| 区 分   | 平成29年度               | 平成30年度               |
|-------|----------------------|----------------------|
| 内 容   | 低コスト耐候性ハウスの整備等に対する助成 | 低コスト耐候性ハウスの整備等に対する助成 |
| 補 助 金 | 439,058,000円         | 889,229,000円         |

[指 標]



2 次世代農業推進事業費 18,280,000 円（産業政策課）

[総括]

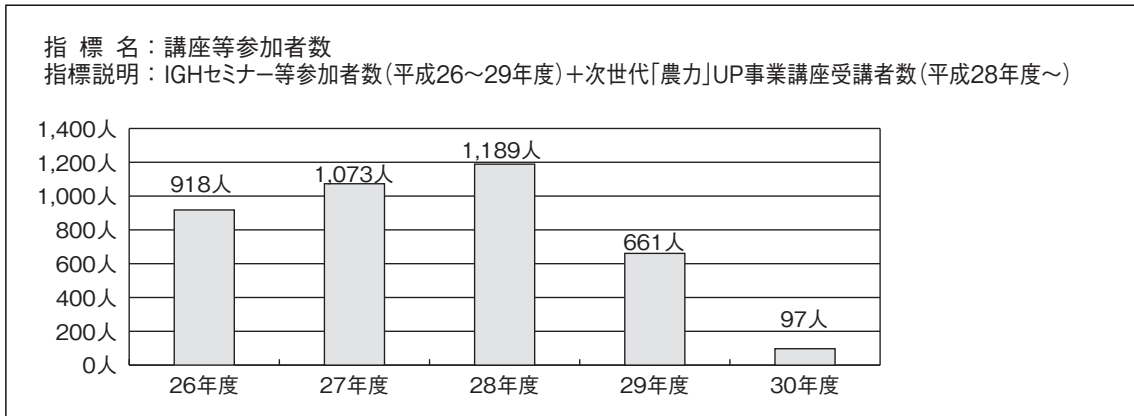
全国でも有数の先端施設園芸が集積する本地域における生産性の向上や農業後継者の育成等の課題に対処するため、地域農業の発展に資する栽培実証実験に着手したほか、植物工場の管理者等先端的な農業を担う次世代人材の育成に対し助成した。今後も、本市農業の持続と更なる発展のため、先端農業技術の普及促進に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 次世代「農力」UPアカデミー事業補助金 16,280,000 円

| 区 分   | 平成29年度  | 平成30年度  |
|-------|---|---|
| 内 容   | 全国でも最先端の技術を有する本市農業を担う人材の育成・確保に取り組むため、地域における植物工場等先端農業技術者の育成及び大学生等のインターンシップ受入れを実施 | 全国でも最先端の技術を有する本市農業を担う人材の育成・確保に取り組むため、地域における植物工場等先端農業技術者の育成及び大学生等のインターンシップ受入れを実施 |
| 補 助 金 | 15,757,000円   | 16,280,000円   |

[指標]



3 畜産クラスター推進事業費 267,163,092 円（農業支援課）

[総括]

畜産クラスター計画に位置付ける養豚及び養鶏（採卵）の収益力強化に向けた取組みを推進するため、国の畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業を活用し、中心的な経営体が行う施設整備に対し助成を行った。また、豊橋産畜産物を活用した商品開発に対し助成を行った。今後も地域における畜産の生産基盤強化のため施設整備、販売促進等の支援を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 畜産クラスター協議会活動費補助金 339,092 円

| 区 分   | 平成29年度                  | 平成30年度                  |
|-------|-------------------------|-------------------------|
| 内 容   | 豊橋地域畜産クラスター協議会の取組に対する助成 | 豊橋地域畜産クラスター協議会の取組に対する助成 |
| 補 助 金 | 322,694円                | 339,092円                |

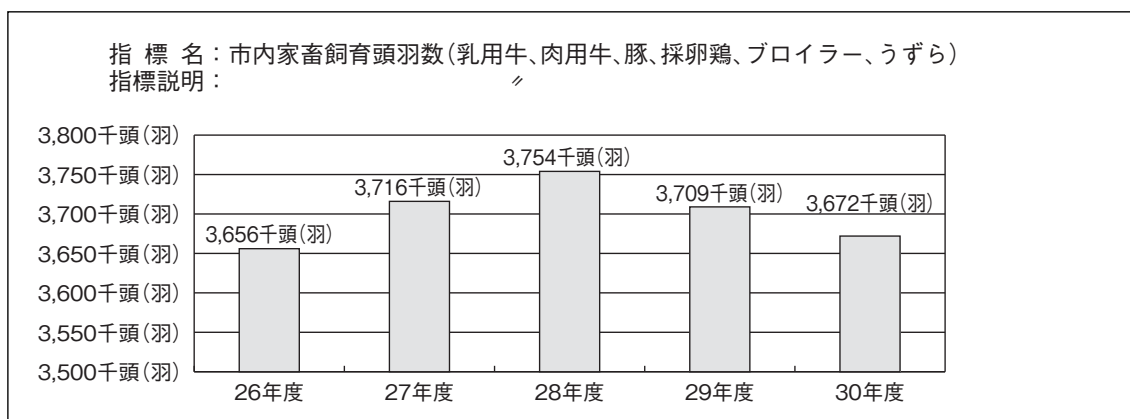
(2) 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金 265,824,000円

| 区 分   | 平成29年度                                 | 平成30年度                                 |
|-------|--|--|
| 内 容   | 畜産クラスター計画に位置付けられたの収益力強化に向けた施設整備等に対する助成 | 畜産クラスター計画に位置付けられたの収益力強化に向けた施設整備等に対する助成 |
| 補 助 金 | 171,836,000円                           | 265,824,000円                           |

(3) 豊橋産畜産物販売力強化事業補助金 1,000,000円

| 区 分   | 平成29年度                            | 平成30年度                            |
|-------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 内 容   | 豊橋産畜産物を活用した商品開発及び販売促進の新たな取組に対する助成 | 豊橋産畜産物を活用した商品開発及び販売促進の新たな取組に対する助成 |
| 補 助 金 | 250,000円                          | 1,000,000円                        |

[指 標]





| 科目                      | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |           |           |
|-------------------------|-----------------|-------------|-------|-----------|-----------|
|                         |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他     | 一 般 財 源   |
| 6目 地産地消推進費<br><地産地消の促進> | 9,137,403       | 0           | 0     | 2,142,000 | 6,995,403 |

1 都市農村交流促進事業費 7,201,718円 (農業支援課)

[総括]

市民が土に親しみ生産の喜びを体験することで農業への知識や理解を深める機会を提供するため、市民ふれあい農園の管理運営を行った。また、地域農産物を広くPRするため、農産物博覧会の開催に対して助成した。今後も市民の農業への理解及び関心を高めるための事業や農産物の消費拡大を図るための事業を行っていく。

[実績及び成果]

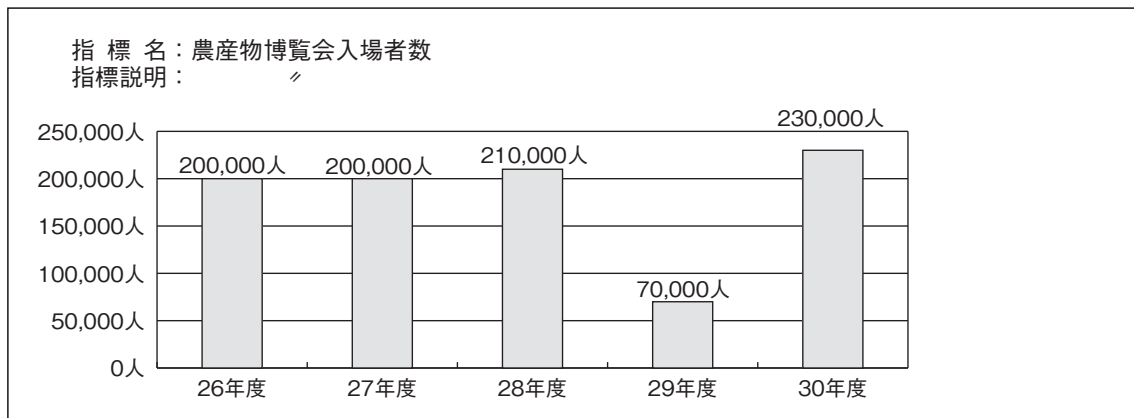
(1) 市民ふれあい農園事業費 4,201,718円

| 区 分      | 平成29年度 | 平成30年度 |
|----------|--------|--------|
| 農園利用者数   | 236人   | 236人   |
| 栽培講習会の開催 | 4回     | 4回     |

(2) 農産物博覧会振興補助金 3,000,000円

| 区 分  | 平成29年度     | 平成30年度      |
|------|------------|-------------|
| 開催期間 | 29.10.21   | 30.10.20~21 |
| 開催場所 | 豊橋公園       | 豊橋公園        |
| 事業費  | 3,280,000円 | 3,280,000円  |
| 補助金  | 3,000,000  | 3,000,000   |

[指標]



※平成29年度は、台風接近により、開催日数を縮減

| 科目                            | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |         |
|-------------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|---------|
|                               |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源 |
| 7目 自然ふれあい費<br><自然とのふれあいの場の確保> | 735,364         | 0           | 0     | 0     | 735,364 |

1 市民ふれあいの森管理事業費 735,364 円 (農業支援課)

[総括]

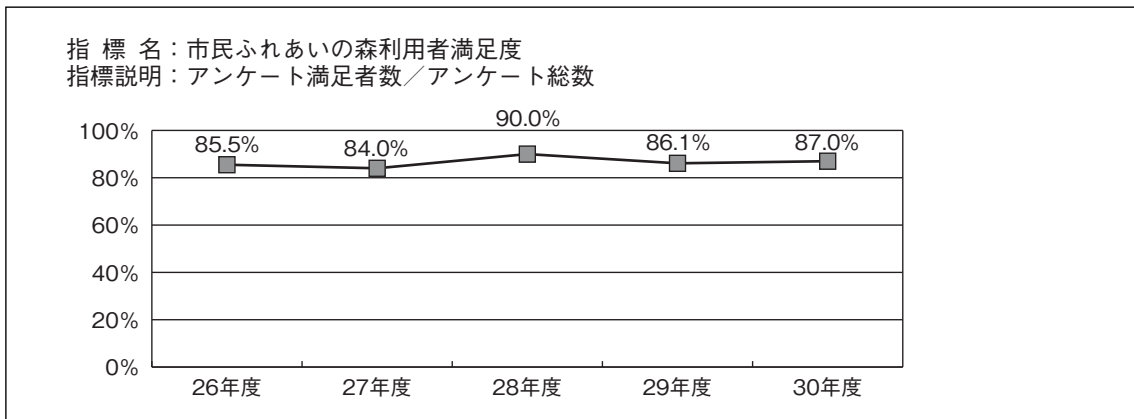
吉祥山を市民が森林とふれあう場所として提供し、登山や林業体験などの活動や森林浴など市民の憩いの場として利用できるよう施設の維持管理や登山道の整備を行った。今後とも、健康登山や植物観察など利用目的の多様化に応じた施設維持を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 市民ふれあいの森管理事業費 735,364 円

| 内 容 | 平成29年度 | 平成30年度     |
|-----|--------|------------|
|     |        | 草刈、浄化槽保守管理 |

[指標]



| 科目                     | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |       |       |           |
|------------------------|-----------------|-------------|-------|-------|-----------|
|                        |                 | 国県支出金       | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源   |
| 9目 森林保全費<br><森林の保全と育成> | 2,260,869       | 340,200     | 0     | 0     | 1,920,669 |

1 森林保育除間伐推進事業補助金 30,000円 (農業支援課)

[総括]

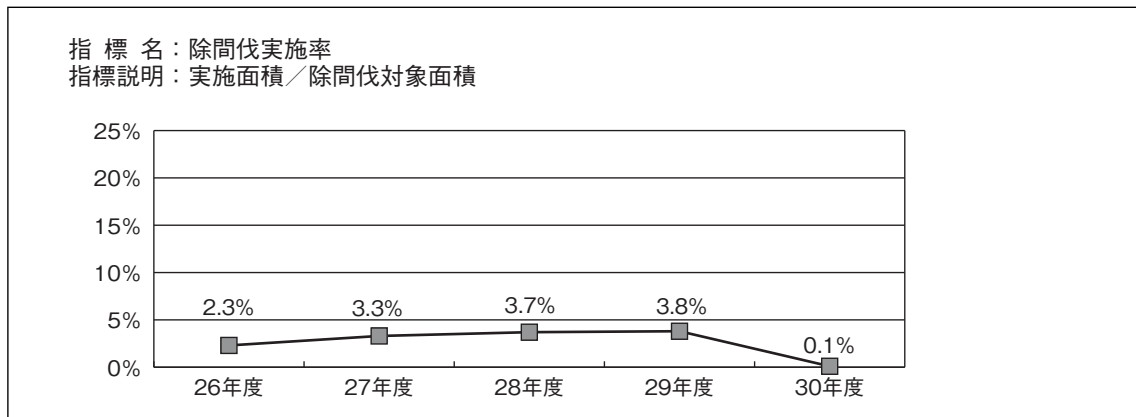
水源涵養など森林の公益的機能を保全し、良質な木材資源を確保するため、市内にある除間伐適期 457ha の森林のうち、平成 30 年度は森林所有者 1 戸の除間伐 0.3ha に対する助成を行った。今後も、山林所有者の高齢化や相続による不在地主の増加に対応した事業を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 森林保育除間伐推進事業補助金 30,000円

| 区 分       | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 |
|-----------|-----------|-----------|
| 除 間 伐 面 積 | 0.5ha     | 0.3ha     |
| 補 助 金     | 45,050円   | 30,000円   |

[指 標]



※平成 30 年度より、新たな事業計画に更新

| 科目                              | 決算額等<br>決算額 (円) | 財 源 内 訳 (円) |             |           |             |
|---------------------------------|-----------------|-------------|-------------|-----------|-------------|
|                                 |                 | 国県支出金       | 地 方 債       | そ の 他     | 一 般 財 源     |
| 2項 農地整備費                        | 1,101,426,957   | 160,670,900 | 139,400,000 | 3,243,971 | 798,112,086 |
| 2目 農業生産基盤整備費<br><農業生産を支える基盤の充実> | 957,090,849     | 160,670,900 | 139,400,000 | 3,150,000 | 653,869,949 |

1 かんがい排水整備事業費 182,996,965円 (農地整備課)

[総括]

農業用排水施設の機能を強化することにより、水資源の有効利用と農業経営の安定化を図った。今後も県及び各関係機関との調整を密に行い、事業進捗を図っていく。

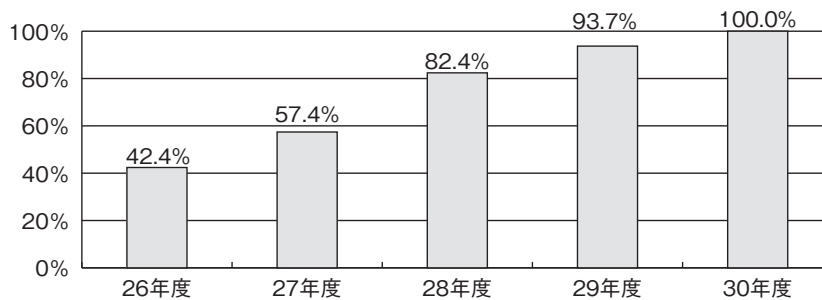
[実績及び成果]

(1) 二回地区緊急農地防災事業費 25,477,720円

| 内 容 | 平成29年度       | 平成30年度 |
|-----|--------------|--------|
|     | 排水路工 延長 180m |        |

[指標]

指標名：二回地区緊急農地防災事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成20年度～30年度)



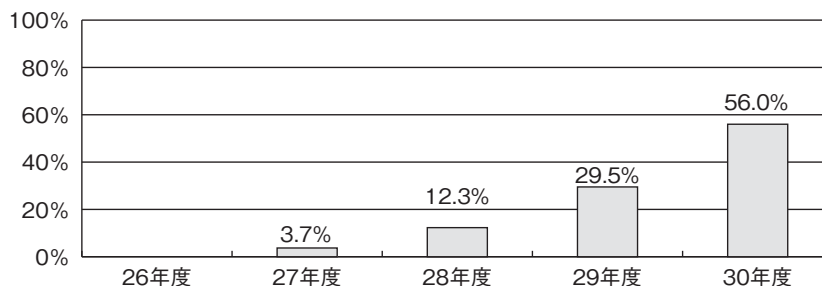
※事業完了に伴う全体直接事業費見直しのため、26～29年度指標を再計算

(2) 県営かんがい排水事業補助金 111,446,113円

| 区 分<br>地区名 | 平成29年度       |             | 平成30年度       |             |
|------------|--------------|-------------|--------------|-------------|
|            | 事業費          | 補助金         | 事業費          | 補助金         |
| 二回地区       | 402,407,374円 | 43,322,798円 | 279,999,978円 | 31,507,131円 |
| 神野新田地区     | 299,998,862  | 29,967,817  | 799,999,803  | 79,938,982  |

[指標]

指標名：県営かんがい排水事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成27年度～令和3年度)



(3) 単県土地改良事業補助金 38,342,932 円

| 内 容       | 平成 2 9 年度    |             | 平成 3 0 年度    |             |
|-----------|--------------|-------------|--------------|-------------|
|           | 事 業 費        | 補 助 金       | 事 業 費        | 補 助 金       |
| 土地改良区への補助 | 245,059,560円 | 37,200,134円 | 226,497,600円 | 38,342,932円 |

(4) 土地改良施設維持管理事業補助金 7,730,200 円

| 内 容                | 平成 2 9 年度   |            | 平成 3 0 年度   |            |
|--------------------|-------------|------------|-------------|------------|
|                    | 事 業 費       | 補 助 金      | 事 業 費       | 補 助 金      |
| 用水機維持管理事業補助金       | 71,351,000円 | 7,135,100円 | 74,302,000円 | 7,430,200円 |
| 土地改良施設維持管理適正化事業補助金 | 3,000,000   | 300,000    | 3,000,000   | 300,000    |

2 ため池等整備事業費 81,488,541 円（農地整備課）

[総括]

ため池の適切な状態を維持し安全対策と機能保持を図った。今後もため池施設の適正な維持管理を行っていく。

[実績及び成果]

(1) ため池等維持管理適正化事業費 7,043,580 円

| 内 容   | 平成 2 9 年度  | 平成 3 0 年度  |
|-------|------------|------------|
| 工 事 費 | 4,026,240円 | 3,511,080円 |
| 負 担 金 | 2,640,000  | 3,532,500  |

(2) ため池維持補修事業費 73,417,341 円

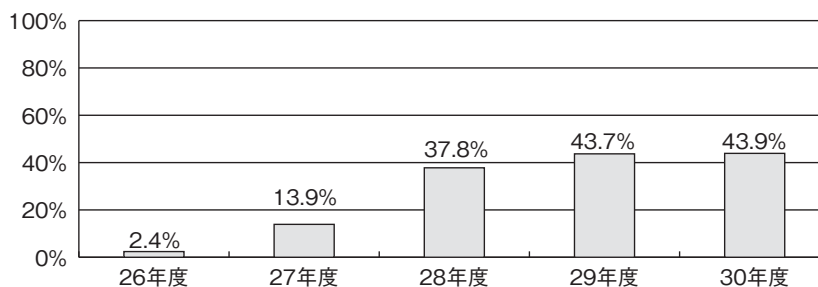
| 内 容     | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 |
|---------|-----------|-----------|
| 除 草 委 託 | 244,210㎡  | 237,620㎡  |

(3) 県営防災ダム事業負担金 1,027,620 円

| 区 分<br>地 区 名 | 平成 2 9 年度   |            | 平成 3 0 年度  |            |
|--------------|-------------|------------|------------|------------|
|              | 事 業 費       | 市 負 担 金    | 事 業 費      | 市 負 担 金    |
| 昭 和 池 地 区    | 22,186,440円 | 2,440,508円 | —          | —          |
| 嵩 山 池 地 区    | —           | —          | 9,342,000円 | 1,027,620円 |

[指 標]

指 標 名：県営防災ダム事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成26年度～令和3年度)



※嵩山池地区追加に伴う全体直接事業費見直しのため、26～29年度指標を再計算

3 ほ場整備事業費

61,042,603 円（農地整備課）

[総括]

ほ場整備により農地の集団化と利用集積を行い、農業生産性を高め農業経営の安定化を図った。今後もほ場整備事業推進のため、地元や関係機関とより連携して事業を進めていく。

[実績及び成果]

(1) 県営ほ場整備事業補助金 25,591,706 円

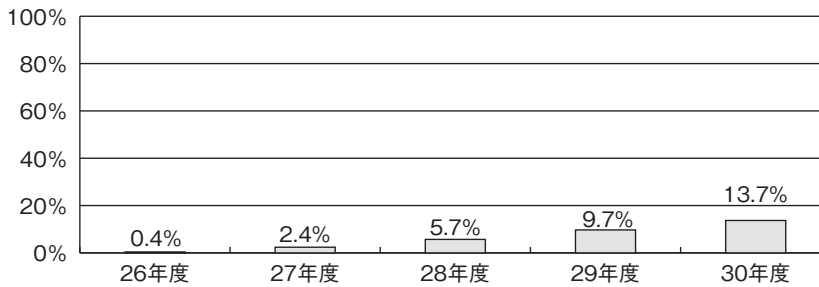
| 区分<br>地区名 | 平成29年度       |             | 平成30年度       |             |
|-----------|--------------|-------------|--------------|-------------|
|           | 事業費          | 補助金         | 事業費          | 補助金         |
| 五号地区      | 287,452,976円 | 41,597,365円 | 160,909,789円 | 25,591,706円 |

(2) 県営ほ場整備事業負担金 30,374,897 円

| 区分<br>地区名 | 平成29年度      |            | 平成30年度       |             |
|-----------|-------------|------------|--------------|-------------|
|           | 事業費         | 市負担金       | 事業費          | 市負担金        |
| 三郷地区      | 99,999,560円 | 9,999,956円 | 119,999,320円 | 11,999,932円 |
| 東細谷地区     | —           | —          | 104,999,800  | 18,374,965  |

[指標]

指標名：県営ほ場整備事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成26年度～令和9年度）



※東細谷地区追加に伴う全体直接事業費見直しのため、26～29年度指標を再計算

(3) ほ場整備事業計画調査事業補助金 5,076,000 円

| 区分<br>地区名 | 平成29年度     |            | 平成30年度      |            |
|-----------|------------|------------|-------------|------------|
|           | 事業費        | 補助金        | 事業費         | 補助金        |
| 東細谷地区     | 4,752,000円 | 4,752,000円 | —           | —          |
| 小沢地区      | —          | —          | 10,152,000円 | 5,076,000円 |

4 農道整備事業費 27,201,837 円（農地整備課）

[総括]

農道等の舗装整備にかかる県営事業の負担金を支出し、農作物運搬の効率向上、農業経営の安定及び農村生活環境の向上を図った。今後も県及び各関係機関との調整を密に行い、事業進捗を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 農道維持補修事業費 4,917,965 円

| 内 容 | 平成29年度    |  | 平成30年度 |  |
|-----|-----------|--|--------|--|
|     | 消耗品費・原材料費 |  | 舗装工等一式 |  |
|     |           |  |        |  |

(2) 単県農道整備事業補助金 16,761,560 円

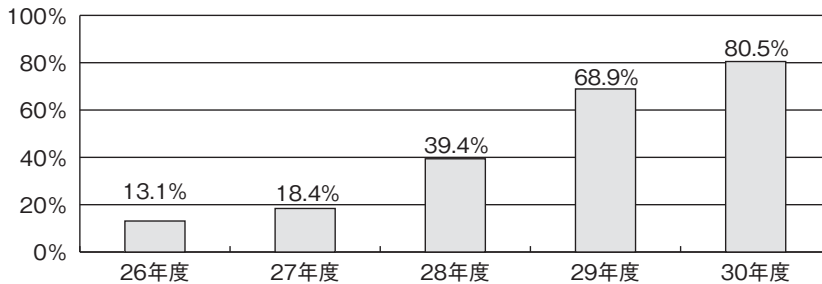
| 内 容       | 平成29年度     |            | 平成30年度      |             |
|-----------|------------|------------|-------------|-------------|
|           | 事業費        | 補助金        | 事業費         | 補助金         |
| 土地改良区への補助 | 5,999,400円 | 3,213,400円 | 35,380,800円 | 16,761,560円 |

(3) 県営農道整備事業負担金 5,522,312 円

| 区 分<br>地区名 | 平成29年度      |             | 平成30年度      |            |
|------------|-------------|-------------|-------------|------------|
|            | 事業費         | 市負担金        | 事業費         | 市負担金       |
| 野 依 地 区    | 43,597,440円 | 10,899,360円 | —           | —          |
| 五 号 地 区    | 12,545,280  | 3,136,320   | 22,089,250円 | 5,522,312円 |

[指 標]

指 標 名：県営農道整備事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成24年度～令和元年度)



※五号地区事業費変更及び、豊橋第2地区を事業費から除いたことに伴う全体直接事業費見直しのため、26～29年度指標を再計算

5 農村保全活動推進事業費 177,051,200 円（農地整備課）

[総括]

地域資源（農用地・水路・農道等）の保管理などの地域の共同活動に対し支援を行い、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図った。今後も、活動に関する指導、助言を行い、自然環境の保全、良好な景観の形成等の多面的機能の適切かつ十分な発揮につなげていく。

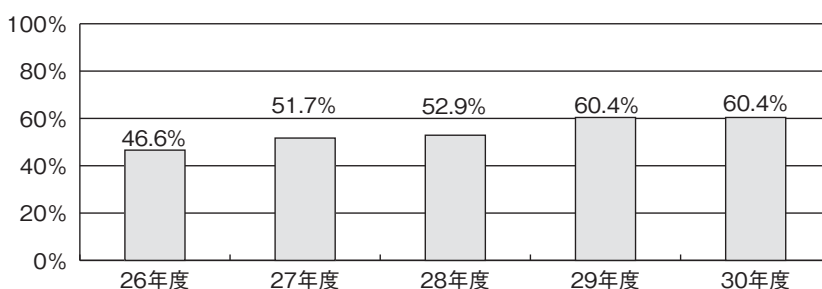
[実績及び成果]

(1) 農村保全活動推進事業費 177,051,200 円

| 内 容       | 平成29年度       | 平成30年度       |
|-----------|--------------|--------------|
| 活 動 組 織 数 | 28組織         | 29組織         |
| 事 業 費     | 164,893,600円 | 177,051,200円 |

[指標]

指標名：対象農用地面積に対する活動面積の比率(カバー率)  
 指標説明：活動面積／対象農用地面積(市内農振農用地区域内の農用地面積)



6 農業用排水機場整備事業費 168,880,680 円 (河川課)

[総括]

施設の老朽化に伴い能力が低下した排水機場、排水路等を更新することにより、農地のたん水被害を未然に防止し、農業生産の維持及び農業経営の安定化を図った。今後も県の採択枠が限られているなか、計画的な事業進捗に努めていく。

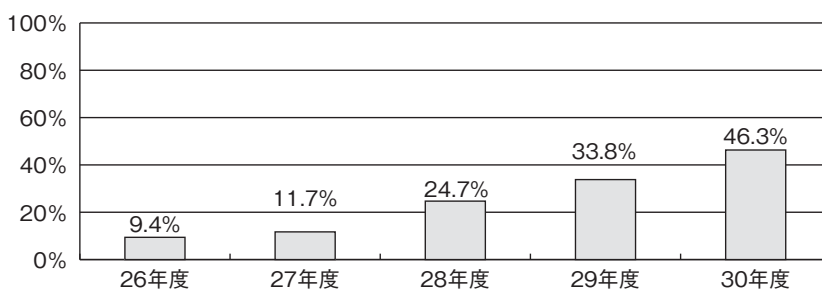
[実績及び成果]

(1) 県営たん水防除事業負担金 118,198,964 円

| 区分<br>地区名  | 平成29年度      |             | 平成30年度       |             |
|------------|-------------|-------------|--------------|-------------|
|            | 事業費         | 市負担金        | 事業費          | 市負担金        |
| 植田地区       | 89,999,635円 | 13,499,945円 | 262,953,995円 | 39,443,099円 |
| 新老津地区      | 146,250,122 | 21,937,518  | 77,999,523   | 11,699,928  |
| 新清須地区      | 242,393,040 | 36,358,956  | 239,513,820  | 35,927,073  |
| 新清須地区(排水路) | 42,606,000  | 7,669,080   | —            | —           |
| 新高師地区      | 13,748,287  | 2,062,243   | 148,998,960  | 22,349,844  |
| 野依地区       | 44,999,280  | 5,849,906   | 29,045,130   | 3,775,866   |
| 新梅藪地区      | —           | —           | 38,485,800   | 5,003,154   |

[指標]

指標名：県営たん水防除事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成22年度～令和9年度)



※各地区の事業費変更に伴う全体直接事業費の見直しのため、26～29年度指標を再計算



(2) 県営緊急農地防災事業負担金 47,916,916 円

| 地区名   | 平成29年度       |             | 平成30年度       |             |
|-------|--------------|-------------|--------------|-------------|
|       | 事業費          | 市負担金        | 事業費          | 市負担金        |
| 五間川地区 | 137,891,402円 | 24,820,452円 | 209,330,493円 | 37,679,488円 |
| 大村東地区 | 10,503,000   | 1,575,450   | 4,752,000    | 712,800     |
| 大村西地区 | 23,640,366   | 3,546,054   | 64,549,022   | 9,524,628   |

[指標]

指標名：県営緊急農地防災事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成27年度～令和3年度)

